

宇治市
これからの高齢者の暮らしに関する
アンケート調査結果報告書（案）

令和8年7月
宇 治 市

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の設計	1
3. 回収結果	2
4. 報告書の見方	3
第2章 調査結果	4
1. 回答者自身のことや回答者の世帯のことについて	4
2. 心身の状況について	16
3. 日常生活の状況について	45
4. 社会参加について	91
5. 健康について	116
6. 認知症について	145
7. 介護保険や今後の暮らし方について	153
8. その他の事柄について	183

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、宇治市の40歳以上の市民を対象に、日常の生活状況や保健・福祉サービス、介護（予防）サービスに対する利用状況や利用意向などを把握し、今後の本市の高齢者保健福祉施策や介護保険制度の運営に資する基礎資料を得るために実施したものです。

2. 調査の設計

(1) 調査対象

図表 1-2-1 調査対象

調査種別	調査対象者
第1号被保険者	令和7(2025)年10月末時点で要介護・要支援認定を受けている人及び介護予防・生活支援サービス事業対象者を除いた65歳以上の人から4,400人を無作為抽出
要支援認定者もしくは介護予防・生活支援サービス事業対象者	令和7(2025)年10月末時点で要支援認定を受けている人及び介護予防・生活支援サービス事業対象者から3,646人を抽出
要介護認定者	令和7(2025)年10月末時点で要介護認定を受けている人から700人を無作為抽出
第2号被保険者	令和7(2025)年10月末時点で要介護・要支援認定を受けていない40歳以上64歳以下の人から1000人を無作為抽出

※ 「第1号被保険者」及び「要支援認定者もしくは介護予防・生活支援サービス事業対象者」の対象者については、日常生活圏域ごとに抽出しています。

(2) 調査期間

令和7(2025)年12月10日(水)から令和8(2026)年1月9日(金)まで

(3) 調査方法

郵送による配布・回収

(4) 調査項目

- | | |
|--------------------------|--------------|
| ① 回答者自身のことや回答者の世帯のことについて | ② 心身の状況について |
| ③ 日常生活の状況について | ④ 社会参加について |
| ⑤ 健康について | ⑥ 認知症について |
| ⑦ 介護保険や今後の暮らし方について | ⑧ その他の事柄について |

3. 回収結果

図表 1-3-1 回収状況

調査種別		配布数	回収数	調査 不能数※	有効 回答数	有効 回答率
第 1 号被保険者	東宇治北圏域	550 件	425 件	3 件	422 件	76.7%
	東宇治南圏域	550 件	434 件	2 件	432 件	78.5%
	南部・三室戸 圏域	550 件	432 件	2 件	430 件	78.2%
	中宇治圏域	550 件	432 件	3 件	429 件	78.0%
	槇島圏域	550 件	409 件	1 件	408 件	74.2%
	北宇治圏域	550 件	435 件	3 件	432 件	78.5%
	西宇治圏域	550 件	417 件	3 件	414 件	75.3%
	南宇治圏域	550 件	417 件	3 件	414 件	75.3%
	不明		1 件	0 件	1 件	
	合計	4,400 件	3,402 件	20 件	3,382 件	76.9%
要支援認定者 もしくは 介護予防・ 生活支援サービ ス事業対象者	東宇治北圏域	496 件	411 件	5 件	406 件	81.9%
	東宇治南圏域	490 件	392 件	4 件	388 件	79.2%
	南部・三室戸 圏域	338 件	262 件	2 件	260 件	76.9%
	中宇治圏域	563 件	433 件	5 件	428 件	76.0%
	槇島圏域	232 件	174 件	4 件	170 件	73.3%
	北宇治圏域	478 件	385 件	3 件	382 件	79.9%
	西宇治圏域	573 件	441 件	5 件	436 件	76.1%
	南宇治圏域	476 件	365 件	9 件	356 件	74.8%
	合計	3,646 件	2,863 件	37 件	2,826 件	77.5%
要介護認定者		700 件	433 件	62 件	371 件	53.0%
第 2 号被保険者		1,000 件	451 件	4 件	447 件	44.7%

※ 第 1 号被保険者…「入院中」11 件、「転居」2 件、「死亡」0 件、「その他」3 件、白票 4 件
 要支援認定者もしくは介護予防・生活支援サービス事業対象者…「入院中」26 件、「転居」1 件、「死亡」2 件、「その他」6 件、白票 2 件
 要介護認定者…「入院中」30 件、「転居」2 件、「死亡」0 件、「その他」29 件、白票 1 件
 第 2 号被保険者…「入院中」0 件、「転居」1 件、「死亡」1 件、「その他」2 件、白票 0 件

4. 報告書の見方

- 回答は各設問の回答者数（n）を基数とした百分率（％）で示しています。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が総数と一致しない場合があります。
- 複数回答形式（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問については、その設問の回答者数を基数として比率を算出しています。したがって、すべての回答比率の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 本報告書の対象者の略称表記については、下表のとおりです。

図表 1-4-1 対象者の表記

調査種別	表記
第1号被保険者	第1号
要支援認定者もしくは介護予防・生活支援サービス事業対象者	要支援
要介護認定者	要介護
第2号被保険者	第2号

- 令和4（2022）年度に実施した前回調査では、「無回答」を除いた集計を行っており、今回の調査において前回調査との時系列での比較を行うために、前回調査同様に「無回答」を除いた集計を行っている場合があります。

第2章 調査結果

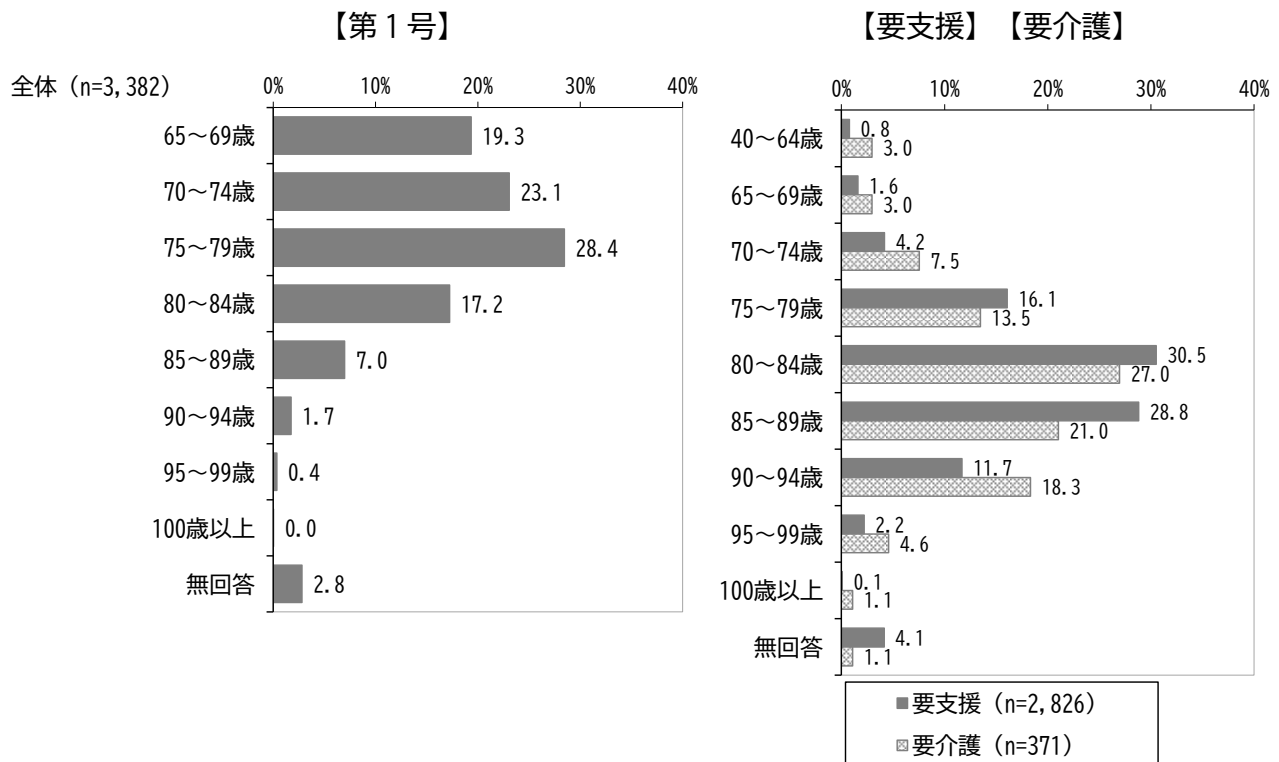
1. 回答者自身のことや回答者の世帯のことについて

(1) 年齢

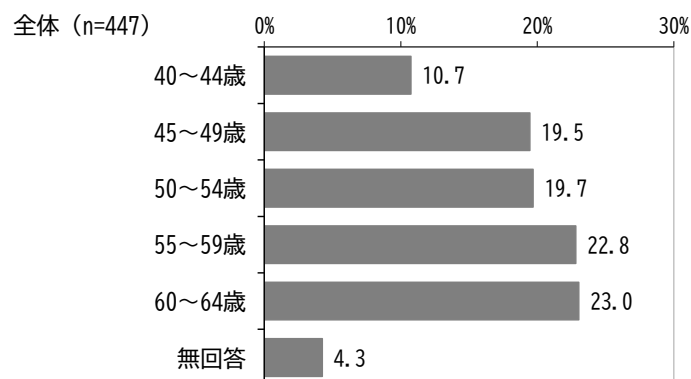
問 あなたの年齢（令和7年10月末時点）を教えてください。（○は1つ）

【第1号 問1】 【要支援 問1】 【要介護 問1】 【第2号 問1】

図表 2-1-1 年齢



【第2号】



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「75～79歳」（29.3%）が、令和4（2022）年度調査（23.8%）より5.5ポイント増加しています。

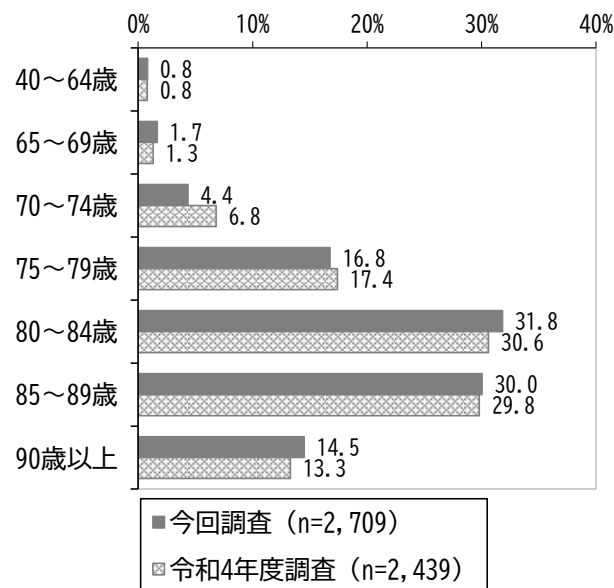
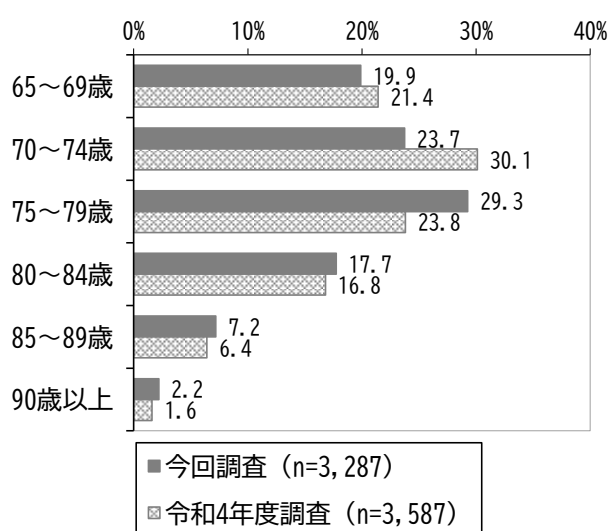
要介護では、「80～84歳」（27.2%）が、令和4（2022）年度調査（19.4%）より7.8ポイント増加しています。

要支援、第2号では、大きな差はみられません。

図表 2-1-2 年齢 前回調査比較（無回答を除いた集計）

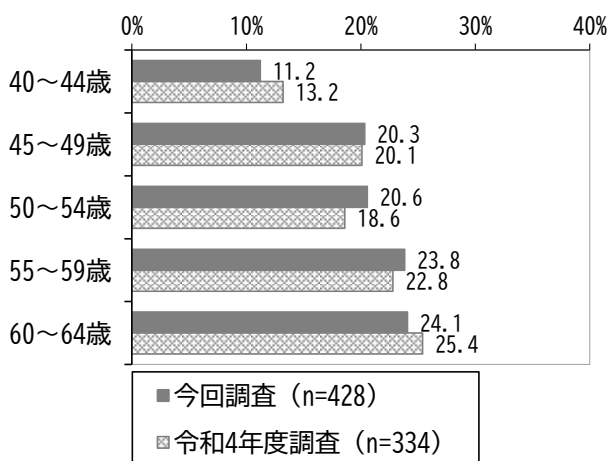
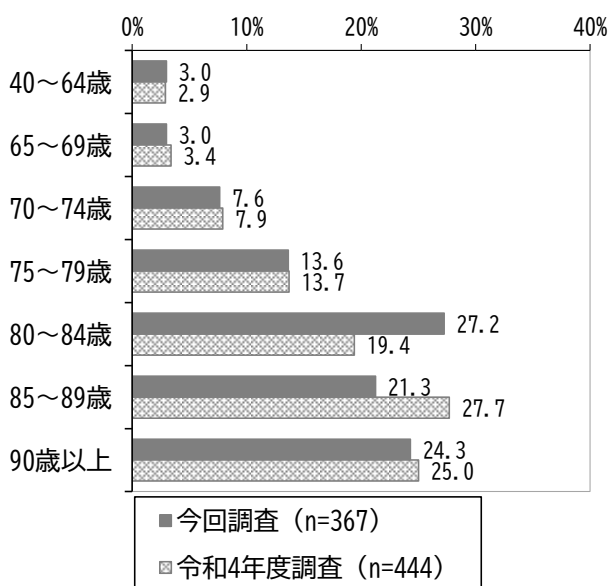
【第1号】

【要支援】



【要介護】

【第2号】

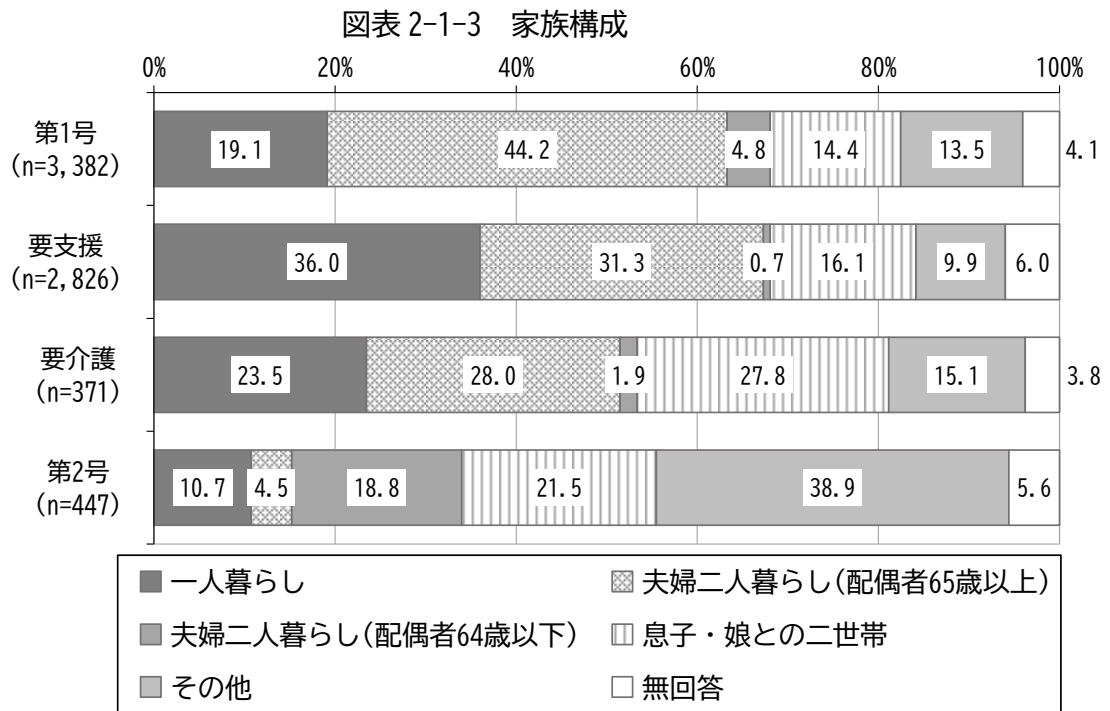


(2) 家族構成

問 家族構成を教えてください。(○は1つ)

【第1号 問2】 【要支援 問2】 【要介護 問2】 【第2号 問2】

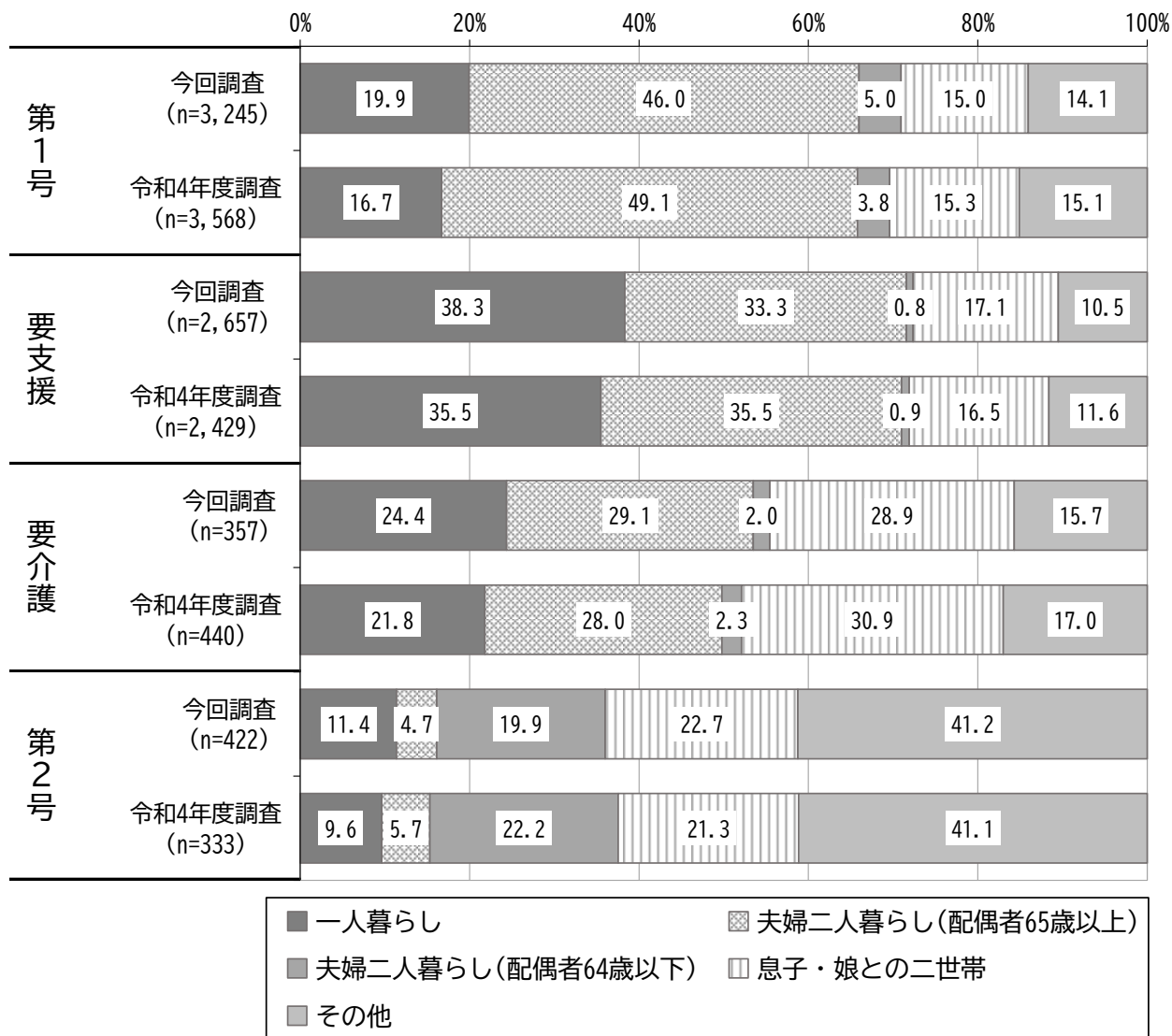
家族構成について、「一人暮らし」では、要支援が36.0%で最も高く、「夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)」では、第1号が44.2%で最も高くなっています。



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「一人暮らし」（19.9%）が、令和4（2022）年度調査（16.7%）より3.2ポイント増加しています。

要支援、要介護、第2号では、大きな差はみられません。

図表 2-1-4 家族構成 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(3) 認定状況

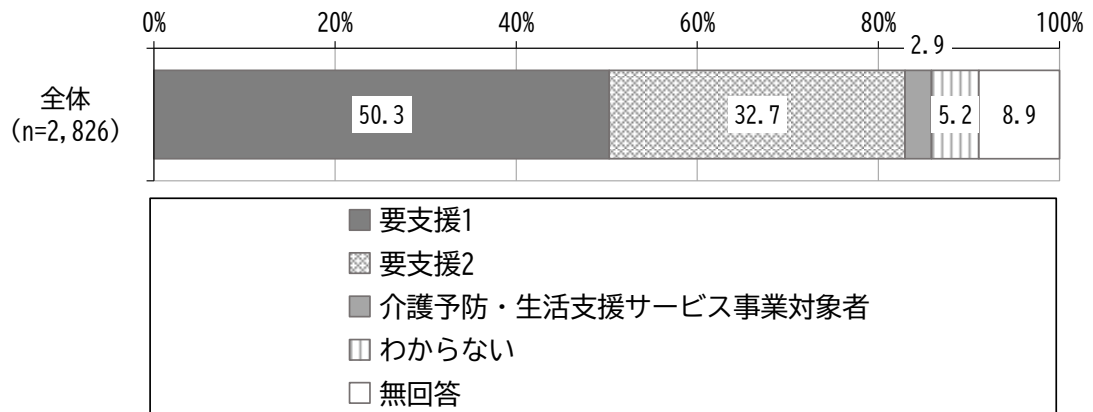
問 あなたの要支援認定等（要介護認定）（令和7年10月末時点）を教えてください。

（○は1つ）

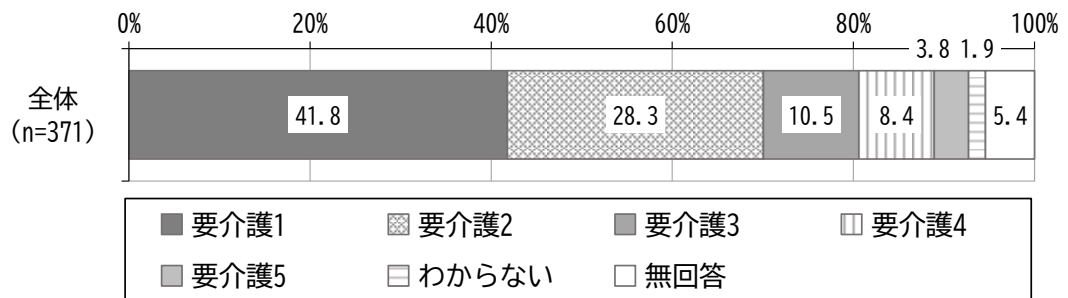
【要支援 問3】 【要介護 問3】

図表 2-1-5 認定状況

【要支援】



【要介護】



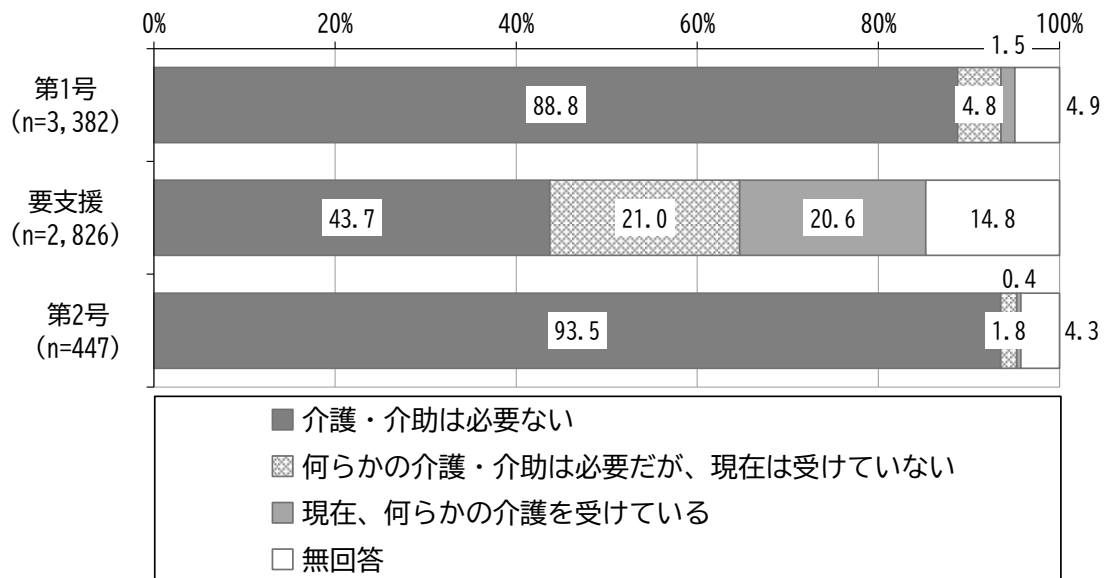
(4) 普段の生活で介護・介助が必要か

問 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（○は1つ）

【第1号 問3】 【要支援 問4】 【第2号 問3】

普段の生活で介護・介助が必要かについて、第1号では「何らかの介護・介助が必要だが、現在は受けていない」が4.8%、要支援では「介護・介助は必要ない」が43.7%、第2号では「何らかの介護・介助が必要だが、現在は受けていない」が1.8%となっています。

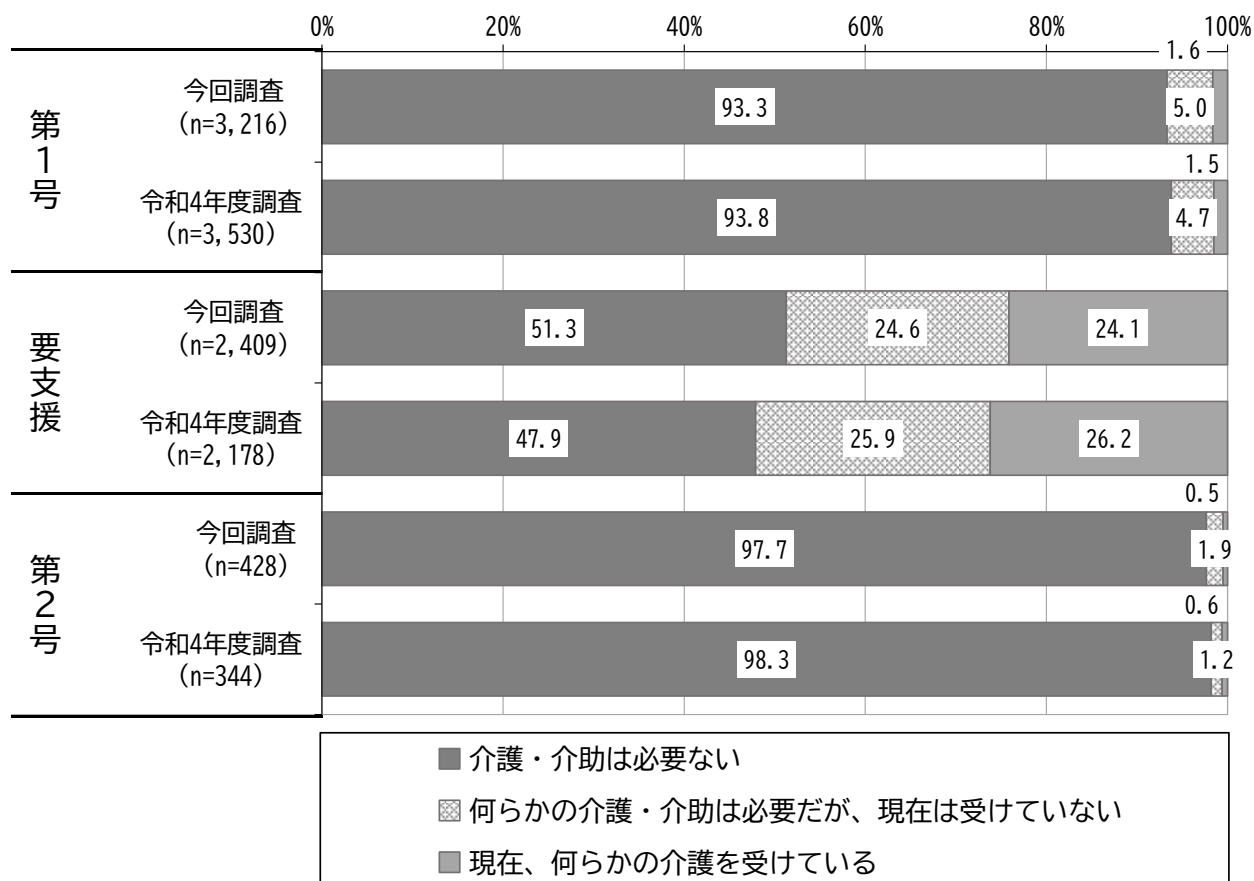
図表 2-1-6 普段の生活で介護・介助が必要か



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、第2号では、大きな差はみられません。

要支援では、「介護・介助は必要ない」（51.3%）が、令和4（2022）年度調査（47.9%）より3.4ポイント増加しています。

図表 2-1-7 普段の生活で介護・介助が必要か 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(5) 介護・介助が必要になった主な原因

前問で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている」を回答した方におたずねします。

問 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。（○はいくつでも）

【第1号 問3-1】 【要支援 問4-1】 【要介護 問4】 【第2号 問3-1】

介護・介助が必要になった主な原因について、第1号、要支援では「高齢による衰弱」の割合が最も高く、要介護では「認知症（アルツハイマー病等）」の割合が最も高く、第2号では「その他」の割合が最も高くなっています。

図表 2-1-8 介護・介助が必要になった主な原因

単位：構成比（％）

	合計（人）	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺炎等）	関節の病気（リウマチ等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患（透析）	視覚・聴覚障害
第1号	214	15.4	14.5	7.5	5.6	10.7	7.5	1.9	13.1	3.3	9.8
要支援	1,174	8.1	13.0	4.9	5.8	9.6	2.5	3.4	8.9	1.4	7.3
要介護	371	13.2	10.5	7.3	5.1	7.0	23.7	4.6	9.7	2.7	4.9
第2号	10	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計（人）	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答				
第1号	214	13.1	3.7	27.6	17.8	1.4	9.3				
要支援	1,174	21.2	9.5	25.9	18.2	1.4	11.7				
要介護	371	21.6	5.1	18.3	16.2	1.1	4.6				
第2号	10	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	20.0				

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」（17.0％）が、令和4（2022）年度調査（8.6％）より8.4ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

要支援では、大きな差はみられません。

要介護、第2号では、「その他」が、令和4（2022）年度調査より増加し、いずれも最も増加した項目となっています。

図表 2-1-9 介護・介助が必要になった主な原因 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺炎等）	関節の病気（リウマチ等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患（透析）	視覚・聴覚障害
第1号	今回調査	194	17.0	16.0	8.2	6.2	11.9	8.2	2.1	14.4	3.6	10.8
	令和4年度調査	187	8.6	16.0	7.0	6.4	9.6	7.5	2.1	13.4	3.2	14.4
要支援	今回調査	1,037	9.2	14.8	5.5	6.6	10.9	2.8	3.9	10.1	1.6	8.3
	令和4年度調査	997	9.4	16.8	5.0	5.7	13.0	3.7	3.8	10.1	2.8	8.7
要介護	今回調査	354	13.8	11.0	7.6	5.4	7.3	24.9	4.8	10.2	2.8	5.1
	令和4年度調査	440	14.3	12.0	6.6	6.4	4.8	29.5	4.3	11.4	2.7	5.9
第2号	今回調査	8	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	令和4年度調査	6	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
		合計（人）	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明					
第1号	今回調査	194	14.4	4.1	30.4	19.6	1.5					
	令和4年度調査	187	12.3	5.9	24.6	15.0	0.5					
要支援	今回調査	1,037	24.0	10.8	29.3	20.6	1.5					
	令和4年度調査	997	25.2	12.9	27.4	18.5	0.4					
要介護	今回調査	354	22.6	5.4	19.2	16.9	1.1					
	令和4年度調査	440	25.2	5.5	22.3	12.7	0.9					
第2号	今回調査	8	0.0	0.0	0.0	62.5	0.0					
	令和4年度調査	6	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0					

※網掛け■は最も割合が高いもの

(6) 誰から介護・介助を受けているか

前問で「現在、何らかの介護を受けている」を回答した方におたずねします。

問 主にどなたの介護、介助を受けていますか。（〇はいくつでも）

【第1号 問3-2】 【要支援 問4-2】 【第2号 問3-2】

誰から介護・介助を受けているかについて、第1号では「配偶者（夫・妻）」の割合が最も高く、要支援では「介護サービスのヘルパー」の割合が最も高くなっています。

図表 2-1-10 誰から介護・介助を受けているか

単位：構成比（％）

	合計（人）	配偶者（夫・妻）	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
第1号	52	46.2	26.9	36.5	15.4	5.8	0.0	3.8	7.7	5.8
要支援	581	28.4	18.1	30.8	5.7	3.3	1.7	38.4	11.9	2.1
第2号	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「娘」（38.8％）が、令和4（2022）年度調査（13.7％）より25.1ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

要支援では、「その他」（12.1％）が、令和4（2022）年度調査（8.8％）より3.3ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 2-1-11 誰から介護・介助を受けているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	配偶者（夫・妻）	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他
第1号	今回調査	49	49.0	28.6	38.8	16.3	6.1	0.0	4.1	8.2
	令和4年度調査	51	62.7	13.7	13.7	3.9	0.0	7.8	11.8	9.8
要支援	今回調査	569	29.0	18.5	31.5	5.8	3.3	1.8	39.2	12.1
	令和4年度調査	554	31.8	19.3	29.4	8.3	2.5	0.5	42.1	8.8
第2号	今回調査	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	令和4年度調査	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0

※網掛け■は最も割合が高いもの

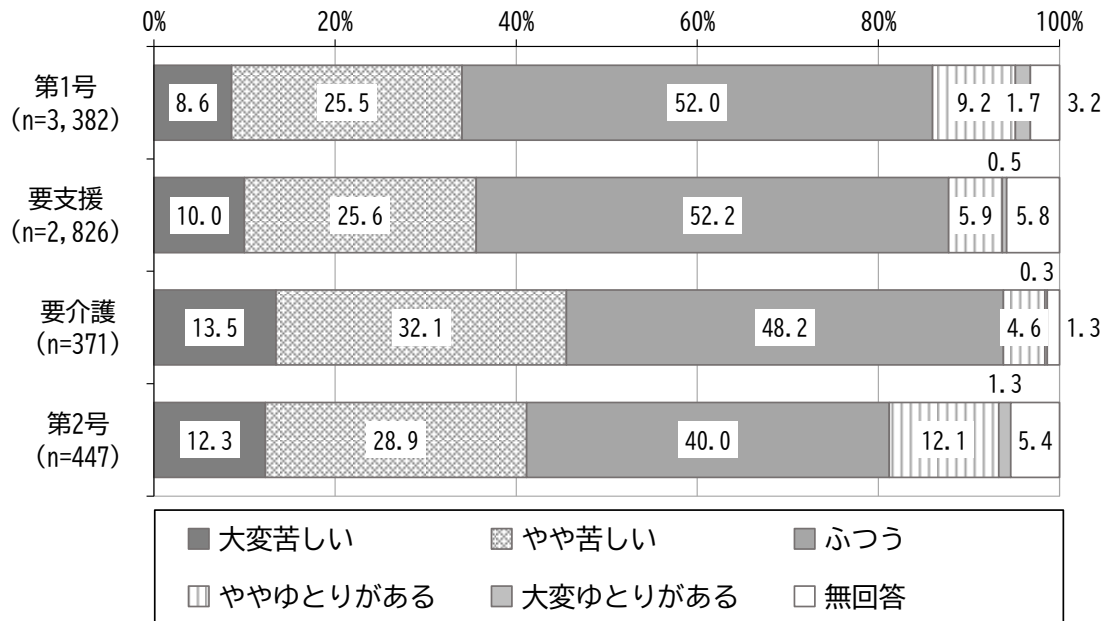
(7) 経済的にみた現在の暮らしの状況

問 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

【第1号 問4】 【要支援 問5】 【要介護 問5】 【第2号 問4】

経済的にみた現在の暮らしの状況については、すべての調査で「ふつう」の割合が最も高く、『苦しい』（「大変苦しい」と「やや苦しい」の合計）では、要介護が45.6%で最も高くなっています。

図表 2-1-12 経済的にみた現在の暮らしの状況

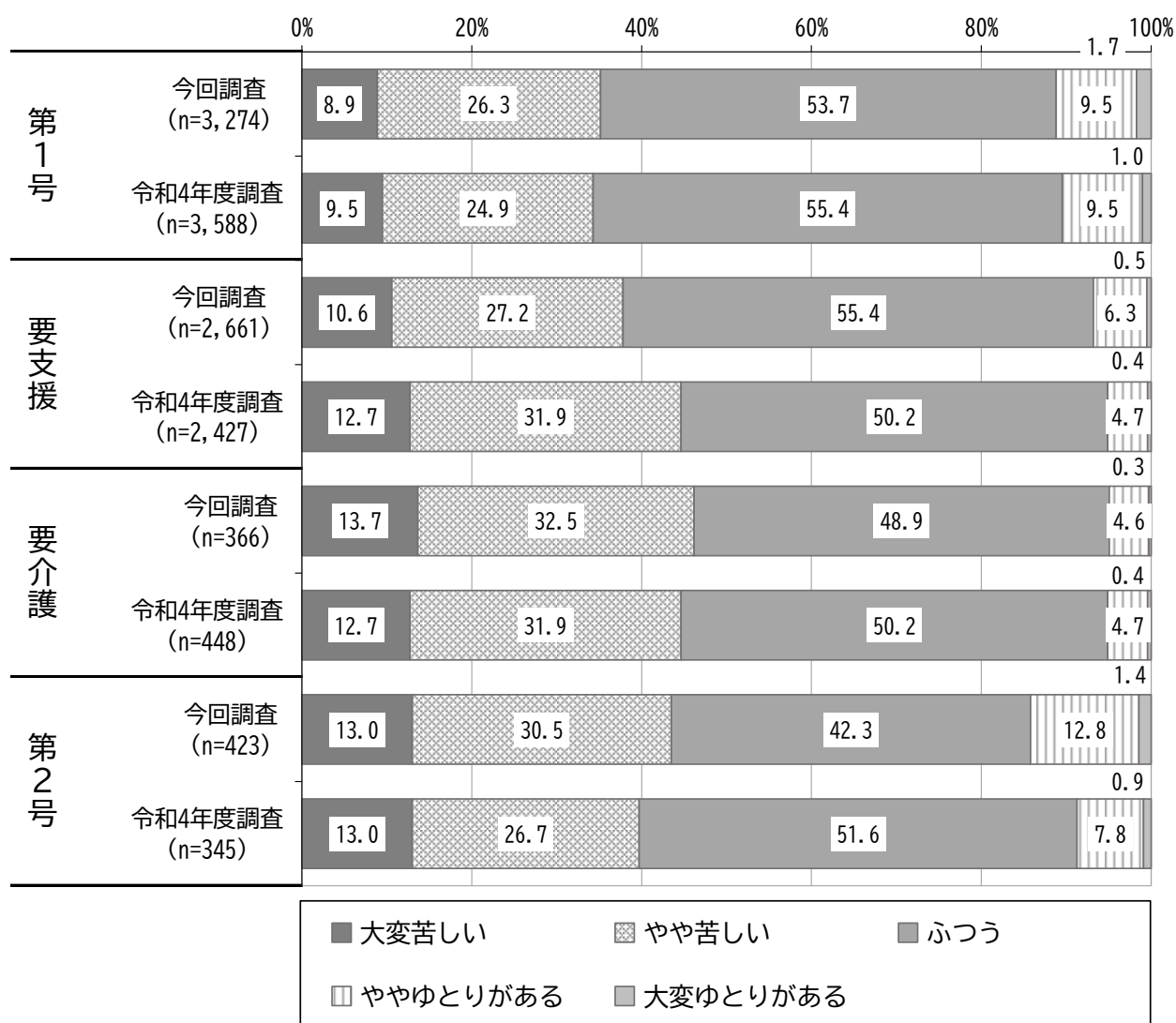


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要介護では、大きな差はみられません。

要支援では、「ふつう」（55.4%）が、令和4（2022）年度調査（50.2%）より5.2ポイント増加しています。

第2号では、「ふつう」（42.3%）が、令和4（2022）年度調査（51.6%）より9.3ポイント減少しています。

図表 2-1-13 経済的にみた現在の暮らしの状況 前回調査比較（無回答を除いた集計）



2. 心身の状況について

(1) からだを動かすことについて

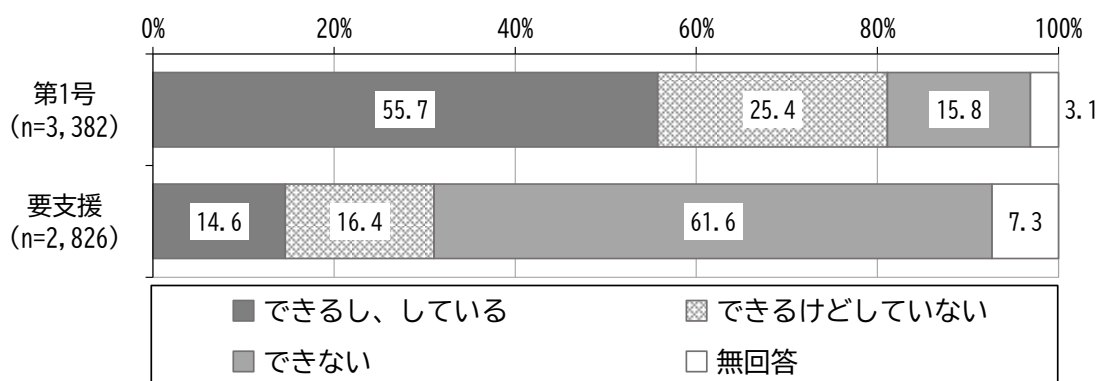
問 からだを動かすことについての状況を教えてください。（○は1つずつ）

【第1号 問5】 【要支援 問6】

① 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、第1号では「できるし、している」が55.7%で最も高く、要支援では「できない」が61.6%で最も高くなっています。

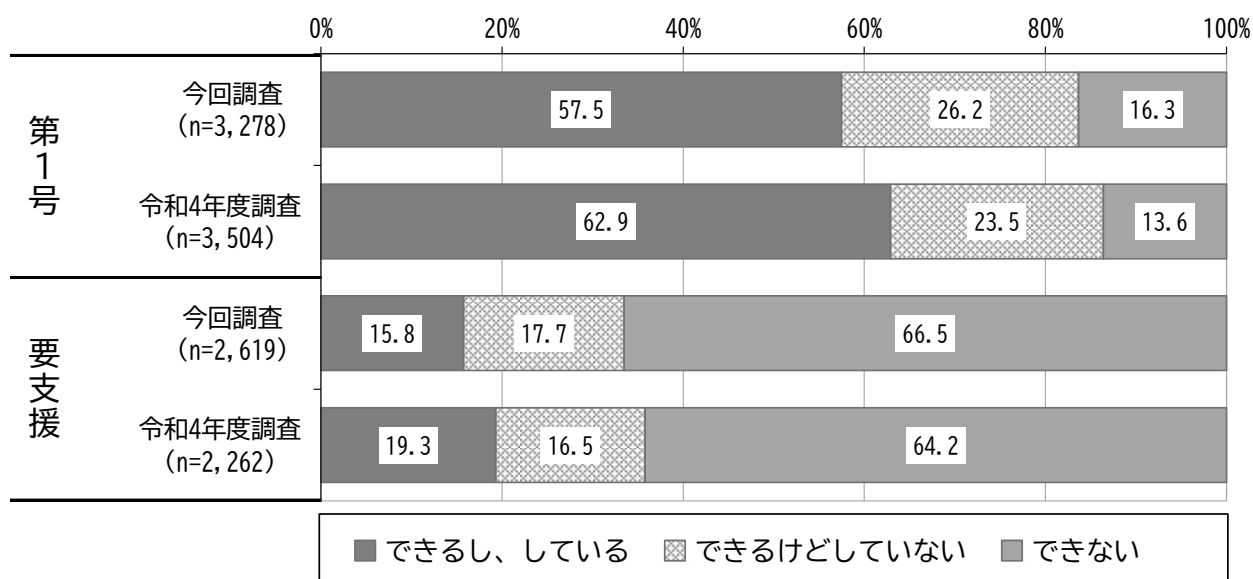
図表 2-2-1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「できるし、している」（57.5%）が、令和4（2022）年度調査（62.9%）より5.4ポイント減少しています。

要支援では、「できるし、している」（15.8%）が、令和4（2022）年度調査（19.3%）より3.5ポイント減少しています。

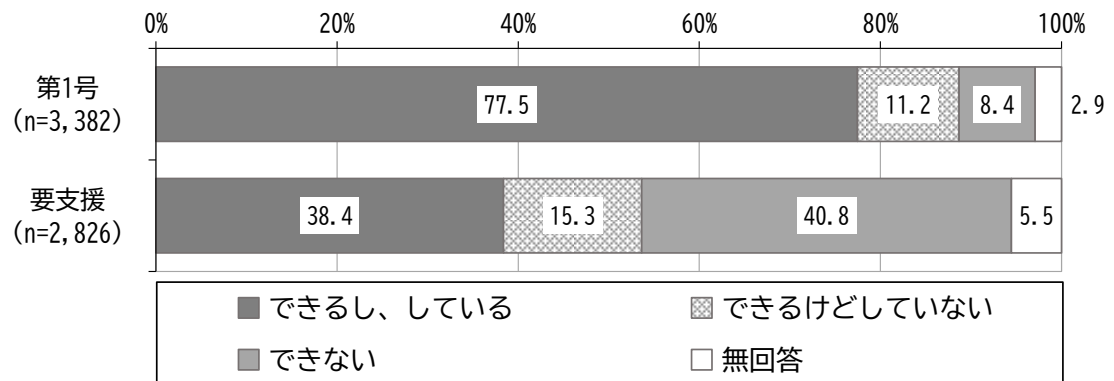
図表 2-2-2 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか前回調査比較（無回答を除いた集計）



② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか

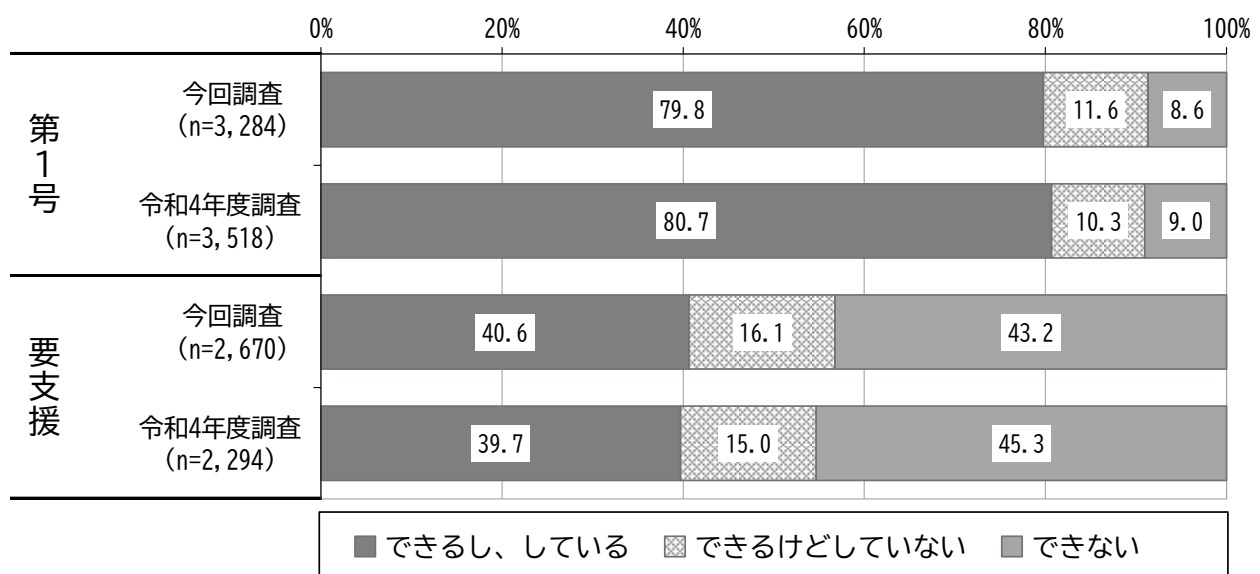
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについて、第1号では「できるし、している」が77.5%で最も高く、要支援では「できない」が40.8%で最も高くなっています。

図表 2-2-3 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか



令和4(2022)年度調査と比較すると、第1号、要支援いずれの調査も大きな差はみられません。

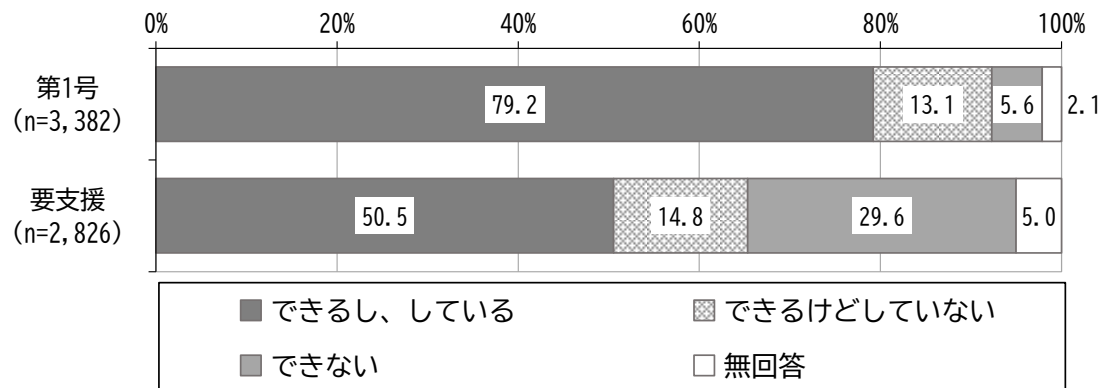
図表 2-2-4 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



③ 15 分位続けて歩いているか

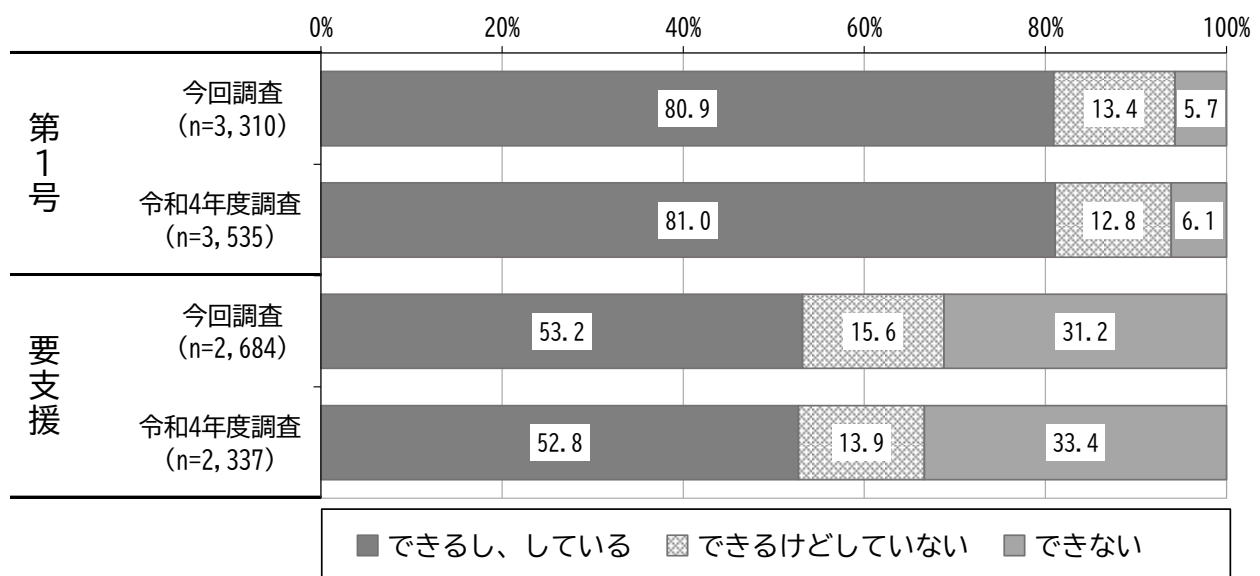
15 分位続けて歩いているかについては、第 1 号、要支援いずれも「できるし、している」の割合が最も高くなっています。

図表 2-2-5 15 分位続けて歩いているか



令和 4 (2022) 年度調査と比較すると、第 1 号、要支援いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-2-6 15 分位続けて歩いているか 前回調査比較 (無回答を除いた集計)



(2) 外出について

① 週に1回以上は外出しているか

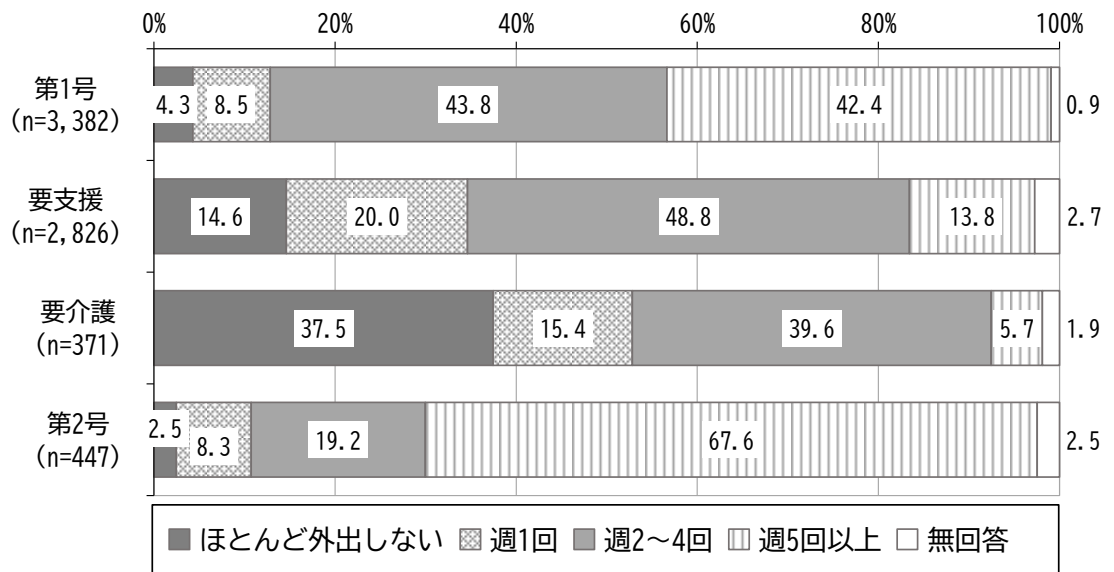
問 外出について教えてください。

① 週に1回以上は外出していますか。(○は1つ)

【第1号 問6①】 【要支援 問7①】 【要介護 問6①】 【第2号 問5①】

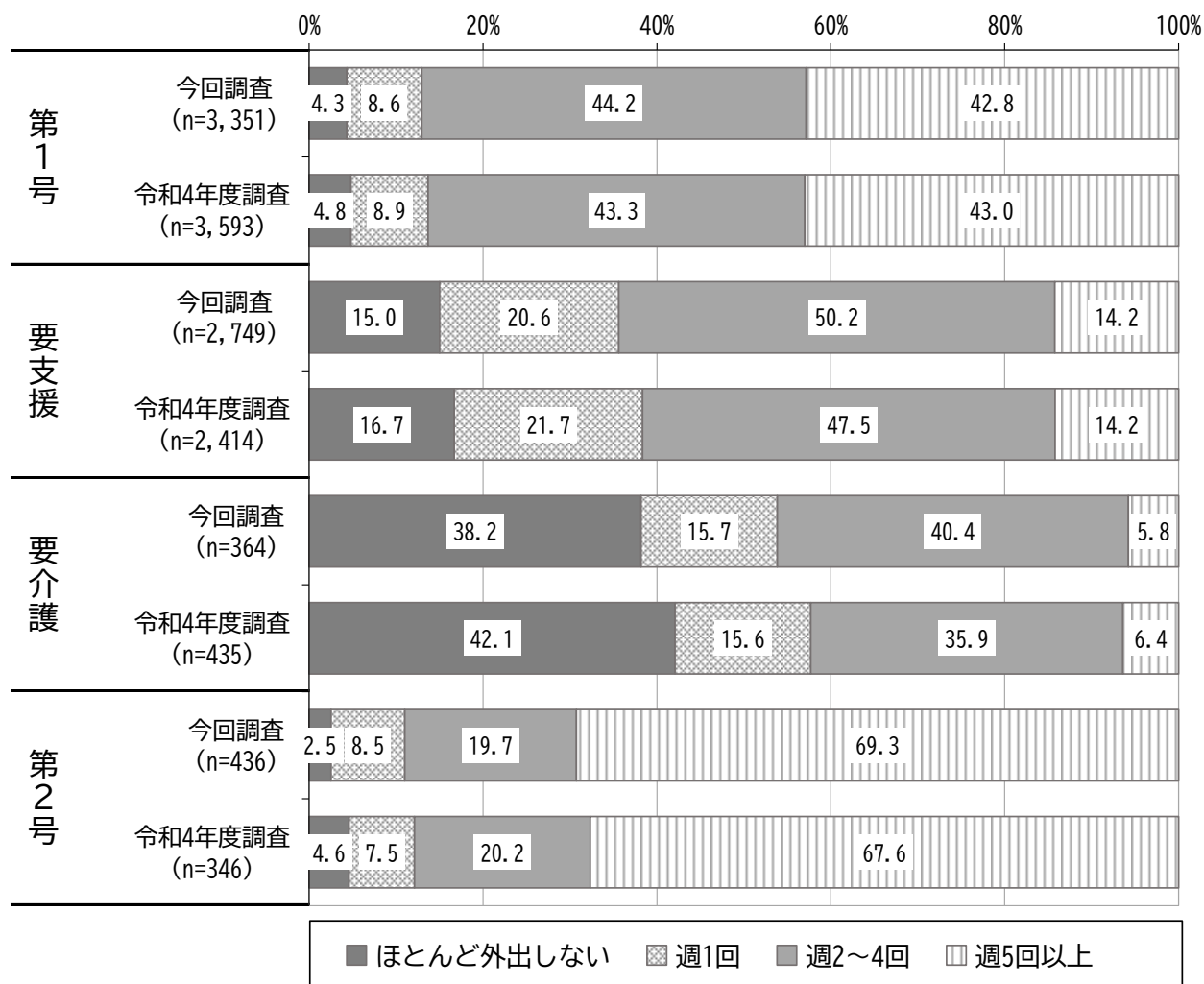
週に1回以上は外出しているかについて、「ほとんど外出しない」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が37.5%で最も高くなっています。

図表 2-2-7 週に1回以上は外出しているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号では、大きな差はみられません。
要介護では、「週2～4回」（40.4%）では、令和4（2022）年度調査（35.9%）より4.5ポイント増加しています。

図表 2-2-8 週に1回以上は外出しているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



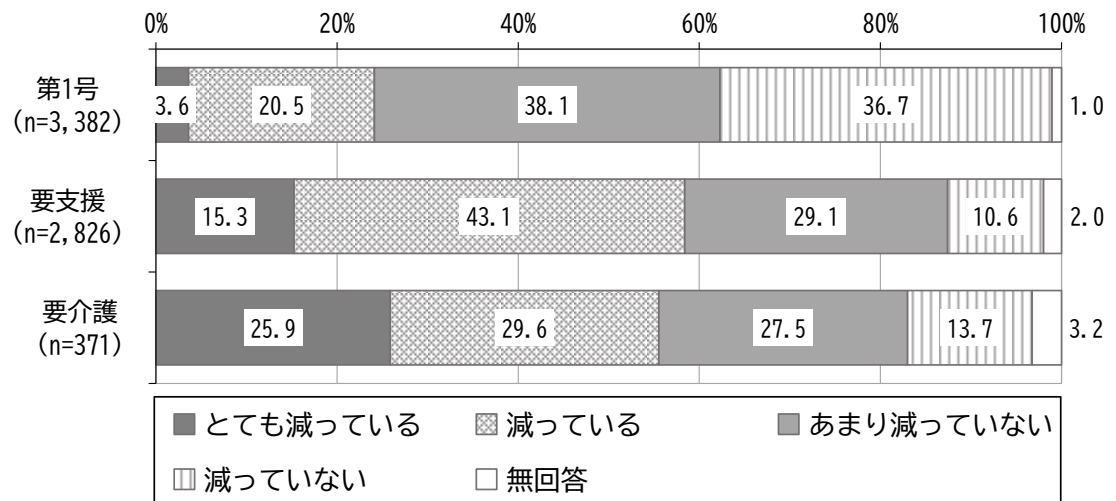
② 昨年と比べて外出の回数が減っているか

② 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。（○は1つ）

【第1号 問6②】 【要支援 問7②】 【要介護 問6②】

昨年と比べて外出の回数が減っているかについて、「とても減っている」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が25.9%で最も高くなっています。

図表 2-2-9 昨年と比べて外出の回数が減っているか

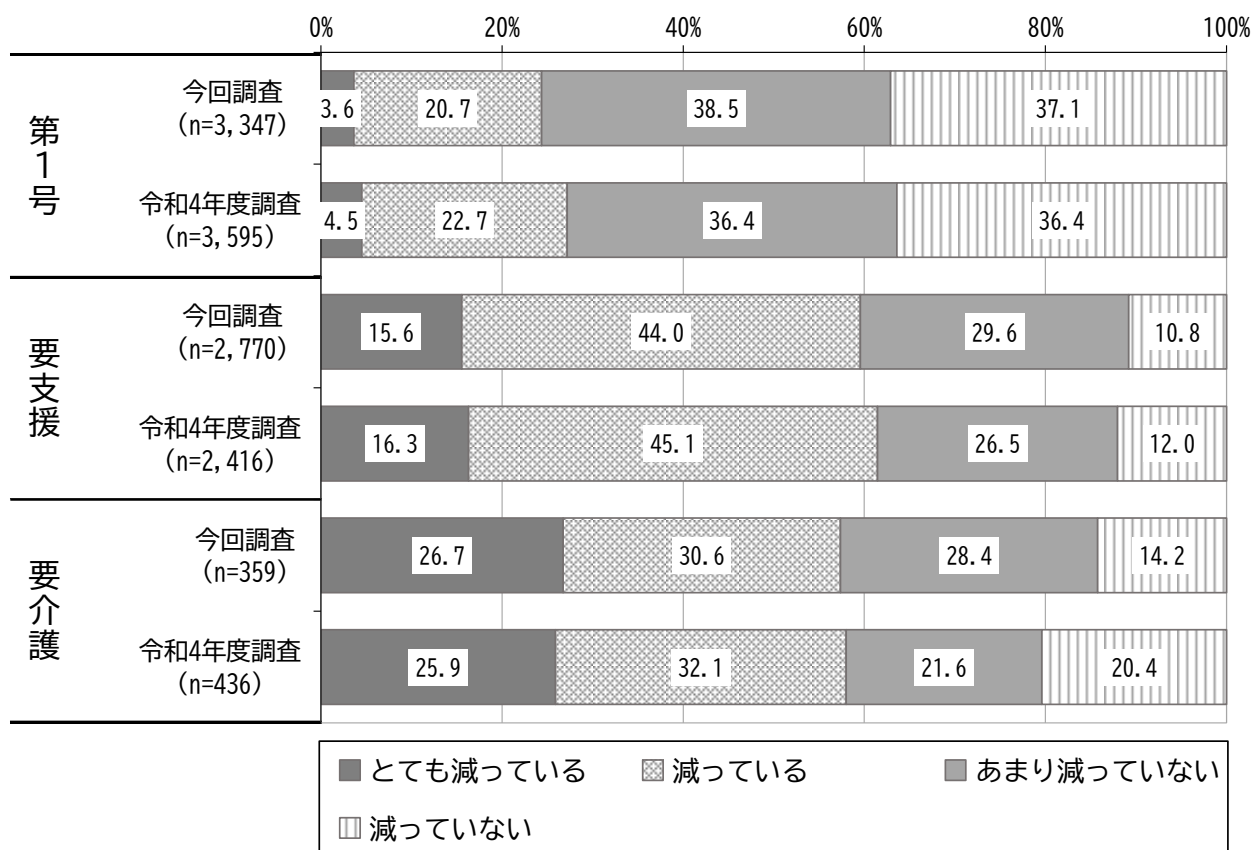


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、大きな差はみられません。

要支援では、「あまり減っていない」（29.6％）が、令和4（2022）年度調査（26.5％）より3.1ポイント増加しています。

要介護では、「あまり減っていない」（28.4％）が、令和4（2022）年度調査（21.6％）より6.8ポイント増加しています。

図表 2-2-10 昨年と比べて外出の回数が減っているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）

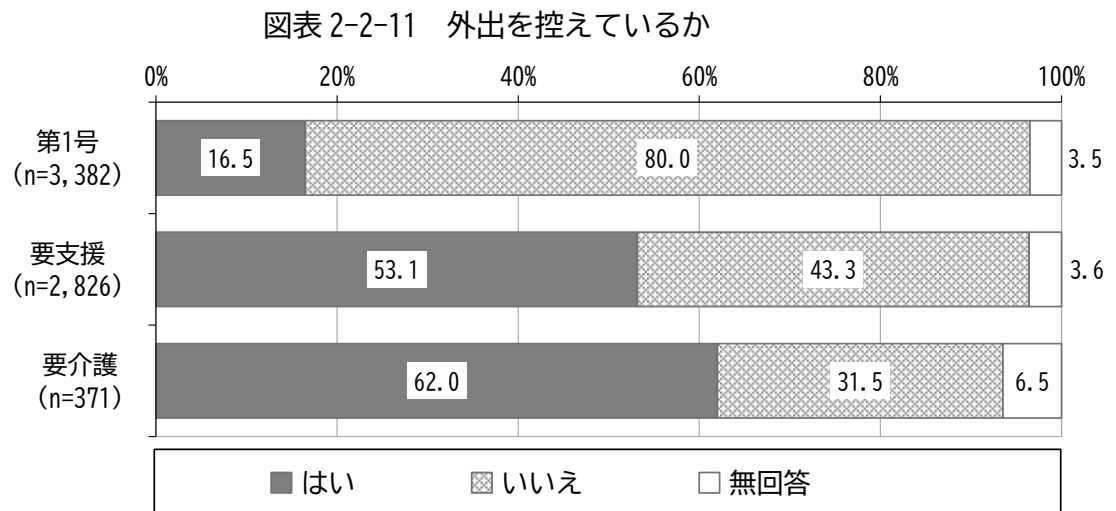


③ 外出を控えているか

③ 外出を控えていますか。(○は1つ)

【第1号 問6③】 【要支援 問7③】 【要介護 問6③】

外出を控えているかについて、「はい」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が62.0%で最も高くなっています。

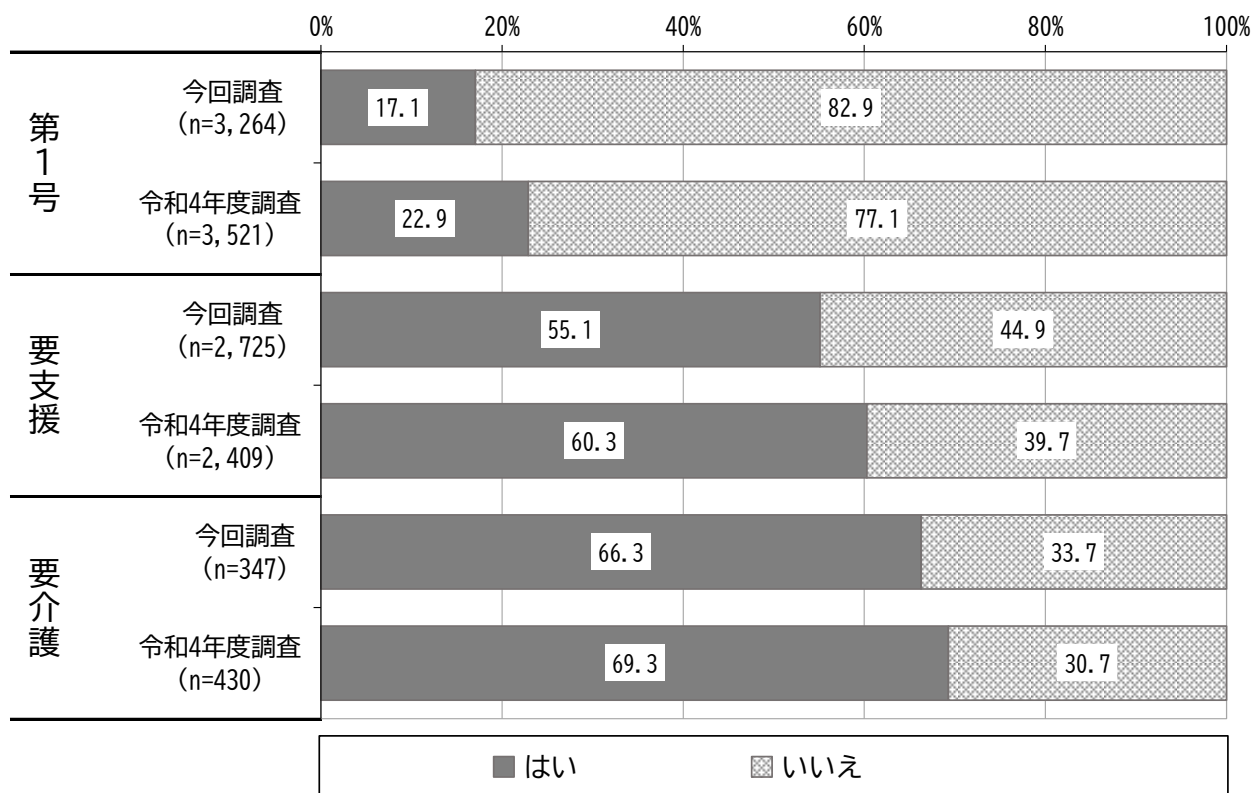


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「いいえ」（82.9％）が、令和4（2022）年度調査（77.1％）より5.8ポイント増加しています。

要支援では、「いいえ」（44.9％）が、令和4（2022）年度調査（39.7％）より5.2ポイント増加しています。

要介護では、「いいえ」（33.7％）が、令和4（2022）年度調査（30.7％）より3.0ポイント増加しています。

図表 2-2-12 外出を控えているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



④ 外出を控えている理由

前問で「1 はい」を回答した方におたずねします。

③-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。（○はいくつでも）

【第1号 問6③-1】 【要支援 問7③-1】 【要介護 問6③-1】

外出を控えている人の、外出を控えている理由について、「病気」、「障害(脳卒中の後遺症など)」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっています。

図表 2-2-13 外出を控えている理由

単位：構成比（％）

	合計（人）	病気	障害（脳卒中の後遺症など）	足腰などの痛み	トイレの心配（失禁など）	耳の障害（聞こえの問題など）	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
第1号	557	12.2	2.0	48.7	19.7	9.2	6.1	18.1	16.5	19.4	14.9	1.1
要支援	1,502	14.0	4.5	69.2	21.9	12.1	9.2	12.7	8.5	27.3	12.3	1.1
要介護	230	22.6	13.9	57.8	22.2	9.6	7.8	10.9	8.7	22.6	16.5	0.0

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4(2022)年度調査と比較すると、第1号、要支援では、「交通手段がない」が、令和4(2022)年度調査より増加し、いずれも最も増加した項目となっています。

要介護では、「足腰などの痛み」(57.8%)が、令和4(2022)年度調査(48.8%)より9.0ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 2-2-14 外出を控えている理由 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	病気	障害（脳卒中の後遺症など）	足腰などの痛み	トイレの心配（失禁など）	耳の障害（聞こえの問題など）	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他
第1号	今回調査	551	12.3	2.0	49.2	20.0	9.3	6.2	18.3	16.7	19.6	15.1
	令和4年度調査	794	10.8	1.9	43.2	12.6	5.8	5.7	14.0	12.0	11.0	35.3
要支援	今回調査	1,486	14.1	4.6	70.0	22.1	12.2	9.3	12.9	8.6	27.6	12.4
	令和4年度調査	1,433	14.7	4.2	70.1	18.8	11.0	7.5	11.9	7.5	23.8	13.3
要介護	今回調査	230	22.6	13.9	57.8	22.2	9.6	7.8	10.9	8.7	22.6	16.5
	令和4年度調査	297	22.9	12.8	48.8	23.6	8.4	8.1	12.1	6.7	20.5	22.9

※網掛け■は最も割合が高いもの

⑤ 外出する際の移動手段

④ 外出する際の移動手段は何ですか。（○はいくつでも）

【第1号 問6④】 【要支援 問7④】 【要介護 問6④】 【第2号 問5②】

外出する際の移動手段について、第1号、要支援では「徒歩」の割合が最も高く、要介護では「自動車(人に乗せてもらう)」の割合が最も高く、第2号では「自動車(自分で運転)」の割合が最も高くなっています。

図表 2-2-15 外出する際の移動手段

単位：構成比（％）

	合計（人）	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）
第1号	3,382	71.9	27.5	9.5	45.6	26.1	54.1	19.6	4.3	0.3	0.1
要支援	2,826	56.6	11.7	2.7	12.1	40.3	30.8	18.7	12.9	2.1	1.6
要介護	371	31.3	2.2	0.8	3.2	50.9	11.9	6.5	10.2	15.9	1.9
第2号	447	60.2	28.2	11.2	68.2	21.3	54.8	9.4	0.2	0.0	0.0
	合計（人）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答						
第1号	3,382	0.7	11.6	0.6	0.8						
要支援	2,826	15.5	37.7	2.2	1.2						
要介護	371	14.6	25.9	2.7	4.6						
第2号	447	0.0	2.9	0.2	2.0						

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、大きな差はみられません。

要支援、要介護では、「タクシー」が、令和4（2022）年度調査より減少し、いずれも最も減少した項目となっています。

第2号では、「電車」（55.9%）が、令和4（2022）年度調査（49.1%）より6.8ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 2-2-16 外出する際の移動手段 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（%）

		合計（人）	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）
第1号	今回調査	3,355	72.5	27.7	9.6	46.0	26.3	54.6	19.7	4.4	0.3	0.1
	令和4年度調査	3,614	72.7	29.3	9.7	44.6	27.6	53.4	18.8	3.4	0.2	0.0
要支援	今回調査	2,791	57.3	11.9	2.8	12.2	40.8	31.2	19.0	13.0	2.1	1.6
	令和4年度調査	2,444	54.1	10.9	2.6	11.1	40.3	32.7	17.1	13.2	1.7	1.3
要介護	今回調査	354	32.8	2.3	0.8	3.4	53.4	12.4	6.8	10.7	16.7	2.0
	令和4年度調査	436	30.7	3.0	0.5	3.2	53.4	10.3	5.7	13.8	21.3	1.1
第2号	今回調査	438	61.4	28.8	11.4	69.6	21.7	55.9	9.6	0.2	0.0	0.0
	令和4年度調査	346	62.1	33.2	11.0	70.5	24.3	49.1	9.8	0.6	0.0	0.0
		合計（人）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他							
第1号	今回調査	3,355	0.7	11.7	0.6							
	令和4年度調査	3,614	0.5	14.5	0.4							
要支援	今回調査	2,791	15.7	38.2	2.2							
	令和4年度調査	2,444	16.1	44.8	1.8							
要介護	今回調査	354	15.3	27.1	2.8							
	令和4年度調査	436	13.8	33.7	5.0							
第2号	今回調査	438	0.0	3.0	0.2							
	令和4年度調査	346	0.0	2.9	0.0							

※網掛け■は最も割合が高いもの

(3) 転倒について

① 過去1年間に転んだ経験があるか

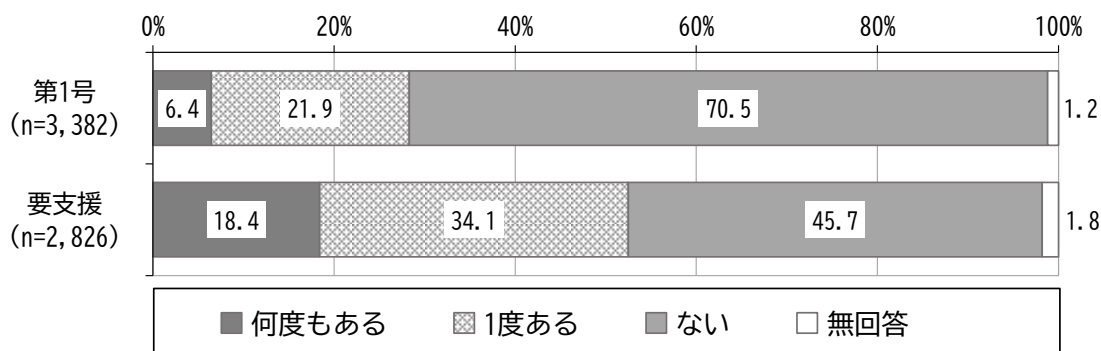
問 転倒について教えてください。

① 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)

【第1号 問7①】 【要支援 問8①】

過去1年間に転んだ経験があるかについて、「何度もある」では、第1号が6.4%、要支援が18.4%となっています。

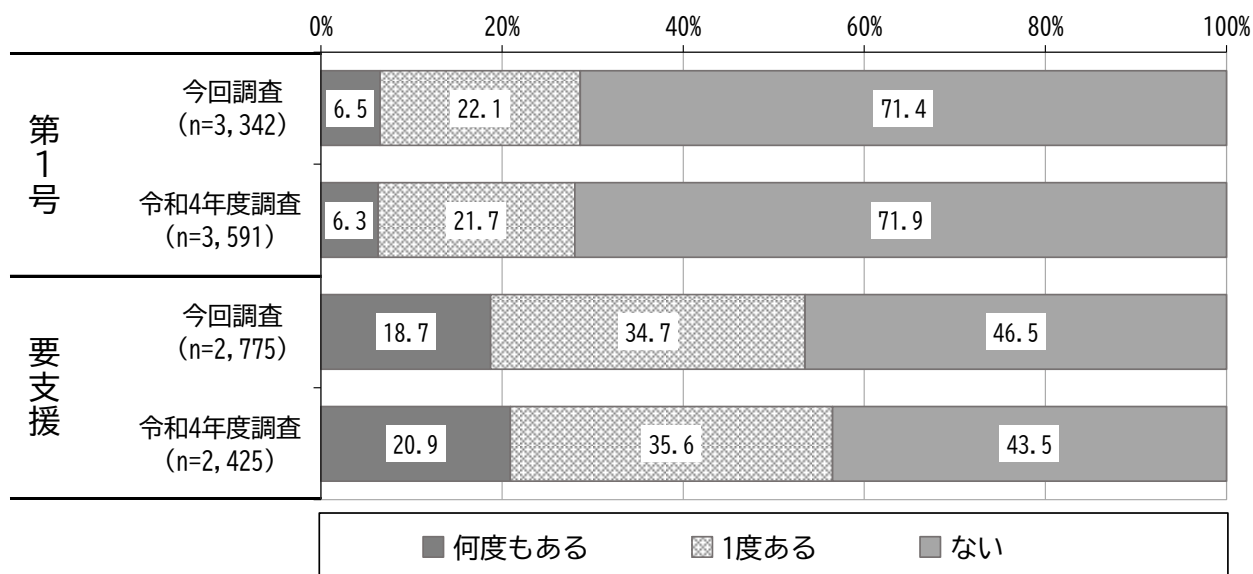
図表 2-2-17 過去1年間に転んだ経験があるか



令和4(2022)年度調査と比較すると、第1号では、大きな差はみられません。

要支援では、「ない」(46.5%)が、令和4(2022)年度調査(43.5%)より3.0ポイント増加しています。

図表 2-2-18 過去1年間に転んだ経験があるか 前回調査比較(無回答を除いた集計)



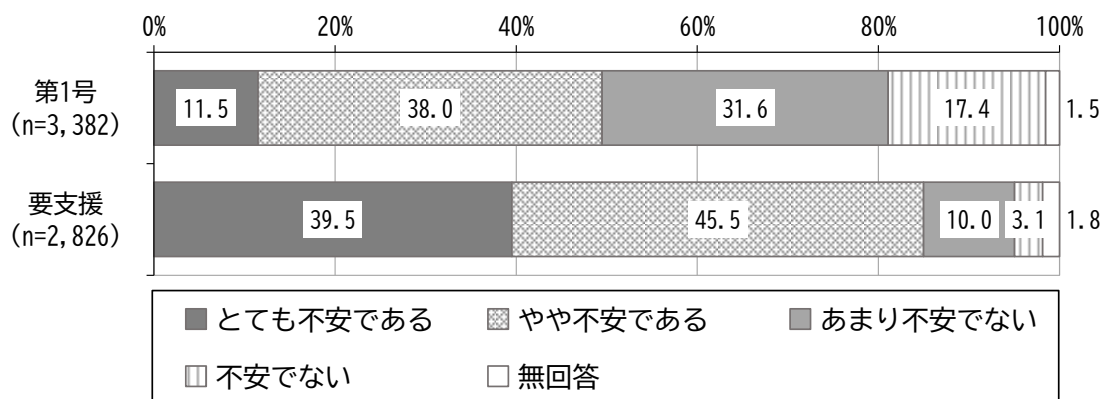
② 転倒に対する不安は大きい

② 転倒に対する不安は大きいですか。（○は1つ）

【第1号 問7②】 【要支援 問8②】

転倒に対する不安は大きいについて、『不安である』（「とても不安である」と「やや不安である」の合計）では、第1号が49.5%、要支援が85.0%となっています。

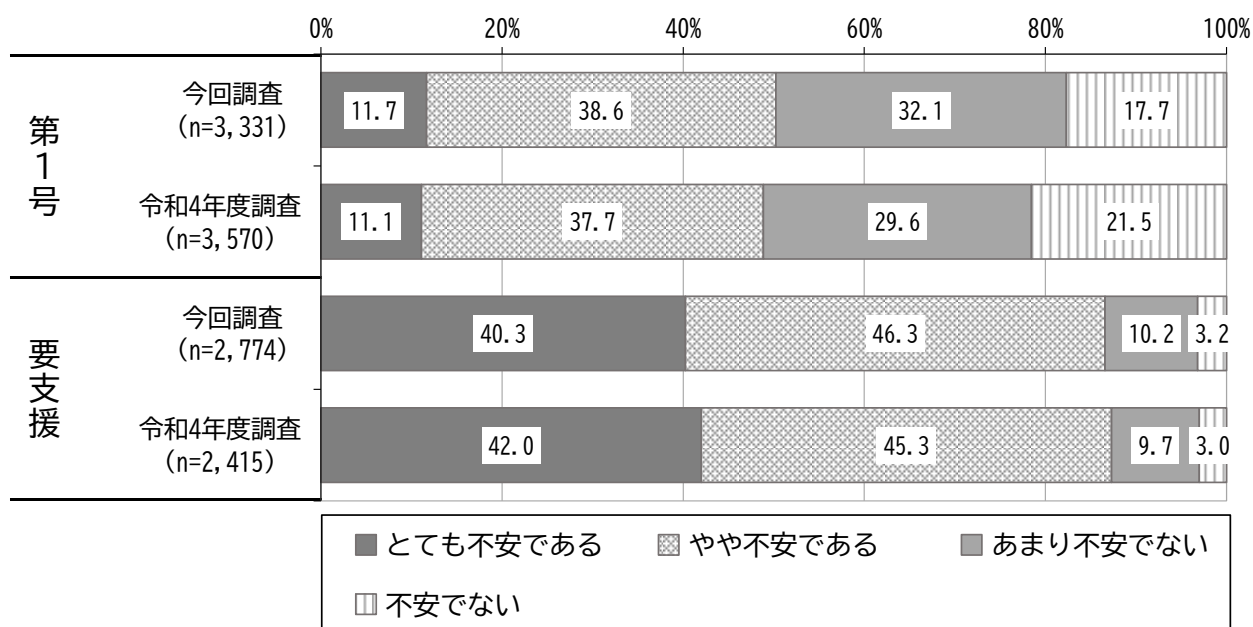
図表 2-2-19 転倒に対する不安は大きい



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「不安でない」（17.7%）が、令和4（2022）年度調査（21.5%）より3.8ポイント減少しています。

要支援では、大きな差はみられません。

図表 2-2-20 転倒に対する不安は大きい 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(4) 身長と体重について

① BMI

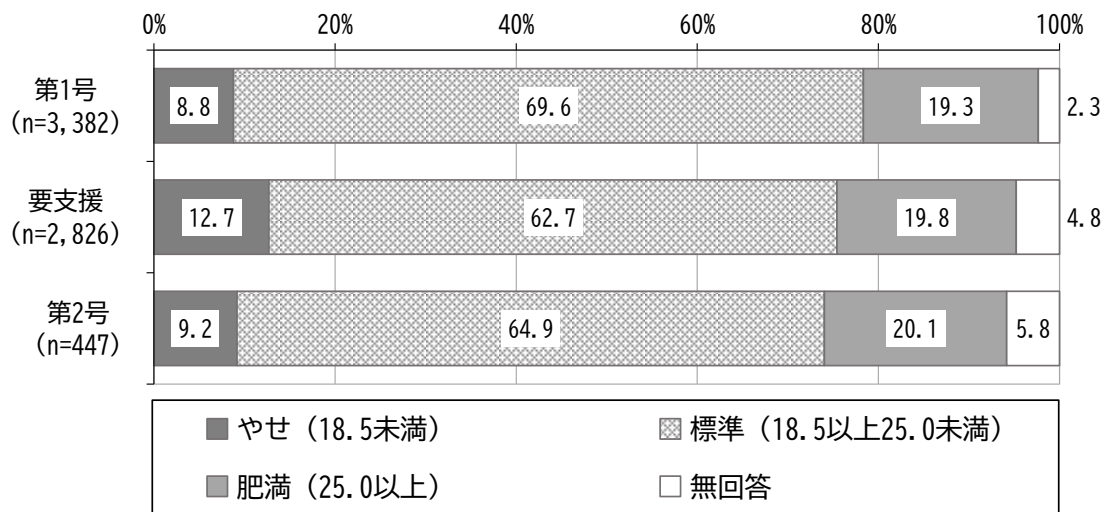
問 身長と体重について教えてください。

① 現在の身長と体重を記入してください。（数字を右づめで記入してください）

【第1号 問8①】 【要支援 問9①】 【第2号 問6①】

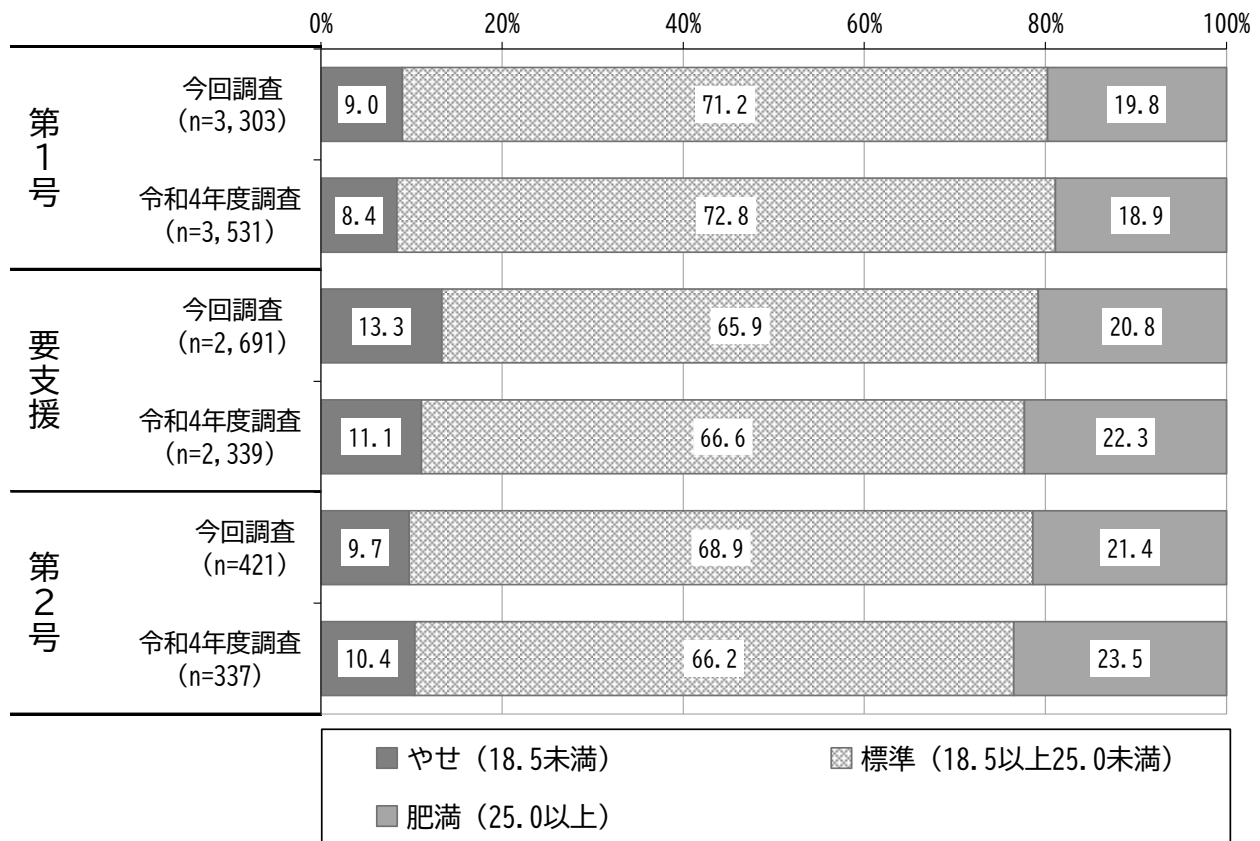
BMI（身長と体重から算出）について、「やせ（18.5未満）」では、要支援が12.7%で最も高く、「肥満（25.0以上）」では、第2号が20.1%で最も高くなっています。

図表 2-2-21 BMI



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-2-22 BMI 前回調査比較（無回答を除いた集計）



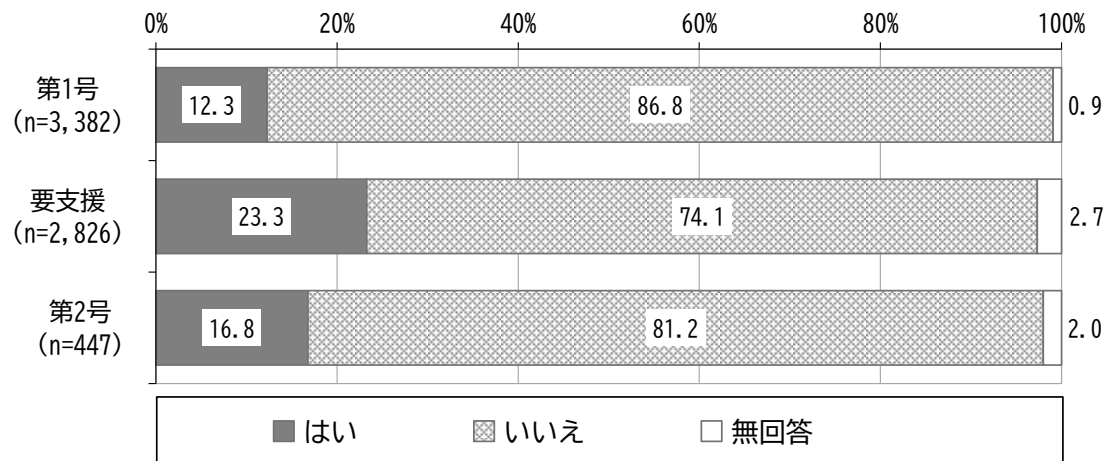
② 6 か月間で 2～3kg 以上の体重減少があったか

② 6 か月間で 2～3 kg 以上の体重減少がありましたか。（○は 1 つ）

【第 1 号 問 8②】 【要支援 問 9②】 【第 2 号 問 6②】

6 か月間で 2～3kg 以上の体重減少があったかについて、「はい」では、要支援が 23.3%で最も高くなっています。

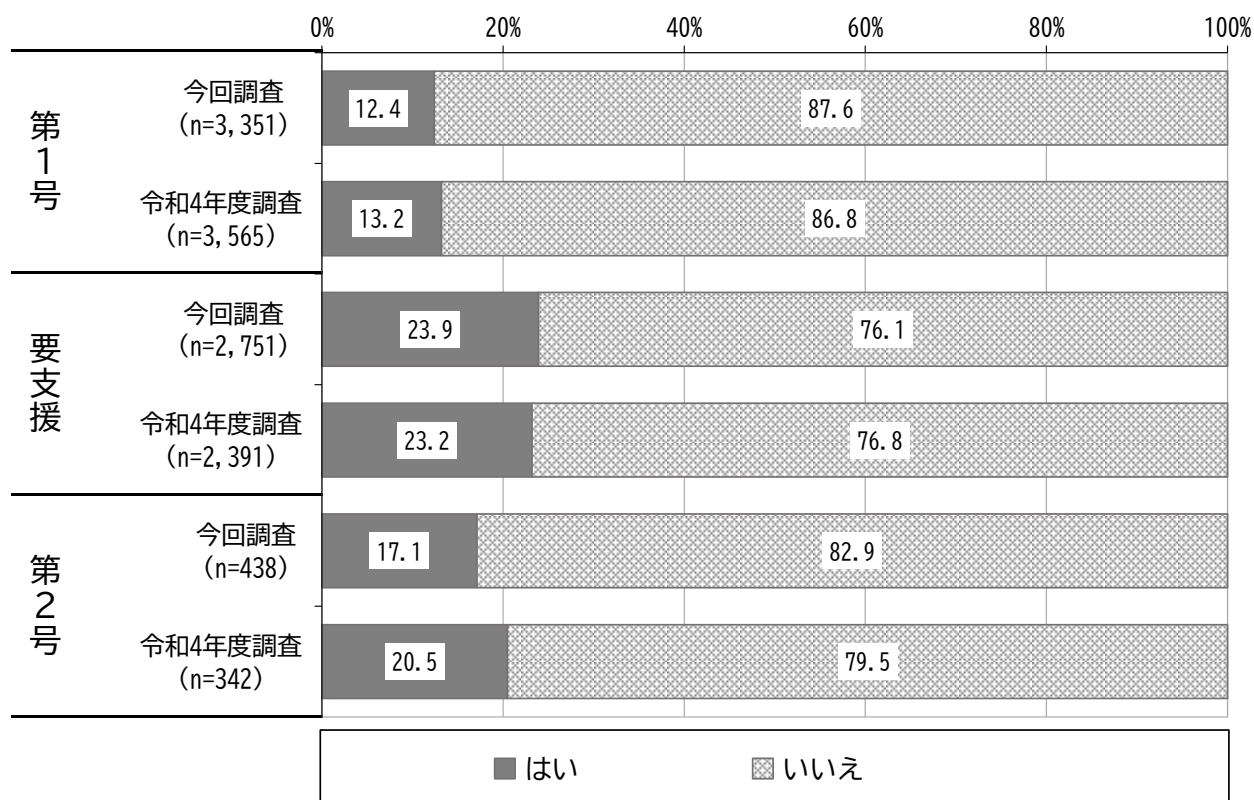
図表 2-2-23 6 か月間で 2～3kg 以上の体重減少があったか



令和 4（2022）年度調査と比較すると、第 1 号、要支援では、大きな差はみられません。

第 2 号では、「いいえ」（82.9％）が、令和 4（2022）年度調査（79.5％）より 3.4 ポイント増加しています。

図表 2-2-24 6 か月間で 2～3kg 以上の体重減少があったか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



(5) 口の状態について

① 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

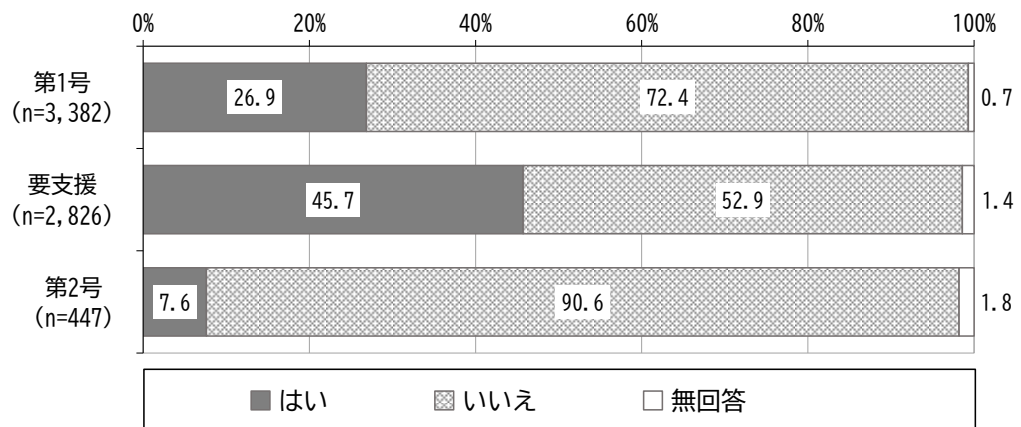
問 お口の状態について教えてください。

① 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。（○は1つ）

【第1号 問9①】 【要支援 問10①】 【第2号 問7①】

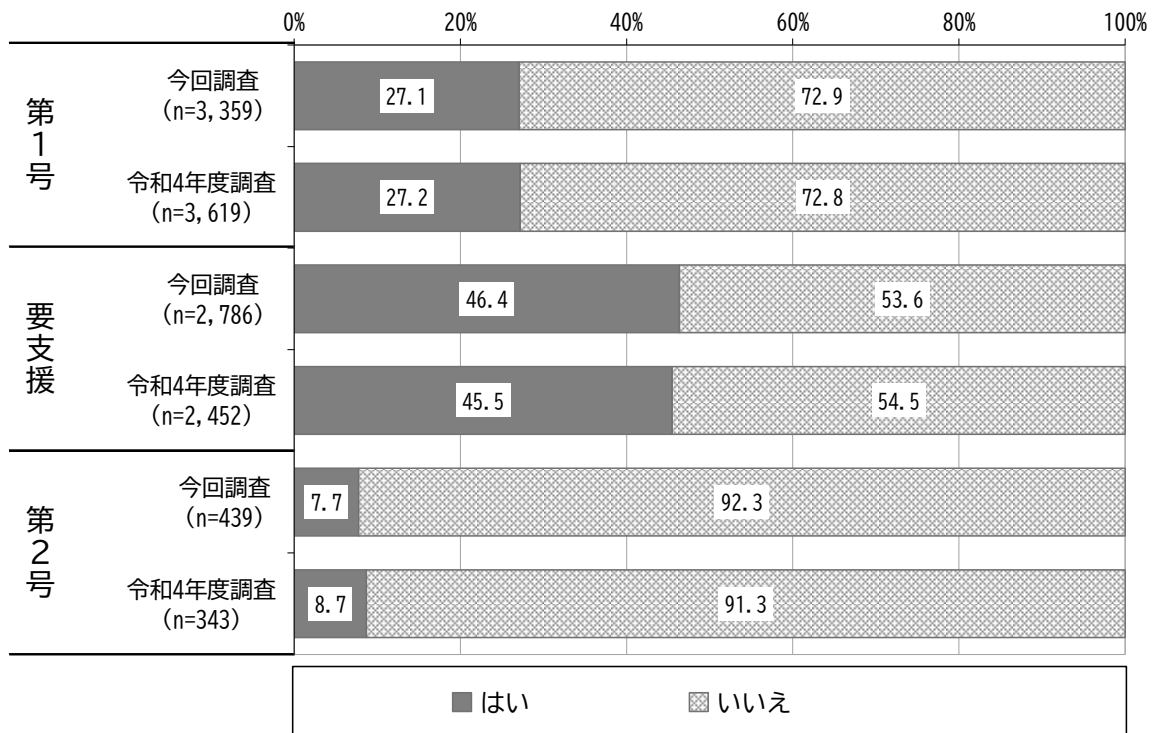
半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」では、要支援が45.7%で最も高くなっています。

図表 2-2-25 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-2-26 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



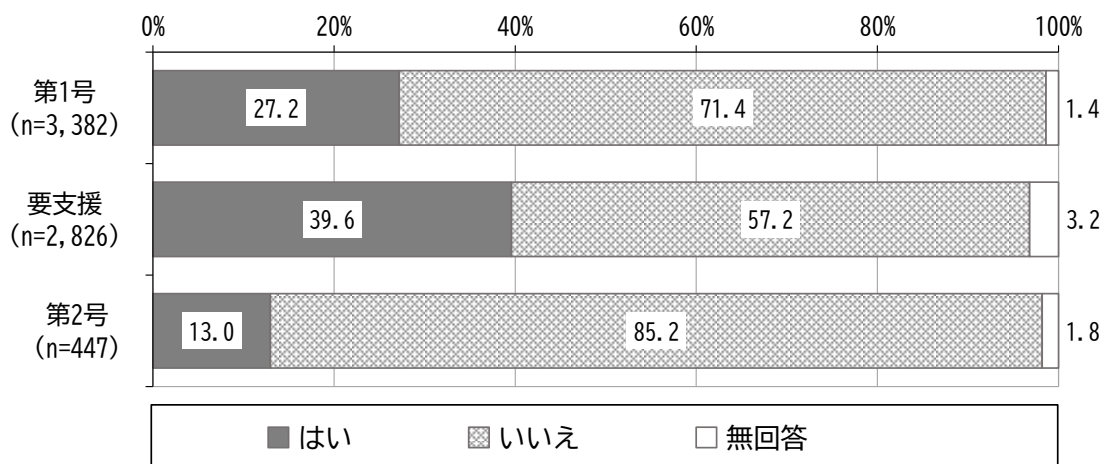
② お茶や汁物等でむせることがあるか

② お茶や汁物等でむせることがありますか。（○は1つ）

【第1号 問9②】 【要支援 問10②】 【第2号 問7②】

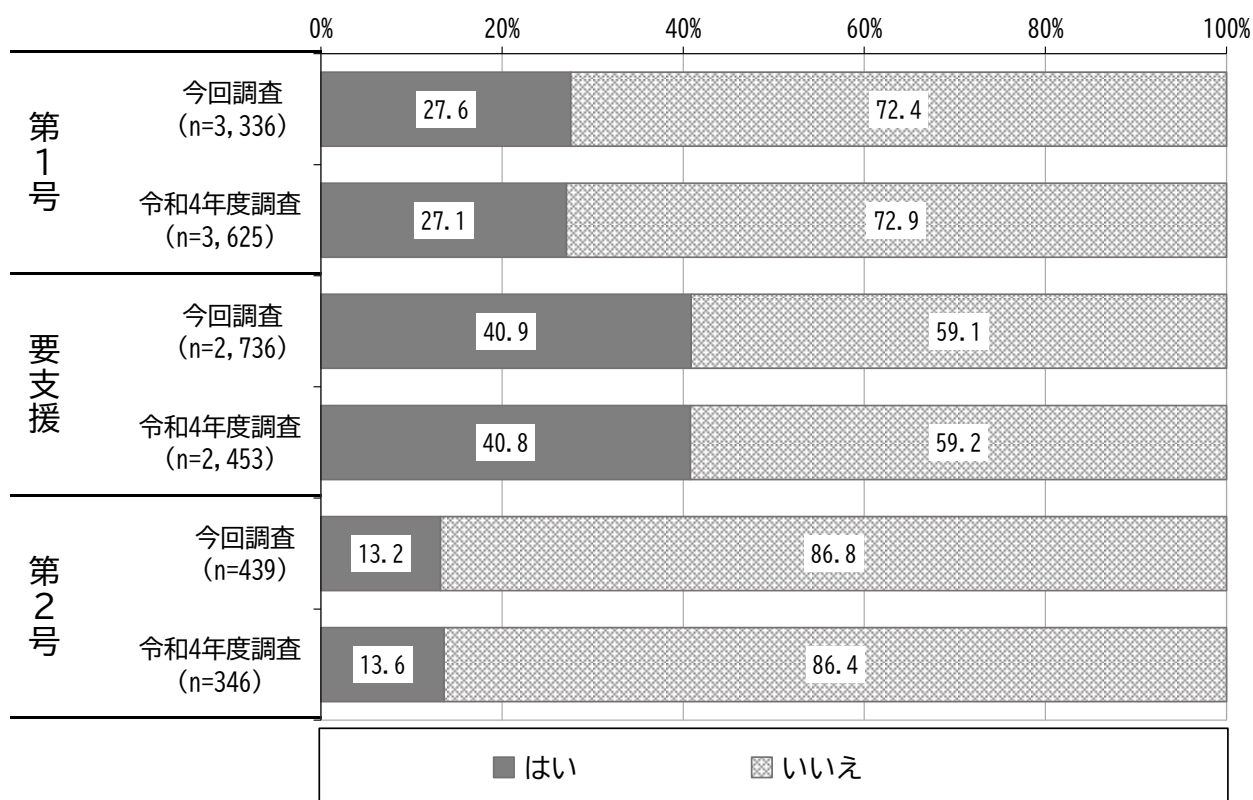
お茶や汁物等でむせることがあるかについて、「はい」では、要支援が39.6%で最も高くなっています。

図表 2-2-27 お茶や汁物等でむせることがあるか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-2-28 お茶や汁物等でむせることがあるか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



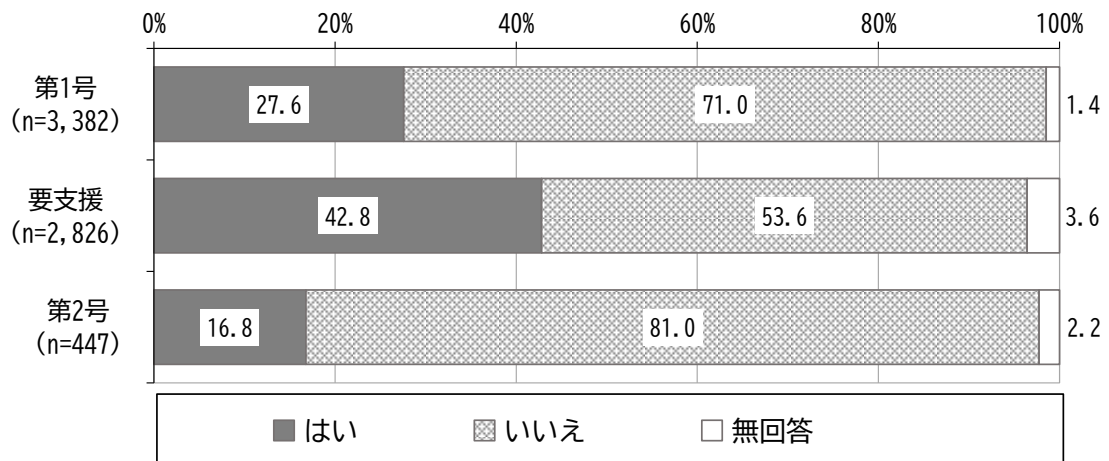
③ 口の渇きが気になるか

③ 口の渇きが気になりますか。（○は1つ）

【第1号 問9③】 【要支援 問10③】 【第2号 問7③】

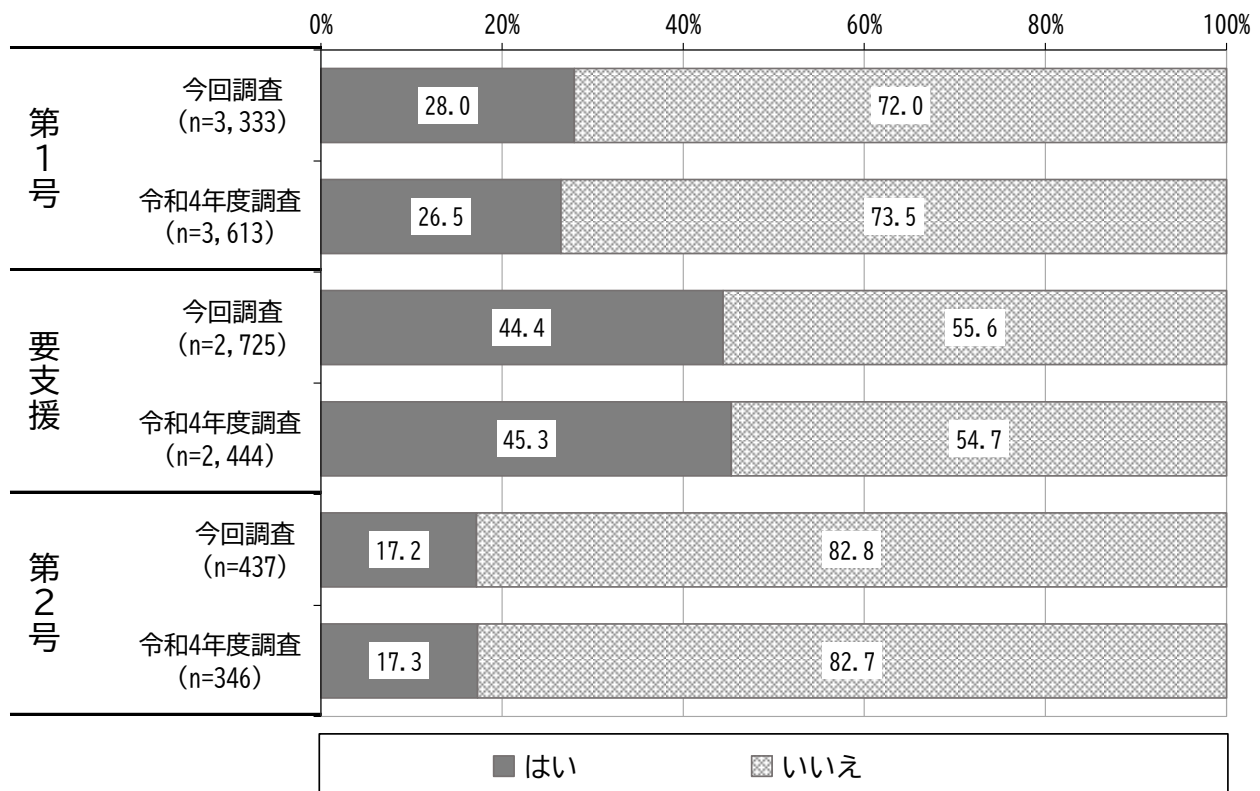
口の渇きが気になるかについて、「はい」では、要支援が42.8%で最も高くなっています。

図表 2-2-29 口の渇きが気になるか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-2-30 口の渇きが気になるか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



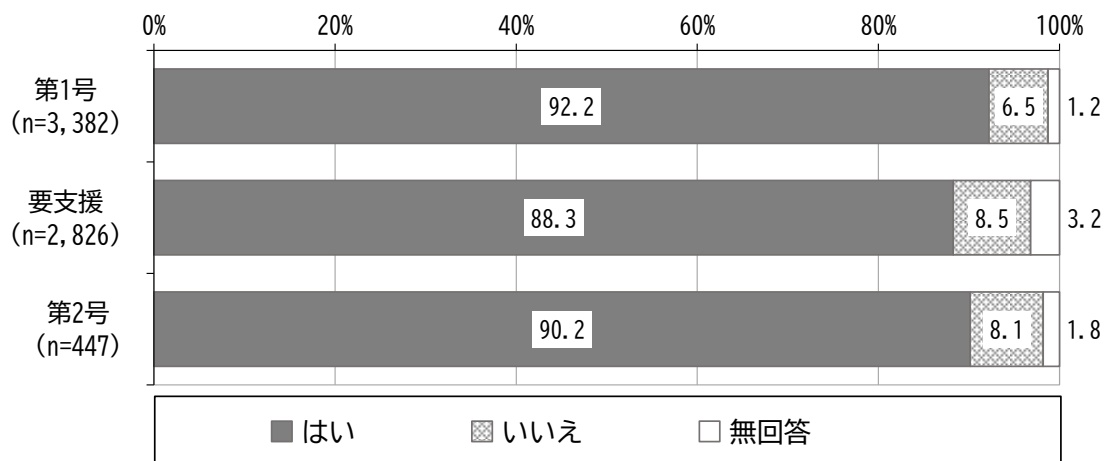
④ 歯磨きを毎日しているか

④ 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。(○は1つ)

【第1号 問9④】 【要支援 問10④】 【第2号 問7④】

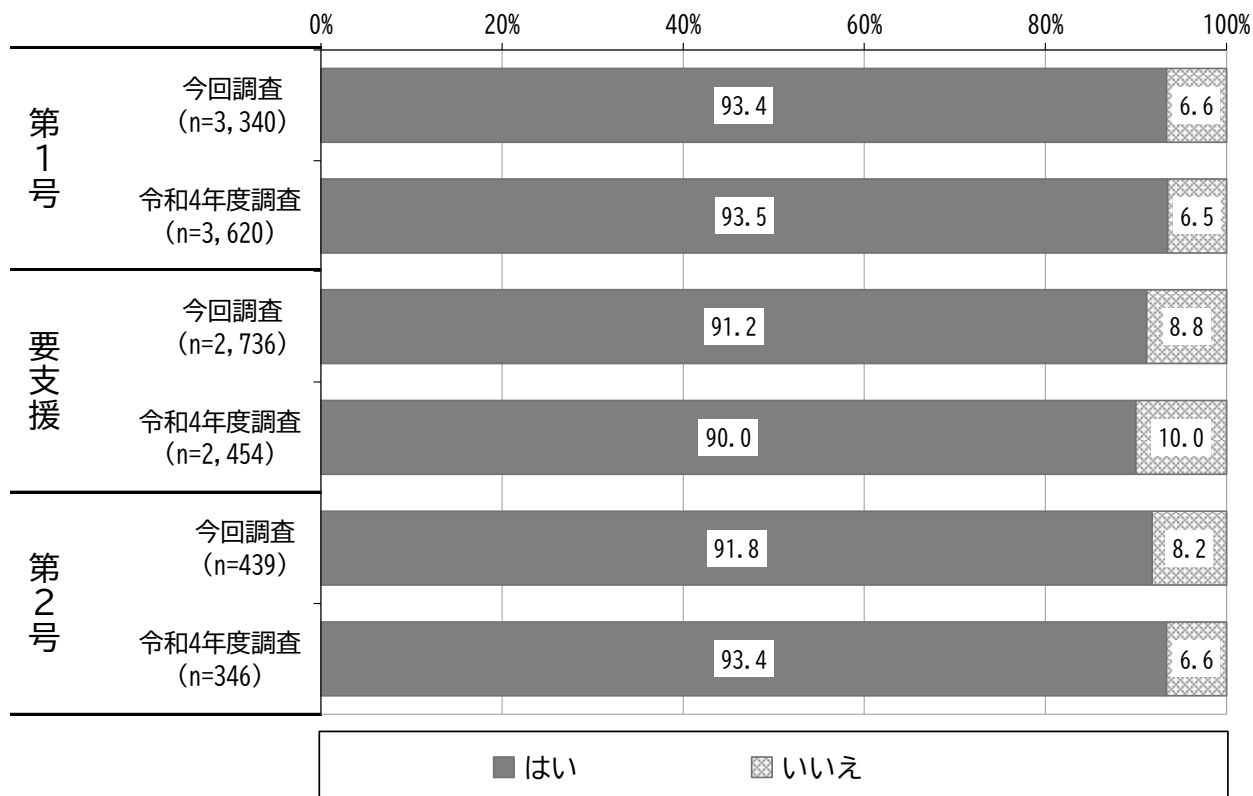
歯磨きを毎日しているかについて、「いいえ」では、要支援が8.5%で最も高くなっています。

図表 2-2-31 歯磨きを毎日しているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-2-32 歯磨きを毎日しているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



⑤ 歯の数と入れ歯の利用状況

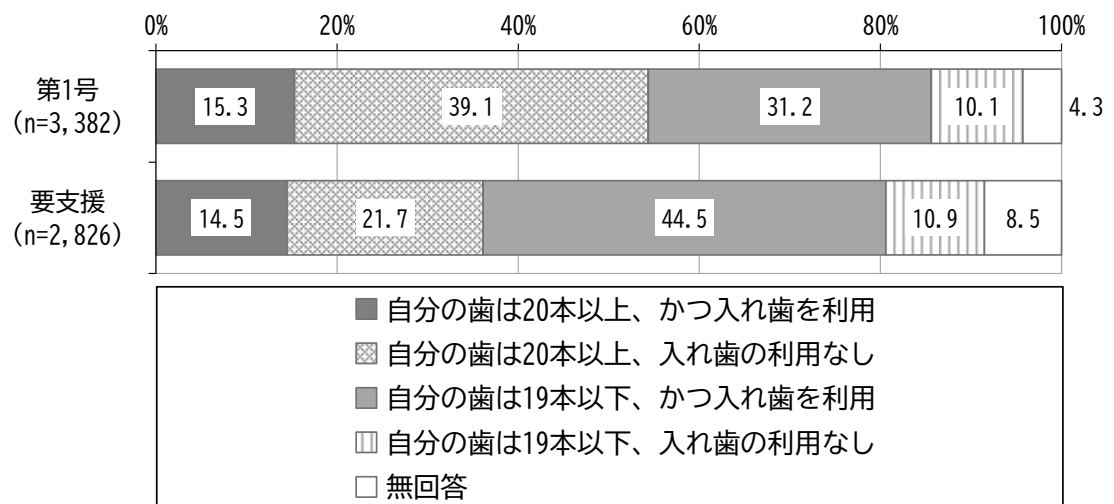
⑤ 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください。（○は1つ）

（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です。）

【第1号 問 9⑤】 【要支援 問 10⑤】

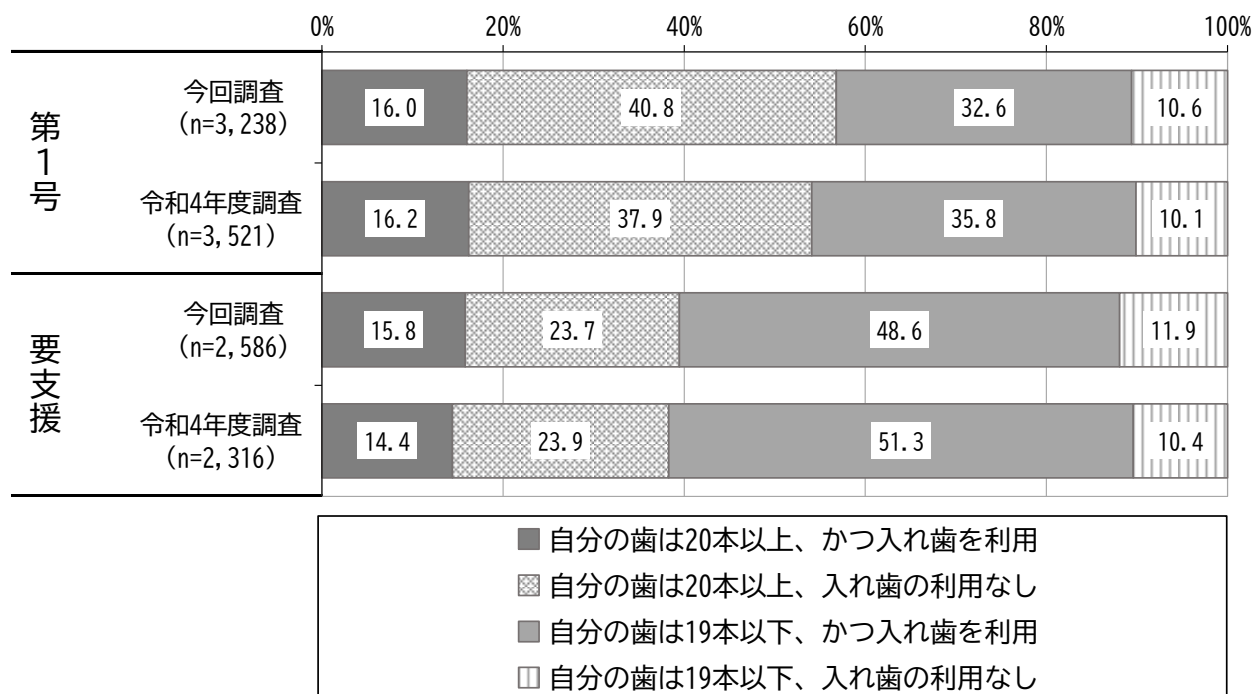
歯の数と入れ歯の利用状況について、第1号では「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 39.1%で最も高く、要支援では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 44.5%で最も高くなっています。

図表 2-2-33 歯の数と入れ歯の利用状況



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」（32.6%）が、令和4（2022）年度調査（35.8%）より3.2ポイント減少しています。
要支援では、大きな差はみられません。

図表 2-2-34 歯の数と入れ歯の利用状況 前回調査比較（無回答を除いた集計）



⑥ 毎日入れ歯の手入れをしているか

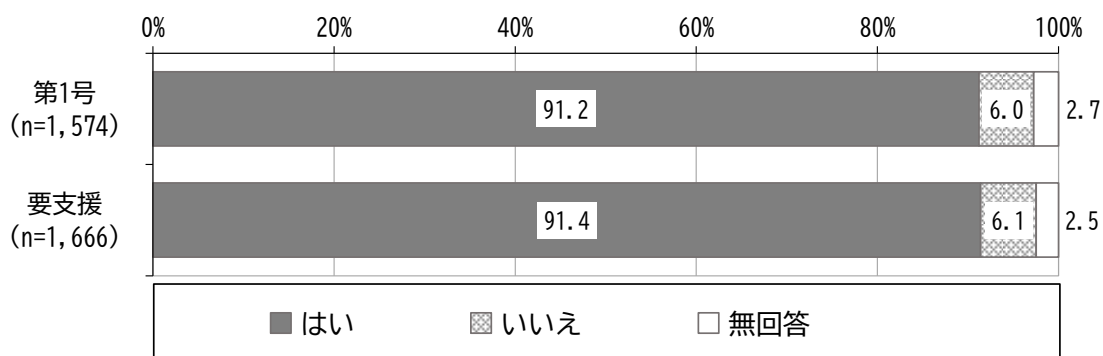
前問で「1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」、「3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を回答した方におたずねします。

⑤-1 毎日入れ歯の手入れをしていますか。（○は1つ）

【第1号 問9⑤-1】【要支援 問10⑤-1】

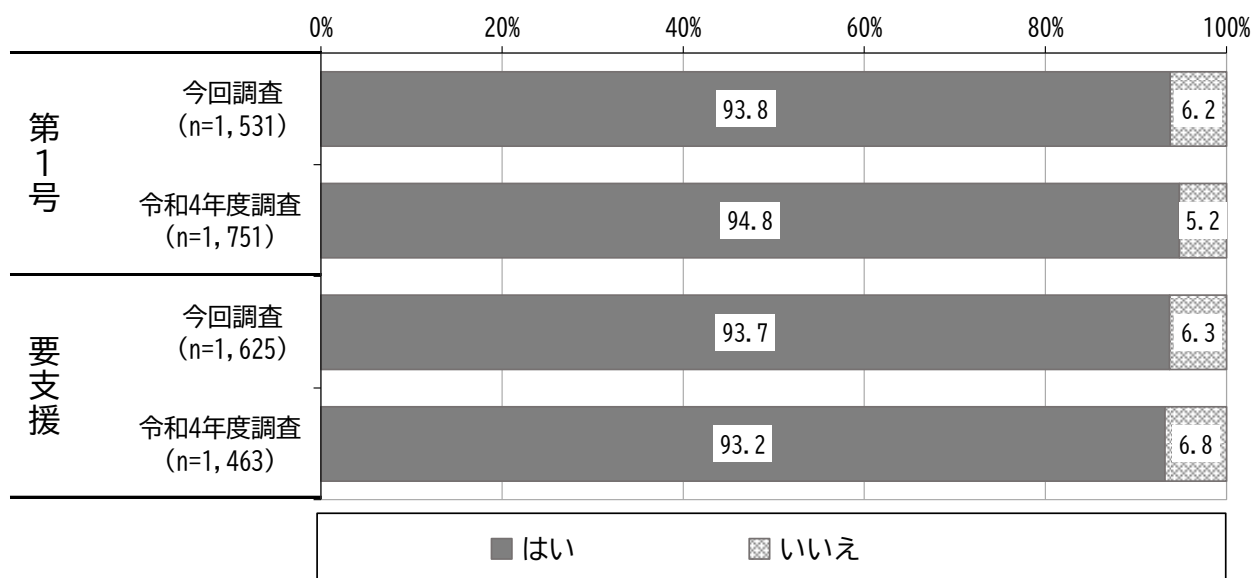
入れ歯を利用している人の、毎日入れ歯の手入れをしているかについて、「はい」では、第1号が91.2%、要支援が91.4%となっています。

図表 2-2-35 毎日入れ歯の手入れをしているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-2-36 毎日入れ歯の手入れをしているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(6) 物忘れの状況について

① 物忘れが多いと感じるか

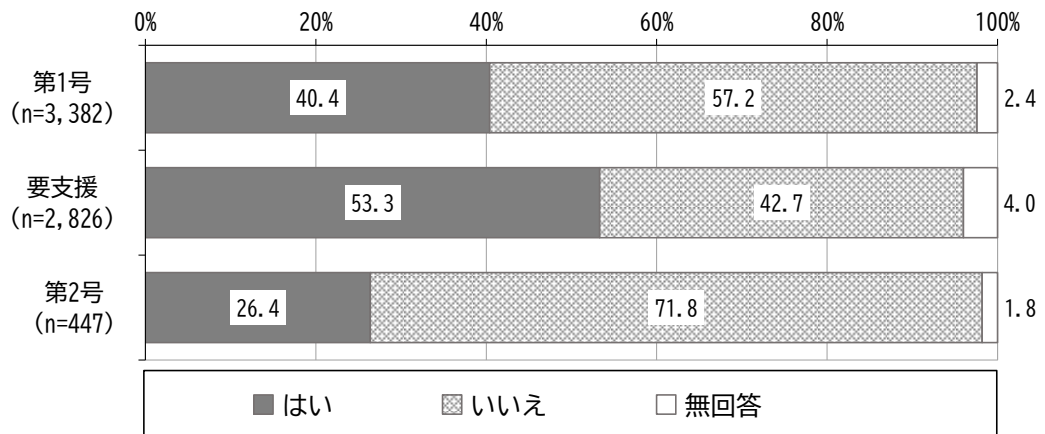
問 物忘れの状況について教えてください。

① 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

【第1号 問10①】 【要支援 問11①】 【第2号 問8】

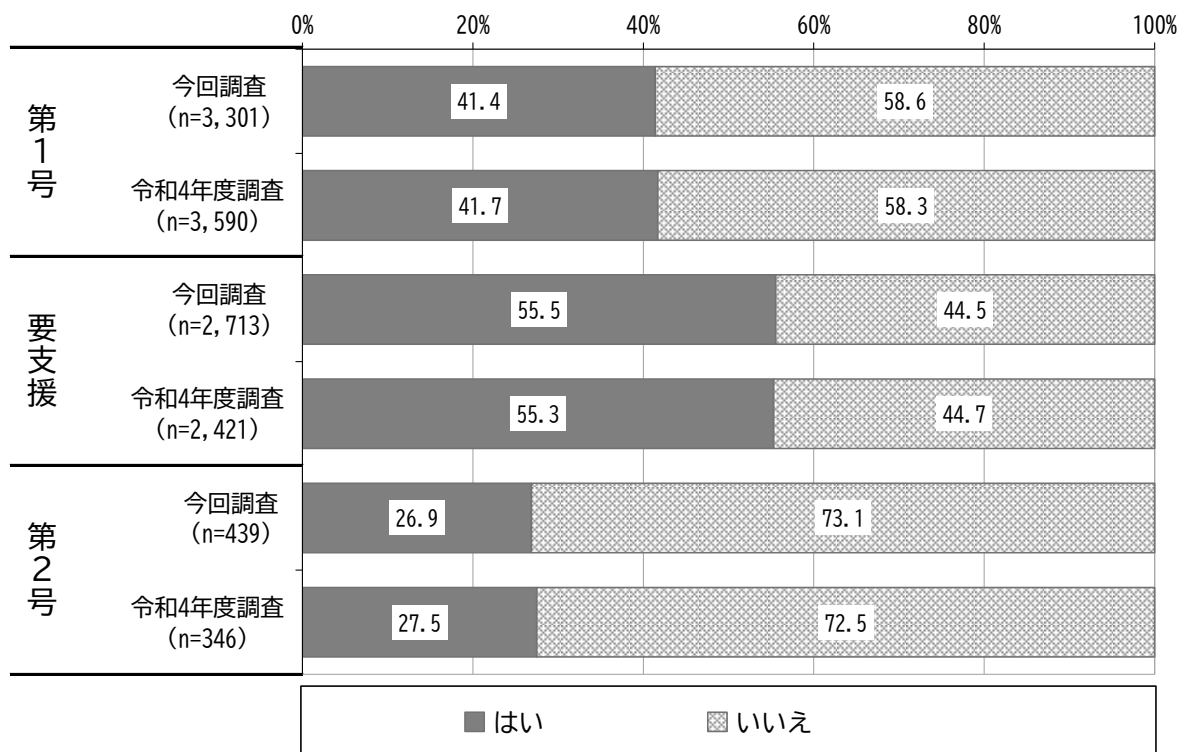
物忘れが多いと感じるかについて、「はい」では、要支援が53.3%で最も高くなっています。

図表 2-2-37 物忘れが多いと感じるか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-2-38 物忘れが多いと感じるか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



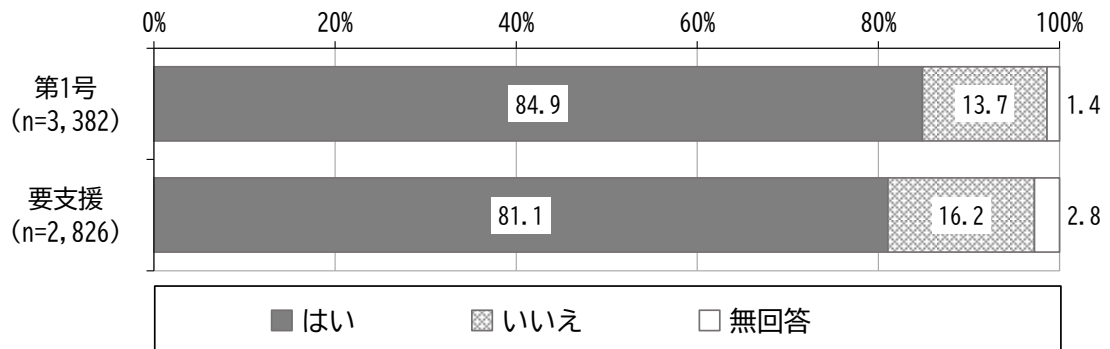
② 自分で電話番号を調べて電話をかけているか

② 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。（○は1つ）

【第1号 問 10②】 【要支援 問 11②】

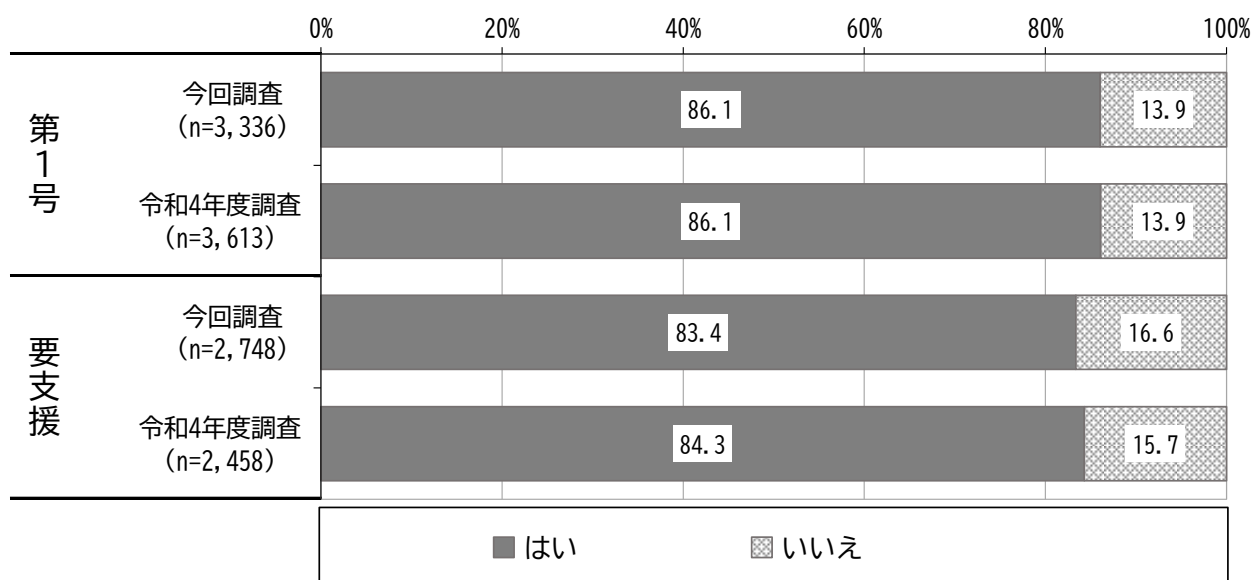
自分で電話番号を調べて電話をかけているかについて、「いいえ」では、第1号が13.7%、要支援が16.2%となっています。

図表 2-2-39 自分で電話番号を調べて電話をかけているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-2-40 自分で電話番号を調べて電話をかけているか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



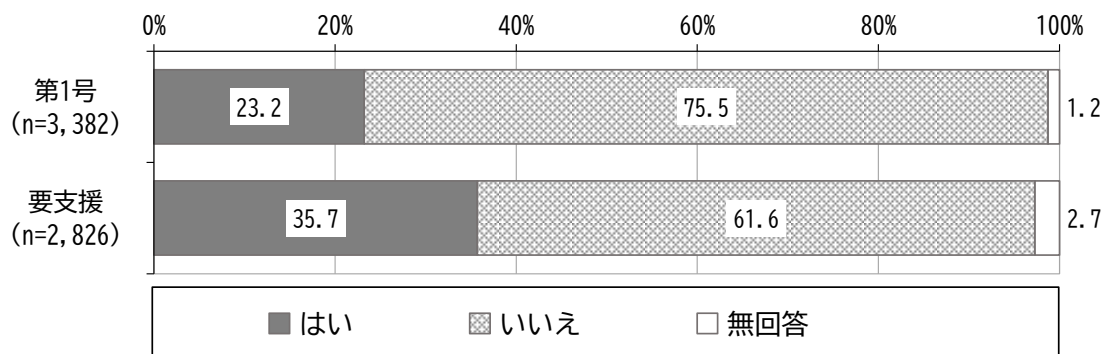
③ 今日が何月何日かわからない時があるか

③ 今日が何月何日かわからない時がありますか。（○は1つ）

【第1号 問10③】 【要支援 問11③】

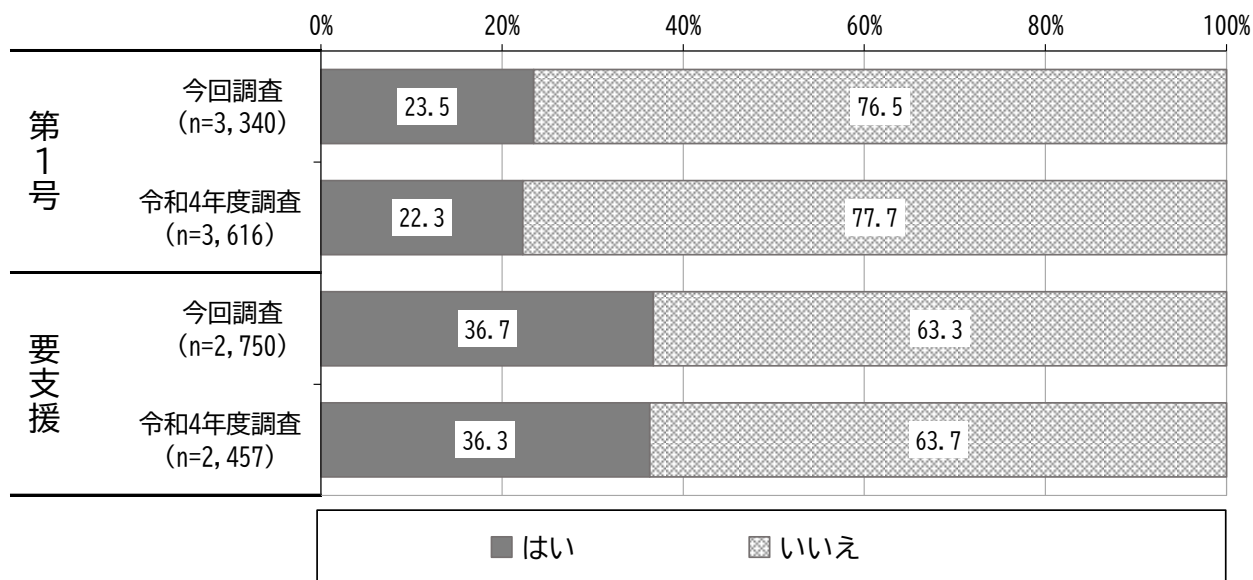
今日が何月何日かわからない時があるかについて、「はい」では、第1号が23.2%、要支援が35.7%となっています。

図表 2-2-41 今日が何月何日かわからない時があるか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-2-42 今日が何月何日かわからない時があるか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



3. 日常生活の状況について

(1) 生活の状況について

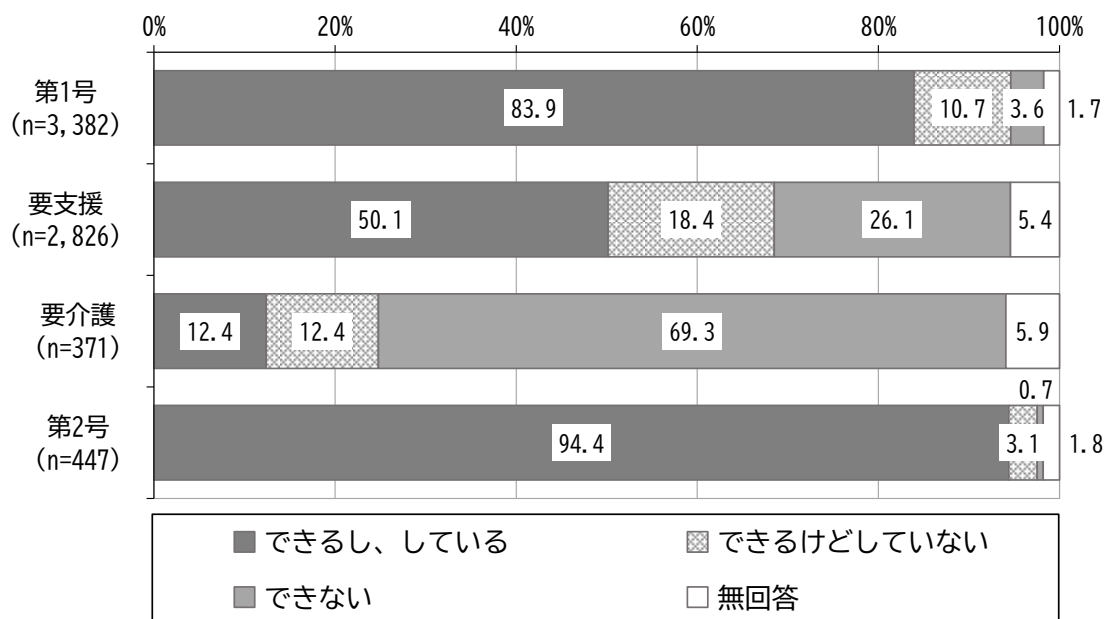
問 生活の状況について教えてください。（○は1つずつ）

【第1号 問11】 【要支援 問12】 【要介護 問7】 【第2号 問9】

① バスや電車を使って1人で外出しているか

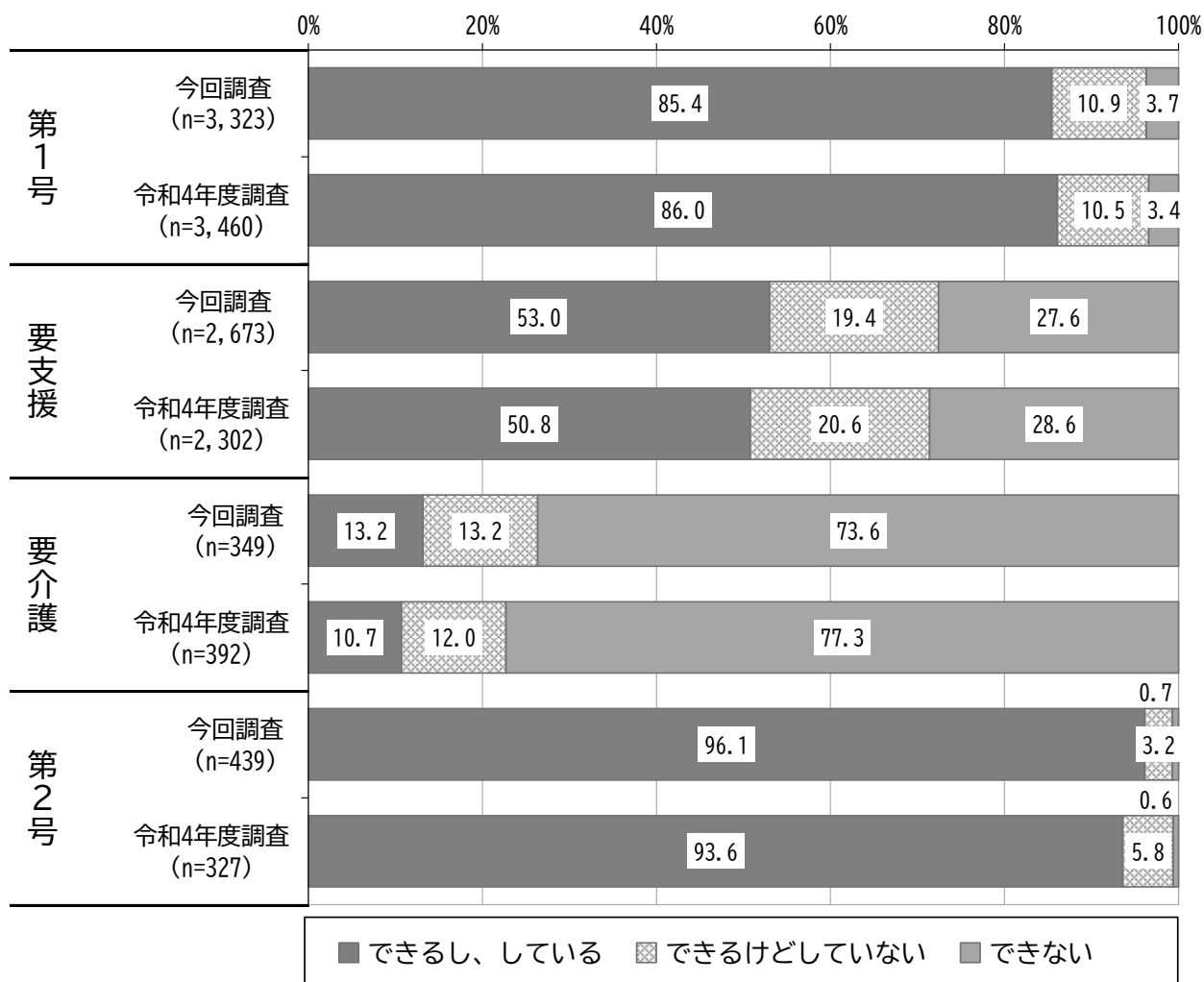
バスや電車を使って1人で外出しているかについて、「できない」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が69.3%で最も高くなっています。

図表 2-3-1 バスや電車を使って1人で外出しているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号では、大きな差はみられません。
 要介護では、「できない」（73.6%）が、令和4（2022）年度調査（77.3%）より3.7ポイント減少しています。

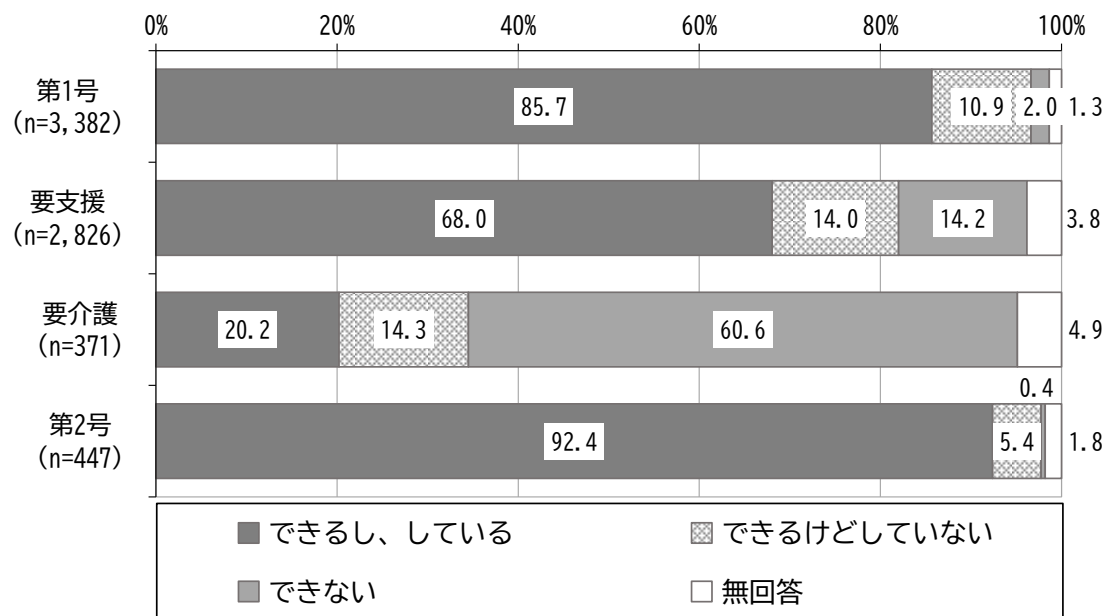
図表 2-3-2 バスや電車を使って1人で外出しているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



② 自分で食品・日用品の買物をしているか

自分で食品・日用品の買物をしているかについて、「できない」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が60.6%で最も高くなっています。

図表 2-3-3 自分で食品・日用品の買物をしているか

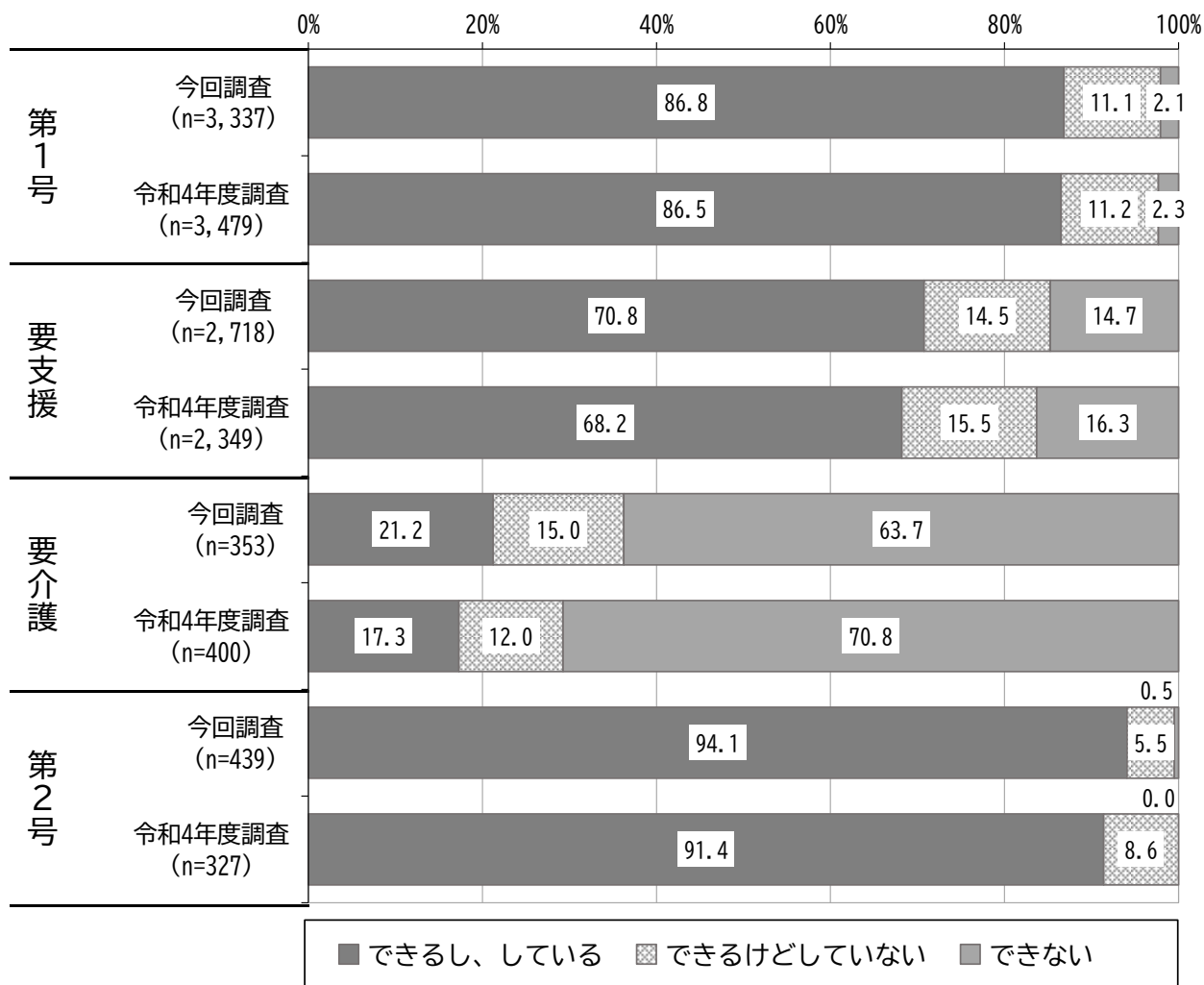


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援では、大きな差はみられません。

要介護では、「できるし、している」（21.2％）が、令和4（2022）年度調査（17.3％）より3.9ポイント増加しています。

第2号では、「できるけどしていない」（5.5％）が、令和4（2022）年度調査（8.6％）より3.1ポイント減少しています。

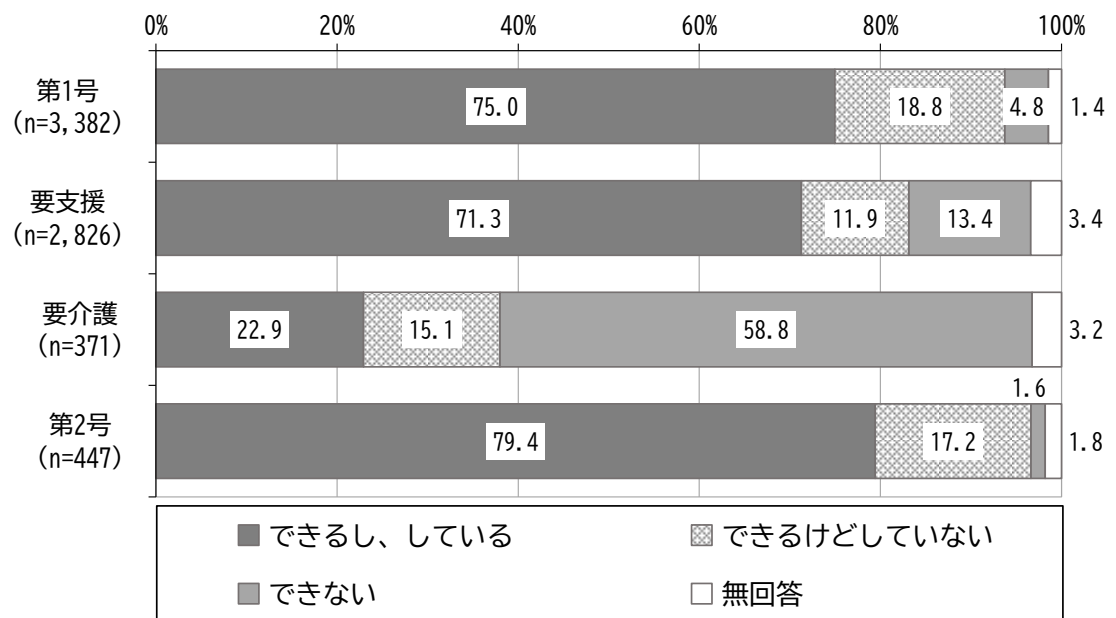
図表2-3-4 自分で食品・日用品の買物をしているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



③ 自分で食事の用意をしているか

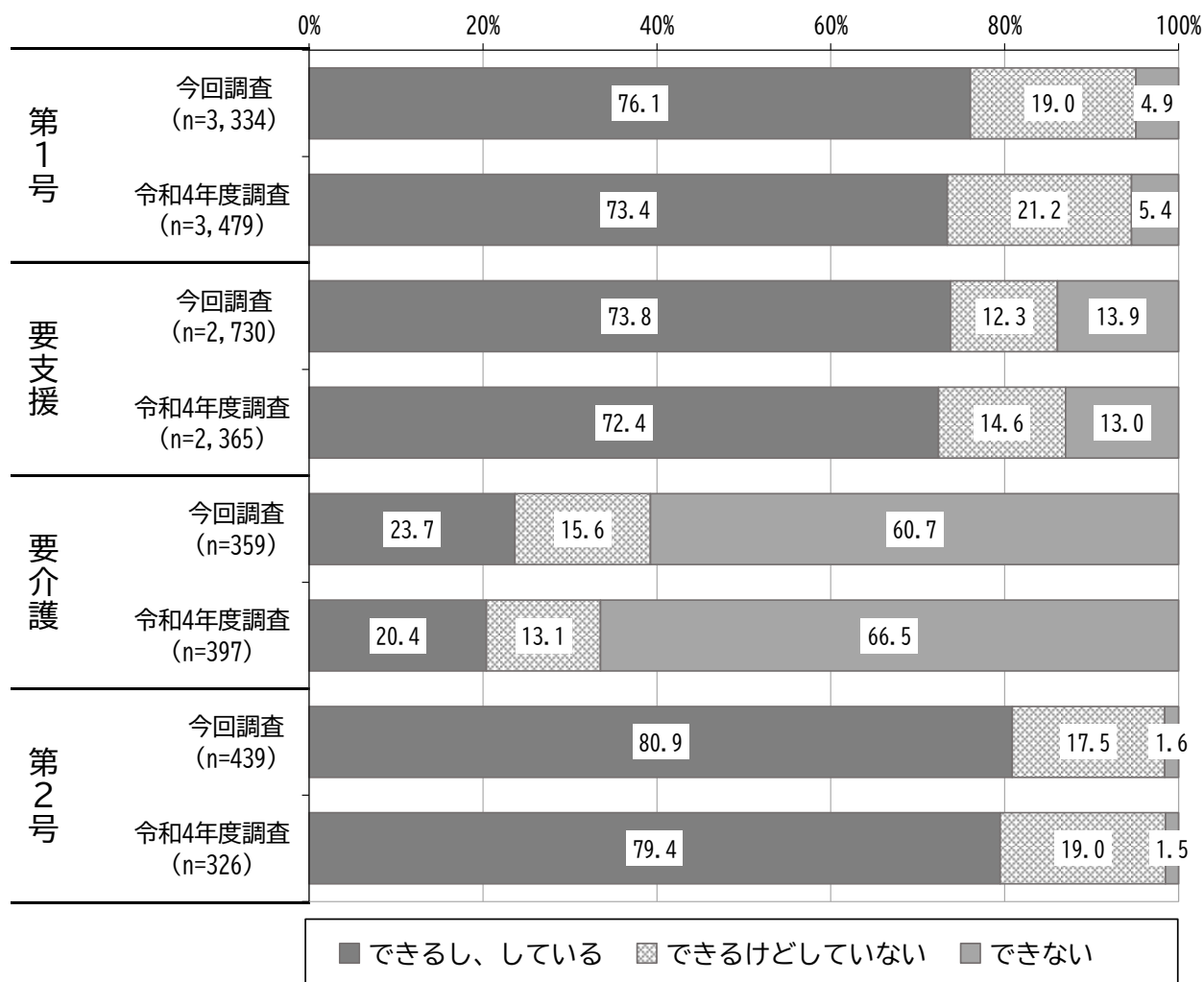
自分で食事の用意をしているかについて、「できない」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が58.8%で最も高くなっています。

図表 2-3-5 自分で食事の用意をしているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号では、大きな差はみられません。
 要介護では、「できるし、している」（23.7%）が、令和4（2022）年度調査（20.4%）より3.3ポイント増加しています。

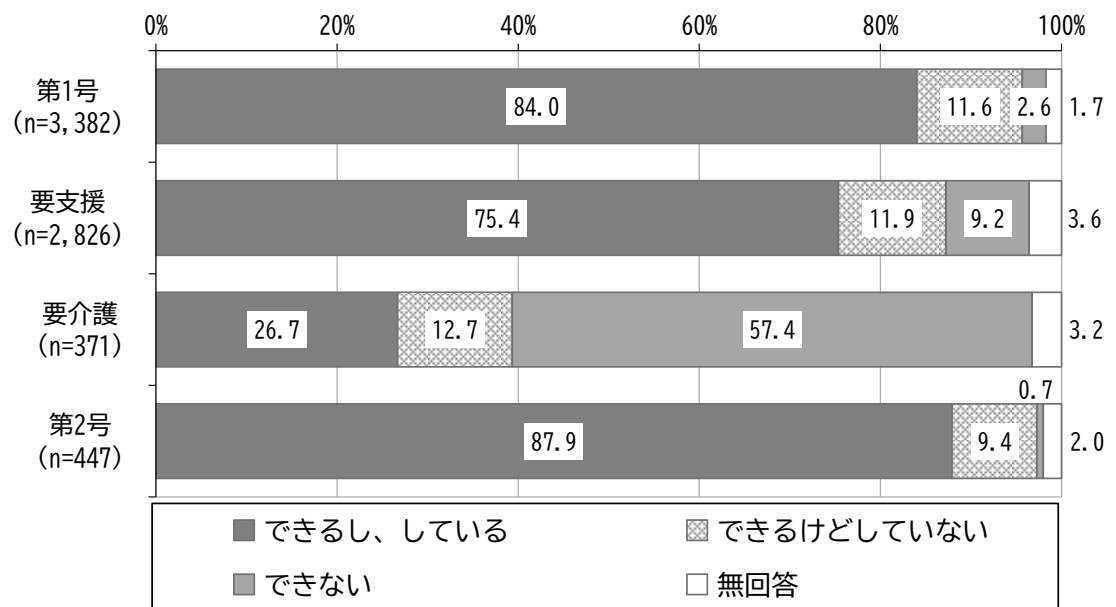
図表 2-3-6 自分で食事の用意をしているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



④ 自分で請求書の支払いをしているか

自分で請求書の支払いをしているかについて、「できない」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が57.4%で最も高くなっています。

図表 2-3-7 自分で請求書の支払いをしているか

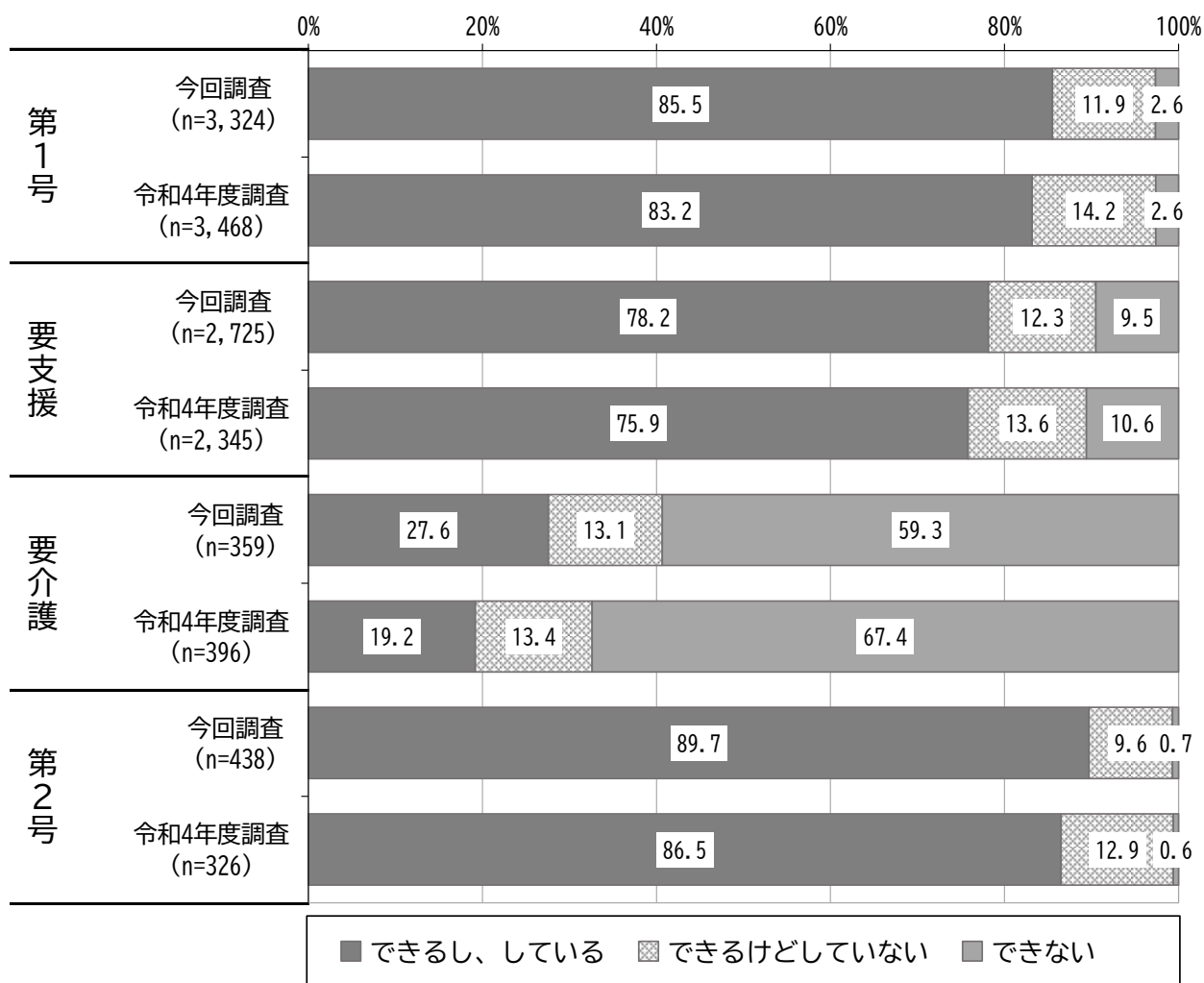


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援では、大きな差はみられません。

要介護では、「できるし、している」（27.6%）が、令和4（2022）年度調査（19.2%）より8.4ポイント増加しています。

第2号では、「できるし、している」（89.7%）が、令和4（2022）年度調査（86.5%）より3.2ポイント増加しています。

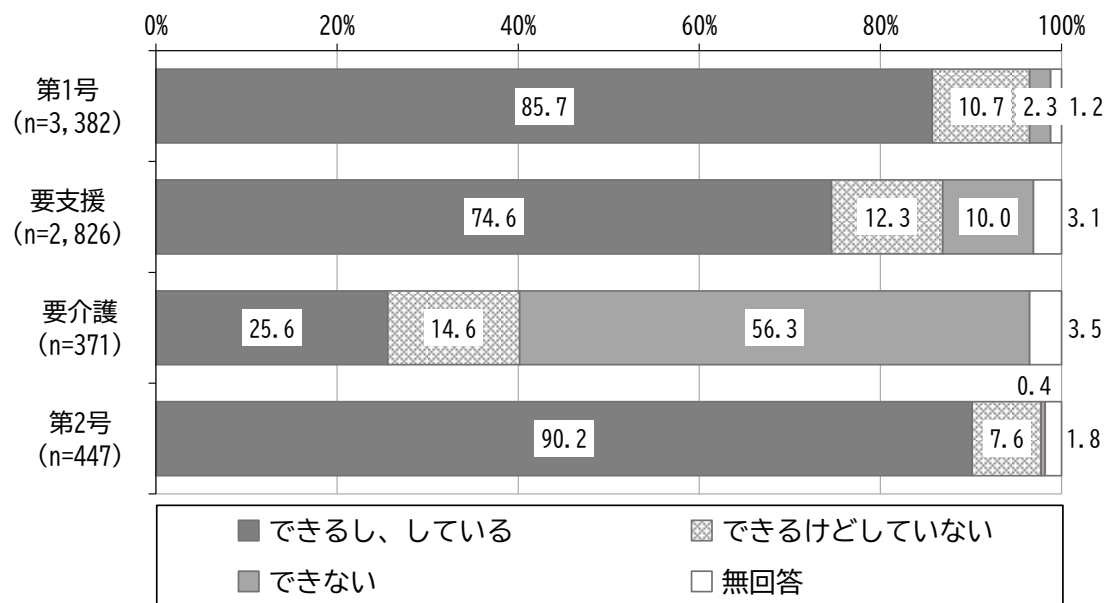
図表 2-3-8 自分で請求書の支払いをしているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



⑤ 自分で預貯金の出し入れをしているか

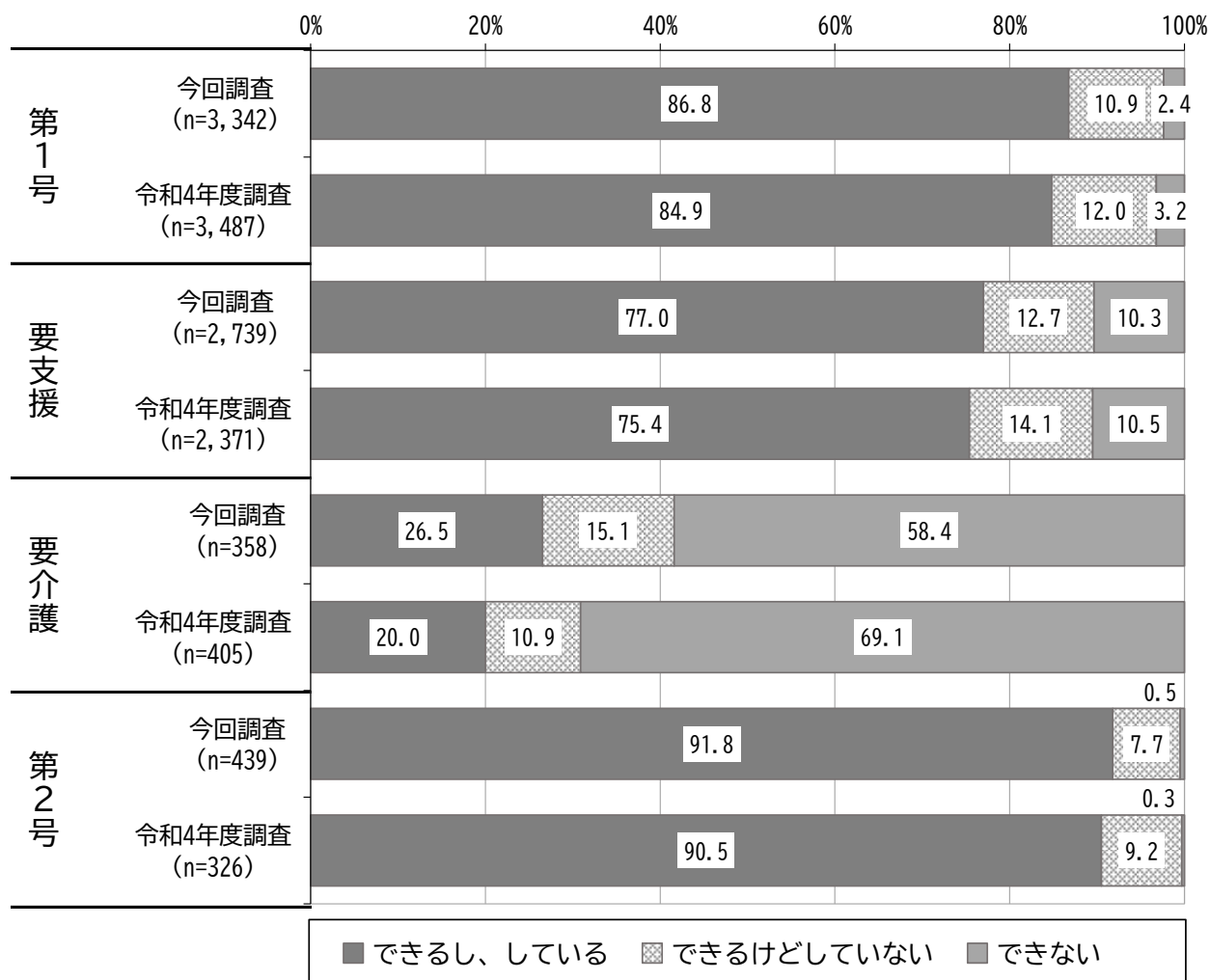
自分で預貯金の出し入れをしているかについて、「できない」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が56.3%で最も高くなっています。

図表 2-3-9 自分で預貯金の出し入れをしているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号では、大きな差はみられません。
 要介護では、「できるし、している」（26.5%）が、令和4（2022）年度調査（20.0%）より6.5ポイント増加しています。

図表 2-3-10 自分で預貯金の出し入れをしているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(2) 食品・日用品の買物はどうしているか

問 食品・日用品の買物はどうしていますか。（○はいくつでも）

【第1号 問12】 【要支援 問13】 【要介護 問8】 【第2号 問10】

食品・日用品の買物はどうしているかについて、第1号、要支援では「徒歩や自転車で行っている」の割合が最も高く、要介護では「家族に任せている」の割合が最も高く、第2号では「自動車（バイク含む）で行っている」の割合が最も高くなっています。

図表 2-3-11 食品・日用品の買物はどうしているか

単位：構成比（％）

	合計（人）	徒歩や自転車で行っている	自動車（バイク含む）で行っている	公共交通機関を利用して行っている	タクシーを利用して行っている	インターネットショッピングをしている	家族に任せている	知人に任せている	宅配を利用している	支援サービス等を利用している	その他	無回答
第1号	3,382	59.7	53.3	10.7	2.4	10.6	21.1	0.1	13.7	0.2	2.6	1.0
要支援	2,826	42.1	16.9	10.5	12.5	6.0	32.7	1.2	28.1	6.3	11.1	2.7
要介護	371	11.1	5.4	1.6	5.4	3.8	66.0	3.2	18.1	9.4	10.2	2.2
第2号	447	51.5	75.4	5.1	0.4	23.5	20.1	0.0	11.6	0.2	0.4	2.2

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和 4（2022）年度調査と比較すると、第 1 号では、大きな差はみられません。

要支援では、「タクシーを利用して行っている」（12.8％）が、令和 4（2022）年度調査（16.1％）より 3.3 ポイント減少し、最も減少した項目となっています。

要介護では、「宅配を利用している」（18.5％）が、令和 4（2022）年度調査（13.5％）より 5.0 ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

第 2 号では、「自動車（バイク含む）で行っている」（77.1％）が、令和 4（2022）年度調査（74.1％）より 3.0 ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 2-3-12 食品・日用品の買物はどうしているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	徒歩や自転車で行っている	自動車（バイク含む）で行っている	公共交通機関を利用して行っている	タクシーを利用して行っている	インターネットショッピングをしている	家族に任せている	知人に任せている	宅配を利用している	支援サービス等を利用している	その他
第 1 号	今回調査	3,348	60.3	53.9	10.8	2.4	10.8	21.4	0.1	13.8	0.2	2.6
	令和4年度調査	3,500	61.1	53.7	10.3	2.9	9.7	22.5	0.2	14.3	0.3	2.0
要支援	今回調査	2,751	43.3	17.4	10.8	12.8	6.2	33.6	1.2	28.9	6.5	11.4
	令和4年度調査	2,404	44.6	16.8	9.9	16.1	4.5	34.5	1.3	28.9	5.3	8.8
要介護	今回調査	363	11.3	5.5	1.7	5.5	3.9	67.5	3.3	18.5	9.6	10.5
	令和4年度調査	416	9.9	5.5	1.7	5.0	2.6	73.1	1.9	13.5	11.8	8.9
第 2 号	今回調査	437	52.6	77.1	5.3	0.5	24.0	20.6	0.0	11.9	0.2	0.5
	令和4年度調査	328	56.4	74.1	7.6	0.3	23.8	23.5	0.0	11.9	0.0	0.6

※網掛け■は最も割合が高いもの

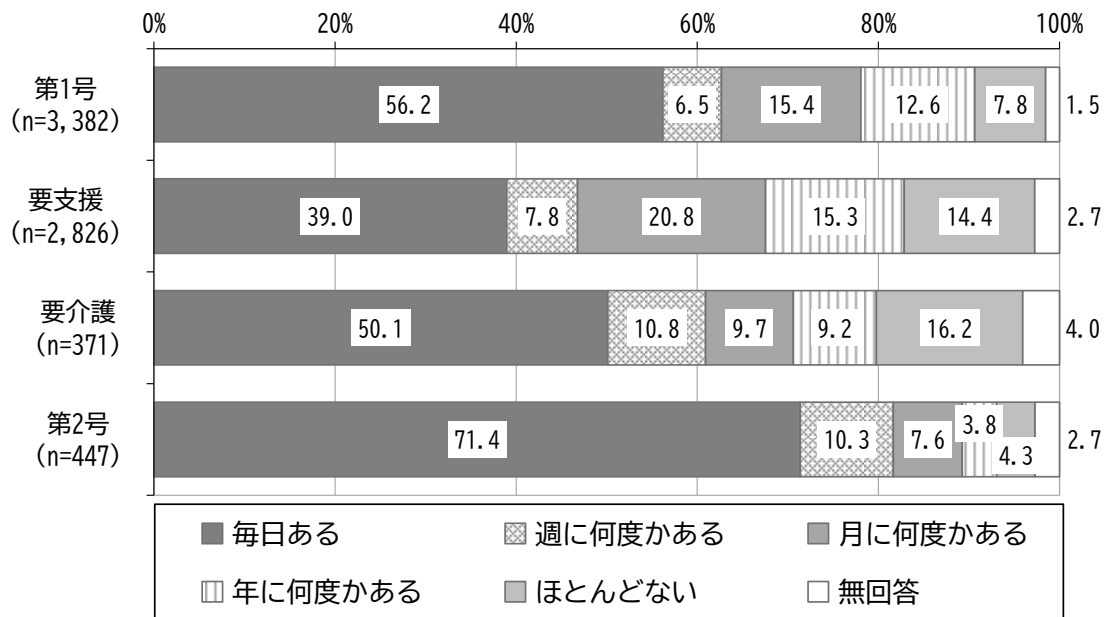
(3) 誰かと食事をとる機会があるか

問 どなたかと食事をとる機会がありますか。(○は1つ)

【第1号 問13】 【要支援 問14】 【要介護 問9】 【第2号 問11】

誰かと食事をとる機会があるかについて、「ほとんどない」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が16.2%で最も高くなっています。

図表 2-3-13 誰かと食事をとる機会があるか

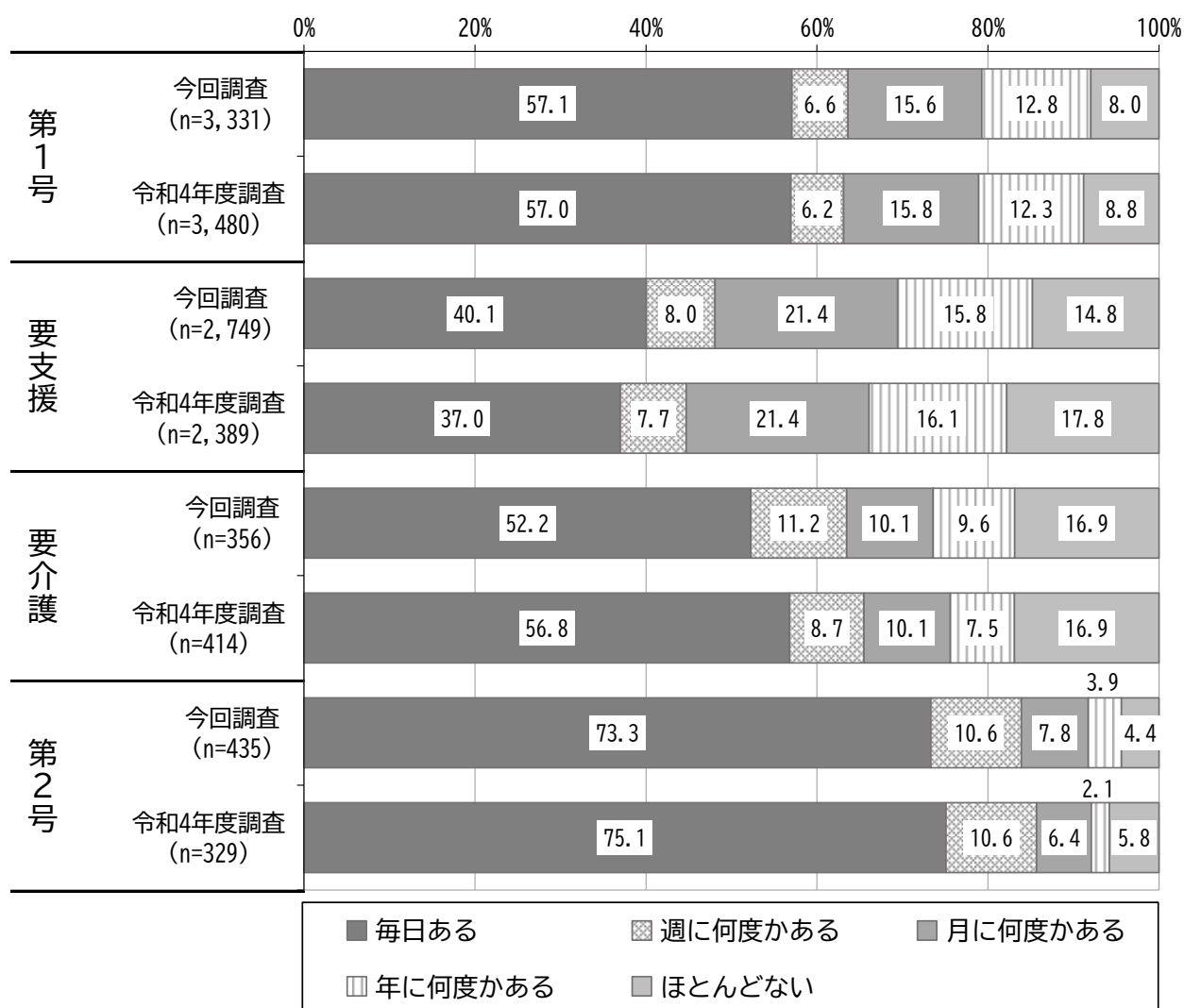


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、第2号では、大きな差はみられません。

要支援では、「毎日ある」（40.1％）が、令和4（2022）年度調査（37.0％）より3.1ポイント増加しています。

要介護では、「毎日ある」（52.2％）が、令和4（2022）年度調査（56.8％）より4.6ポイント減少しています。

図表 2-3-14 誰かと食事をとる機会があるか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(4) 複雑な手続き・社会的役割等について

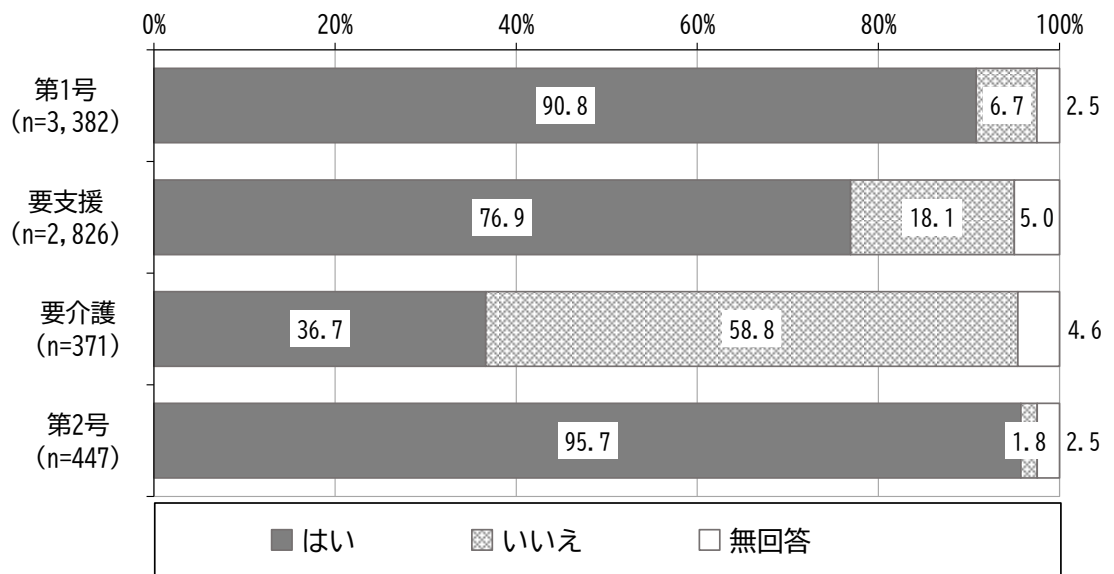
問 ふだん、次のことを行っていますか（できますか）。（○は1つずつ）

【第1号 問14】 【要支援 問15】 【要介護 問10】 【第2号 問12】

① 年金などの書類が書けるか

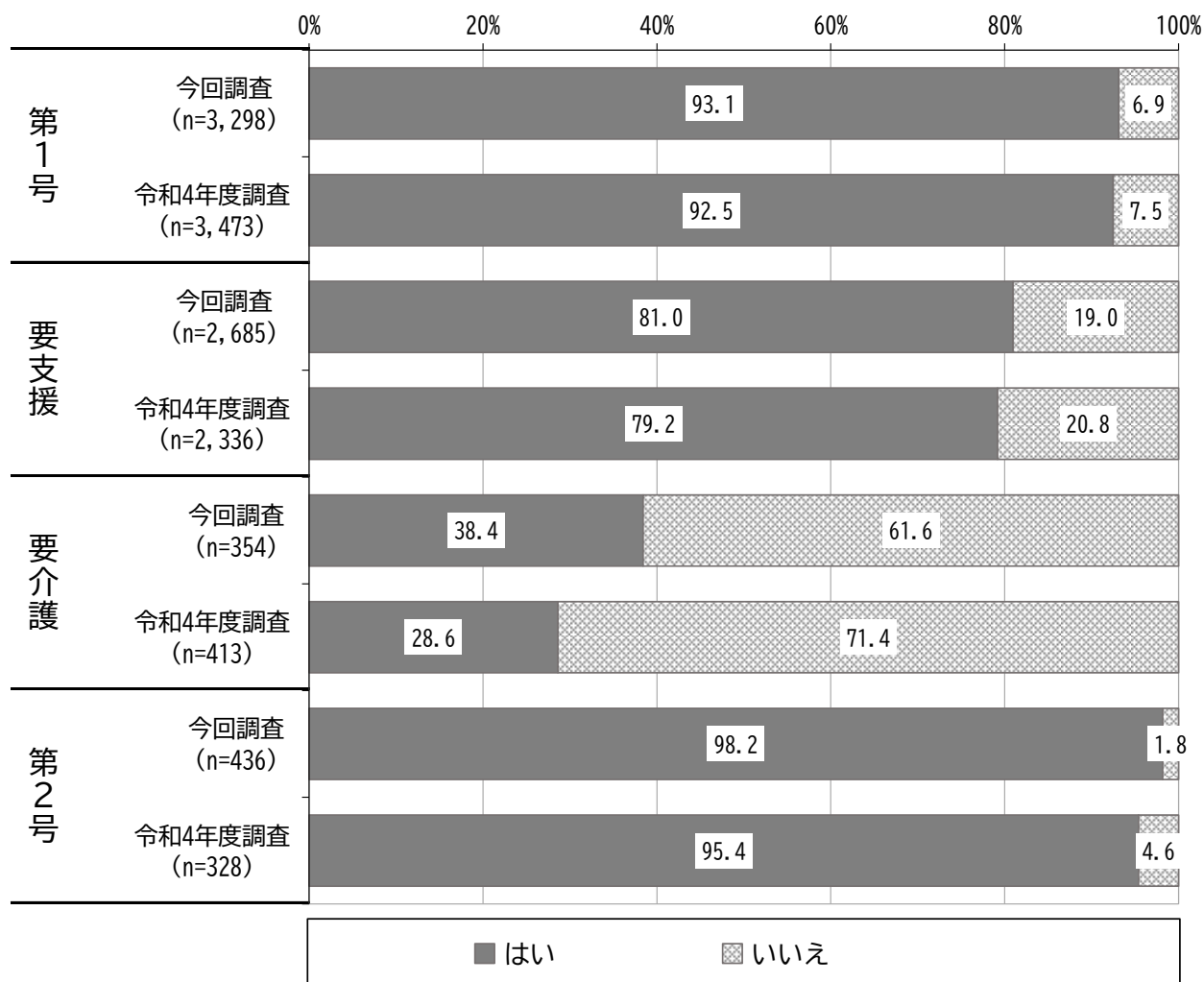
年金などの書類が書けるかについて、「いいえ」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が58.8%で最も高くなっています。

図表 2-3-15 年金などの書類が書けるか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号では、大きな差はみられません。
要介護では、「はい」（38.4%）が、令和4（2022）年度調査（28.6%）より9.8ポイント増加しています。

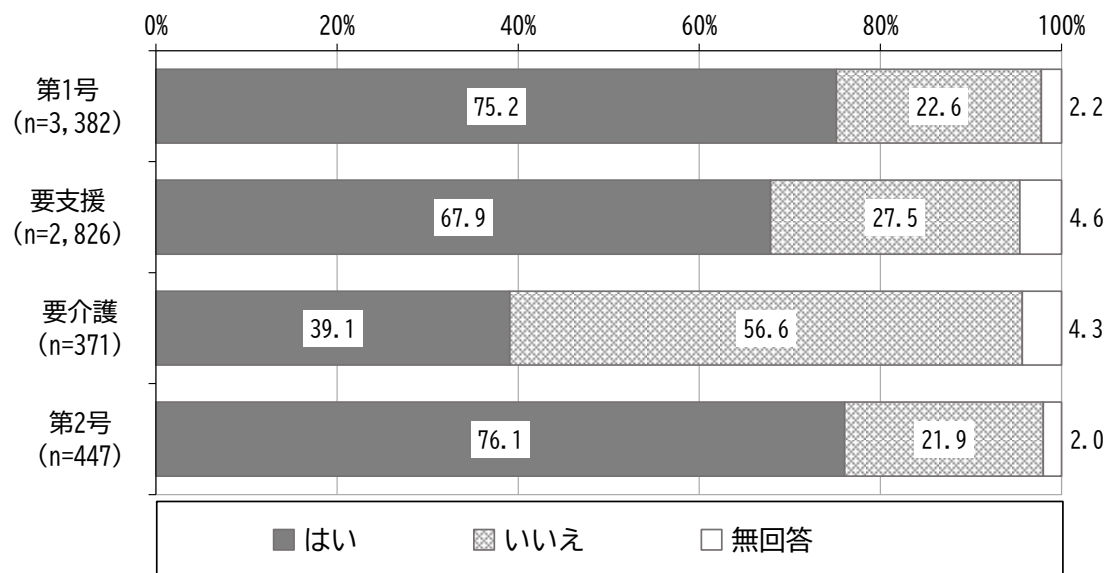
図表 2-3-16 年金などの書類が書けるか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



② 本や雑誌を読んでいるか

本や雑誌を読んでいるかについて、「いいえ」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が56.6%で最も高くなっています。

図表 2-3-17 本や雑誌を読んでいるか

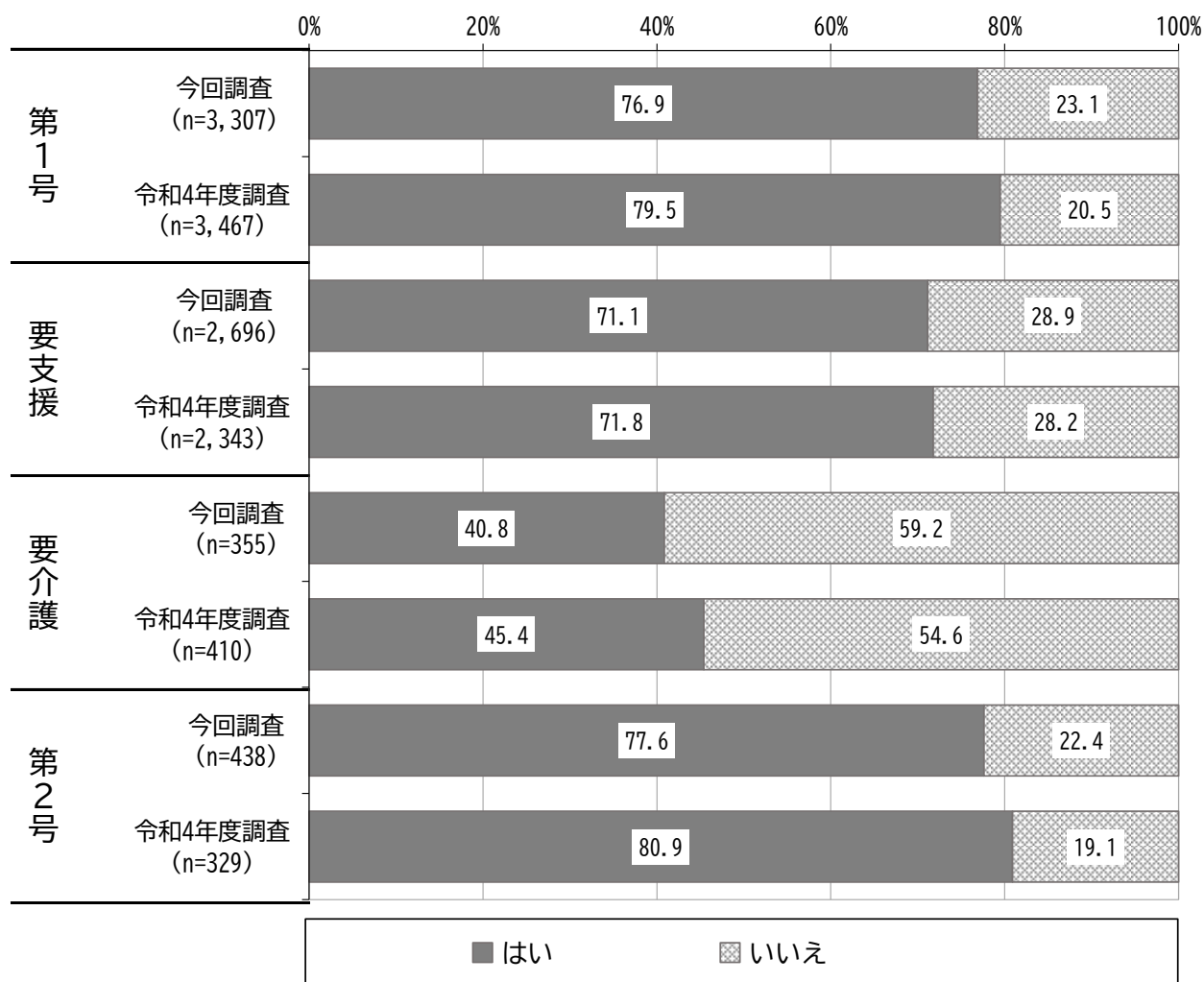


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援では、大きな差はみられません。

要介護では、「いいえ」（59.2%）が、令和4（2022）年度調査（54.6%）より4.6ポイント増加しています。

第2号では、「いいえ」（22.4%）が、令和4（2022）年度調査（19.1%）より3.3ポイント増加しています。

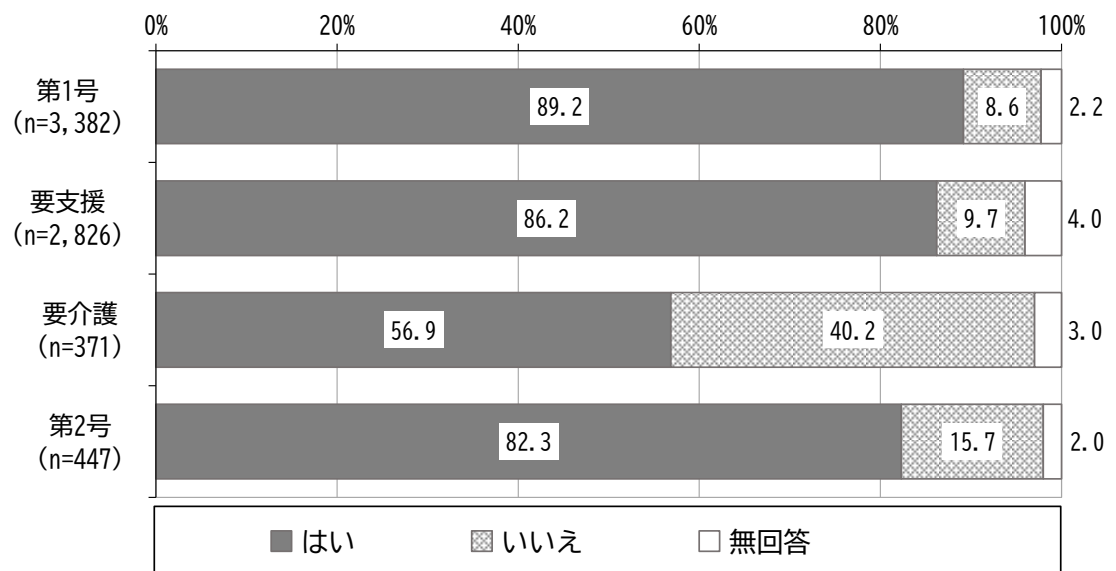
図表 2-3-18 本や雑誌を読んでいるか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



③ 健康についての記事や番組に関心があるか

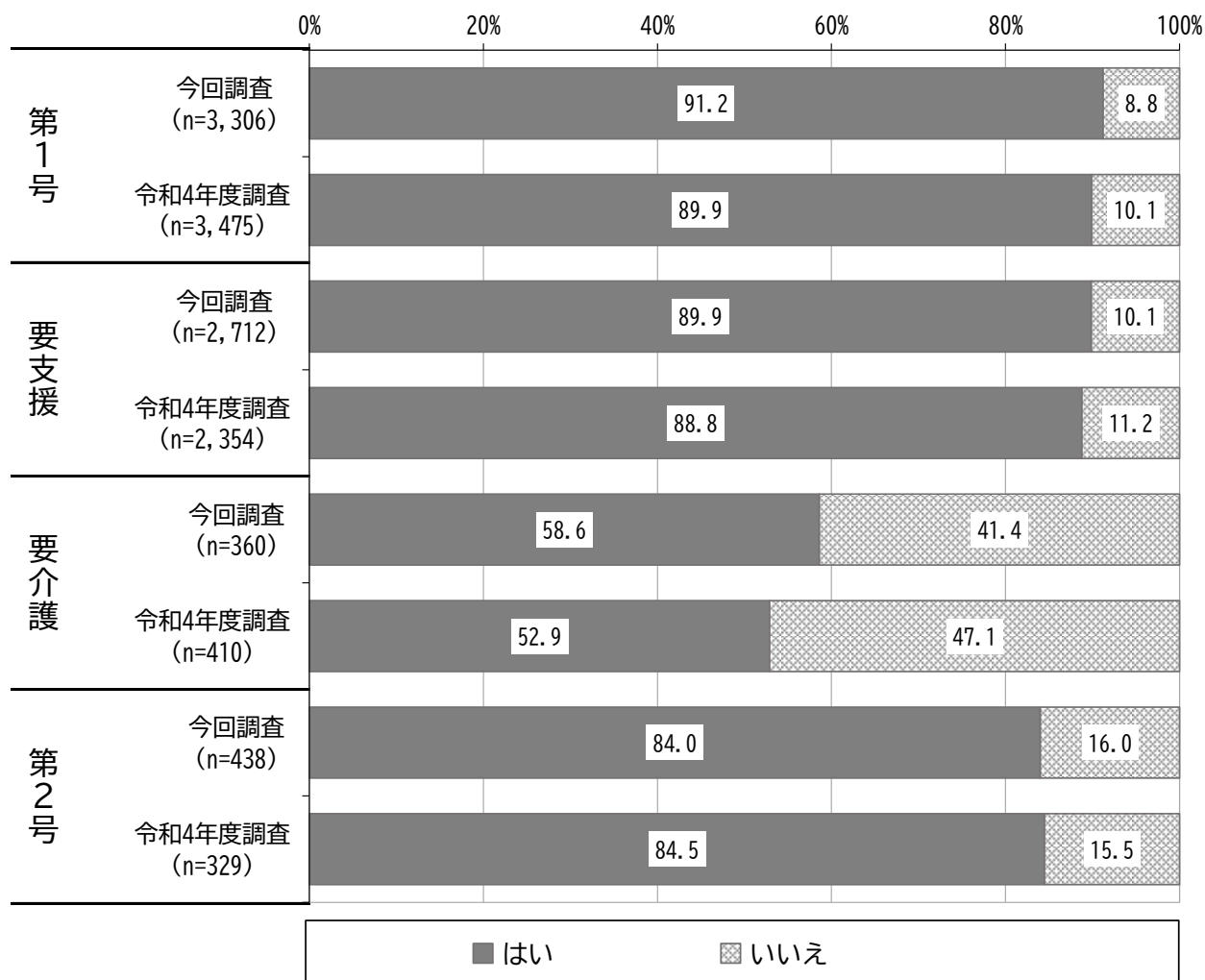
健康についての記事や番組に関心があるかについて、「いいえ」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が40.2%で最も高くなっています。

図表 2-3-19 健康についての記事や番組に関心があるか



令和 4（2022）年度調査と比較すると、第 1 号、要支援、第 2 号では、大きな差はみられません。
要介護では、「はい」（58.6%）が、令和 4（2022）年度調査（52.9%）より 5.7 ポイント増加しています。

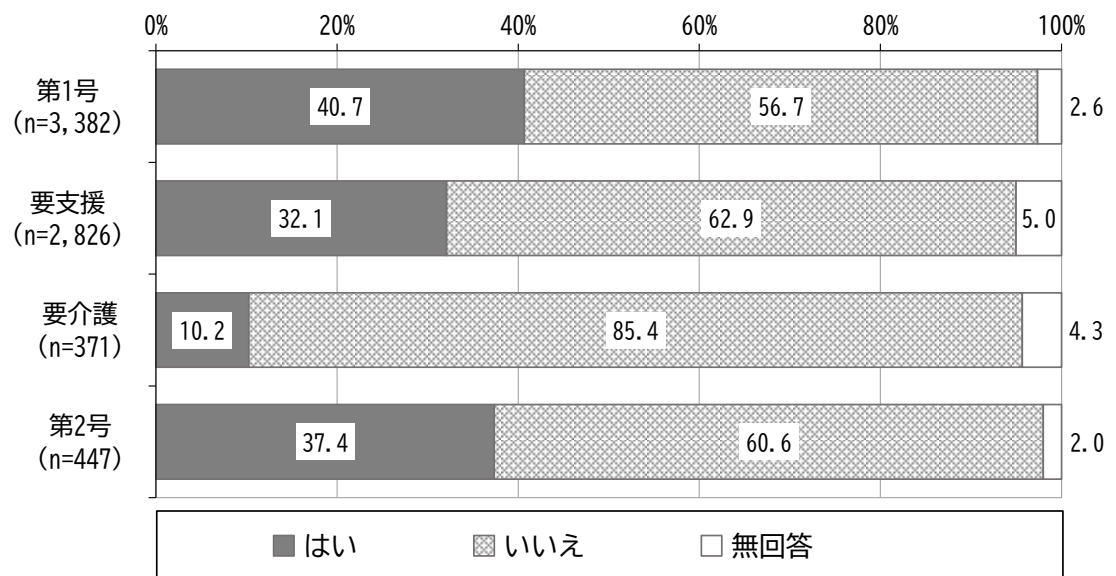
図表 2-3-20 健康についての記事や番組に関心があるか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



④ 友人の家を訪ねているか

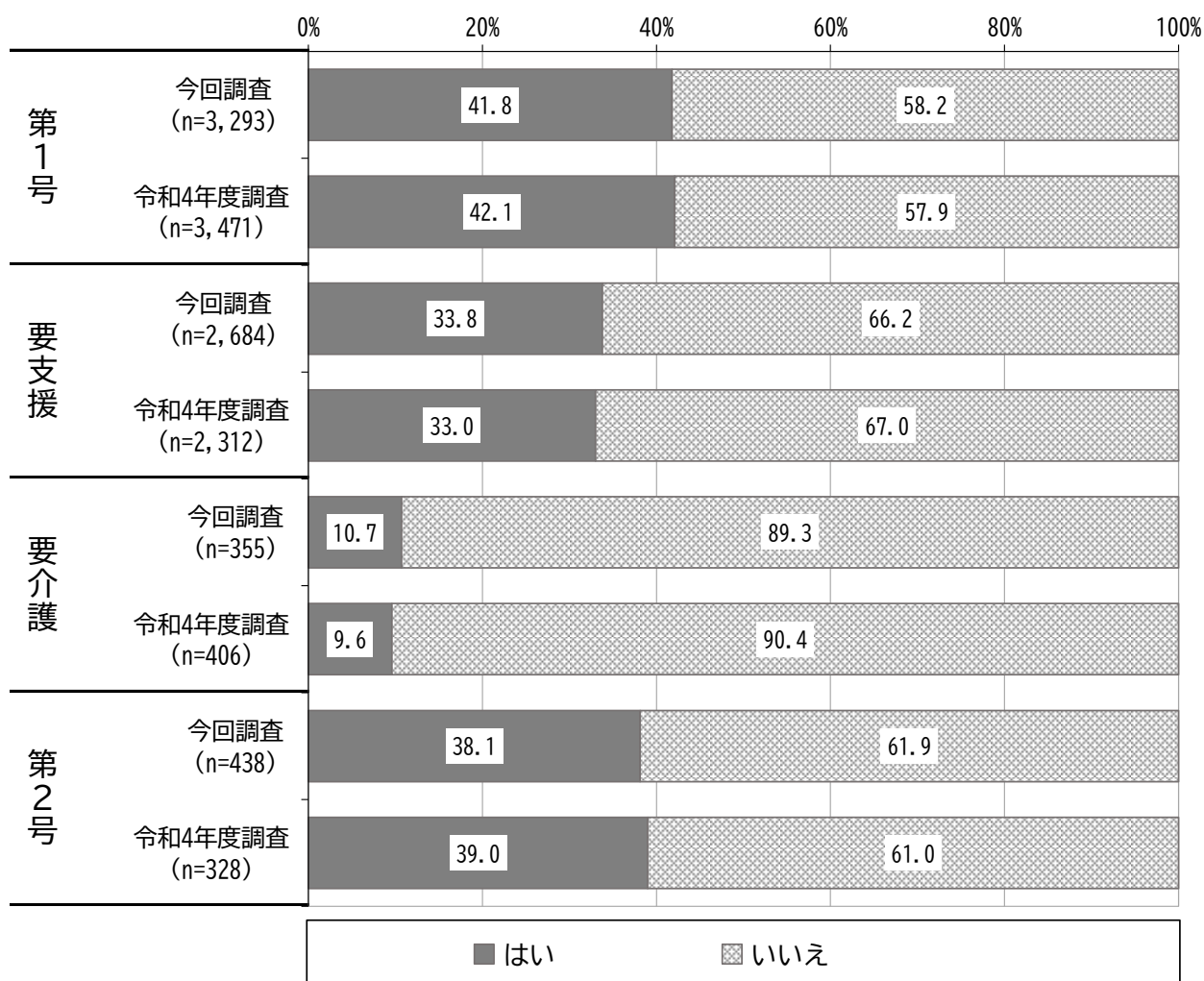
友人の家を訪ねているかについて、「いいえ」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が85.4%で最も高くなっています。

図表 2-3-21 友人の家を訪ねているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

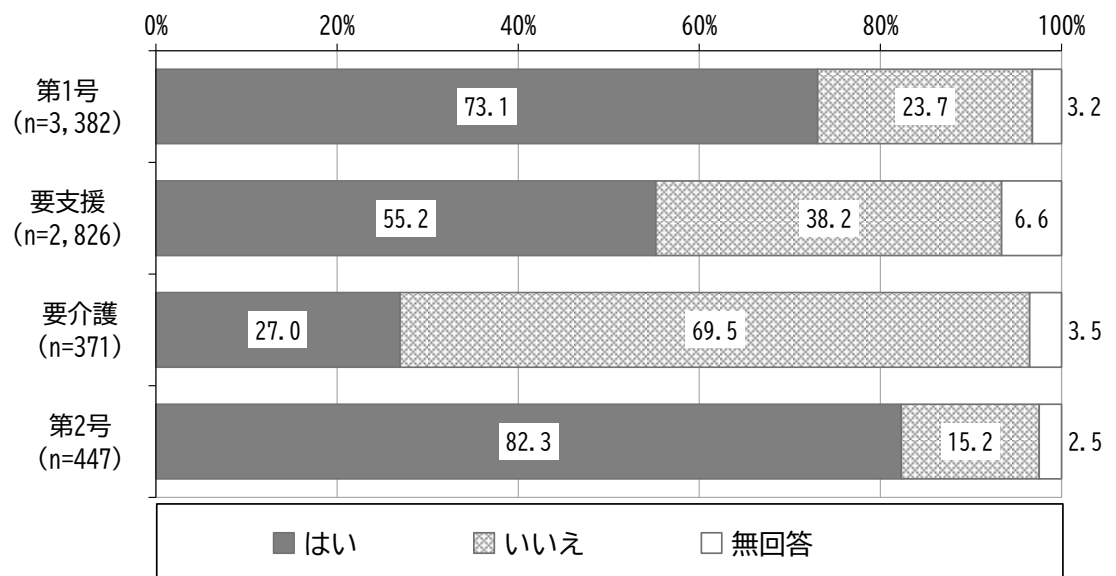
図表 2-3-22 友人の家を訪ねているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



⑤ 家族や友人の相談にのっているか

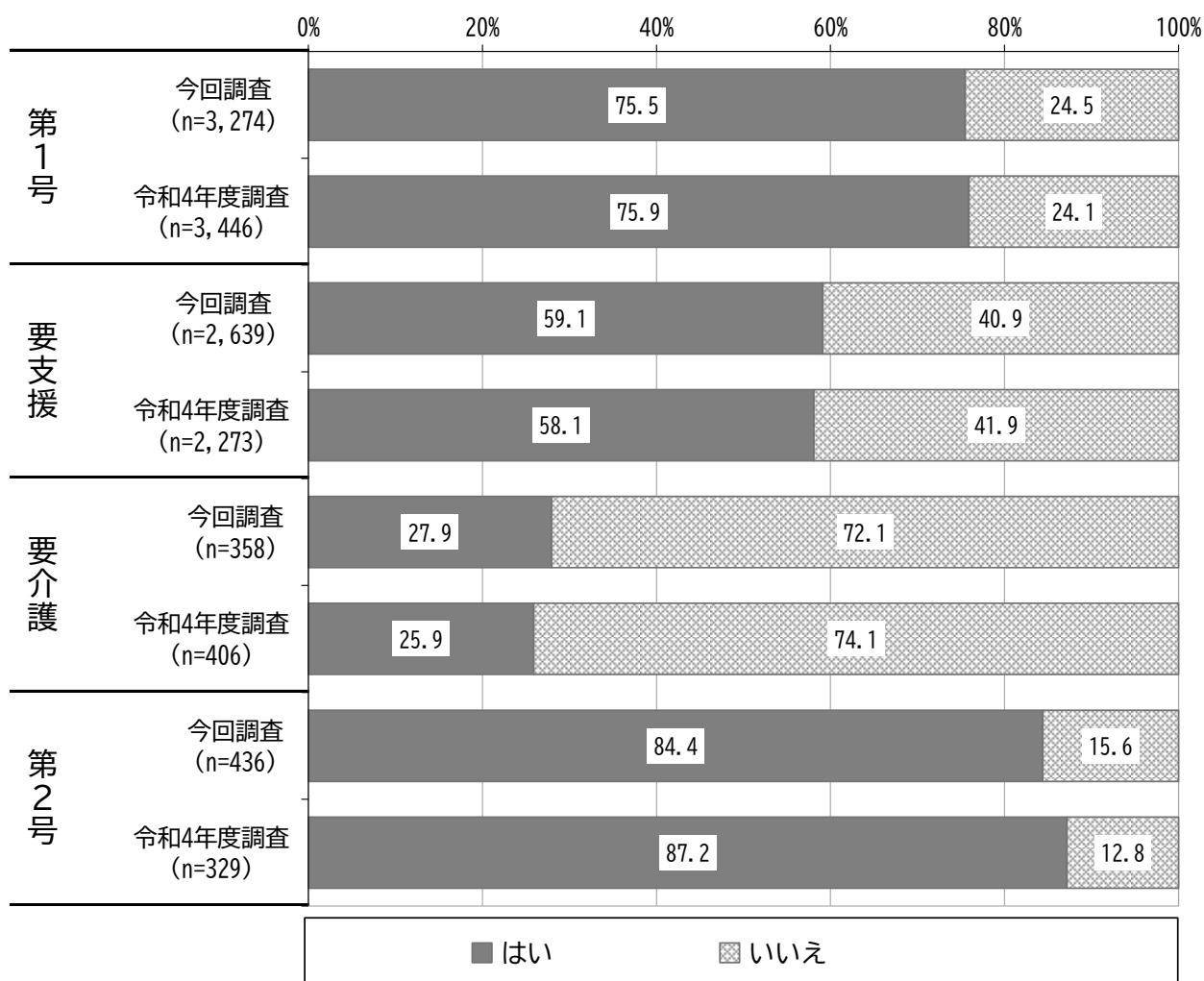
家族や友人の相談にのっているかについて、「いいえ」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が69.5%で最も高くなっています。

図表 2-3-23 家族や友人の相談にのっているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

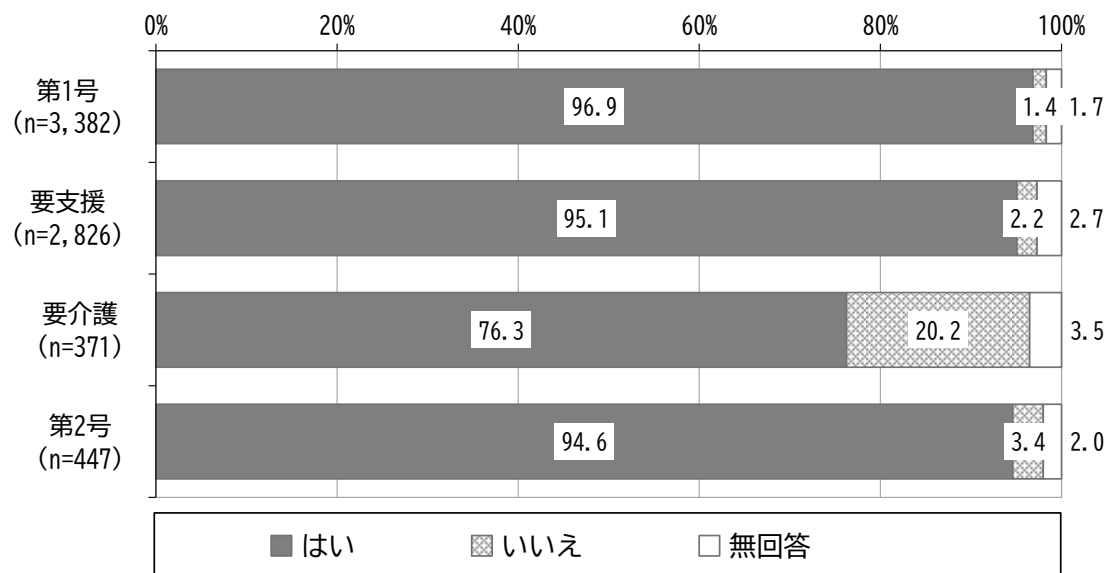
図表 2-3-24 家族や友人の相談にのっているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



⑥ 近所に住む人と出会ったら挨拶を交わすか

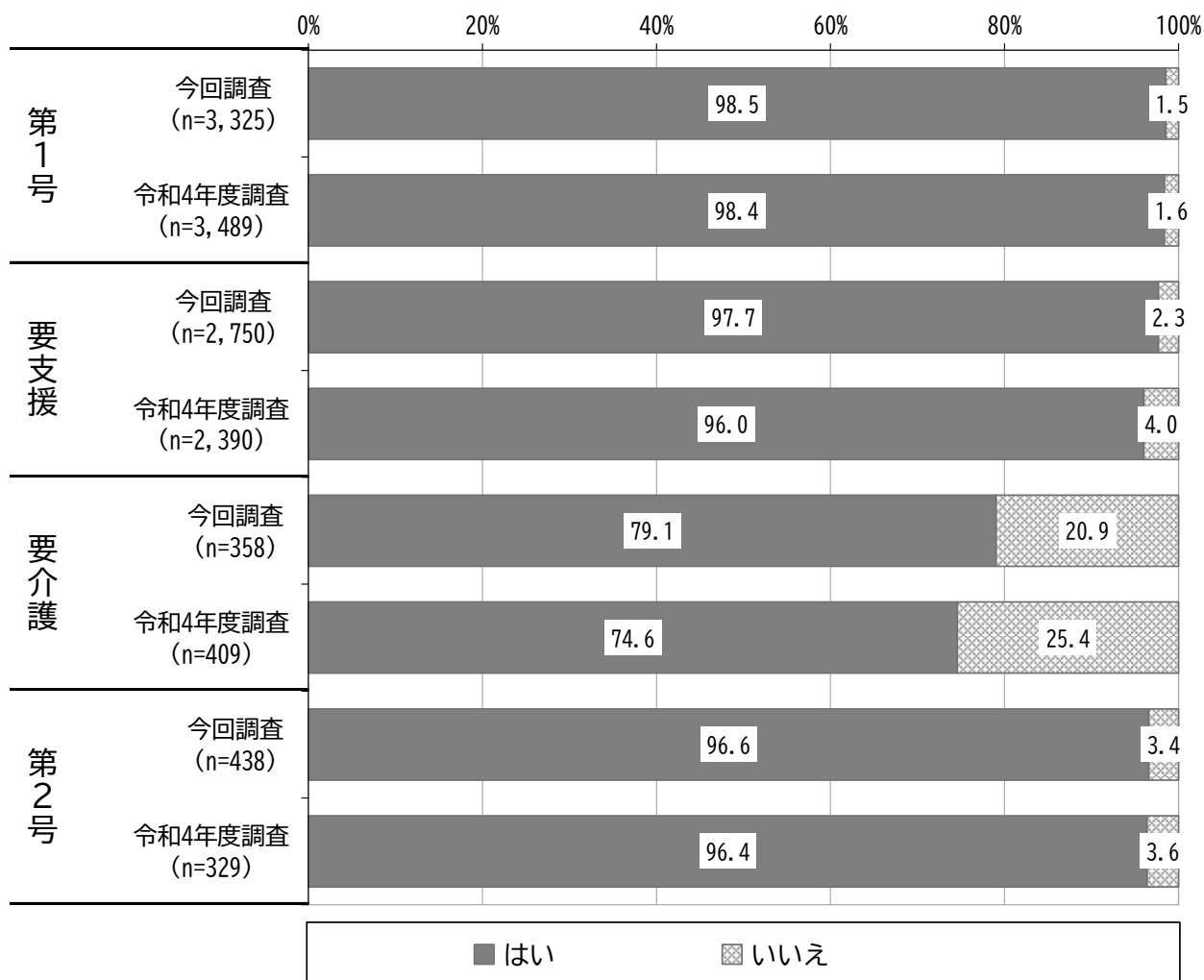
近所に住む人と出会ったら挨拶を交わすかについて、「いいえ」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が20.2%で最も高くなっています。

図表 2-3-25 近所に住む人と出会ったら挨拶を交わすか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号では、大きな差はみられません。
 要介護では、「はい」（79.1%）が、令和4（2022）年度調査（74.6%）より4.5ポイント増加しています。

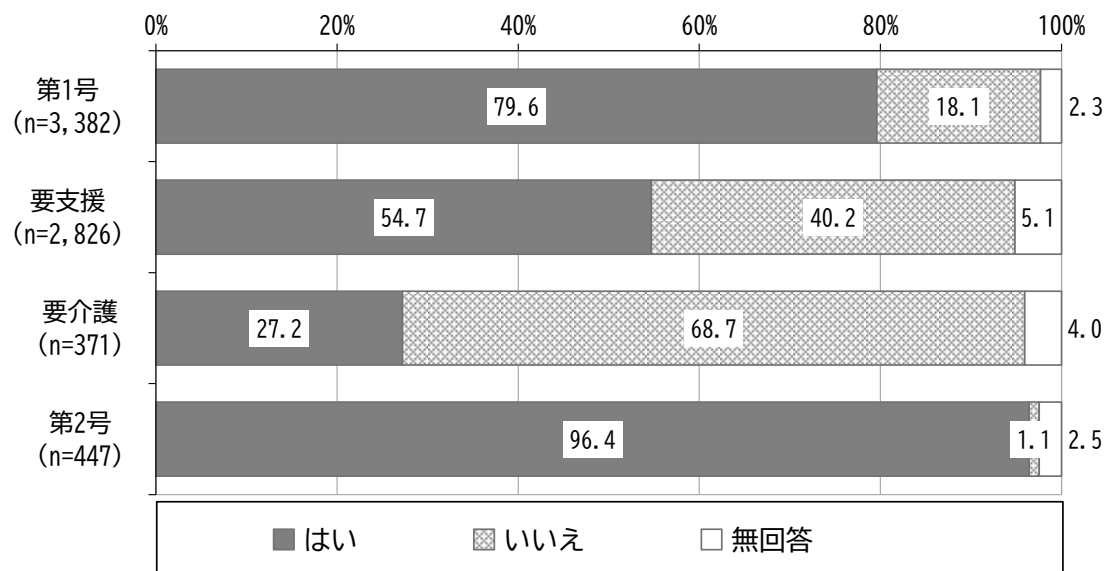
図表 2-3-26 近所に住む人と出会ったら挨拶を交わすか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



⑦ スマートフォンを操作できるか

スマートフォンを操作できるかについて、「はい」では、第2号が96.4%で最も高く、第1号では79.6%となっています。

図表 2-3-27 スマートフォンを操作できるか



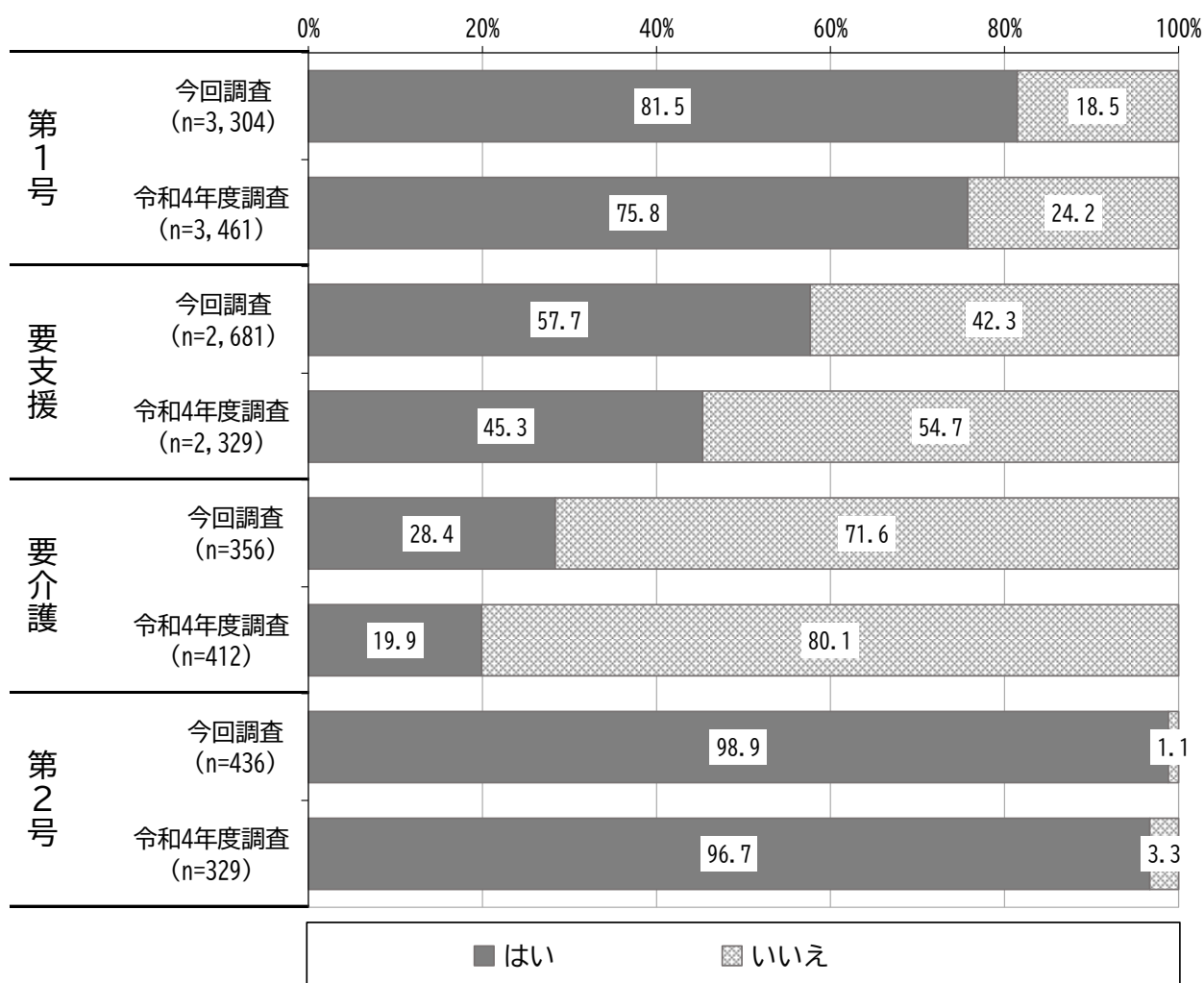
令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「はい」（81.5%）が、令和4（2022）年度調査（75.8%）より5.7ポイント増加しています。

要支援では、「はい」（57.7%）が、令和4（2022）年度調査（45.3%）より12.4ポイント増加しています。

要介護では、「はい」（28.4%）が、令和4（2022）年度調査（19.9%）より8.5ポイント増加しています。

第2号では、大きな差はみられません。

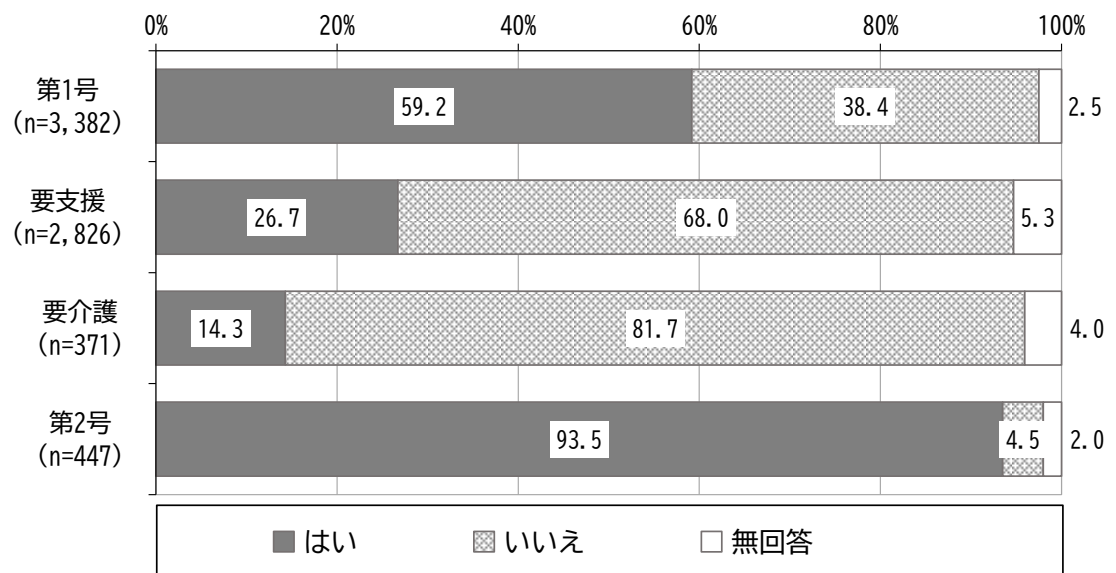
図表 2-3-28 スマートフォンを操作できるか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



⑧ インターネットを使って調べものをしているか

インターネットを使って調べものをしているかについて、「いいえ」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が81.7%で最も高くなっています。

図表 2-3-29 インターネットを使って調べものをしているか



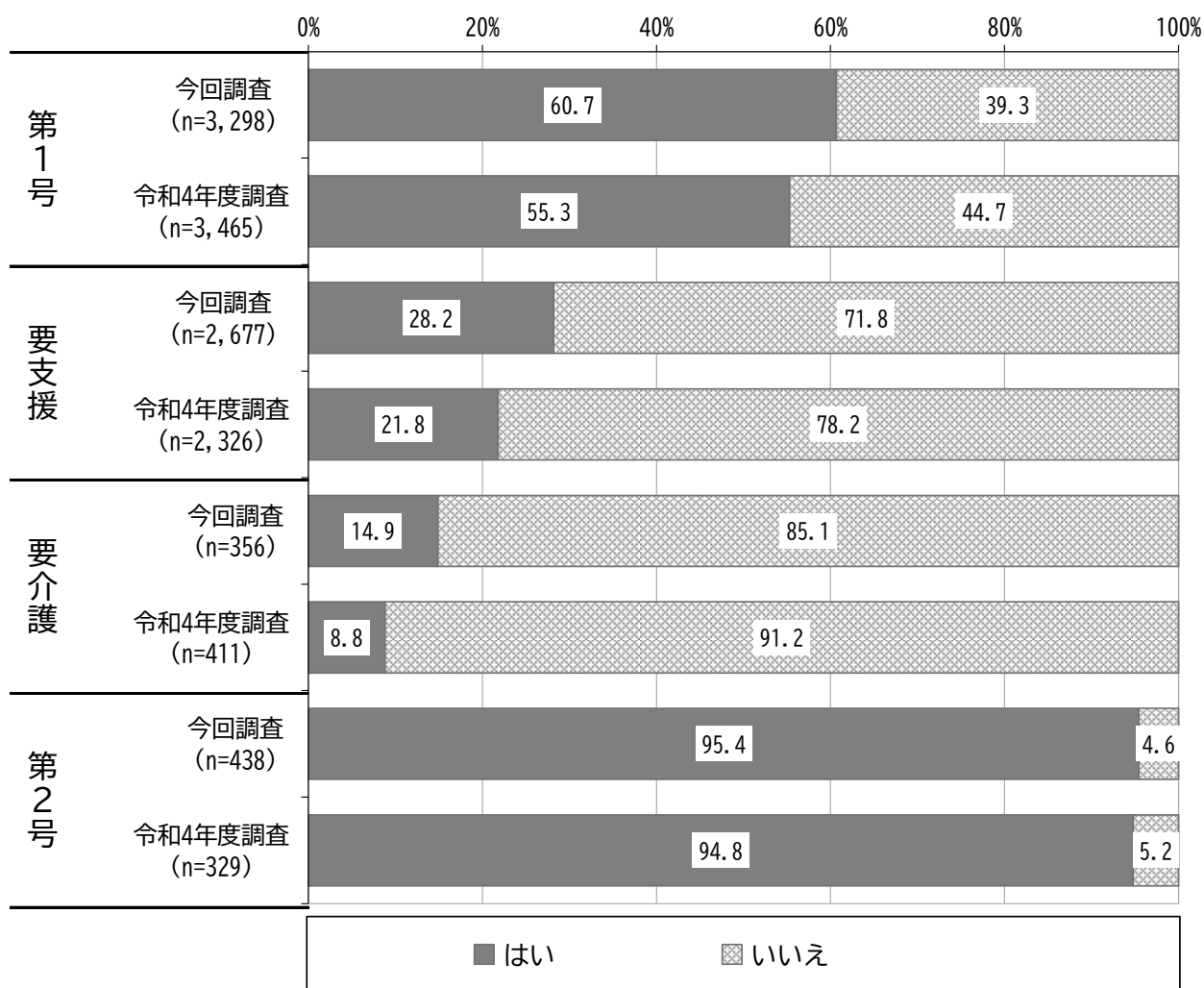
令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「はい」（60.7%）が、令和4（2022）年度調査（55.3%）より5.4ポイント増加しています。

要支援では、「はい」（28.2%）が、令和4（2022）年度調査（21.8%）より6.4ポイント増加しています。

要介護では、「はい」（14.9%）が、令和4（2022）年度調査（8.8%）より6.1ポイント増加しています。

第2号では、大きな差はみられません。

図表 2-3-30 インターネットを使って調べものをしているか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



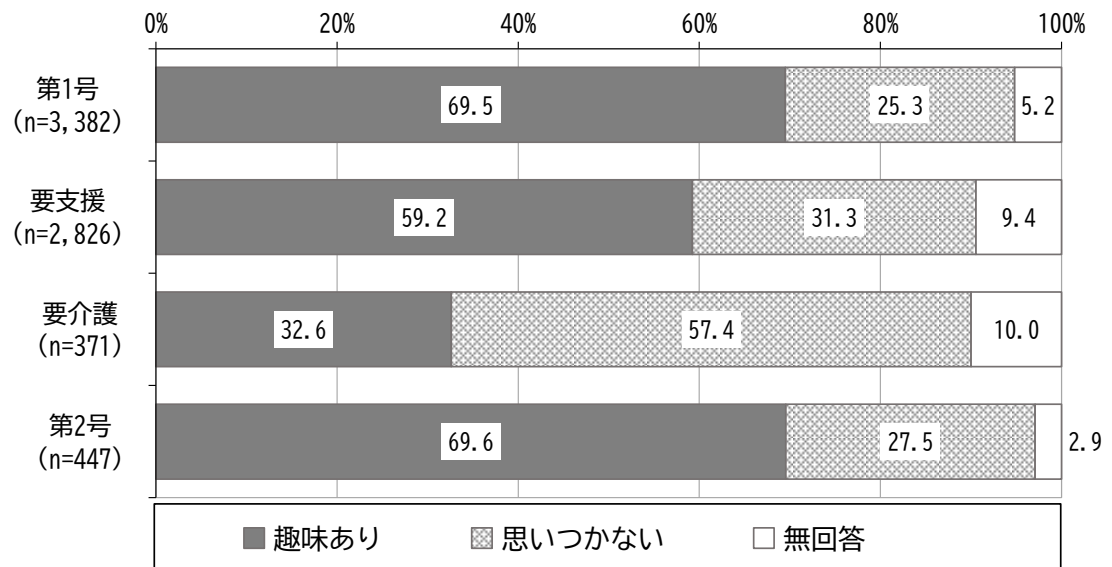
(5) 趣味はあるか

問 趣味はありますか。(○は1つ)

【第1号 問15】 【要支援 問16】 【要介護 問11】 【第2号 問13】

趣味はあるかについて、「思いつかない」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が57.4%で最も高くなっています。

図表 2-3-31 趣味はあるか

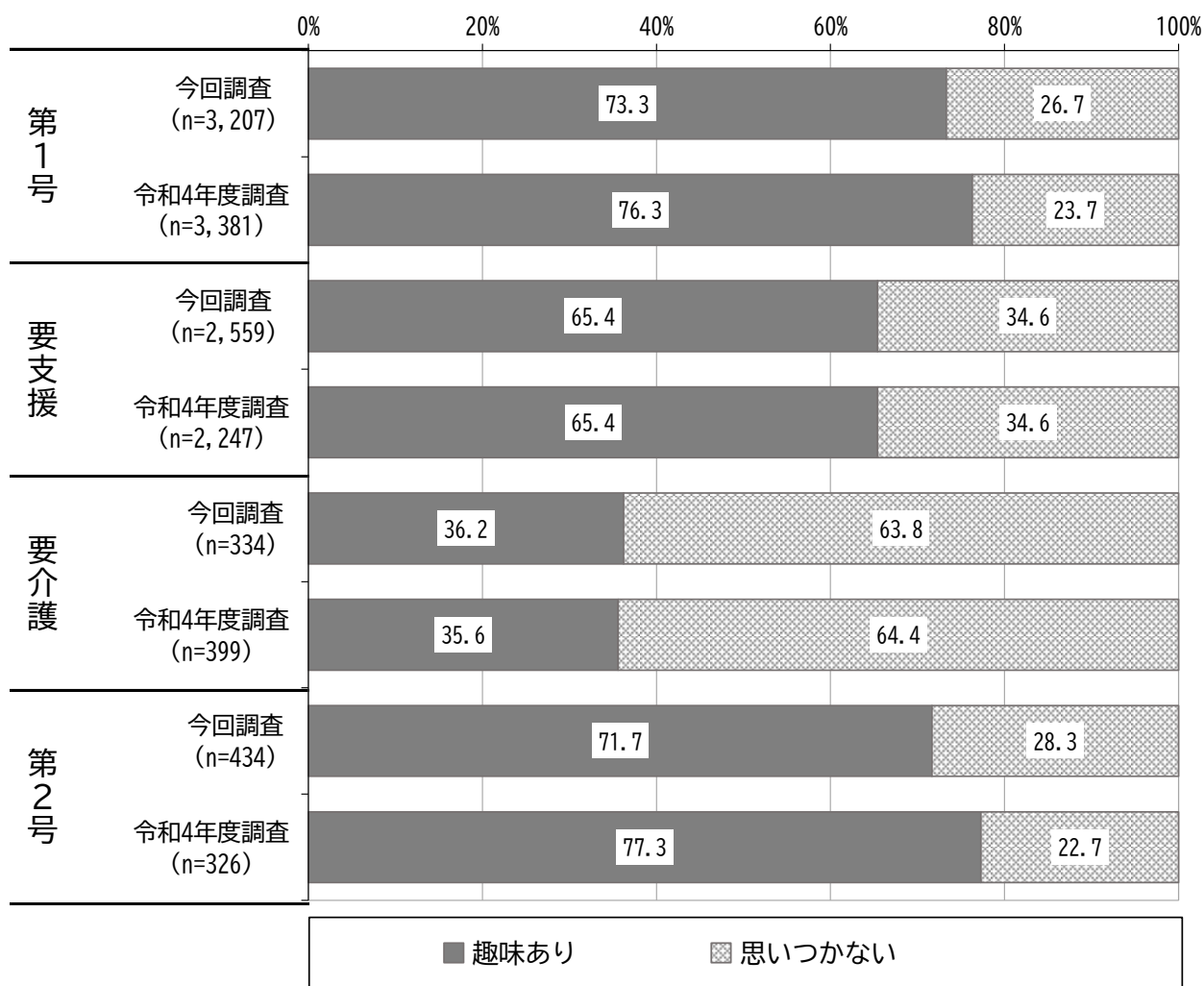


令和 4（2022）年度調査と比較すると、第 1 号では、「思いつかない」（26.7％）が、令和 4（2022）年度調査（23.7％）より 3.0 ポイント増加しています。

要支援、要介護では、差はみられません。

第 2 号では、「思いつかない」（28.3％）が、令和 4（2022）年度調査（22.7％）より 5.6 ポイント増加しています。

図表 2-3-32 趣味はあるか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



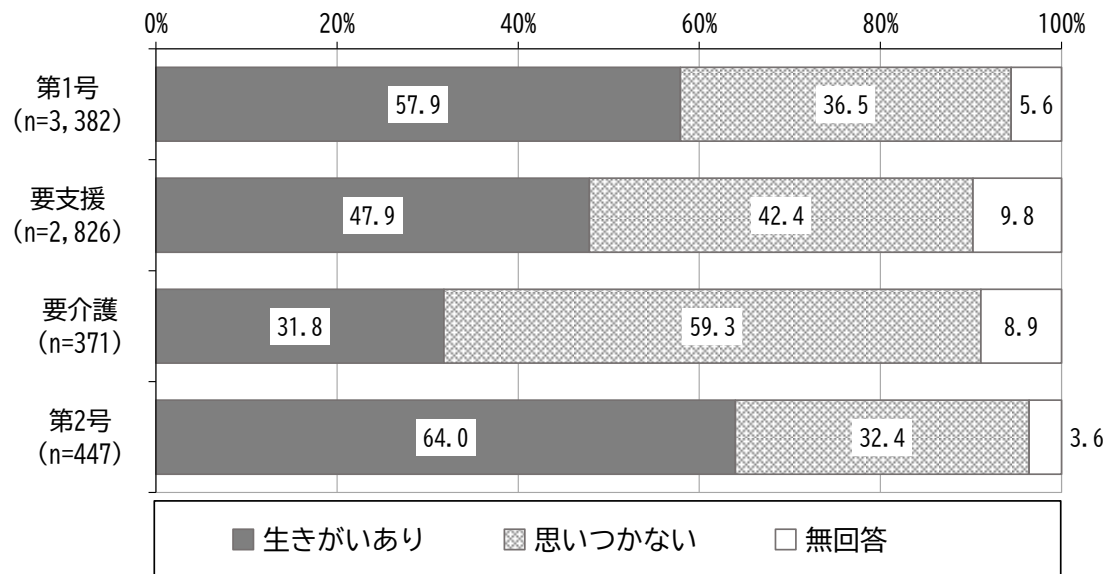
(6) 生きがいはあるか

問 生きがいがありますか。(○は1つ)

【第1号 問16】 【要支援 問17】 【要介護 問12】 【第2号 問14】

生きがいはあるかについて、「思いつかない」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が59.3%で最も高くなっています。

図表 2-3-33 生きがいはあるか

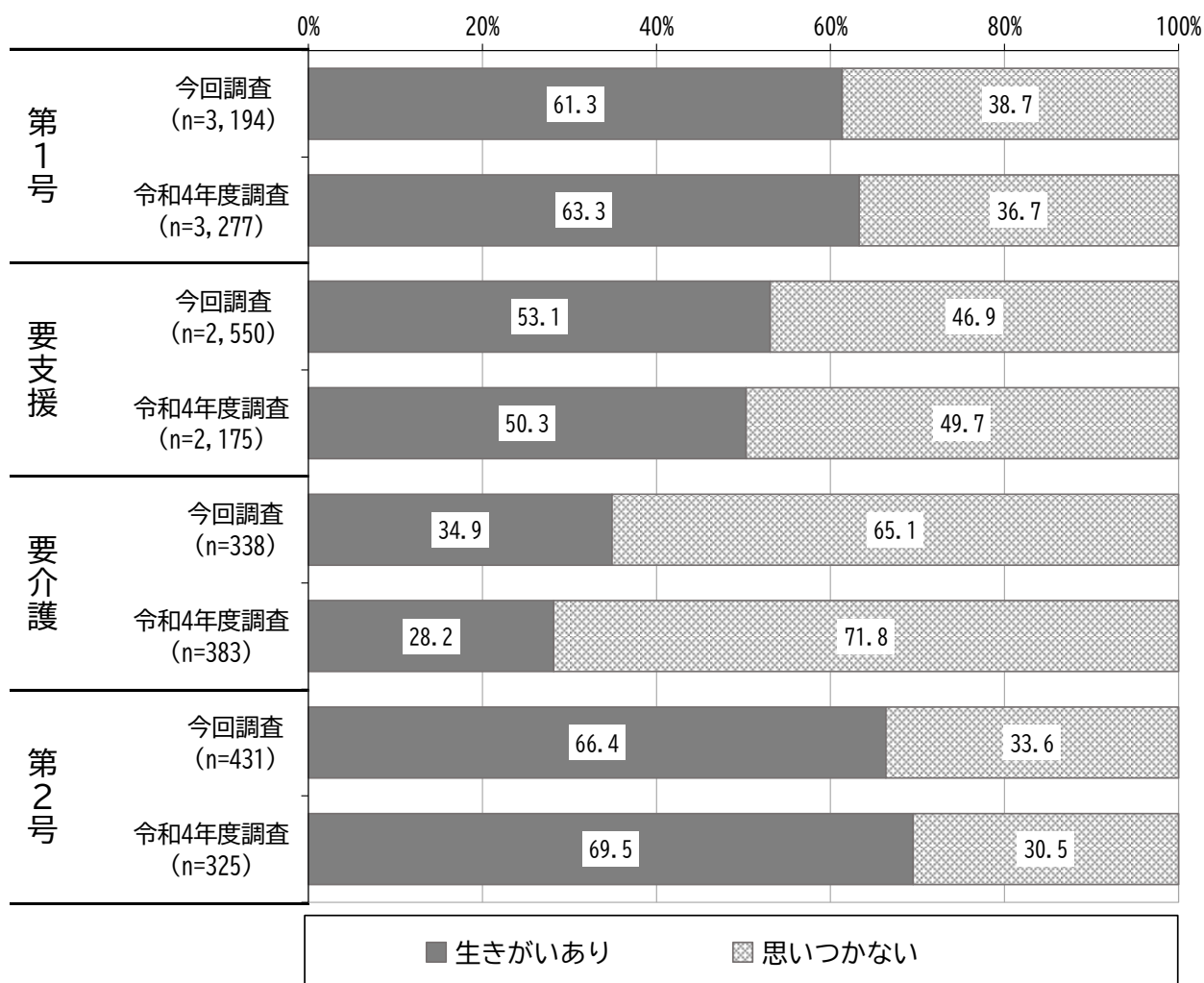


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援では、大きな差はみられません。

要介護では、「生きがいあり」（34.9％）が、令和4（2022）年度調査（28.2％）より6.7ポイント増加しています。

第2号では、「思いつかない」（33.6％）が、令和4（2022）年度調査（30.5％）より3.1ポイント増加しています。

図表 2-3-34 生きがいはあるか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(7) 日常生活の中で心配に思うことや悩んでいること

問 あなたが日常生活の中で心配に思うことや悩んでいることはありますか。(○はいくつでも)
【第1号 問17】 【要支援 問18】 【要介護 問13】 【第2号 問15】

日常生活の中で心配に思うことや悩んでいることについて、第1号、第2号では「家族の健康のこと」の割合が最も高く、要支援、要介護では「地震や風水害など災害時の対応のこと」の割合が最も高くなっています。

図表 2-3-35 日常生活の中で心配に思うことや悩んでいること

単位：構成比（％）

	合計（人）	衣服の着脱・食事・入浴に関すること	病気の等しいこと	掃除・ごみ出し・洗濯などの家事に関すること	病院に通院すること	買い物したり、荷物を持ち運ぶこと	電球の交換、家具の移動、庭木の手入れ等に関すること	相談に乗ってもらえる人が身近にいないこと	契約や財産管理の手続きに関すること	健康づくり・介護予防の場がないこと	家族の健康のこと
第1号	3,382	3.4	7.6	3.8	7.7	6.3	13.4	5.2	8.5	5.6	32.2
要支援	2,826	15.2	16.4	13.8	24.1	25.3	36.0	8.3	13.2	7.7	29.9
要介護	371	28.6	11.1	15.4	25.3	25.6	26.7	8.1	12.4	7.5	26.7
第2号	447	2.5	5.1	2.2	4.5	2.5	5.6	5.8	11.9	2.9	34.0
	合計（人）	孤独（一人暮らし）になること	住むところに関する事	地震や風水害など災害時の対応のこと	その他	心配事や悩みはない	無回答				
第1号	3,382	12.8	6.4	30.3	7.7	21.0	9.6				
要支援	2,826	18.4	6.3	39.9	5.1	8.3	8.0				
要介護	371	20.5	8.6	29.6	7.8	11.6	10.5				
第2号	447	11.9	11.6	26.4	8.3	26.0	5.6				

※網掛け■は最も割合が高いもの

(8) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

問 あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はいますか。(○はいくつでも)

【第1号 問18】 【要支援 問19】 【要介護 問14】 【第2号 問16】

心配事や愚痴を聞いてくれる人について、第1号、要介護、第2号では「配偶者」の割合が最も高く、要支援では「別居の子ども」の割合が最も高くなっています。

図表 2-3-36 心配事や愚痴を聞いてくれる人

単位：構成比(%)

	合計 (人)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	近隣の住人	友人	その他	いそ のような人はいな	無回答
第1号	3,382	54.6	16.3	35.1	25.2	10.6	37.8	2.4	5.1	2.3
要支援	2,826	32.6	17.5	42.1	24.7	14.9	30.6	3.7	5.5	3.6
要介護	371	38.0	27.0	35.3	15.9	4.6	10.8	5.9	6.2	5.1
第2号	447	58.2	30.2	15.4	38.5	4.7	47.4	8.3	6.5	2.5

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「配偶者」（55.9%）が、令和4（2022）年度調査（59.8%）より3.9ポイント減少し、最も減少した項目となっています。

要支援では、大きな差はみられません。

要介護では、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（16.8%）が、令和4（2022）年度調査（20.2%）より3.4ポイント減少しています。

第2号では、「同居の子ども」（31.0%）が、令和4（2022）年度調査（26.1%）より4.9ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 2-3-37 心配事や愚痴を聞いてくれる人 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（%）

		合計（人）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・孫・親戚・	近隣の住人	友人	その他	いそのような人はいない
第1号	今回調査	3,303	55.9	16.7	36.0	25.8	10.8	38.7	2.5	5.2
	令和4年度調査	3,477	59.8	16.7	36.8	29.2	11.0	38.6	2.4	4.6
要支援	今回調査	2,724	33.8	18.2	43.7	25.6	15.5	31.8	3.9	5.7
	令和4年度調査	2,373	33.5	17.9	43.7	28.2	13.9	32.1	2.7	6.9
要介護	今回調査	352	40.1	28.4	37.2	16.8	4.8	11.4	6.3	6.5
	令和4年度調査	411	39.2	28.0	34.8	20.2	4.1	13.1	7.5	7.5
第2号	今回調査	436	59.6	31.0	15.8	39.4	4.8	48.6	8.5	6.7
	令和4年度調査	329	61.4	26.1	15.2	41.6	4.3	51.1	6.7	7.0

※網掛け■は最も割合が高いもの

(9) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

問 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人はいますか。(○はいくつでも)
【第1号 問19】 【要支援 問20】 【要介護 問15】 【第2号 問17】

心配事や愚痴を聞いてあげる人について第1号、要介護、第2号では「配偶者」の割合が最も高く、要支援では「友人」の割合が最も高くなっています。

図表 2-3-38 心配事や愚痴を聞いてあげる人

単位：構成比(%)

	合計(人)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	近隣の住人	友人	その他	いそ のような人はいない	無回答
第1号	3,382	51.4	14.6	30.9	27.3	13.8	40.2	1.9	7.0	3.4
要支援	2,826	28.9	11.9	26.4	21.5	17.0	31.4	2.2	13.6	7.0
要介護	371	28.8	15.9	18.1	11.3	4.0	12.9	3.0	28.6	8.1
第2号	447	57.0	37.4	17.7	46.5	4.9	44.5	7.6	5.4	4.0

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、第2号では、「配偶者」が、令和4（2022）年度調査より減少し、いずれも最も減少した項目となっています。

要支援では、大きな差はみられません。

要介護では、「別居の子ども」（19.6％）が、令和4（2022）年度調査（13.3％）より6.3ポイント増加しています。

図表 2-3-39 心配事や愚痴を聞いてあげる人 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟・姉妹・孫・親戚・	近隣の住人	友人	その他	いそのような人はいない
第1号	今回調査	3,268	53.2	15.1	32.0	28.3	14.3	41.6	2.0	7.2
	令和4年度調査	3,460	57.6	15.3	33.2	32.3	14.3	41.2	1.7	6.6
要支援	今回調査	2,628	31.1	12.7	28.4	23.2	18.3	33.8	2.3	14.6
	令和4年度調査	2,284	31.4	11.5	29.9	25.1	15.6	32.4	1.9	14.5
要介護	今回調査	341	31.4	17.3	19.6	12.3	4.4	14.1	3.2	31.1
	令和4年度調査	399	28.8	16.8	13.3	15.0	3.8	13.8	3.8	32.6
第2号	今回調査	429	59.4	38.9	18.4	48.5	5.1	46.4	7.9	5.6
	令和4年度調査	329	63.8	36.2	17.3	52.6	6.7	50.2	7.3	3.6

※網掛け■は最も割合が高いもの

(10) 病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人

問 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。
(○はいくつでも)

【第1号 問20】 【要支援 問21】 【第2号 問18】

病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人について、第1号、第2号では「配偶者」の割合が最も高く、要支援では「別居の子ども」の割合が最も高くなっています。

図表 2-3-40 病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人

単位：構成比（％）

	合計 (人)	配偶者	同居の 子ども	別居の 子ども	親・兄弟・ 姉妹・親戚・ 孫	近隣の住人	友人	その他	いそ のよう な人は いな	無回 答
第1号	3,382	59.4	20.3	30.0	10.3	1.6	3.1	1.4	7.5	4.2
要支援	2,826	33.5	21.9	41.0	10.0	3.6	4.6	3.7	12.1	4.6
第2号	447	63.8	28.2	9.4	23.0	0.7	2.9	2.7	8.7	3.8

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「配偶者」（62.1%）が、令和4（2022）年度調査（66.2%）より4.1ポイント減少し、最も減少した項目となっています。

要支援では、大きな差はみられません。

第2号では、「同居の子ども」（29.3%）が、令和4（2022）年度調査（35.5%）より6.2ポイント減少し、最も減少した項目となっています。

図表 2-3-41 病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人
前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（%）

		合計（人）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟・孫・姉妹・親戚・	近隣の住人	友人	その他	いそのような人はいな
第1号	今回調査	3,239	62.1	21.2	31.3	10.7	1.6	3.2	1.5	7.8
	令和4年度調査	3,564	66.2	22.8	33.6	10.7	1.4	3.3	1.4	6.5
要支援	今回調査	2,697	35.2	22.9	42.9	10.5	3.7	4.8	3.9	12.6
	令和4年度調査	2,375	35.4	22.8	41.3	13.0	3.3	3.2	3.0	13.1
第2号	今回調査	430	66.3	29.3	9.8	24.0	0.7	3.0	2.8	9.1
	令和4年度調査	327	70.9	35.5	7.6	29.4	0.3	4.9	1.5	8.3

※網掛け■は最も割合が高いもの

(11) 看病や世話をしあける人

問 反対に、看病や世話をしあける人はいますか。(○はいくつでも)

【第1号 問21】 【要支援 問22】 【第2号 問19】

看病や世話をしあける人について、「そのような人はいない」では、要支援が30.3%で最も高くなっています。

図表 2-3-42 看病や世話をしあける人

単位：構成比 (%)

	合計(人)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	近隣の住人	友人	その他	いそのような人はいない	無回答
第1号	3,382	57.7	15.7	19.1	15.6	2.0	4.2	1.8	16.3	6.8
要支援	2,826	35.1	11.7	11.5	7.7	3.1	3.8	3.6	30.3	12.0
第2号	447	61.1	42.3	12.5	39.8	0.7	2.7	2.7	9.8	3.8

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4(2022)年度調査と比較すると、第1号、第2号では、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が、令和4(2022)年度調査より減少し、いずれも最も減少した項目となっています。

要支援では、大きな差はみられません。

図表 2-3-43 看病や世話をしあける人 前回調査比較(無回答を除いた集計)

単位：構成比 (%)

		合計(人)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	近隣の住人	友人	その他	いそのような人はいない
第1号	今回調査	3,153	61.9	16.9	20.5	16.7	2.2	4.5	2.0	17.4
	令和4年度調査	3,506	65.0	17.8	22.2	20.1	2.6	4.1	1.3	16.3
要支援	今回調査	2,487	39.9	13.3	13.1	8.7	3.6	4.3	4.1	34.5
	令和4年度調査	2,218	39.1	11.9	13.0	11.4	3.2	3.9	4.6	34.6
第2号	今回調査	430	63.5	44.0	13.0	41.4	0.7	2.8	2.8	10.2
	令和4年度調査	329	69.9	45.0	12.2	51.7	0.6	5.8	1.8	7.9

※網掛け■は最も割合が高いもの

(12) 家族や友人・知人以外で何かあったときに相談する相手

問 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。

(○はいくつでも)

【第1号 問22】 【要支援 問23】 【要介護 問16】 【第2号 問20】

家族や友人・知人以外で何かあったときに相談する相手については、第1号、第2号では「そのような人はいない」の割合が最も高く、要支援、要介護では「ケアマネジャー」の割合が最も高くなっています。

図表 2-3-44 家族や友人・知人以外で何かあったときに相談する相手

単位：構成比（％）

	合計（人）	自治会・町内会・老人クラブ（喜老会）	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・市役所	その他	そのような人はいない	無回答
第1号	3,382	5.3	4.5	3.3	23.3	13.1	5.9	46.1	11.2
要支援	2,826	5.0	6.7	38.3	26.2	30.8	5.1	19.4	10.4
要介護	371	2.2	3.8	65.0	30.5	11.3	9.2	16.2	6.5
第2号	447	4.5	1.8	4.9	22.1	14.3	6.9	54.6	5.6

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和 4（2022）年度調査と比較すると、第 1 号、要支援では、「医師・歯科医師・看護師」が、令和 4（2022）年度調査より減少し、いずれも最も減少した項目となっています。

要介護では、「医師・歯科医師・看護師」（32.6％）が、令和 4（2022）年度調査（27.4％）より 5.2 ポイント増加しています。

第 2 号では、「ケアマネジャー」（5.2％）が、令和 4（2022）年度調査（2.1％）より 3.1 ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 2-3-45 家族や友人・知人以外で何かあったときに相談する相手
前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	人自治会・町内会・老人クラブ（喜老会）	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・市役所	その他	いそのような人はいない
第 1 号	今回調査	3,004	6.0	5.1	3.7	26.3	14.7	6.6	51.9
	令和4年度調査	3,239	6.5	5.9	3.8	29.8	14.0	3.8	52.1
要支援	今回調査	2,533	5.6	7.5	42.7	29.3	34.3	5.7	21.7
	令和4年度調査	2,256	7.5	8.7	42.6	33.1	33.3	2.6	21.5
要介護	今回調査	347	2.3	4.0	69.5	32.6	12.1	9.8	17.3
	令和4年度調査	390	1.5	2.3	68.2	27.4	12.3	5.9	22.3
第 2 号	今回調査	422	4.7	1.9	5.2	23.5	15.2	7.3	57.8
	令和4年度調査	326	3.7	1.5	2.1	21.5	16.0	8.6	60.7

※網掛け■は最も割合が高いもの

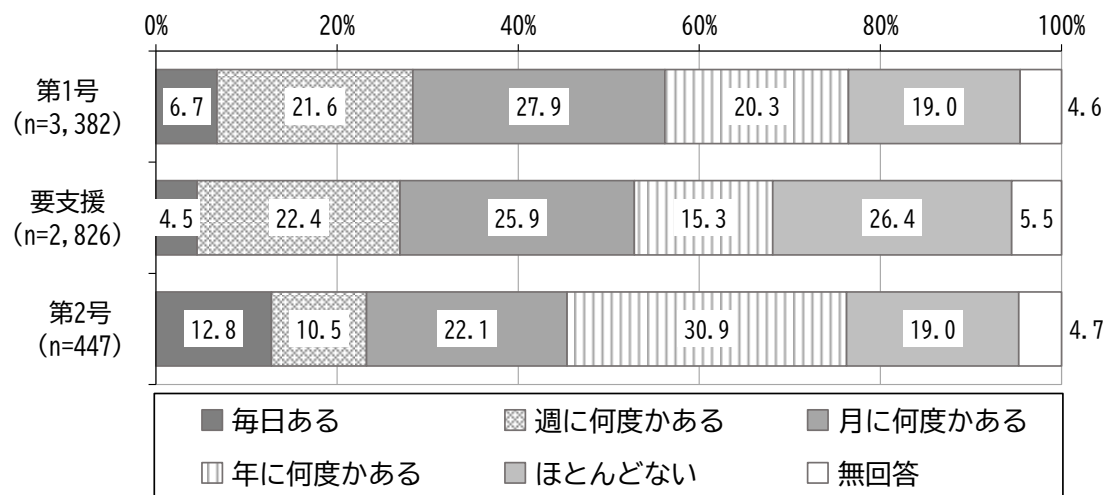
(13) 友人・知人と会う頻度

問 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(○は1つ)

【第1号 問23】 【要支援 問24】 【第2号 問21】

友人・知人と会う頻度について、「ほとんどない」では、要支援が26.4%で最も高くなっています。

図表 2-3-46 友人・知人と会う頻度

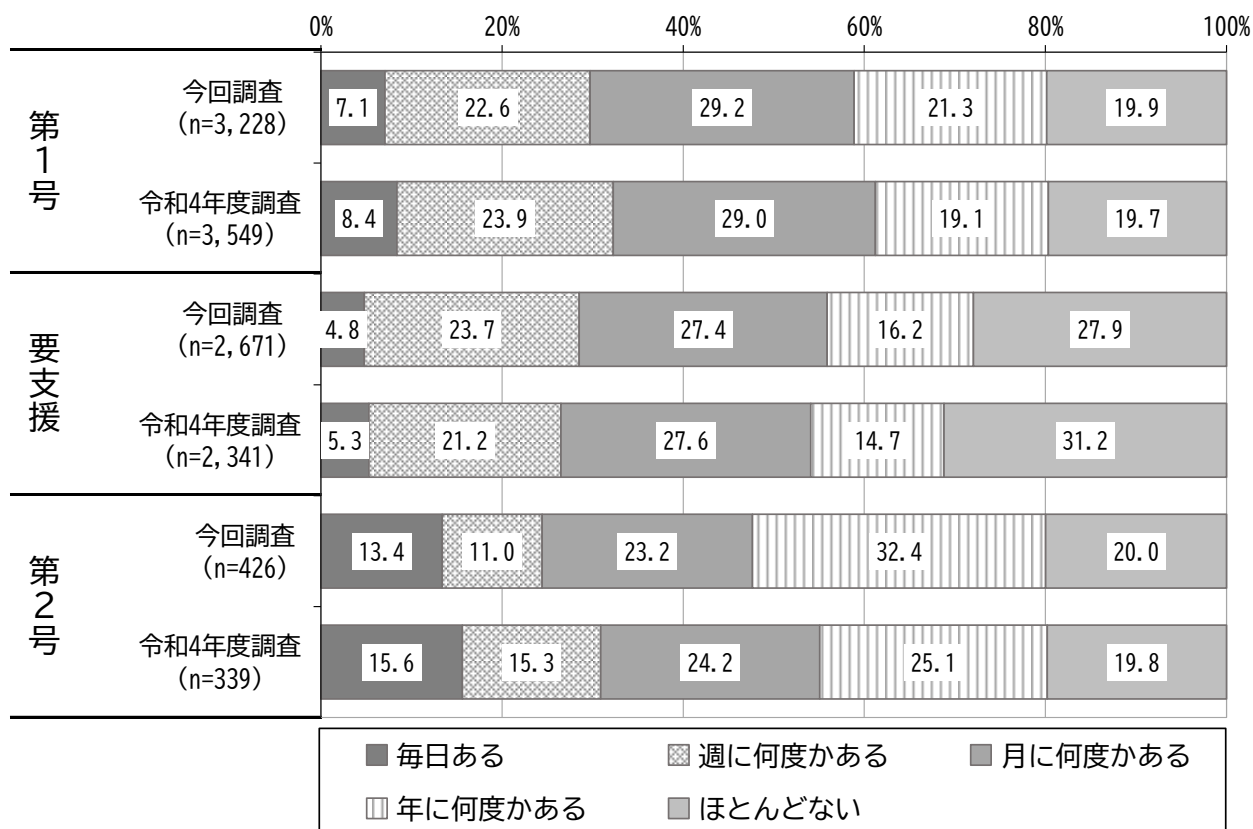


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、大きな差はみられません。

要支援では、「ほとんどない」（27.9%）が、令和4（2022）年度調査（31.2%）より3.3ポイント減少しています。

第2号では、「年に何度かある」（32.4%）が、令和4（2022）年度調査（25.1%）より7.3ポイント増加しています。

図表 2-3-47 友人・知人と会う頻度 前回調査比較（無回答を除いた集計）



4. 社会参加について

(1) 社会活動への参加状況

問 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

①～⑧それぞれに回答してください。(○は1つつ)

【第1号 問24】 【要支援 問25】 【要介護 問17】 【第2号 問22 (⑥を除く)】

① ボランティアのグループ

ボランティアのグループについて、『参加している』（「週4回以上」から「年に数回」の合計）では、第1号が10.3%で最も高く、「参加していない」では、第2号が87.5%で最も高くなっています。

図表 2-4-1 ボランティアのグループ

単位：構成比（%）

	合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
第1号	3,382	0.7	1.1	1.4	4.2	2.9	70.8	19.0
要支援	2,826	0.7	1.6	1.7	2.4	1.6	58.7	33.4
要介護	371	0.0	0.0	0.8	0.3	0.5	80.3	18.1
第2号	447	0.4	0.0	0.4	2.9	1.6	87.5	7.2

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要介護、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

要支援では、『参加している』（11.9%）が、令和4（2022）年度調査（8.6%）より3.3ポイント増加しています。

図表 2-4-2 ボランティアのグループ 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（%）

		合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
第1号	今回調査	2,741	0.8	1.3	1.7	5.2	3.5	87.4
	令和4年度調査	2,929	0.8	1.7	1.8	4.6	3.1	88.0
要支援	今回調査	1,882	1.1	2.3	2.6	3.6	2.3	88.2
	令和4年度調査	1,648	0.8	1.3	2.2	3.0	1.3	91.4
要介護	今回調査	304	0.0	0.0	1.0	0.3	0.7	98.0
	令和4年度調査	362	0.0	0.3	0.3	0.3	0.6	98.6
第2号	今回調査	415	0.5	0.0	0.5	3.1	1.7	94.2
	令和4年度調査	326	0.6	0.3	0.6	2.5	4.0	92.0

※網掛け■は最も割合が高いもの

② スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブについて、『参加している』では、第1号が23.1%で最も高く、「参加していない」では、要介護が79.2%で最も高くなっています。

図表 2-4-3 スポーツ関係のグループやクラブ

単位：構成比（%）

	合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
第1号	3,382	3.8	7.2	5.5	4.3	2.3	61.1	15.8
要支援	2,826	1.3	3.8	4.0	1.8	1.0	56.0	32.1
要介護	371	0.0	1.6	0.5	0.3	0.0	79.2	18.3
第2号	447	0.9	4.5	2.7	3.8	4.0	77.6	6.5

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護では、大きな差はみられません。

第2号では、「参加していない」（83.0%）が、令和4（2022）年度調査（77.5%）より5.5ポイント増加しています。

図表 2-4-4 スポーツ関係のグループやクラブ 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（%）

		合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
第1号	今回調査	2,848	4.6	8.5	6.5	5.1	2.7	72.6
	令和4年度調査	3,046	4.6	8.1	5.8	5.9	3.3	72.3
要支援	今回調査	1,918	1.9	5.6	5.8	2.6	1.5	82.5
	令和4年度調査	1,711	1.4	5.4	4.0	3.3	1.8	84.0
要介護	今回調査	303	0.0	2.0	0.7	0.3	0.0	97.0
	令和4年度調査	366	0.0	0.8	0.5	0.8	0.3	97.5
第2号	今回調査	418	1.0	4.8	2.9	4.1	4.3	83.0
	令和4年度調査	324	2.2	4.6	4.3	4.9	6.5	77.5

※網掛け■は最も割合が高いもの

③ 趣味関係のグループ

趣味関係のグループについて、『参加している』では、第1号が28.8%で最も高く、「参加していない」では、要介護が76.5%で最も高くなっています。

図表 2-4-5 趣味関係のグループ

単位：構成比（％）

	合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
第1号	3,382	2.0	4.6	4.6	12.2	5.4	57.3	14.0
要支援	2,826	1.0	3.1	4.2	9.3	2.9	51.3	28.3
要介護	371	0.3	0.0	0.3	1.6	1.6	76.5	19.7
第2号	447	1.1	2.7	2.2	5.8	8.7	73.2	6.3

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護では、大きな差はみられません。
第2号では、「参加していない」（78.0%）が、令和4（2022）年度調査（73.8%）より4.2ポイント増加しています。

図表 2-4-6 趣味関係のグループ 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
第1号	今回調査	2,910	2.3	5.3	5.3	14.2	6.3	66.6
	令和4年度調査	3,084	2.2	4.7	6.9	14.6	5.9	65.7
要支援	今回調査	2,027	1.3	4.3	5.8	13.0	4.1	71.5
	令和4年度調査	1,786	1.2	5.2	4.3	13.0	4.1	72.2
要介護	今回調査	298	0.3	0.0	0.3	2.0	2.0	95.3
	令和4年度調査	367	0.0	1.1	0.8	2.5	1.9	93.7
第2号	今回調査	419	1.2	2.9	2.4	6.2	9.3	78.0
	令和4年度調査	324	1.9	1.5	3.7	11.4	7.7	73.8

※網掛け■は最も割合が高いもの

④ 学習・教養サークル

学習・教養サークルについて、『参加している』では、第1号が9.5%で最も高く、「参加していない」では、第2号が87.5%で最も高くなっています。

図表 2-4-7 学習・教養サークル

単位：構成比（％）

	合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
第1号	3,382	0.2	1.0	1.3	4.1	2.9	70.8	19.5
要支援	2,826	0.3	0.6	1.5	3.0	1.8	58.0	34.8
要介護	371	0.3	0.3	0.5	0.3	1.6	77.9	19.1
第2号	447	0.4	0.4	0.2	1.8	2.9	87.5	6.7

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-4-8 学習・教養サークル 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
第1号	今回調査	2,722	0.3	1.3	1.7	5.1	3.6	88.0
	令和4年度調査	2,876	0.4	0.9	1.8	4.6	3.7	88.5
要支援	今回調査	1,842	0.4	0.9	2.2	4.7	2.7	89.0
	令和4年度調査	1,626	0.4	1.1	1.4	5.0	2.3	89.7
要介護	今回調査	300	0.3	0.3	0.7	0.3	2.0	96.3
	令和4年度調査	361	0.0	0.0	0.3	0.6	0.6	98.6
第2号	今回調査	417	0.5	0.5	0.2	1.9	3.1	93.8
	令和4年度調査	326	0.6	0.6	2.1	2.5	2.5	91.7

※網掛け■は最も割合が高いもの

⑤ サロン、茶話会、体操等の集いの場（介護予防のための通いの場）

サロン、茶話会、体操等の集いの場（介護予防のための通いの場）について、『参加している』では、要支援が 30.0%で最も高く、「参加していない」では、第 2 号が 89.9%で最も高くなっています。

図表 2-4-9 サロン、茶話会、体操等の集いの場（介護予防のための通いの場）

単位：構成比（％）

	合計（人）	週 4 回以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年に数回	参加していない	無回答
第1号	3,382	1.1	1.5	2.9	3.7	2.2	71.0	17.6
要支援	2,826	1.7	7.6	12.7	6.1	1.9	45.9	24.1
要介護	371	1.6	8.1	5.7	2.7	1.6	66.8	13.5
第2号	447	0.2	0.7	0.2	0.9	1.1	89.9	6.9

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和 4（2022）年度調査と比較すると、第 1 号、第 2 号では、大きな差はみられません。

要支援では、『参加している』（39.5%）が、令和 4（2022）年度調査（35.0%）より 4.5 ポイント増加しています。

要介護では、『参加している』（22.7%）が、令和 4（2022）年度調査（15.5%）より 7.2 ポイント増加しています。

図表 2-4-10 サロン、茶話会、体操等の集いの場（介護予防のための通いの場）

前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	週 4 回以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年に数回	参加していない
第 1 号	今回調査	2,786	1.3	1.9	3.5	4.5	2.6	86.2
	令和4年度調査	2,968	1.3	2.0	3.2	4.2	2.7	86.6
要支援	今回調査	2,145	2.2	10.0	16.7	8.0	2.6	60.5
	令和4年度調査	1,873	2.5	9.5	14.0	6.4	2.6	65.1
要介護	今回調査	321	1.9	9.3	6.5	3.1	1.9	77.3
	令和4年度調査	373	1.6	7.5	3.5	2.4	0.5	84.5
第 2 号	今回調査	416	0.2	0.7	0.2	1.0	1.2	96.6
	令和4年度調査	323	0.3	0.0	0.0	0.6	1.9	97.2

※網掛け■は最も割合が高いもの

⑥ 老人クラブ（喜老会）

老人クラブ（喜老会）について、『参加している』では、要支援が7.0%で最も高く、「参加していない」では、要介護が79.2%で最も高くなっています。

図表 2-4-11 老人クラブ（喜老会）

単位：構成比（%）

	合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
第1号	3,382	0.4	0.3	0.4	1.1	0.9	77.2	19.6
要支援	2,826	0.3	0.6	0.8	2.8	2.5	59.2	33.8
要介護	371	0.0	0.3	0.0	0.5	1.1	79.2	18.9

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-4-12 老人クラブ（喜老会） 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（%）

		合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
第1号	今回調査	2,720	0.6	0.4	0.5	1.4	1.2	96.0
	令和4年度調査	2,895	0.3	0.2	0.6	1.3	1.9	95.7
要支援	今回調査	1,872	0.5	0.9	1.3	4.2	3.7	89.4
	令和4年度調査	1,680	0.2	0.8	1.0	4.0	3.6	90.4
要介護	今回調査	301	0.0	0.3	0.0	0.7	1.3	97.7
	令和4年度調査	365	0.0	0.0	0.3	1.4	0.8	97.5

※網掛け■は最も割合が高いもの

⑦ 町内会・自治会

町内会・自治会について、『参加している』では、第2号が23.7%で最も高く、「参加していない」では、要介護が73.6%で最も高くなっています。

図表 2-4-13 町内会・自治会

単位：構成比（％）

	合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
第1号	3,382	0.2	0.3	0.3	3.4	17.7	59.6	18.4
要支援	2,826	0.4	0.3	0.6	2.1	9.5	53.6	33.5
要介護	371	0.3	0.0	0.0	0.3	7.0	73.6	18.9
第2号	447	0.0	0.2	0.4	4.3	18.8	69.4	6.9

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、大きな差はみられません。

要支援では、『参加している』（19.5%）が、令和4（2022）年度調査（15.2%）より4.3ポイント増加しています。

要介護では、『参加している』（9.2%）が、令和4（2022）年度調査（3.4%）より5.8ポイント増加しています。

第2号では、「年に数回」（20.2%）が、令和4（2022）年度調査（23.3%）より3.1ポイント減少しています。

図表 2-4-14 町内会・自治会 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
第1号	今回調査	2,759	0.3	0.4	0.4	4.2	21.7	73.1
	令和4年度調査	2,917	0.2	0.3	0.7	4.4	20.6	73.8
要支援	今回調査	1,879	0.6	0.5	0.9	3.2	14.3	80.6
	令和4年度調査	1,653	0.5	0.6	0.2	3.6	10.3	84.7
要介護	今回調査	301	0.3	0.0	0.0	0.3	8.6	90.7
	令和4年度調査	363	0.0	0.0	0.3	0.3	2.8	96.7
第2号	今回調査	416	0.0	0.2	0.5	4.6	20.2	74.5
	令和4年度調査	322	0.0	0.0	0.6	3.7	23.3	72.4

※網掛け■は最も割合が高いもの

⑧ 収入のある仕事

収入のある仕事について、『参加している』では、第2号が73.8%で最も高く、「参加していない」では、要介護が78.7%で最も高くなっています。

図表 2-4-15 収入のある仕事

単位：構成比（％）

	合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
第1号	3,382	12.9	7.1	1.6	2.0	1.8	58.0	16.7
要支援	2,826	1.3	0.6	0.3	0.8	0.6	61.3	34.9
要介護	371	0.5	0.5	0.5	0.3	0.0	78.7	19.4
第2号	447	61.7	8.3	1.1	0.7	2.0	21.5	4.7

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護では、大きな差はみられません。

第2号では、『参加している』（77.5%）が、令和4（2022）年度調査（74.1%）より3.4ポイント増加しています。

図表 2-4-16 収入のある仕事 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

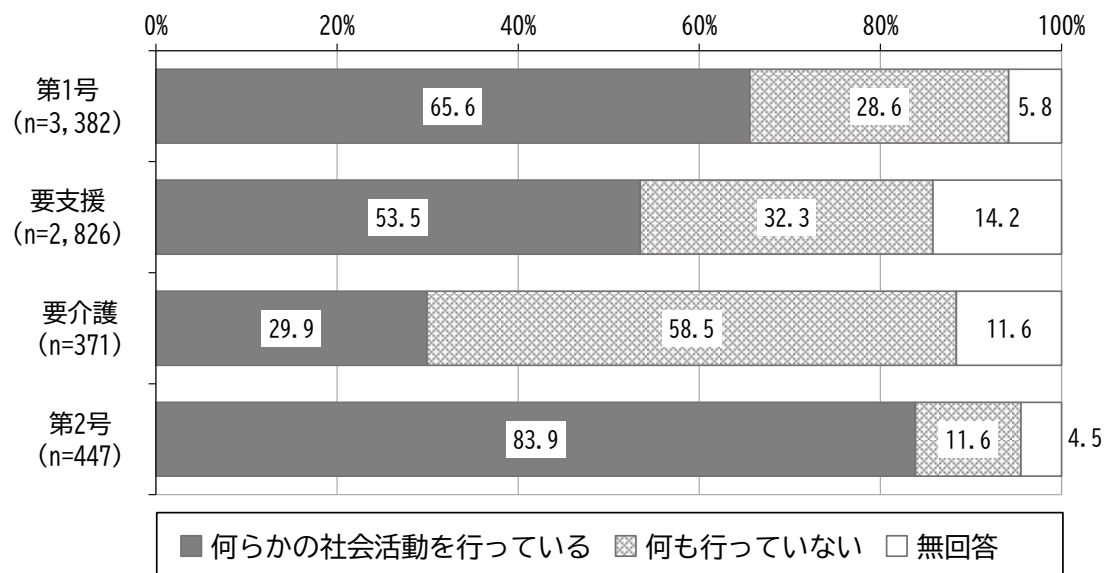
		合計（人）	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
第1号	今回調査	2,818	15.4	8.6	1.9	2.4	2.2	69.6
	令和4年度調査	3,007	16.2	7.6	1.7	2.4	1.9	70.2
要支援	今回調査	1,839	2.1	1.0	0.5	1.3	1.0	94.2
	令和4年度調査	1,631	1.7	1.0	0.1	1.0	0.7	95.5
要介護	今回調査	299	0.7	0.7	0.7	0.3	0.0	97.7
	令和4年度調査	361	0.6	0.3	0.0	0.6	0.0	98.6
第2号	今回調査	426	64.8	8.7	1.2	0.7	2.1	22.5
	令和4年度調査	335	64.2	5.7	1.5	0.9	1.8	26.0

※網掛け■は最も割合が高いもの

⑨ 社会参加活動の状況

上記①～⑧について、「何も行っていない」（①～⑧すべて「参加していない」を回答）では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が58.5%で最も高くなっています。

図表 2-4-17 社会参加活動の状況



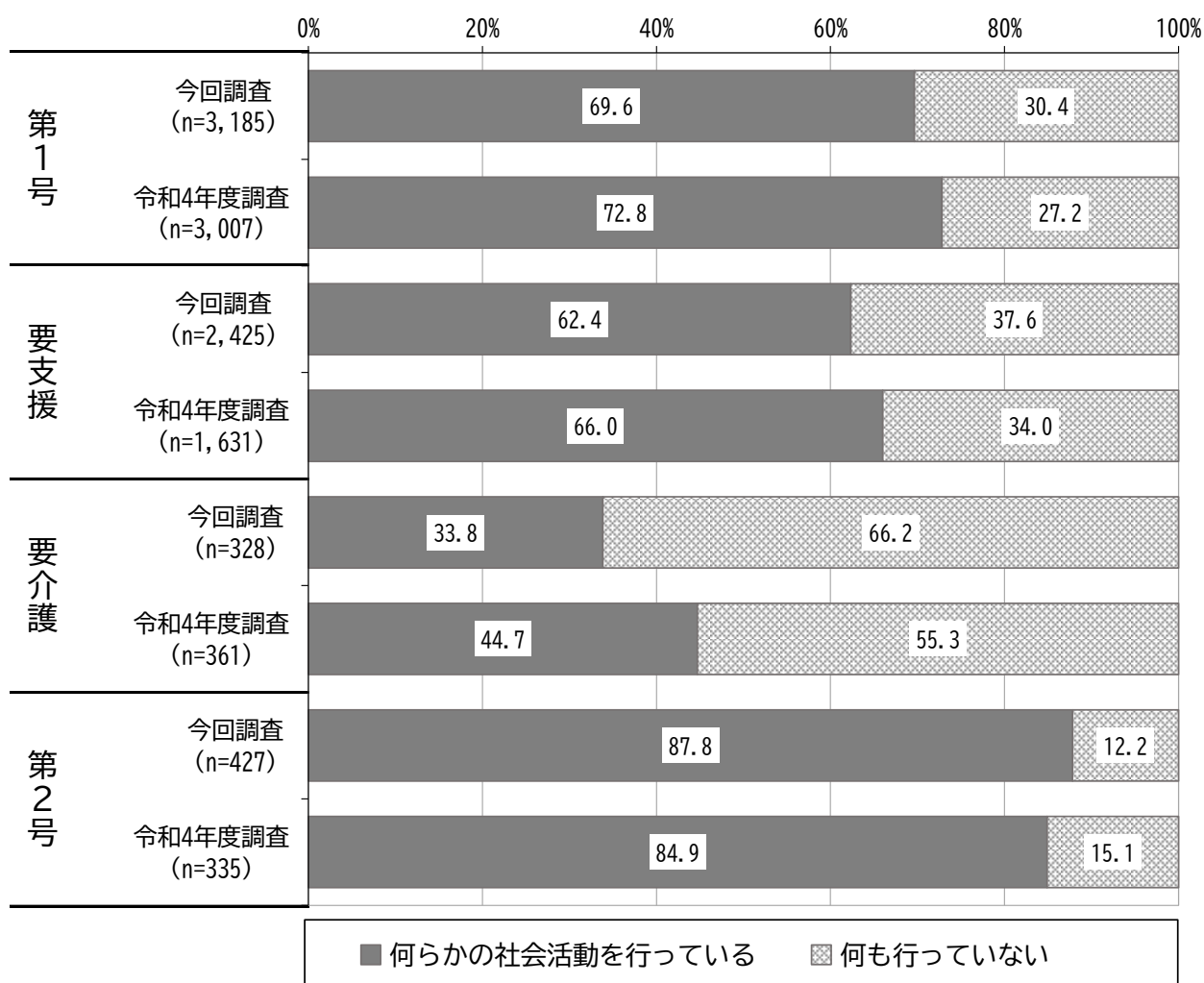
令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「何も行っていない」（30.4%）が、令和4（2022）年度調査（27.2%）より3.2ポイント増加しています。

要支援では、「何も行っていない」（37.6%）が、令和4（2022）年度調査（34.0%）より3.6ポイント増加しています。

要介護では、「何も行っていない」（66.2%）が、令和4（2022）年度調査（55.3%）より10.9ポイント増加しています。

第2号では、大きな差はみられません。

図表 2-4-18 社会参加活動の状況 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(2) 社会活動に参加していない理由

前問で①～⑧全てに「参加していない」を回答した方におたずねします。

問 参加していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

【第1号 問 24-1】 【要支援 問 25-1】 【要介護 問 17-1】 【第2号 問 22-1】

社会活動に参加していない理由について、第1号、第2号では「興味のある活動が見つからない」の割合が最も高く、要支援、要介護では「体力に不安がある」の割合が最も高くなっています。

図表 2-4-19 社会活動に参加していない理由

単位：構成比（％）

	合計（人）	興味のある活動が見つからない	情報を知らない	体力に不安がある	病気やけがなどの理由による	近所がない	家事や介護など家庭の事情	自由な時間を増やしたいから	活動の費用（会費など）が負担になる	活動に参加しても知り合いがいない	人づきあいが苦手
第1号	967	32.7	20.7	21.9	12.2	14.5	7.7	19.5	13.9	13.9	25.5
要支援	913	23.1	18.1	55.0	33.0	16.1	7.1	8.7	7.4	12.6	21.7
要介護	217	16.1	11.5	38.7	37.3	6.0	4.1	2.8	5.1	10.1	16.1
第2号	52	36.5	21.2	15.4	19.2	11.5	13.5	15.4	19.2	7.7	34.6
	合計（人）	新しいことに挑戦するのに抵抗がある	過去に参加したが合わない	その他	無回答						
第1号	967	11.5	5.5	13.1	2.0						
要支援	913	13.4	5.1	11.5	2.6						
要介護	217	8.8	3.2	26.7	2.3						
第2号	52	13.5	1.9	9.6	3.8						

※網掛け■は最も割合が高いもの

(3) 職場関係以外で交流のある友人・知人はいるか

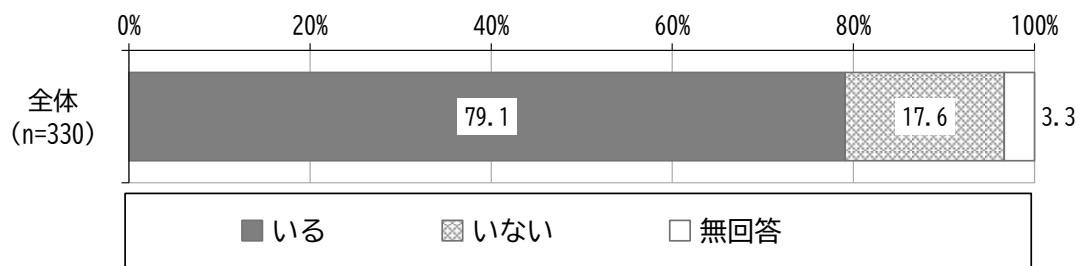
前問⑦収入のある仕事で「1 週4回以上」～「5 年に数回」を回答した方におたずねします。

問 職場関係以外で交流のある友人・知人はいますか。（○は1つ）

【第2号 問22-2】

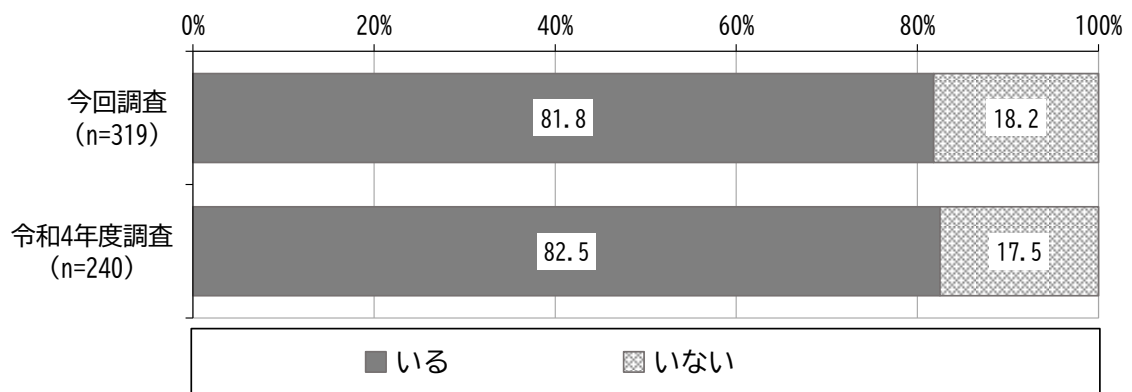
職場関係以外で交流のある友人・知人はいるかについては、「いる」が79.1%、「いない」が17.6%となっています。

図表 2-4-20 職場関係以外で交流のある友人・知人はいるか



令和4（2022）年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

図表 2-4-21 職場関係以外で交流のある友人・知人はいるか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



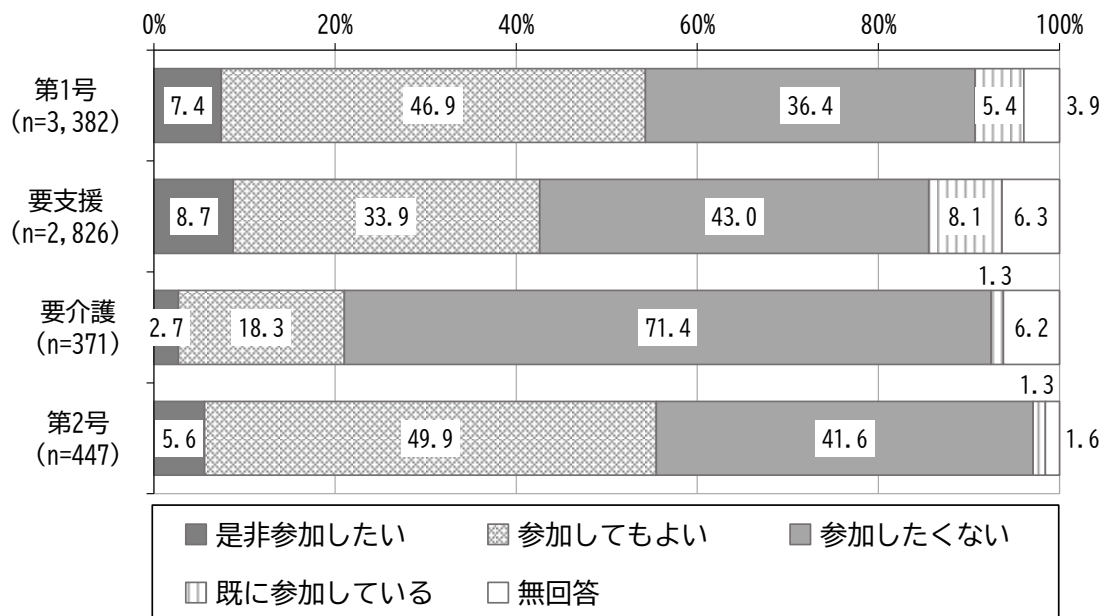
(4) 地域住民のグループ活動による地域づくりに参加者として参加したいか

問 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

【第1号 問25】 【要支援 問26】 【要介護 問18】 【第2号 問23】

地域住民のグループ活動による地域づくりに参加者として参加したいかについて、『参加意向がある』（「是非参加したい」と「参加してもよい」、「既に参加している」の合計）では、第1号が59.7%で最も高く、「参加したくない」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が71.4%で最も高くなっています。

図表 2-4-22 地域住民のグループ活動による地域づくりに参加者として参加したいか

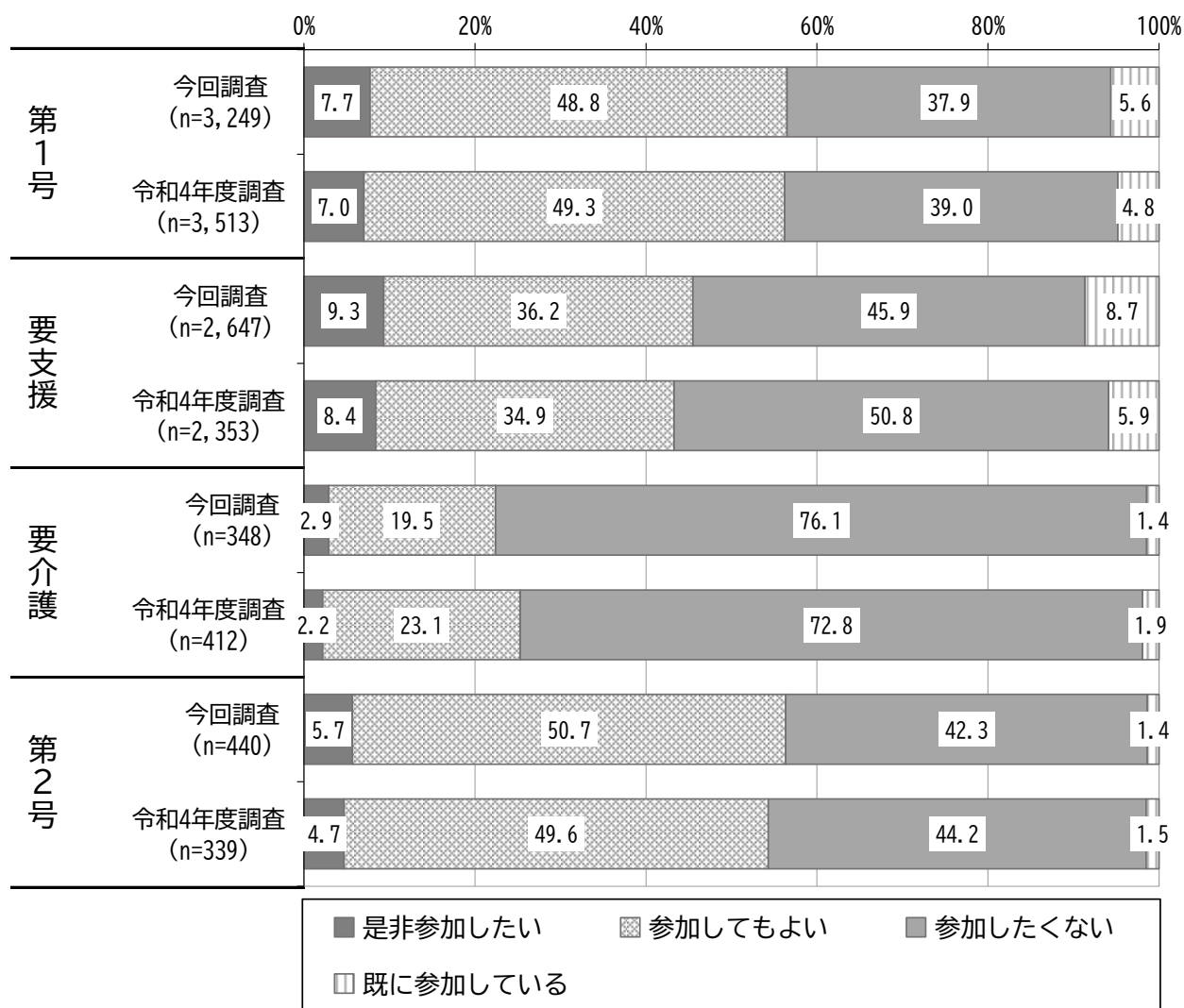


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、第2号では、大きな差はみられません。

要支援では、「参加したくない」（45.9%）が、令和4（2022）年度調査（50.8%）より4.9ポイント減少しています。

要介護では、「参加したくない」（76.1%）が、令和4（2022）年度調査（72.8%）より3.3ポイント増加しています。

図表 2-4-23 地域住民のグループ活動による地域づくりに参加者として参加したいか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



(5) 地域住民のグループ活動による地域づくりに参加したくない理由

前問で「参加したくない」を回答した方におたずねします。

問 参加したくない理由は何ですか。（○はいくつでも）

【第1号 問 25-1】 【第2号 問 23-1】 【要支援 問 26-1】 【要介護 問 18-1】

地域住民のグループ活動による地域づくりに参加したくない理由について、第1号、第2号では「興味・関心がない」の割合が最も高く、要支援では「高齢だから」の割合が最も高く、要介護では「病気やけがなどの理由による」の割合が最も高くなっています。

図表 2-4-24 地域住民のグループ活動による地域づくりに参加したくない理由

単位：構成比（％）

	合計 (人)	興味・ 関心がない	る病 気や けが など の理 由に よ	情家 事や 介護 など の家 庭の 事	高 齢 だ か ら	忙 し い	必 要 性 を 感 じ て い な い	一 人 で 外 出 で き な い	人 づ き あ い が 苦 手	そ の 他	無 回 答
第1号	1,231	35.8	12.4	8.1	19.9	17.5	35.5	3.9	27.1	7.6	0.5
要支援	1,214	18.6	35.2	7.8	50.7	4.0	17.4	23.8	19.8	6.2	0.8
要介護	265	23.8	44.5	9.4	40.0	1.9	12.8	42.6	17.4	9.1	0.0
第2号	186	39.2	3.8	9.1		37.6	30.1	1.1	31.7	6.5	0.5

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和 4（2022）年度調査と比較すると、第 1 号、第 2 号では、「人づきあいが苦手」が、令和 4（2022）年度調査より増加し、いずれも最も増加した項目となっています。

要支援で、要介護では、「一人で外出できない」が、令和 4（2022）年度調査より 3.5 ポイント増加し、いずれも最も増加した項目となっています。

図表 2-4-25 地域住民のグループ活動による地域づくりに参加したくない理由
前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	興味・関心がない	病気やけがなどの理由による	家事や介護などの家庭の事情	高齢だから	忙しい	必要性を感じていない	一人で外出できない	人づきあいが苦手	その他
第 1 号	今回調査	1,225	36.0	12.5	8.2	20.0	17.6	35.7	3.9	27.3	7.6
	令和4年度調査	1,368	39.5	12.2	8.4	22.3	17.8	33.2	4.2	24.0	8.0
要支援	今回調査	1,204	18.8	35.5	7.9	51.2	4.0	17.5	24.0	19.9	6.2
	令和4年度調査	1,184	21.7	33.8	10.4	53.1	4.7	16.0	20.5	17.6	7.3
要介護	今回調査	265	23.8	44.5	9.4	40.0	1.9	12.8	42.6	17.4	9.1
	令和4年度調査	298	30.2	41.3	4.7	44.0	0.7	8.1	37.6	14.1	9.4
第 2 号	今回調査	185	39.5	3.8	9.2		37.8	30.3	1.1	31.9	6.5
	令和4年度調査	150	46.7	6.0	8.7		41.3	38.0	0.7	26.0	7.3

※網掛け■は最も割合が高いもの

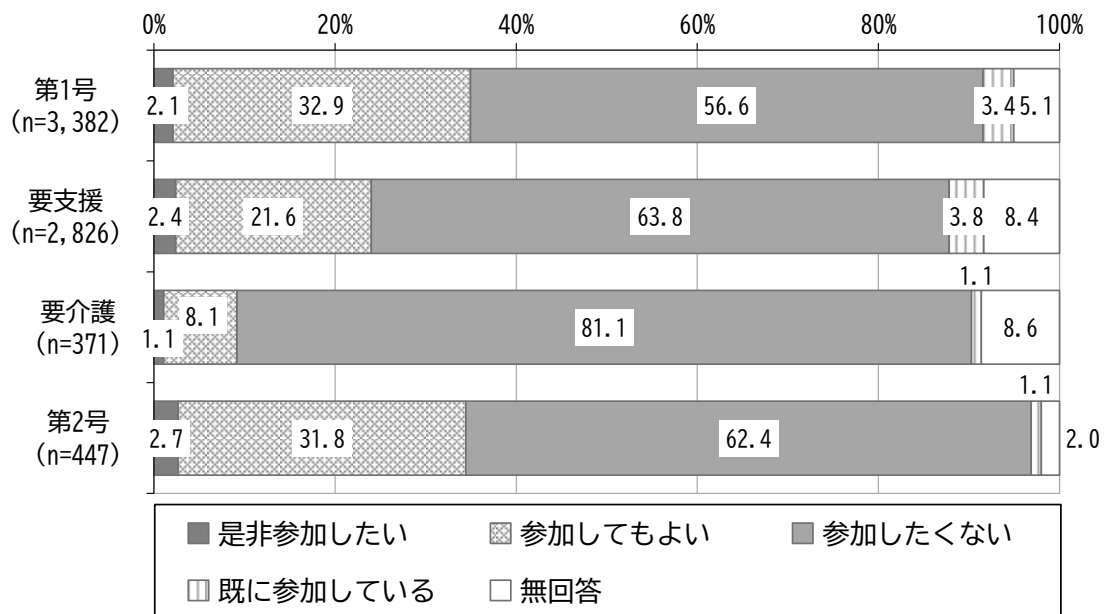
(6) 地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したいか

問 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○は1つ）

【第1号 問26】 【要支援 問27】 【要介護 問19】 【第2号 問24】

地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したいかについて、『参加意向がある』（「是非参加したい」と「参加してもよい」、「既に参加している」の合計）では、第1号が38.4%で最も高く、「参加したくない」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が81.1%で最も高くなっています。

図表 2-4-26 地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したいか

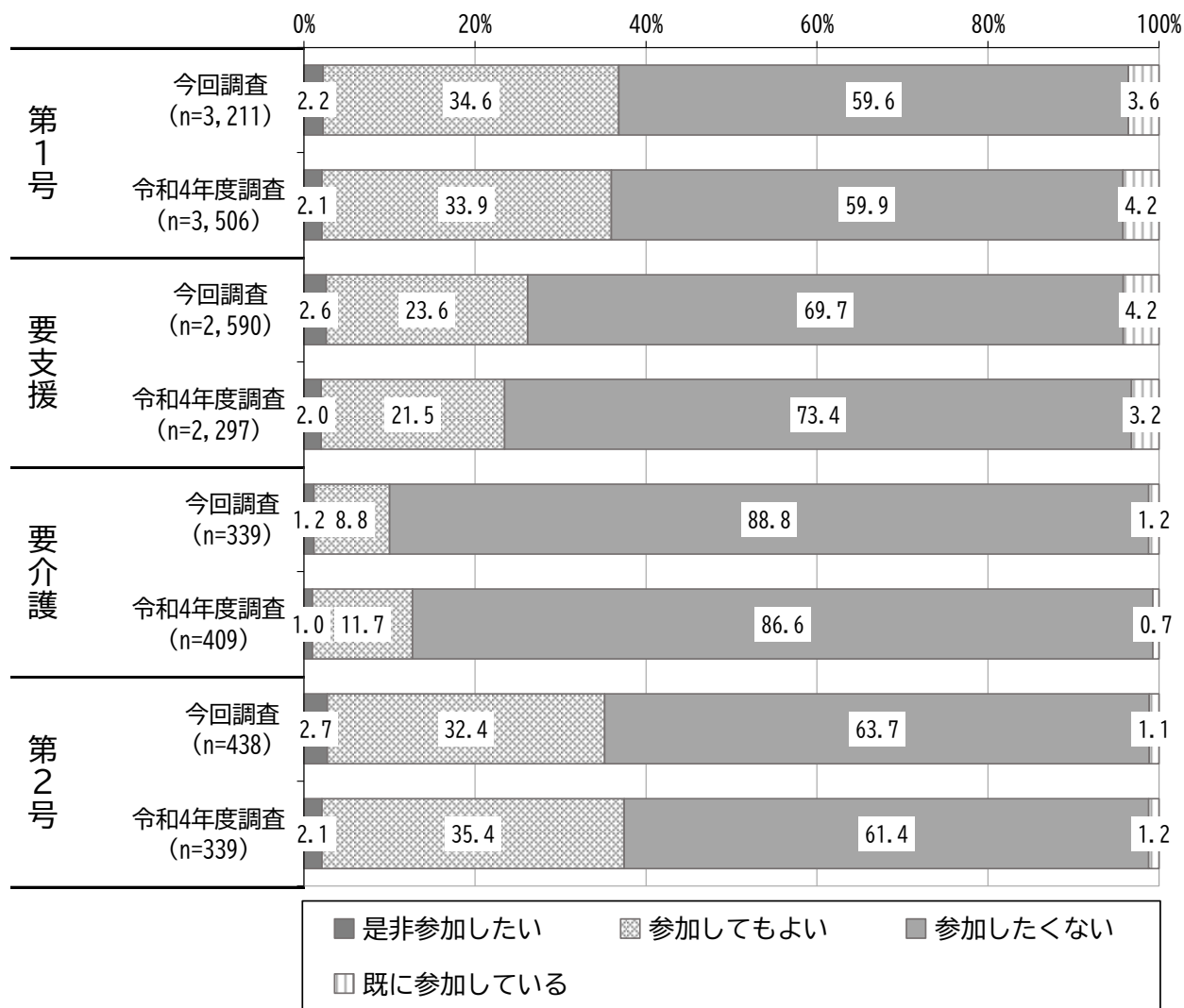


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要介護では、大きな差はみられません。

要支援では、「参加したくない」（69.7%）が、令和4（2022）年度調査（73.4%）より3.7ポイント減少しています。

第2号では、「参加してもよい」（32.4%）では、令和4（2022）年度調査（35.4%）より3.0ポイント減少しています。

図表 2-4-27 地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したいか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



(7) 地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したくない理由

前問で「参加したくない」を回答した方におたずねします。

問 参加したくない理由は何ですか。（○はいくつでも）

【第1号 問 26-1】 【要支援 問 27-1】 【要介護 問 19-1】 【第2号 問 24-1】

地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したくない理由について、第1号では「向いていない」の割合が最も高く、要支援、要介護では「高齢だから」の割合が最も高く、第2号では「忙しい」の割合が最も高くなっています。

図表 2-4-28 地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したくない理由

単位：構成比（％）

	合計（人）	興味・関心がない	病気やけがなどの理由による	家事や介護などの家庭の事情	高齢だから	忙しい	必要性を感じていない	向いていない	一人で外出できない	人づきあいが苦手	その他	無回答
第1号	1,914	26.7	11.3	8.3	25.7	16.8	20.7	33.1		21.8	5.9	0.4
要支援	1,804	13.9	34.8	8.3	60.3	4.3	11.2	18.1		16.6	6.4	0.4
要介護	301	22.3	46.2	7.3	50.2	1.3	10.0	18.3		17.6	11.3	0.0
第2号	279	32.6	3.6	9.0		45.2	18.3		0.7	27.6	6.8	1.1

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和 4（2022）年度調査と比較すると、第 1 号、要介護では、「向いていない」が、令和 4（2022）年度調査より増加し、いずれも最も増加した項目となっています。

要支援では、大きな差はみられません。

第 2 号では、「人づきあいが苦手」（27.9％）が、令和 4（2022）年度調査（23.1％）より 4.8 ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 2-4-29 地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したくない理由
前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	興味・関心がない	病気やけがなどの理由による	家事や介護などの家庭の事情	高齢だから	忙しい	必要性を感じていない	向いていない	一人で外出できない	人づきあいが苦手	その他
第 1 号	今回調査	1,906	26.8	11.3	8.3	25.8	16.9	20.8	33.2		21.9	5.9
	令和4年度調査	2,095	28.7	11.3	8.2	27.4	17.5	19.7	29.3		21.2	7.0
要支援	今回調査	1,797	14.0	34.9	8.3	60.5	4.3	11.2	18.1		16.7	6.5
	令和4年度調査	1,676	15.9	35.4	10.1	59.8	4.2	10.4	16.0		15.0	6.0
要介護	今回調査	301	22.3	46.2	7.3	50.2	1.3	10.0	18.3		17.6	11.3
	令和4年度調査	353	26.9	41.9	6.2	50.4	0.8	9.6	13.0		14.4	8.2
第 2 号	今回調査	276	33.0	3.6	9.1		45.7	18.5		0.7	27.9	6.9
	令和4年度調査	208	34.6	5.8	11.5		53.4	22.1		0.5	23.1	9.6

※網掛け■は最も割合が高いもの

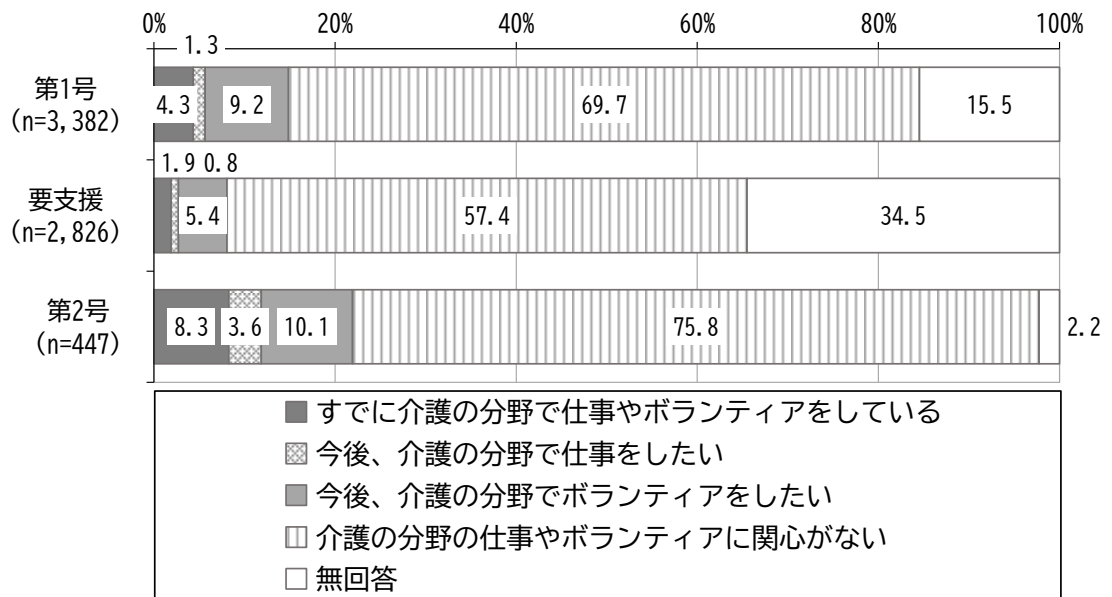
(8) 介護の分野で働きたい・ボランティアをしたいと思うか

問 介護の分野で働きたい、またはボランティアをしたいと思いますか。(○は1つ)

【第1号 問27】 【要支援 問28】 【第2号 問25】

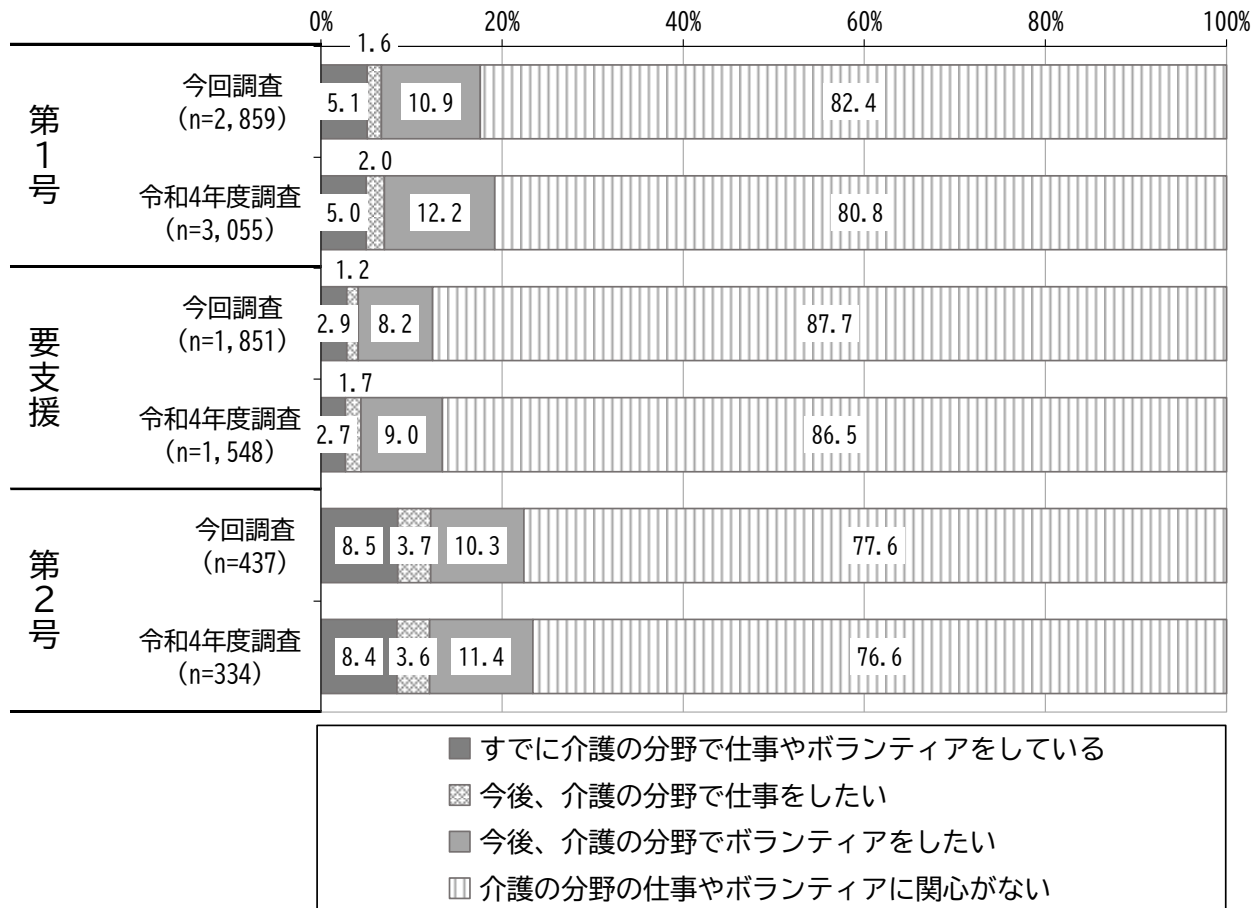
介護の分野で働きたい・ボランティアをしたいと思うかについては、いずれの調査も「介護の分野の仕事やボランティアに関心がない」の割合が最も高くなっており、第2号が75.8%で最も高くなっています。

図表 2-4-30 介護の分野で働きたい・ボランティアをしたいと思うか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-4-31 介護の分野で働きたい・ボランティアをしたいと思うか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



(9) 介護の分野の仕事やボランティアのイメージ

前問で「介護の分野の仕事やボランティアに関心がない」を回答した方におたずねします。

問 どのようなイメージをお持ちですか。（〇はいくつでも）

【第1号 問 27-1】 【要支援 問 28-1】 【第2号 問 25-1】

介護の分野の仕事やボランティアに関心がない人の、介護の分野の仕事やボランティアのイメージについては、すべての調査で「体力的にきつい仕事が多いと思う」の割合が最も高くなっています。

図表 2-4-32 介護の分野の仕事やボランティアのイメージ

単位：構成比（％）

	合計（人）	給与が低いと思う	体力的にきつい仕事が多いと思う	精神的にきつい仕事が多いと思う	他人の人生に関わるのが大変そう	その他	無回答
第1号	2,356	5.9	49.4	35.8	38.2	20.5	1.7
要支援	1,623	3.7	48.1	23.0	26.5	31.9	3.0
第2号	339	27.7	54.0	48.4	34.2	17.4	0.9

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4(2022)年度調査と比較すると、第1号では、「他人の人生に関わるのが大変そう」(38.8%)が、令和4(2022)年度調査(42.2%)より3.4ポイント減少し、最も減少した項目となっています。

要支援では、「体力的にきつい仕事が多いと思う」(49.6%)が、令和4(2022)年度調査(46.6%)より3.0ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

第2号では、「他人の人生に関わるのが大変そう」(34.5%)が、令和4(2022)年度調査(27.0%)より7.5ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 2-4-33 介護の分野の仕事やボランティアのイメージ
前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（%）

		合計（人）	給与が低いと思う	体力的にきつい仕事が多いと思う	精神的にきつい仕事が多いと思う	他人の人生に関わるのが大変そう	その他
第1号	今回調査	2,317	6.0	50.2	36.4	38.8	20.9
	令和4年度調査	2,429	7.7	52.4	35.0	42.2	22.1
要支援	今回調査	1,574	3.8	49.6	23.8	27.3	32.8
	令和4年度調査	1,294	3.9	46.6	21.4	28.7	36.2
第2号	今回調査	336	28.0	54.5	48.8	34.5	17.6
	令和4年度調査	256	30.1	61.3	52.7	27.0	20.7

※網掛け■は最も割合が高いもの

5. 健康について

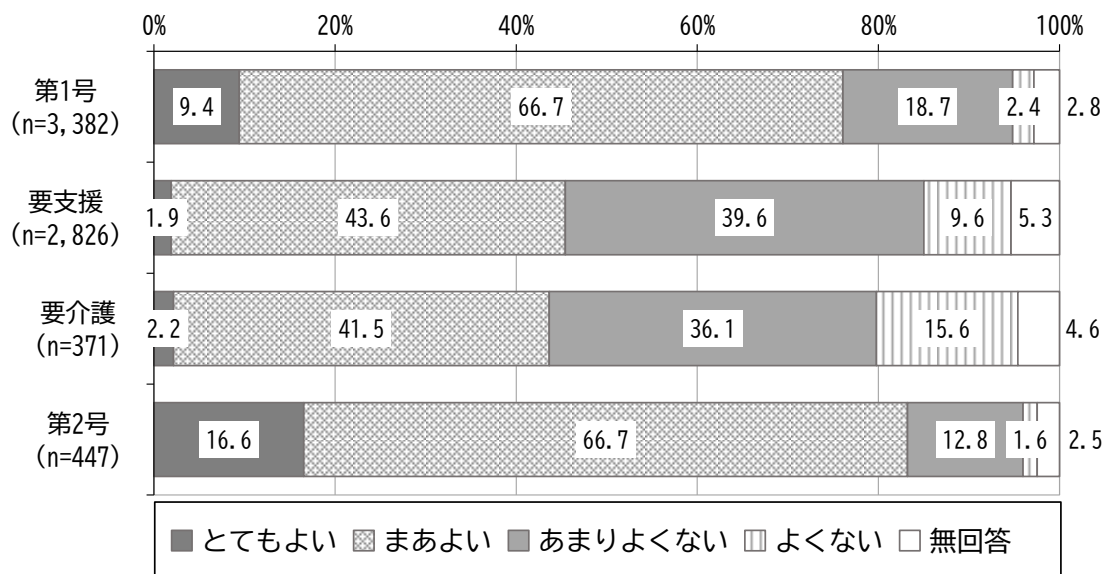
(1) 現在の健康状態

問 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（○は1つ）

【第1号 問28】 【要支援 問29】 【要介護 問20】 【第2号 問26】

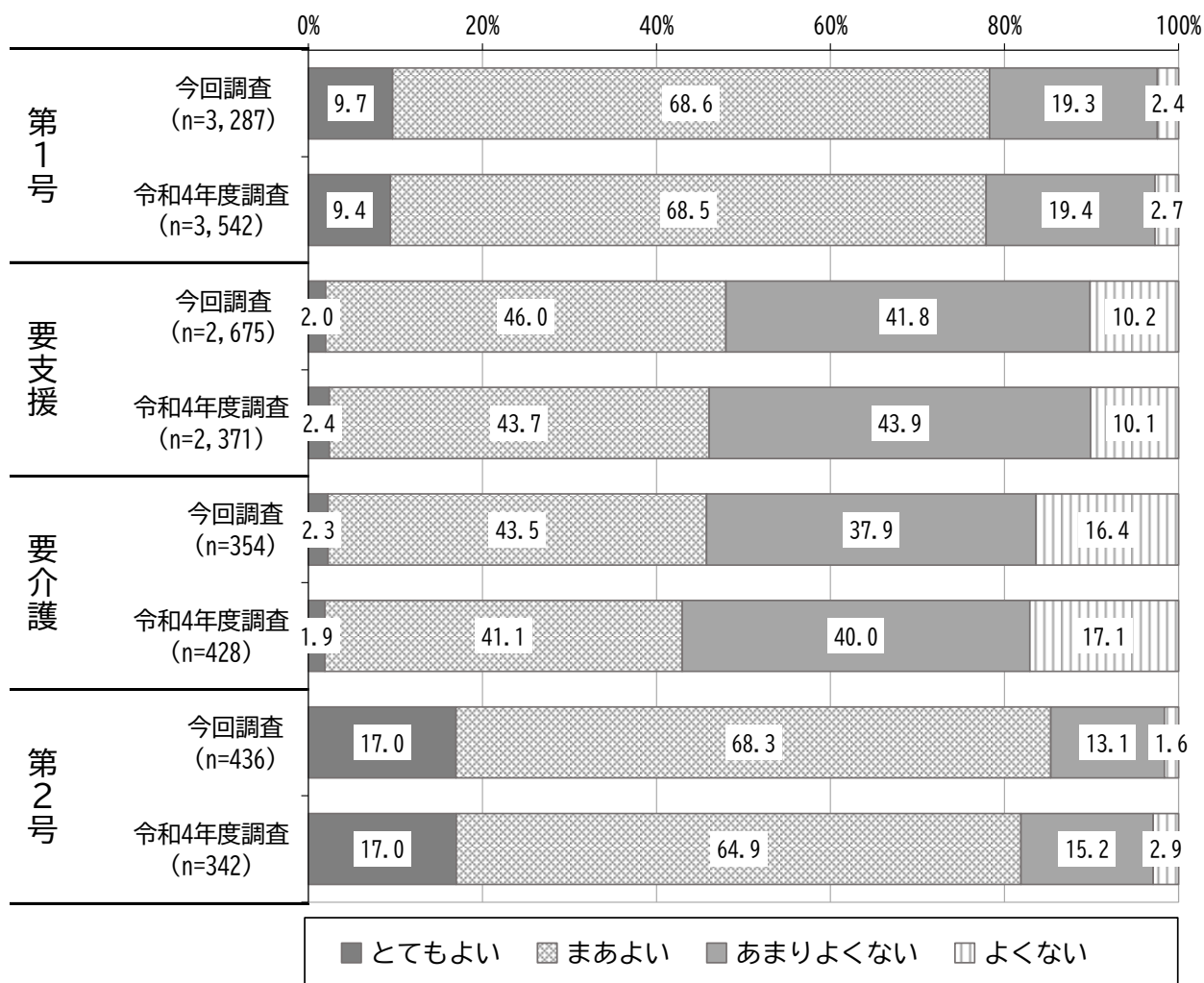
現在の健康状態については、すべての調査で「まあよい」の割合が最も高くなっており、「よくない」では、介護や支援が必要であるほど割合が高く、要介護が15.6%で最も高くなっています。

図表 2-5-1 現在の健康状態



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護では、大きな差はみられません。
 第2号では、「まあよい」（68.3%）が、令和4（2022）年度調査（64.9%）より3.4ポイント増加しています。

図表 2-5-2 現在の健康状態 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(2) 現在治療中または後遺症のある病気はあるか

問 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

【第1号 問29】 【要支援 問30】 【要介護 問21】 【第2号 問27】

現在治療中または後遺症のある病気はあるかについて、第1号、要支援、要介護では「高血圧」の割合が最も高く、第2号では「ない」の割合が最も高くなっています。

図表 2-5-3 現在治療中または後遺症のある病気はあるか

単位：構成比(%)

	合計(人)	ない	高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)
第1号	3,382	14.6	42.8	3.0	10.5	13.3	17.5	5.6	5.6	7.1	9.5
要支援	2,826	2.8	49.7	6.5	19.4	15.7	15.5	9.1	7.4	10.4	26.6
要介護	371	2.7	39.1	12.7	18.6	17.0	8.1	7.0	5.4	9.4	17.8
第2号	447	42.5	15.7	0.4	2.7	5.4	11.4	4.3	2.7	0.9	3.8
	合計(人)	外傷(転倒・骨折等)	がん(悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
第1号	3,382	3.0	4.6	1.8	0.9	0.7	0.4	15.9	6.6	11.0	5.4
要支援	2,826	11.1	5.6	3.0	2.5	2.4	2.5	21.5	12.3	13.6	4.7
要介護	371	12.4	8.4	1.9	3.5	25.6	4.9	14.8	7.3	9.4	3.5
第2号	447	2.0	2.9	1.1	3.8	0.2	0.0	5.4	3.1	13.4	7.2

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「その他」（11.6％）が、令和4（2022）年度調査（7.8％）より3.8ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

要支援、要介護では、「高血圧」が、令和4（2022）年度調査より増加し、いずれも最も増加した項目となっています。

第2号では、「ない」（45.8％）が、令和4（2022）年度調査（53.3％）より7.5ポイント減少し、最も減少した項目となっています。

図表 2-5-4 現在治療中または後遺症のある病気はあるか 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	ない	高血圧	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	糖尿病	高脂血症（脂質異常）	呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）
第1号	今回調査	3,198	15.4	45.2	3.1	11.1	14.1	18.5	5.9	5.9	7.5	10.0
	令和4年度調査	3,445	16.7	43.0	2.2	11.6	14.5	17.7	5.6	5.2	7.6	12.6
要支援	今回調査	2,693	2.9	52.1	6.8	20.4	16.5	16.3	9.5	7.8	10.9	27.9
	令和4年度調査	2,360	2.6	46.8	7.1	21.9	16.9	13.0	8.7	6.4	10.6	30.5
要介護	今回調査	358	2.8	40.5	13.1	19.3	17.6	8.4	7.3	5.6	9.8	18.4
	令和4年度調査	424	3.3	35.8	12.3	20.8	19.3	8.7	8.7	3.3	9.2	22.4
第2号	今回調査	415	45.8	16.9	0.5	2.9	5.8	12.3	4.6	2.9	1.0	4.1
	令和4年度調査	315	53.3	19.4	0.3	3.5	5.7	11.4	2.9	2.5	0.3	4.4
		合計（人）	外傷（転倒・骨折等）	がん（悪性新生物）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	
第1号	今回調査	3,198	3.2	4.8	1.9	1.0	0.8	0.4	16.8	6.9	11.6	
	令和4年度調査	3,445	2.7	5.4	2.0	0.8	0.5	0.2	16.4	5.7	7.8	
要支援	今回調査	2,693	11.7	5.9	3.1	2.6	2.5	2.7	22.6	12.9	14.2	
	令和4年度調査	2,360	12.1	5.4	2.8	2.6	2.2	2.8	22.9	11.6	10.6	
要介護	今回調査	358	12.8	8.7	2.0	3.6	26.5	5.0	15.4	7.5	9.8	
	令和4年度調査	424	11.8	6.6	2.4	3.5	30.4	4.2	13.9	9.0	11.6	
第2号	今回調査	415	2.2	3.1	1.2	4.1	0.2	0.0	5.8	3.4	14.5	
	令和4年度調査	315	1.9	0.6	1.3	4.8	0.0	0.0	6.7	1.3	12.1	

※網掛け■は最も割合が高いもの

(3) 運動について

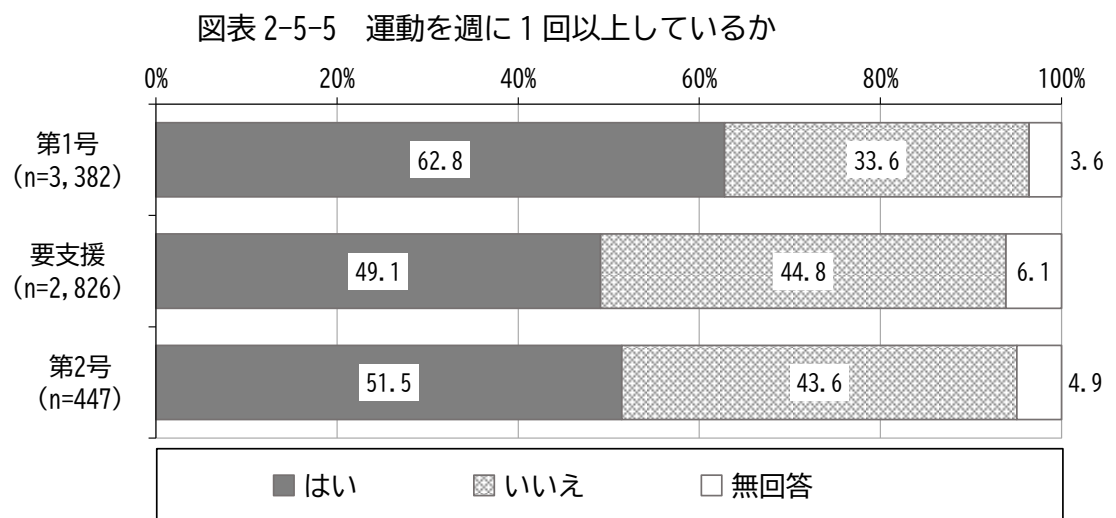
① 運動を週に1回以上しているか

問 運動について教えてください。

① ウォーキング等の運動を週に一回以上していますか。(○は1つ)

【第1号 問 30①】 【要支援 問 31①】 【第2号 問 28①】

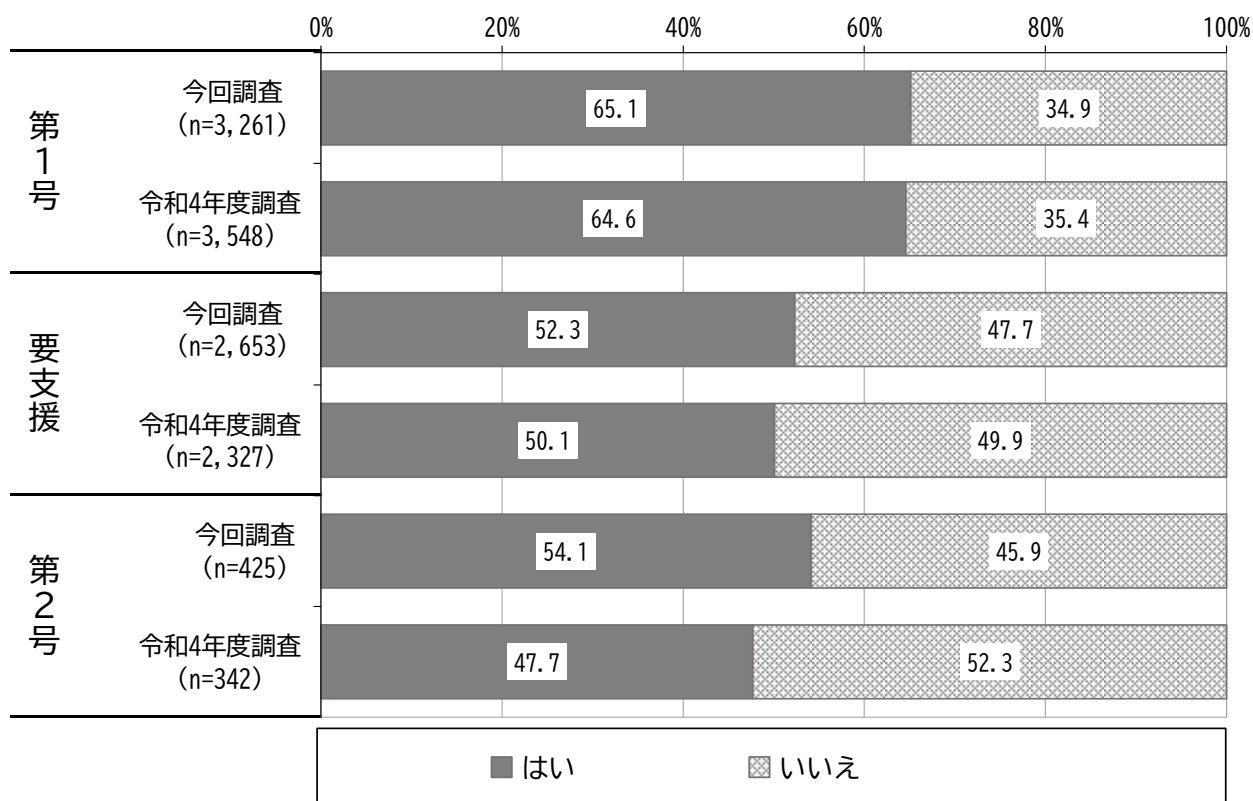
運動を週に1回以上しているかについて、「はい」では、第1号が62.8%で最も高く、「いいえ」では、要支援が44.8%で最も高くなっています。



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援では、大きな差はみられません。

第2号では、「はい」（54.1%）が、令和4（2022）年度調査（47.7%）より6.4ポイント増加しています。

図表 2-5-6 運動を週に1回以上しているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



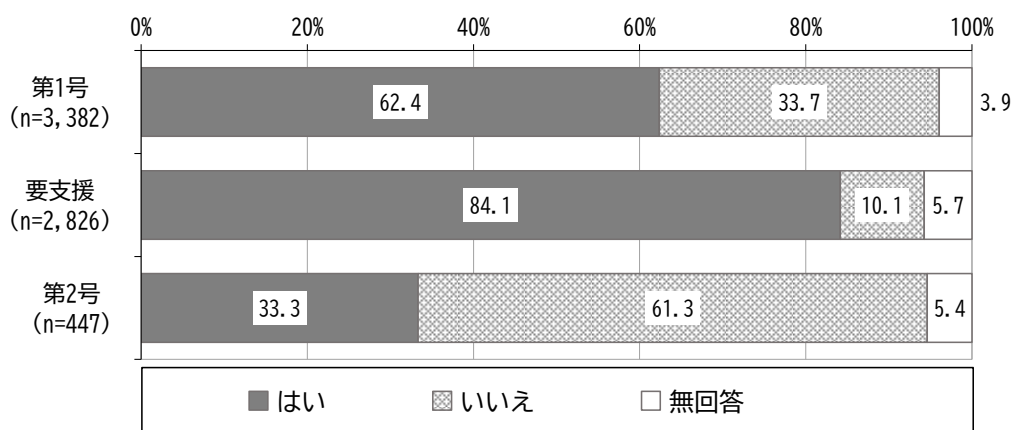
② 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思うか

② 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。（○は1つ）

【第1号 問 30②】 【要支援 問 31②】 【第2号 問 28②】

以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思うかについて、「はい」では、要支援が84.1%で最も高くなっています。

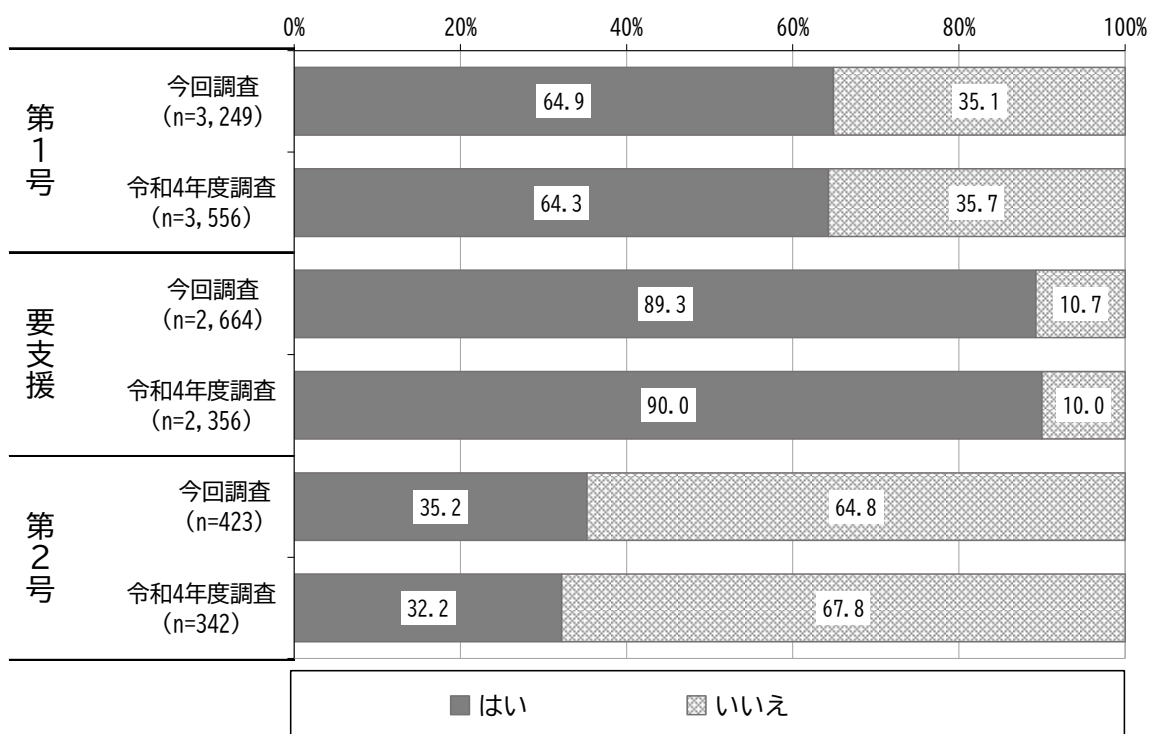
図表 2-5-7 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思うか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援では、大きな差はみられません。

第2号では、「はい」（35.2%）が、令和4（2022）年度調査（32.2%）より3.0ポイント増加しています。

図表 2-5-8 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思うか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



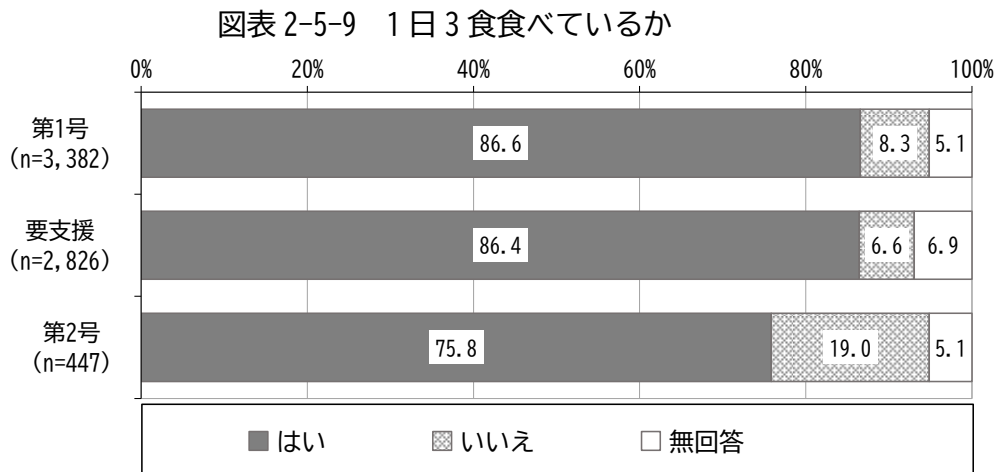
(4) 健康のために心がけていること

問 ふだん、健康のために次のことを心がけていますか。（○は1 つずつ）

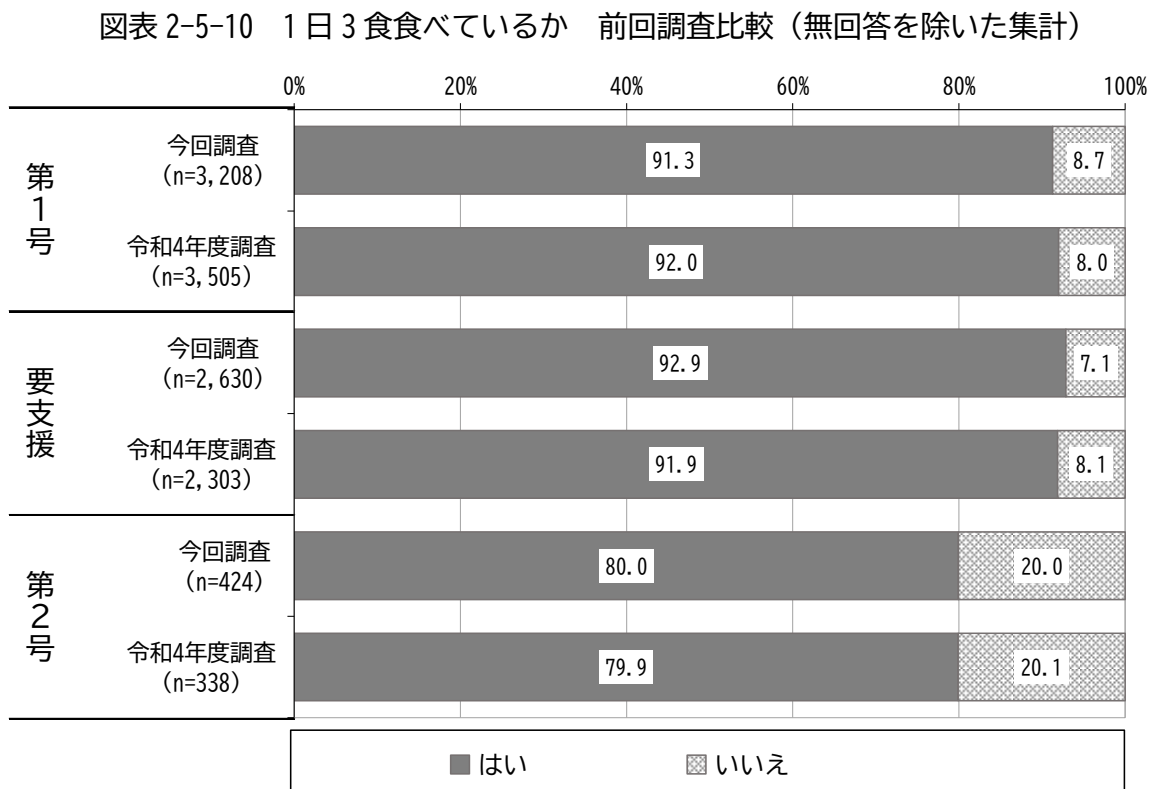
【第1号 問31】 【要支援 問32】 【第2号 問29】

① 1日3食食べているか

1日3食食べているかについて、「はい」では、第1号が86.6%で最も高く、「いいえ」では、第2号が19.0%で最も高くなっています。



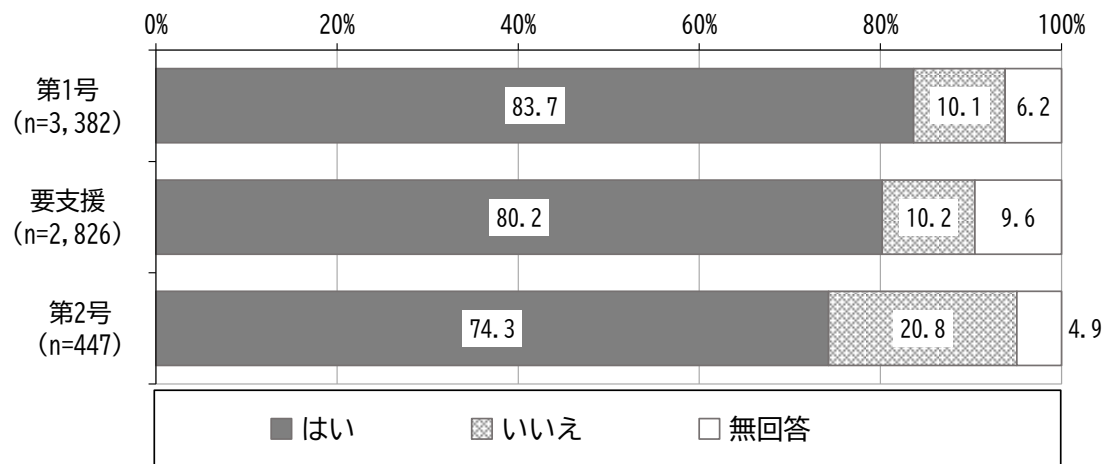
令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。



② 休養や睡眠を十分にとっているか

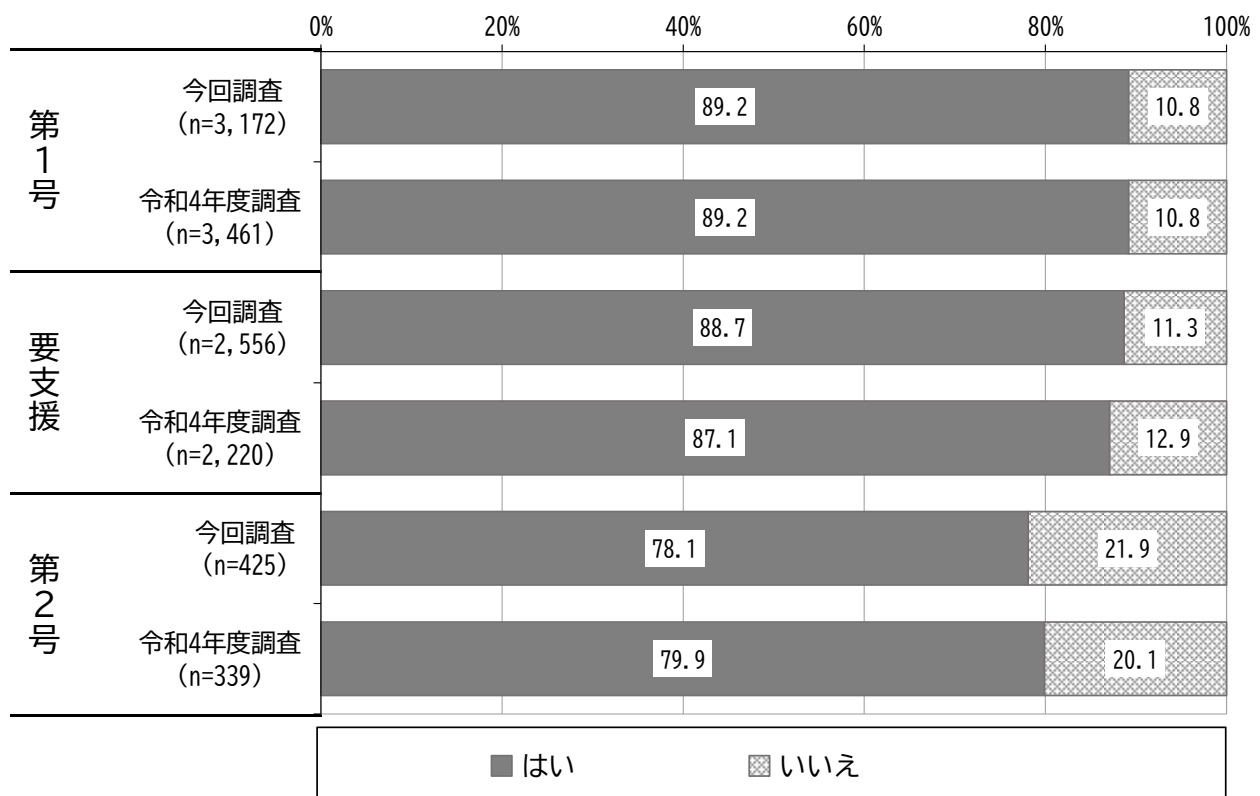
休養や睡眠を十分にとっているかについて、「はい」では、第1号が83.7%で最も高く、「いいえ」では、第2号が20.8%で最も高くなっています。

図表 2-5-11 休養や睡眠を十分にとっているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

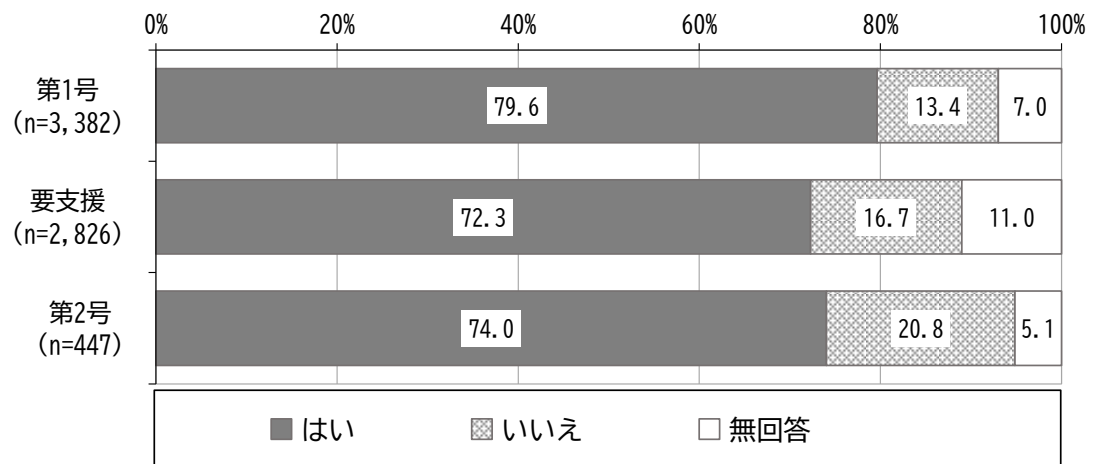
図表 2-5-12 休養や睡眠を十分にとっているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



③ 栄養バランスのとれた食事をしているか

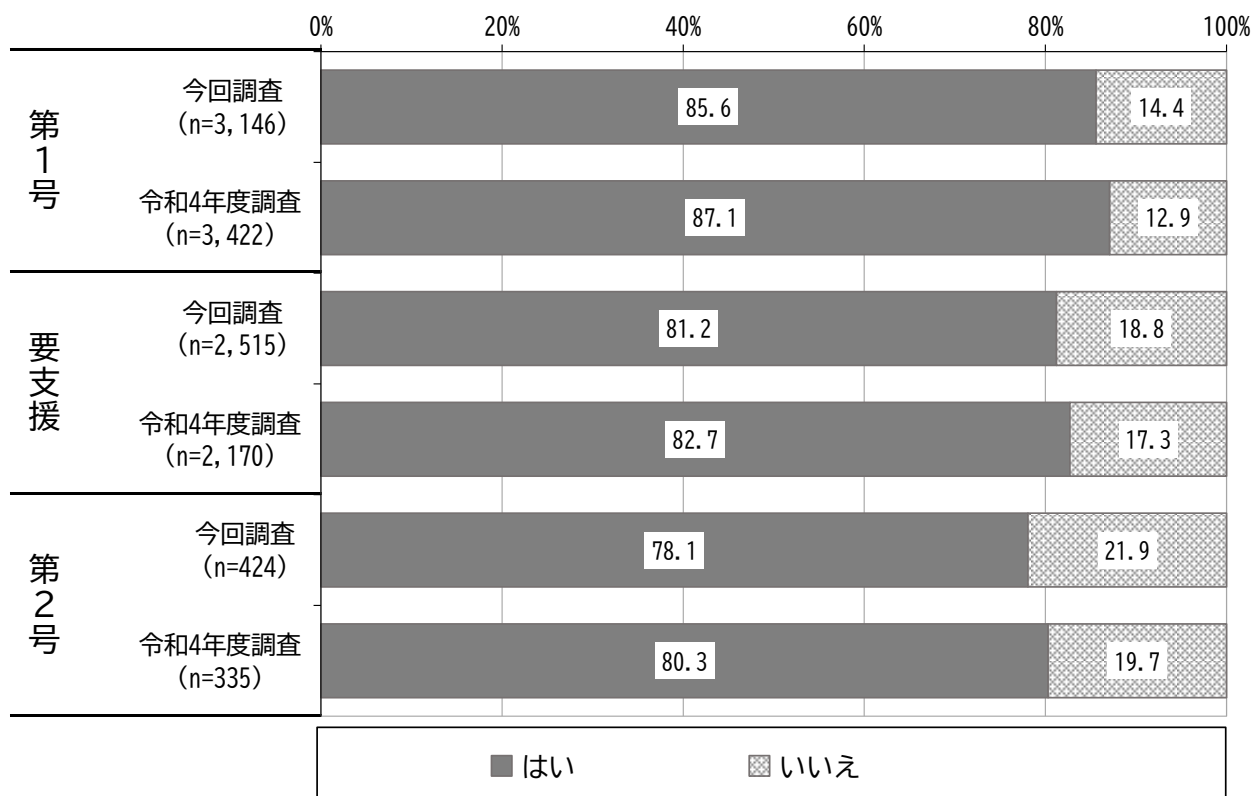
栄養バランスのとれた食事をしているかについて、「はい」では、第1号が79.6%で最も高く、「いいえ」では、第2号が20.8%で最も高くなっています。

図表 2-5-13 栄養バランスのとれた食事をしているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

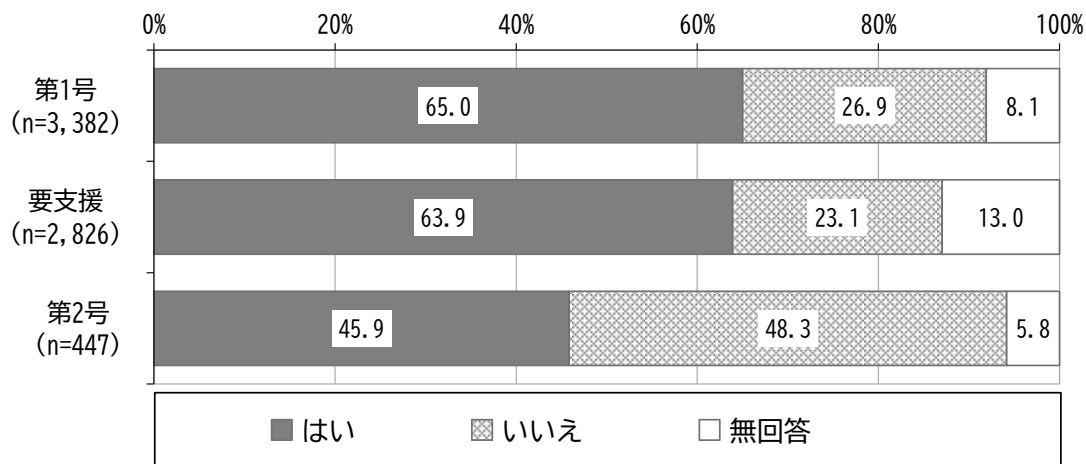
図表 2-5-14 栄養バランスのとれた食事をしているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



④ 減塩をしているか

減塩をしているかについて、「はい」では、第1号が65.0%で最も高く、「いいえ」では、第2号が48.3%で最も高くなっています。

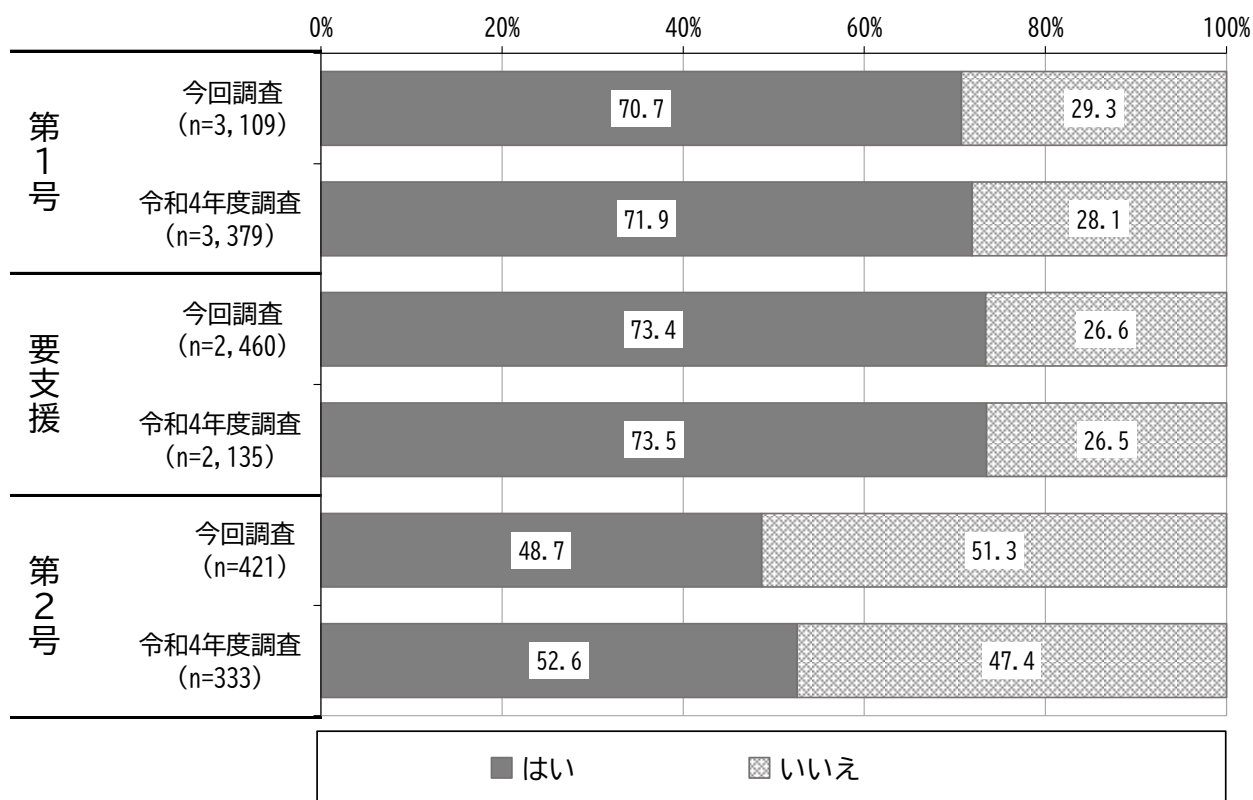
図表 2-5-15 減塩をしているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援では、大きな差はみられません。

第2号では、「いいえ」（51.3%）が、令和4（2022）年度調査（47.4%）より3.9ポイント増加しています。

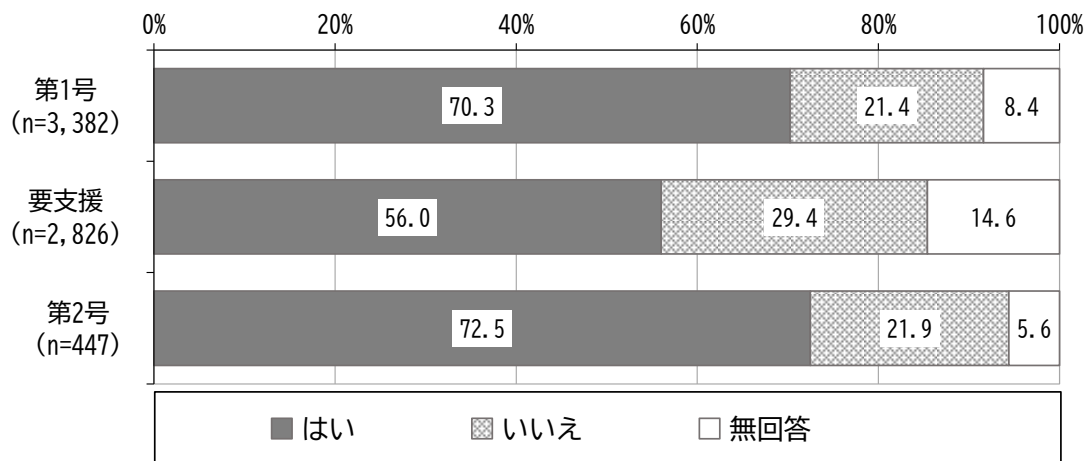
図表 2-5-16 減塩をしているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



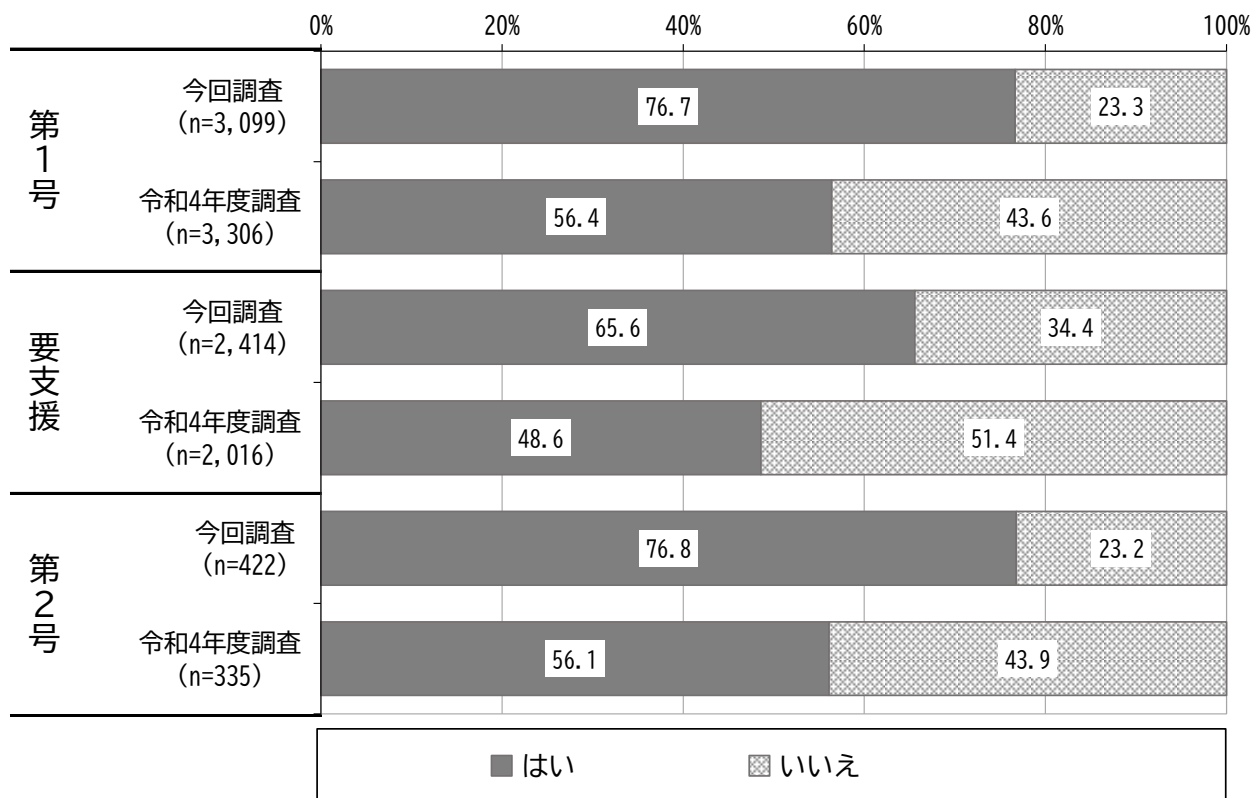
⑤ 趣味などの楽しみをもっているか

趣味などの楽しみをもっているかについて、「はい」では、第2号が72.5%で最も高く、「いいえ」では、要支援が29.4%で最も高くなっています。

図表 2-5-17 趣味などの楽しみをもっているか



図表 2-5-18 趣味などの楽しみをもっているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）

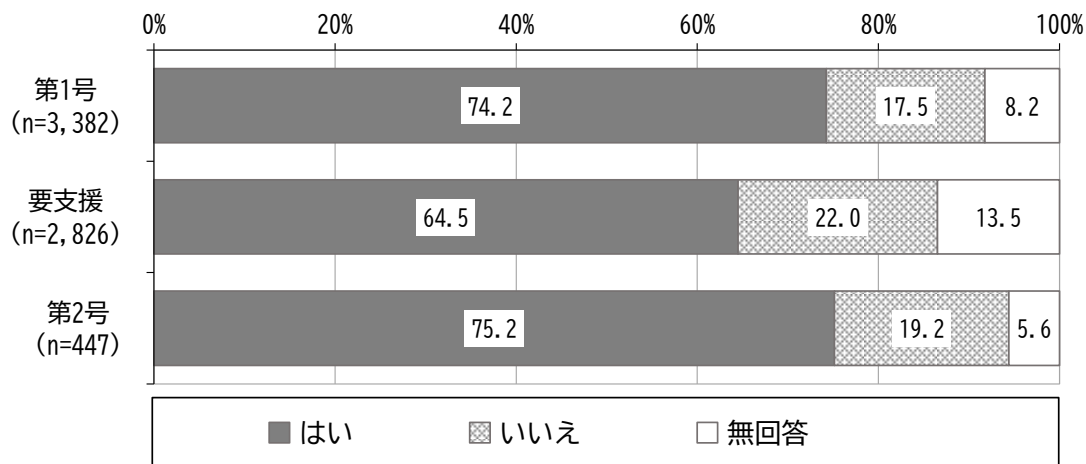


※ 令和4（2022）年度調査の設問は「教養や学習活動などの楽しみをもつ」

⑥ 物事を前向きに考えているか

物事を前向きに考えているかについて、「はい」では、第2号が75.2%で最も高く、「いいえ」では、要支援が22.0%で最も高くなっています。

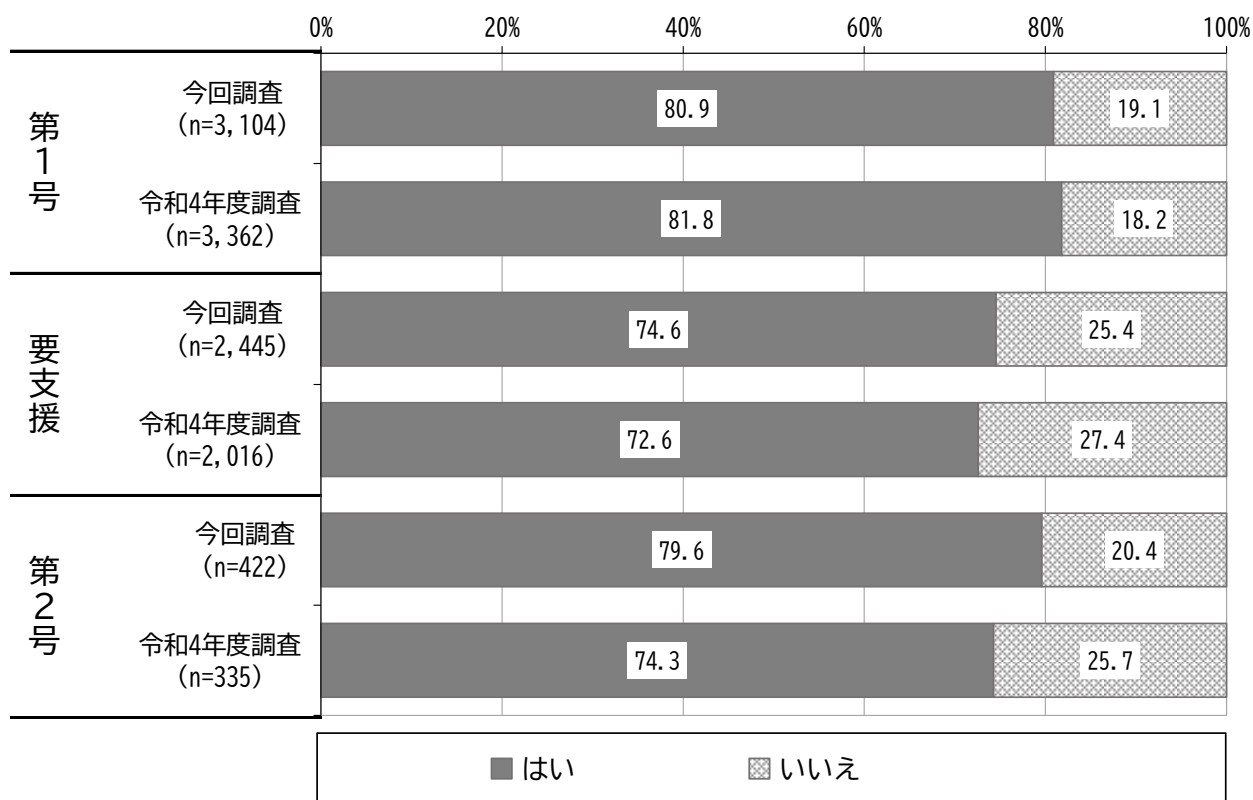
図表 2-5-19 物事を前向きに考えているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援では、大きな差はみられません。

第2号では、「はい」（20.4%）が、令和4（2022）年度調査（25.7%）より5.3ポイント増加しています。

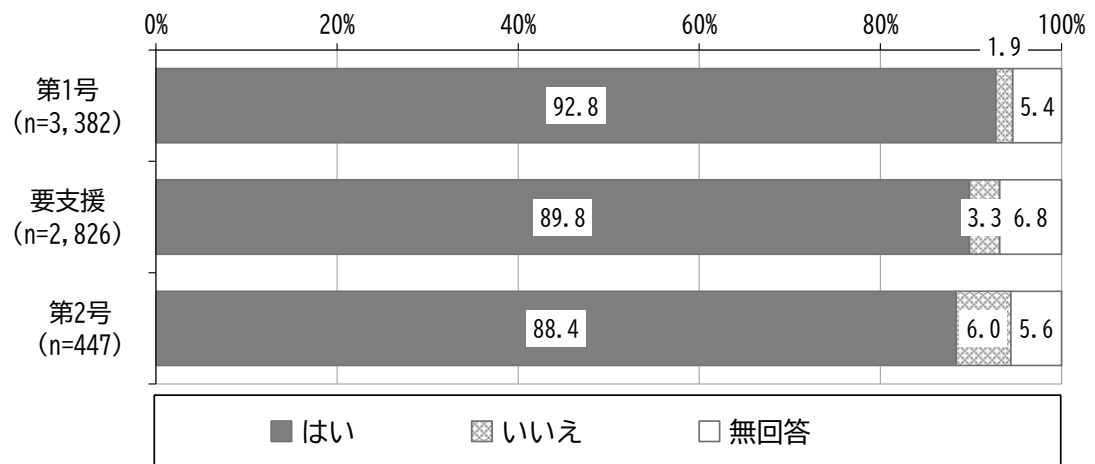
図表 2-5-20 物事を前向きに考えているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



⑦ 身の回りのことはなるべく自分で行っているか

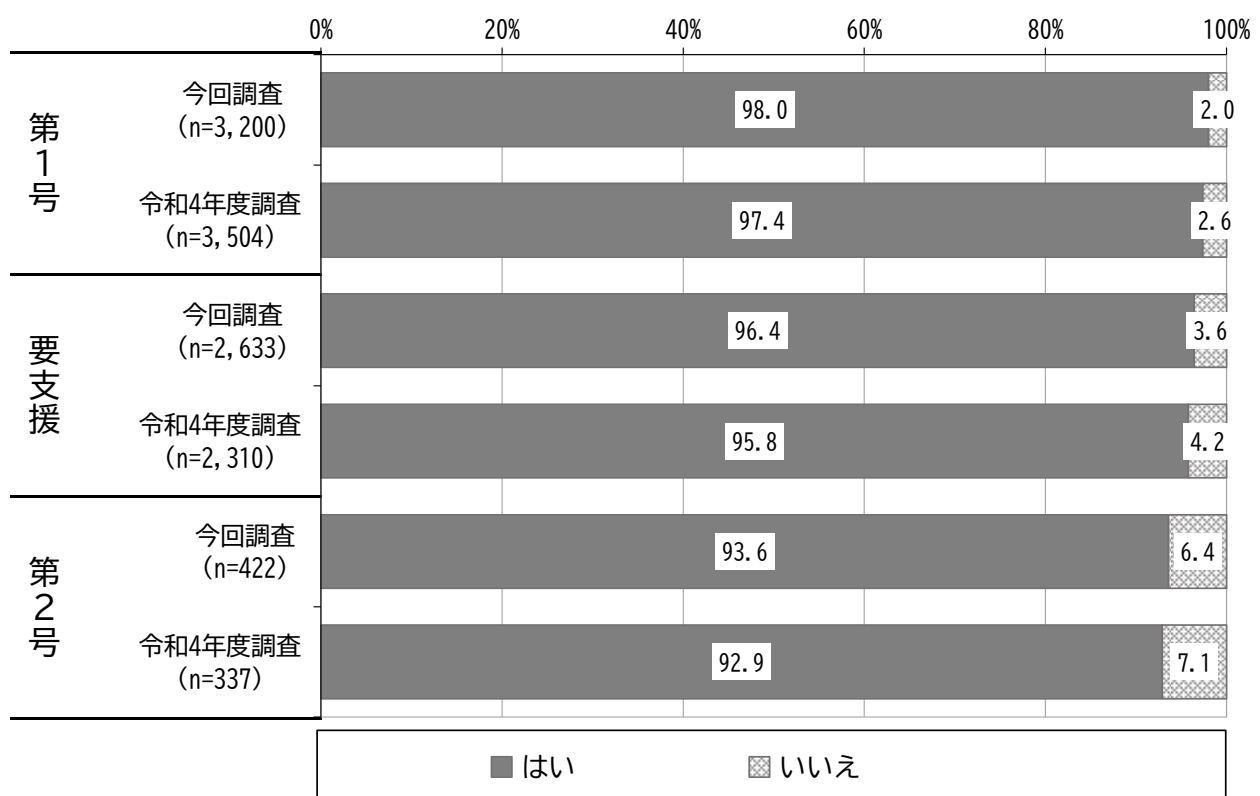
身の回りのことはなるべく自分で行っているかについて、「はい」では、第1号が92.8%で最も高く、「いいえ」では、第2号が6.0%で最も高くなっています。

図表 2-5-21 身の回りのことはなるべく自分で行っているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

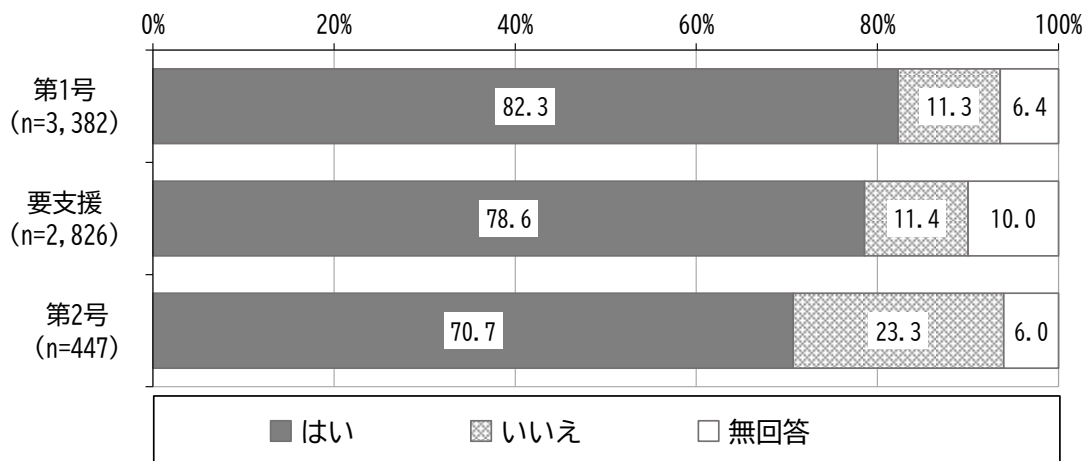
図表 2-5-22 身の回りのことはなるべく自分で行っているか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



⑧ 記憶力や思考力が衰えないよう意識して頭や手を使っているか

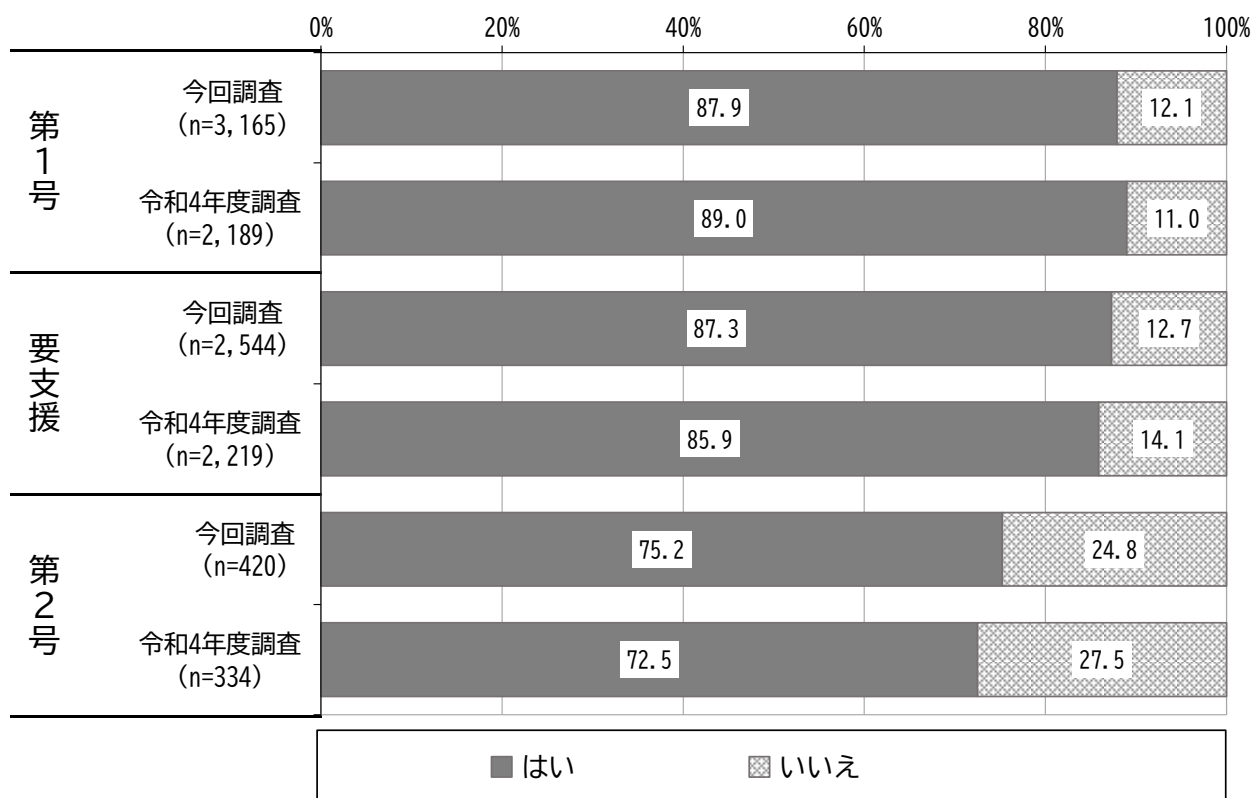
記憶力や思考力が衰えないよう意識して頭や手を使っているかについて、「はい」では、第1号が82.3%で最も高く、「いいえ」では、第2号が23.3%で最も高くなっています。

図表 2-5-23 記憶力や思考力が衰えないよう意識して頭や手を使っているか



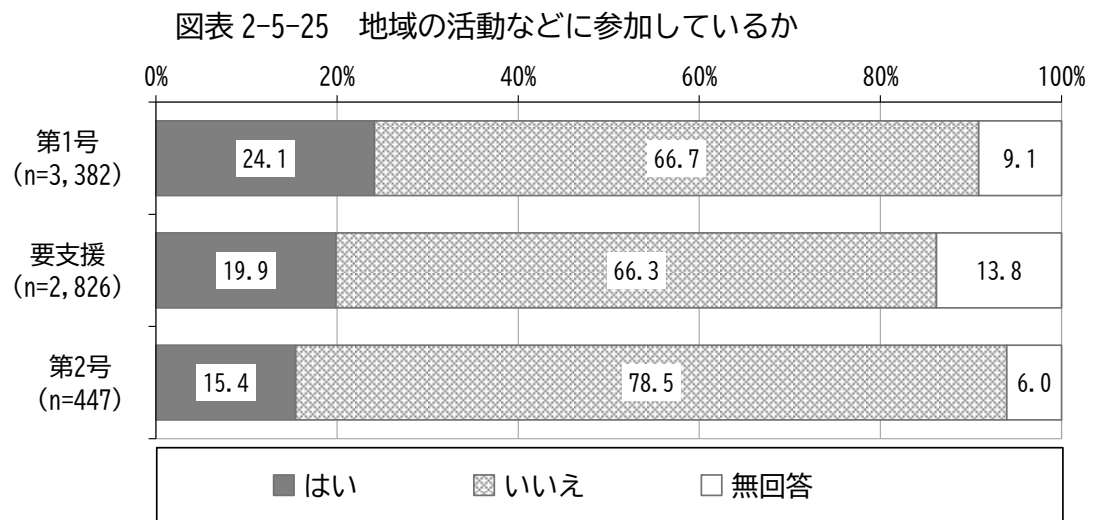
令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-5-24 記憶力や思考力が衰えないよう意識して頭や手を使っているか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



⑨ 地域の活動などに参加しているか

地域の活動などに参加しているかについて、「はい」では、第1号が24.1%で最も高く、「いいえ」では、第2号が78.5%で最も高くなっています。

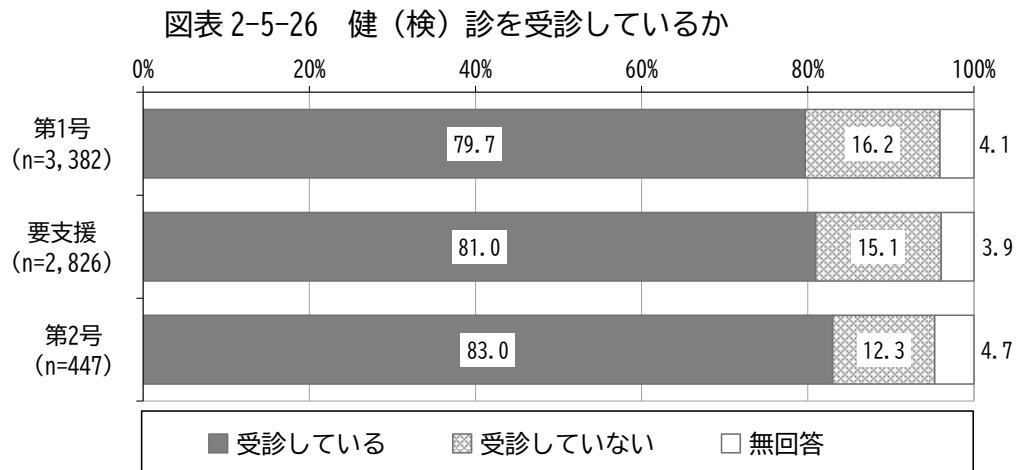


(5) 健（検）診を受診しているか

問 あなたは、健康を維持するために健診（血液検査等）や各種がん検診等を受診していますか。
（○は1つ）

【第1号 問32】 【要支援 問33】 【第2号 問30】

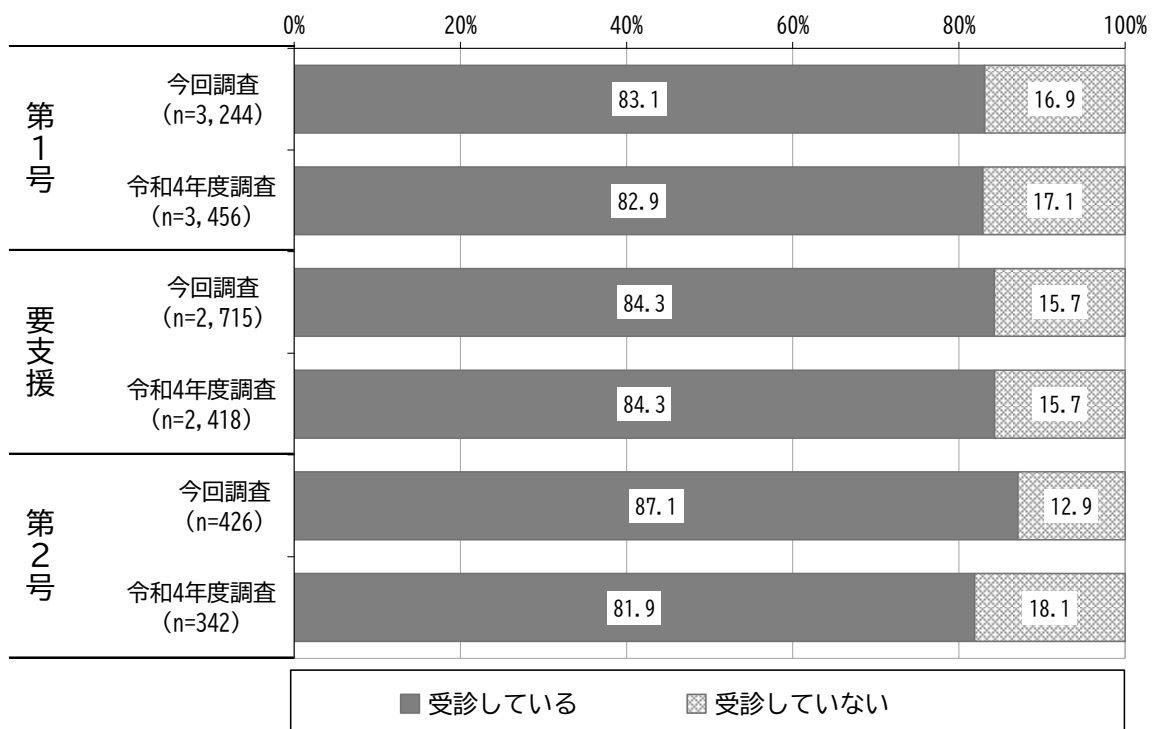
健（検）診を受診しているかについて、「受診している」では、第2号が83.0%で最も高く、「受診していない」では、第1号が16.2%で最も高くなっています。



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援では、大きな差はみられません。

第2号では、「受診している」（87.1%）が、令和4（2022）年度調査（81.9%）より5.2ポイント増加しています。

図表 2-5-27 健（検）診を受診しているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(6) 健（検）診を受診していない主な理由

前問で「受診していない」を回答した方におたずねします。

問 健（検）診を受けない主な理由は何ですか。（○は1つ）

【第1号 問 32-1】 【要支援 問 33-1】 【第2号 問 30-1】

健（検）診を受診していない主な理由について、第1号、要支援では「かかりつけ医に定期的に診てもらっているから」の割合が最も高く、第2号では「受診したいと思っているが、機会がないから」、「忙しくて時間がとれないから」、「かかりつけ医に定期的に診てもらっているから」の割合が同率で最も高くなっています。

図表 2-5-28 健（検）診を受診していない主な理由

単位：構成比（％）

	合計（人）	受診したいと思っ が、機会がないから	結果が不安なので受診した くないから	忙しくて時間がとれないから	健（検）診場所が遠いから	費用がかかるから	毎年受ける必要はないと思っ っているから	心配なときはいつでも病 院などで診てもらえるから	かかりつけ医に定期的に診 てもらっているから	面倒だから	健（検）診のことを知らな かったから
第1号	548	9.3	7.5	2.9	0.7	3.1	9.3	17.0	20.6	5.3	0.4
要支援	427	5.2	1.2	0.7	0.7	1.6	2.6	13.6	40.3	3.0	0.7
第2号	55	14.5	3.6	14.5	0.0	5.5	7.3	10.9	14.5	12.7	1.8
	合計（人）	その他	無回答								
第1号	548	5.1	18.8								
要支援	427	4.9	25.5								
第2号	55	3.6	10.9								

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和 4（2022）年度調査と比較すると、第 1 号では、「心配なときはいつでも病院などで診てもらえるから」（20.9％）が、令和 4（2022）年度調査（27.3％）より 6.4 ポイント減少し、最も減少した項目となっています。

要支援では、「受診したいと思っているが、機会がないから」（6.9％）が、令和 4（2022）年度調査（10.0％）より 3.1 ポイント減少し、最も減少した項目となっています。

第 2 号では、「かかりつけ医に定期的に診てもらっているから」（16.3％）が、令和 4（2022）年度調査（5.8％）より 10.5 ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 2-5-29 健（検）診を受診していない主な理由 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	が受診したいと思っ ていないから	結果が不安なので受診した くないから	忙しくて時間がとれないか ら	健（検）診場所が遠いから	費用がかかるから	毎年受ける必要はないと 思っているから	心配なときはいつでも病院 などで診てもらえるから	かかりつけ医に定期的 に診てもらっているから	面倒だから	健（検）診のことを知らな いから	その他
第 1 号	今回調査	445	11.5	9.2	3.6	0.9	3.8	11.5	20.9	25.4	6.5	0.4	6.3
	令和4年度調査	510	8.4	7.5	2.9	0.8	4.1	9.4	27.3	24.3	8.4	0.2	6.7
要支援	今回調査	318	6.9	1.6	0.9	0.9	2.2	3.5	18.2	54.1	4.1	0.9	6.6
	令和4年度調査	291	10.0	2.1	0.3	1.0	1.0	4.5	19.6	51.2	4.8	0.7	4.8
第 2 号	今回調査	49	16.3	4.1	16.3	0.0	6.1	8.2	12.2	16.3	14.3	2.0	4.1
	令和4年度調査	52	19.2	9.6	11.5	0.0	13.5	3.8	11.5	5.8	17.3	1.9	5.8

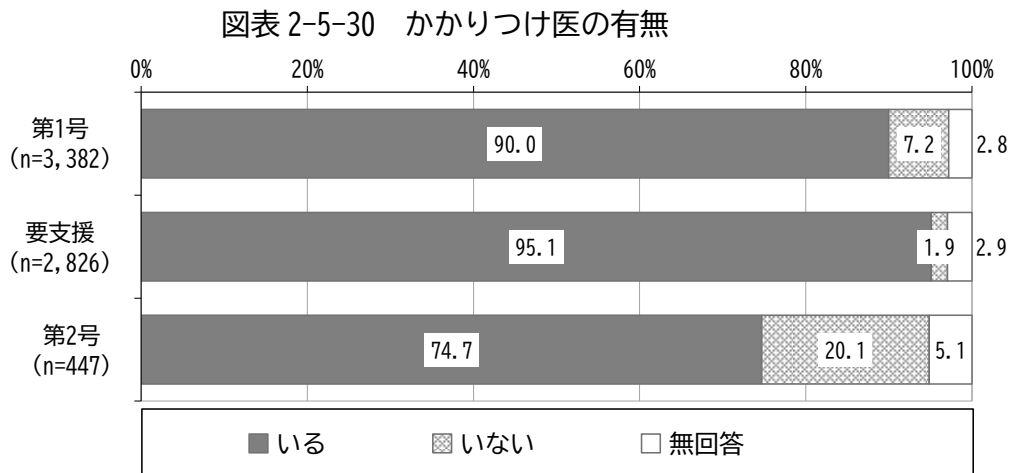
※網掛け■は最も割合が高いもの

(7) かかりつけ医の有無

問 あなたには、かかりつけ医（医科、歯科）がいますか。（○は1つ）

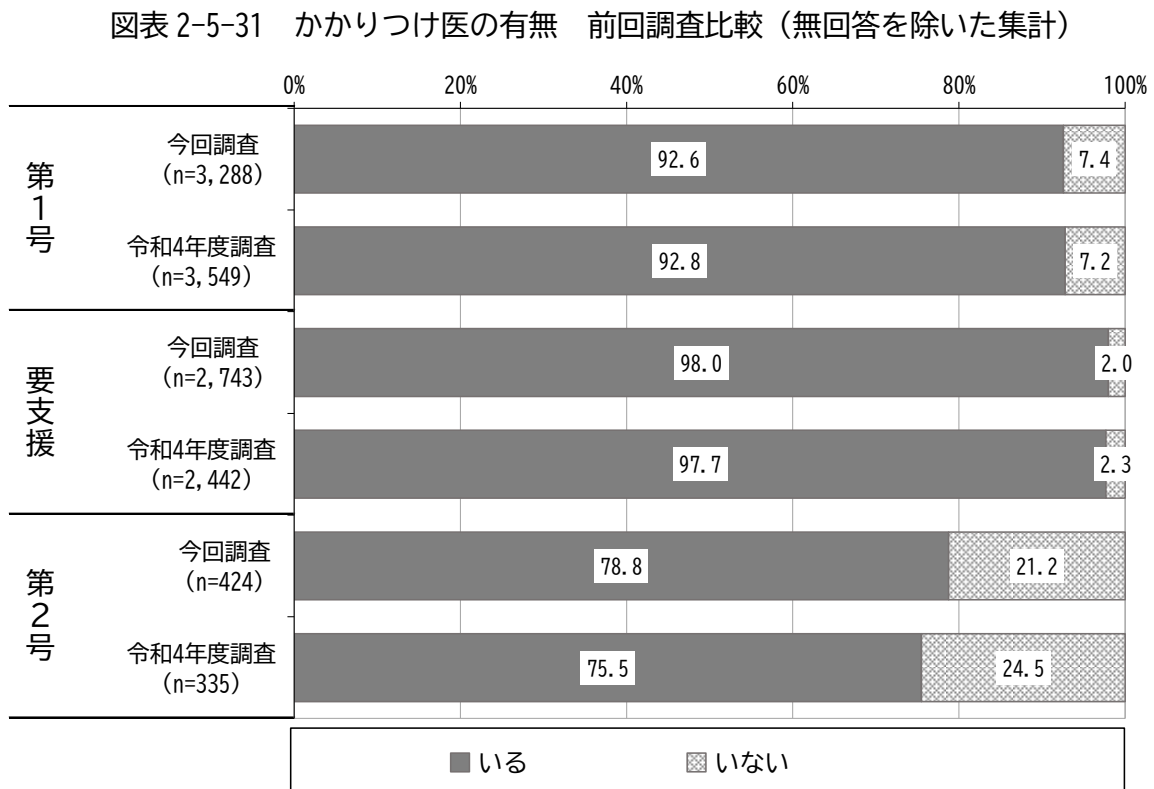
【第1号 問33】 【要支援 問34】 【第2号 問31】

かかりつけ医の有無について、「いる」では、要支援が95.1%で最も高く、「いない」では、第2号が20.1%で最も高くなっています。



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援では、大きな差はみられません。

第2号では、「いる」（78.8%）が、令和4（2022）年度調査（75.5%）より3.3ポイント増加しています。



(8) かかりつけ医の診療科

前問で「いる」を回答した方におたずねします。

問 かかりつけ医の診療科を教えてください。（〇はいくつでも）

【第1号 問 33-1】 【要支援 問 34-1】 【第2号 問 31-1】

かかりつけ医の診療科については、すべての調査で「内科」の割合が最も高くなっています。

図表 2-5-32 かかりつけ医の診療科

単位：構成比（％）

	合計（人）	内科	整形外科	眼科	歯科	耳鼻咽喉科	皮膚科	神経内科・心療内科	その他	無回答
第1号	3,044	86.5	23.3	36.1	61.8	11.8	11.4	3.8	7.2	0.4
要支援	2,688	90.1	41.9	42.6	56.1	13.1	13.2	11.0	8.7	0.7
第2号	334	66.5	14.4	21.9	61.7	17.1	15.9	6.6	11.4	0.6

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、大きな差はみられません。

要支援では、「歯科」（56.5％）が、令和4（2022）年度調査（52.9％）より3.6ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

第2号では、「眼科」（22.0％）が、令和4（2022）年度調査（16.7％）より5.3ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 2-5-33 かかりつけ医の診療科 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	内科	整形外科	眼科	歯科	耳鼻咽喉科	皮膚科	神経内科・心療内科	その他
第1号	今回調査	3,031	86.9	23.4	36.3	62.1	11.8	11.4	3.9	7.3
	令和4年度調査	3,281	85.7	23.6	33.9	60.7	10.7	10.5	4.0	5.7
要支援	今回調査	2,668	90.7	42.2	42.9	56.5	13.2	13.3	11.1	8.7
	令和4年度調査	2,375	89.6	42.2	41.1	52.9	11.5	11.5	10.2	7.5
第2号	今回調査	332	66.9	14.5	22.0	62.0	17.2	16.0	6.6	11.4
	令和4年度調査	251	71.3	11.6	16.7	60.2	13.5	12.0	6.0	7.2

※網掛け■は最も割合が高いもの

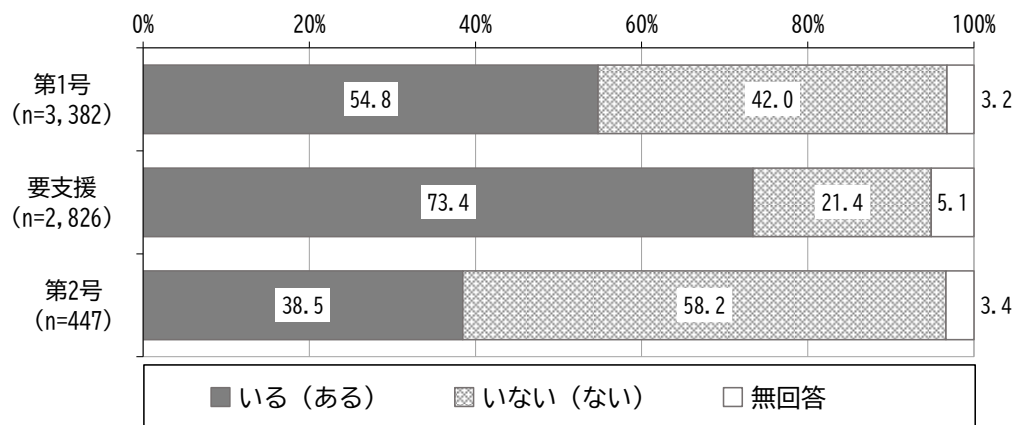
(9) かかりつけ薬剤師（薬局）の有無

問 あなたには、かかりつけ薬剤師（薬局）がいますか（ありますか）。（○は1つ）

【第1号 問34】 【要支援 問35】 【第2号 問32】

かかりつけ薬剤師（薬局）の有無について、「いる（ある）」では、要支援が73.4%で最も高く、「いない（ない）」では、第2号が58.2%で最も高くなっています。

図表 2-5-34 かかりつけ薬剤師（薬局）の有無

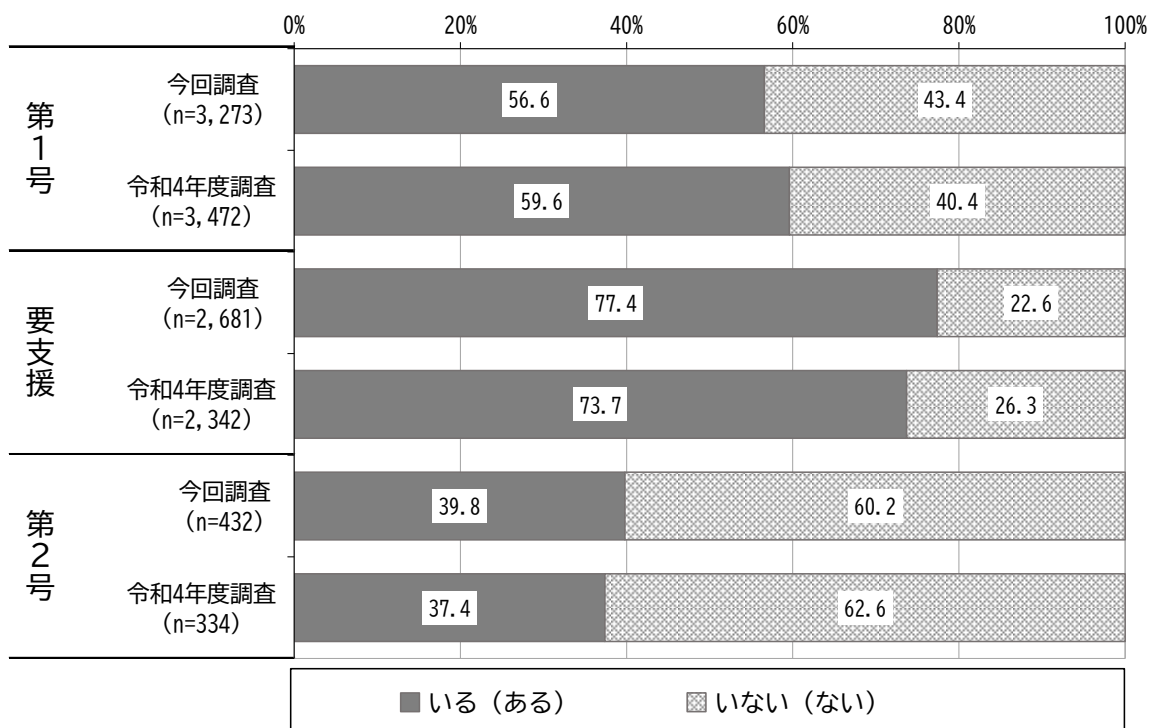


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、「いない（ない）」（43.4%）が、令和4（2022）年度調査（40.4%）より3.0ポイント増加しています。

要支援では、「いる（ある）」（77.4%）が、令和4（2022）年度調査（73.7%）より3.7ポイント増加しています。

第2号では、大きな差はみられません。

図表 2-5-35 かかりつけ薬剤師（薬局）の有無 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(10) 現在どの程度幸せか

問 あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、該当する点数に○印をご記入ください）。（○は1つ）

【第1号 問35】 【要支援 問36】 【要介護 問22】 【第2号 問33】

現在どの程度幸せかについて、第1号、第2号では「8点」の割合が最も高く、要支援、要介護では「5点」の割合が最も高くなっています。

図表 2-5-36 現在どの程度幸せか

単位：構成比（％）

	合計 (人)	0 点	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	1 0 点	無 回 答
第1号	3,382	0.2	0.5	0.8	2.4	2.5	18.2	9.6	16.3	23.5	9.7	13.2	3.1
要支援	2,826	0.4	0.4	1.1	3.6	2.9	22.0	9.4	14.6	20.5	7.7	10.8	6.4
要介護	371	1.6	1.1	3.2	9.2	4.9	24.8	11.6	10.8	13.7	2.4	9.2	7.5
第2号	447	1.1	0.7	1.6	3.4	3.1	14.1	9.4	15.0	27.1	8.3	12.8	3.6

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援では、大きな差はみられません。

要介護では、「6点」（12.5％）が、令和4（2022）年度調査（6.6％）より5.9ポイント増加しています。

第2号では、「8点」（28.1％）が、令和4（2022）年度調査（21.1％）より7.0ポイント増加しています。

図表 2-5-37 現在どの程度幸せか 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：実数（人）、構成比（％）

			単位：人数（人）、構成比（％）										
		合計 （人）	0 点	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	1 0 点
第1号	今回調査	3,276	0.2	0.5	0.8	2.4	2.6	18.8	9.9	16.8	24.3	10.0	13.7
	令和4年度調査	3,505	0.3	0.3	0.7	2.0	2.5	18.9	9.9	17.3	24.2	10.2	13.7
要支援	今回調査	2,644	0.5	0.4	1.2	3.9	3.1	23.5	10.1	15.6	21.9	8.2	11.5
	令和4年度調査	2,321	1.1	0.6	1.2	3.8	4.0	24.8	10.5	15.0	20.1	8.0	10.8
要介護	今回調査	343	1.7	1.2	3.5	9.9	5.2	26.8	12.5	11.7	14.9	2.6	9.9
	令和4年度調査	396	2.0	1.8	3.0	9.8	8.1	29.5	6.6	11.4	14.1	4.8	8.8
第2号	今回調査	431	1.2	0.7	1.6	3.5	3.2	14.6	9.7	15.5	28.1	8.6	13.2
	令和4年度調査	332	0.0	0.0	2.4	3.3	3.6	15.7	11.1	19.3	21.1	9.9	13.6

※網掛け■は最も割合が高いもの

(11) この1か月間気分が沈んだりゆううつな気持ちになったりすることがあったか

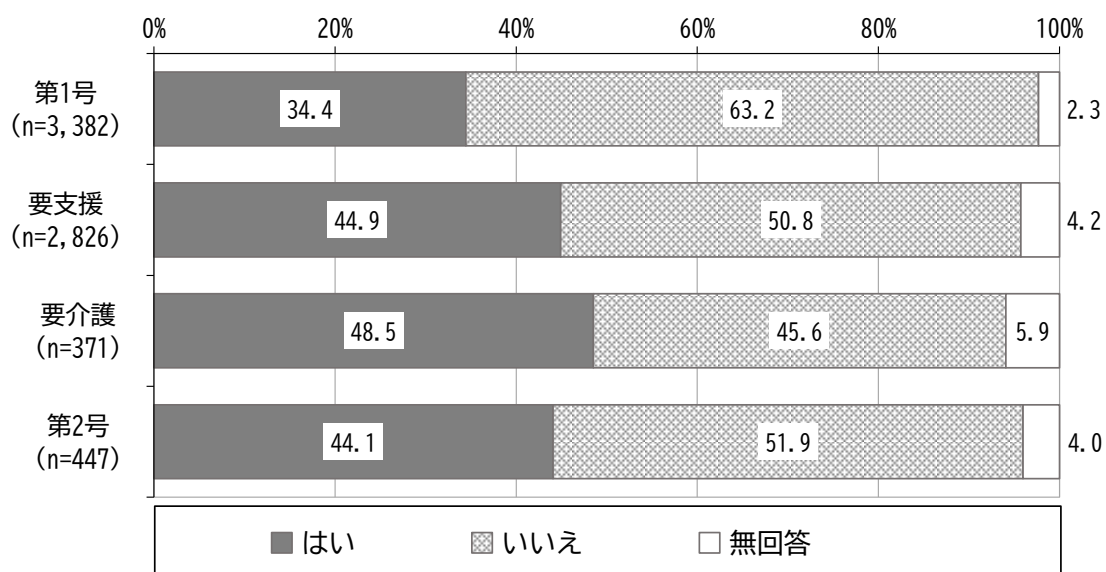
問 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

(○は1つ)

【第1号 問36】 【要支援 問37】 【要介護 問23】 【第2号 問34】

この1か月間気分が沈んだりゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が48.5%で最も高くなっています。

図表 2-5-38 この1か月間気分が沈んだりゆううつな気持ちになったりすることがあったか



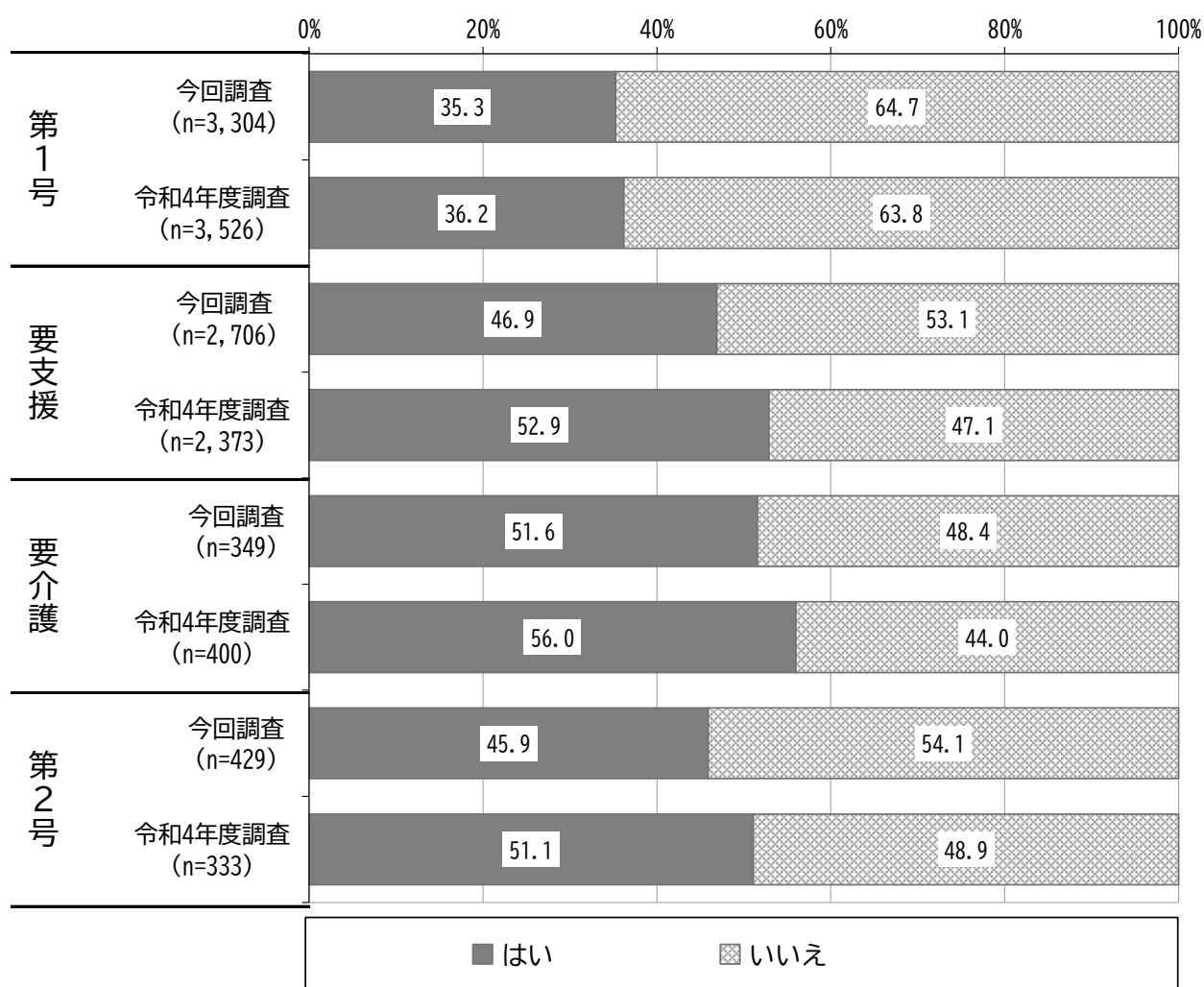
令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、大きな差はみられません。

要支援では、「いいえ」（53.1％）が、令和4（2022）年度調査（47.1％）より6.0ポイント増加しています。

要介護では、「いいえ」（48.4％）が、令和4（2022）年度調査（44.0％）より4.4ポイント増加しています。

第2号では、「いいえ」（54.1％）が、令和4（2022）年度調査（48.9％）より5.2ポイント増加しています。

図表 2-5-39 この1か月間気分が沈んだりゆううつな気持ちになったりすることがあったか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



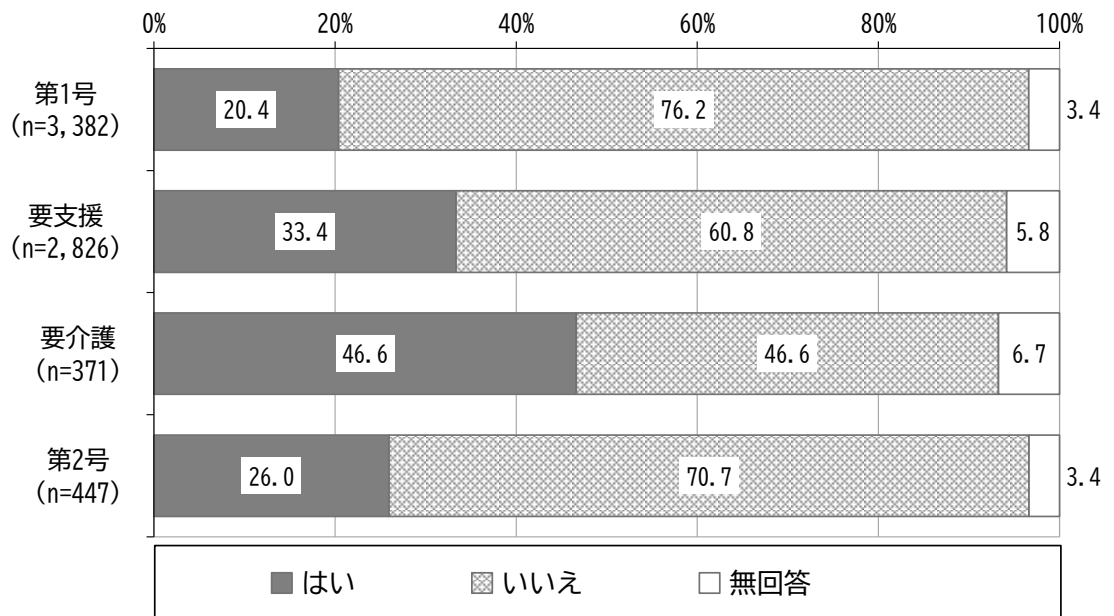
(12) この1か月間物事に興味がわかない心から楽しめない感じがよくあったか

問 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

【第1号 問 37】 【要支援 問 38】 【要介護 問 24】 【第2号 問 35】

この1か月間物事に興味がわかない心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が46.6%で最も高くなっています。

図表 2-5-40 この1か月間物事に興味がわかない心から楽しめない感じがよくあったか

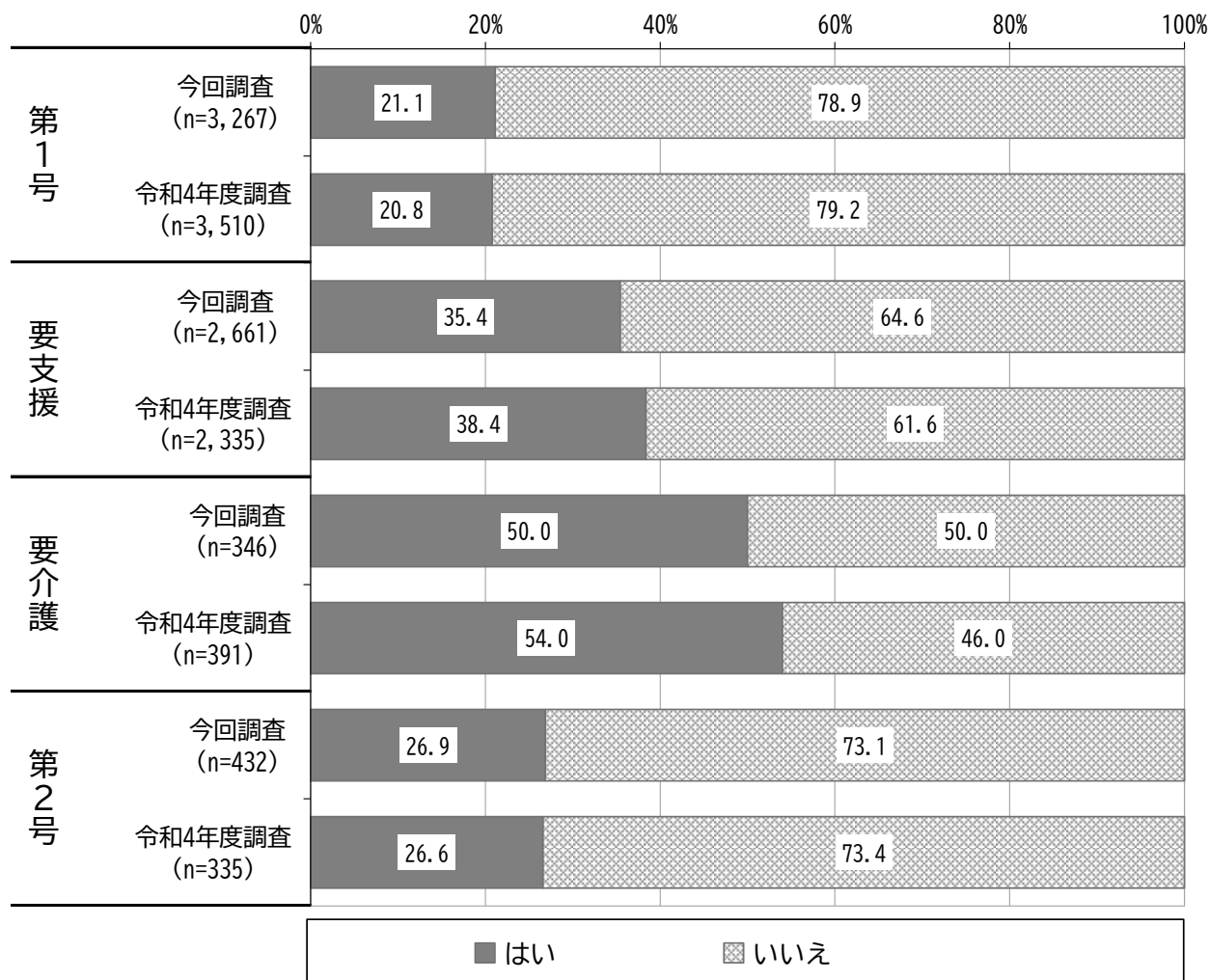


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、第2号では、大きな差はみられません。

要支援では、「いいえ」（64.6％）が、令和4（2022）年度調査（61.6％）より3.0ポイント増加しています。

要介護では、「いいえ」（50.0％）が、令和4（2022）年度調査（46.0％）より4.0ポイント増加しています。

図表 2-5-41 この1か月間物事に興味がわからない心から楽しめない感じがよくあったか
前回調査比較（無回答を除いた集計）

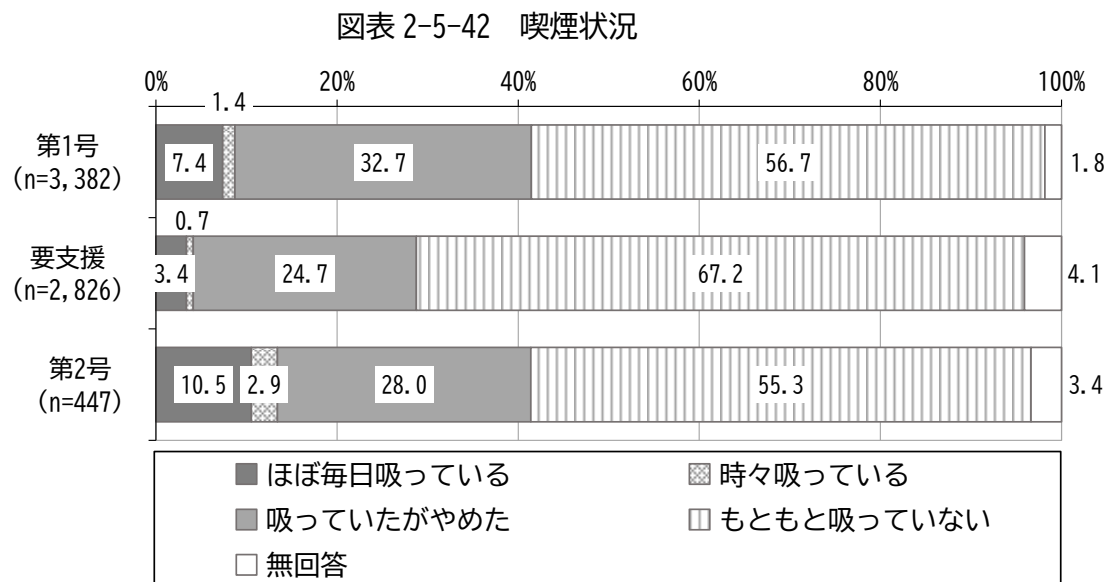


(13) 喫煙状況

問 タバコは吸っていますか。(○は1つ)

【第1号 問38】 【要支援 問39】 【第2号 問36】

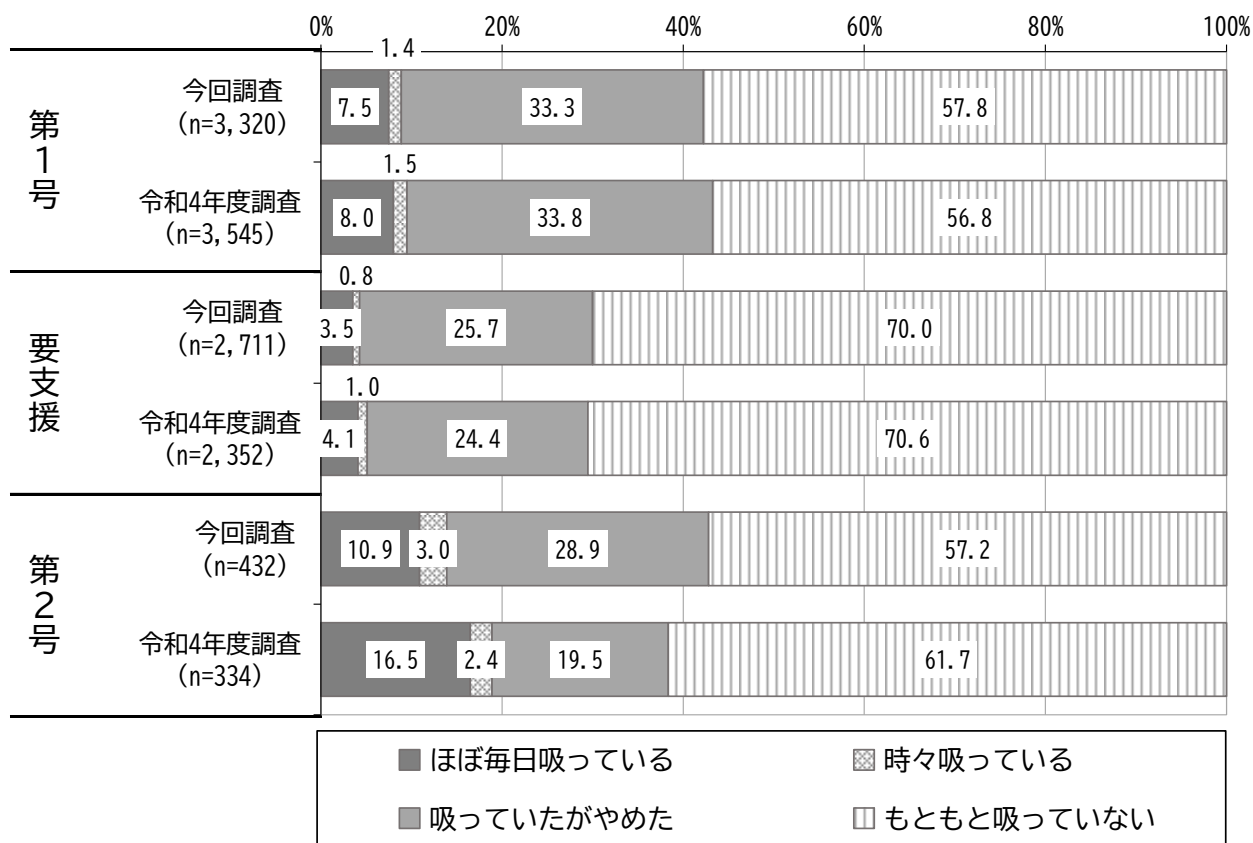
喫煙状況について、『吸っている』（「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」の合計）では、第2号が13.4%で最も高くなっています。



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援では、大きな差はみられません。

第2号では、「吸っていたがやめた」（28.9％）が、令和4（2022）年度調査（19.5％）より9.4ポイント増加しています。

図表 2-5-43 喫煙状況 前回調査比較（無回答を除いた集計）



6. 認知症について

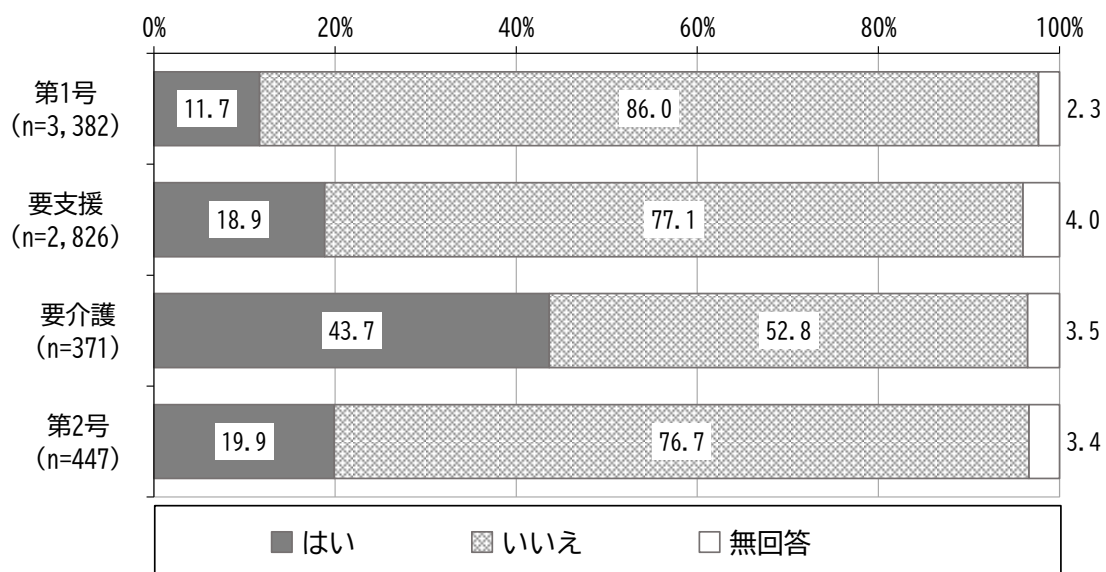
(1) 認知症の症状があるか・家族に認知症の症状がある人がいるか

問 自分に認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

【第1号 問39】 【要支援 問40】 【要介護 問25】 【第2号 問37】

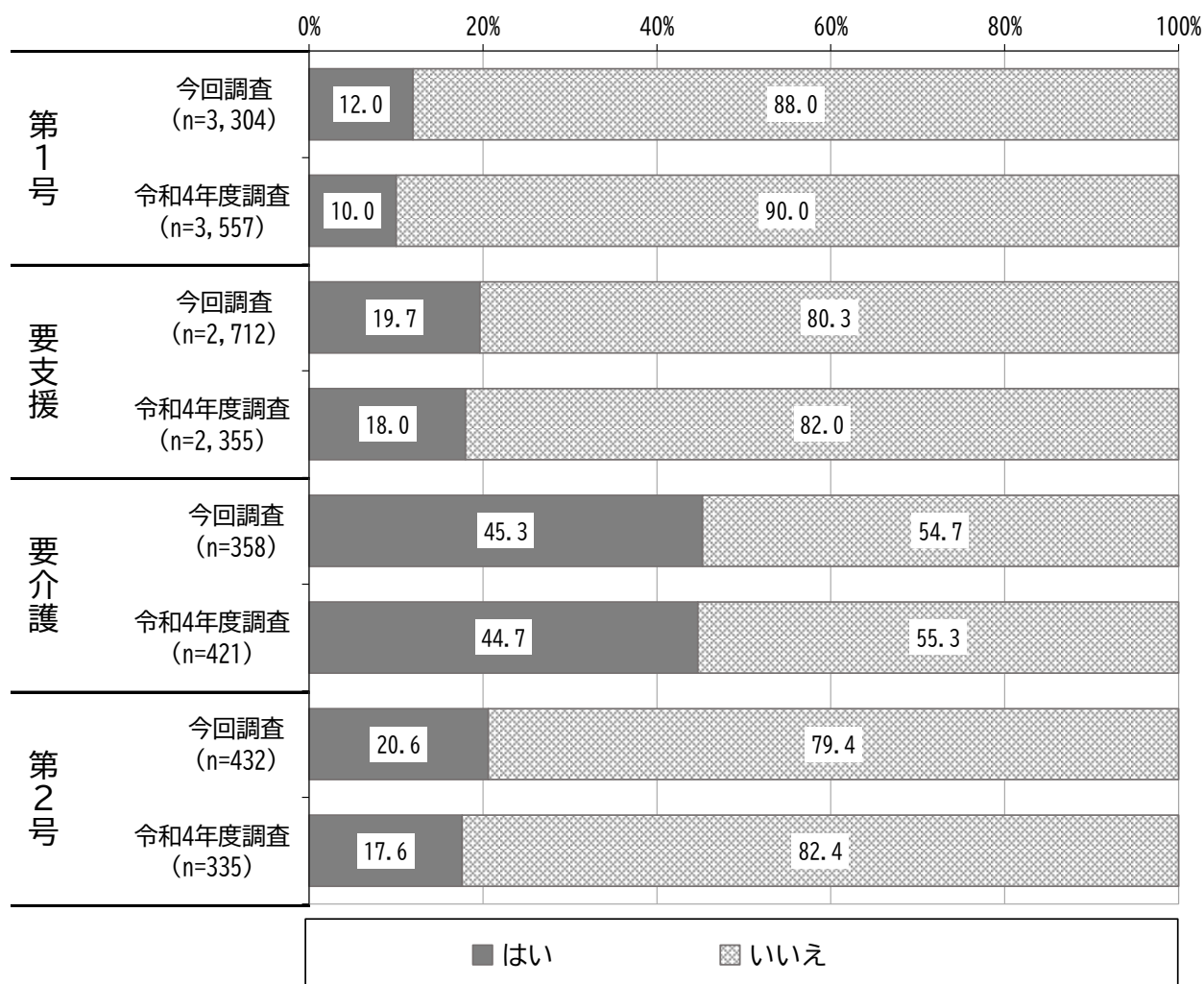
認知症の症状があるか・家族に認知症の症状がある人がいるかについて、「はい」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が43.7%で最も高くなっています。

図表 2-6-1 認知症の症状があるか・家族に認知症の症状がある人がいるか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護では、大きな差はみられません。
第2号では、「はい」（20.6%）が、令和4（2022）年度調査（17.6%）より3.0ポイント増加しています。

図表 2-6-2 認知症の症状があるか・家族に認知症の症状がある人がいるか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



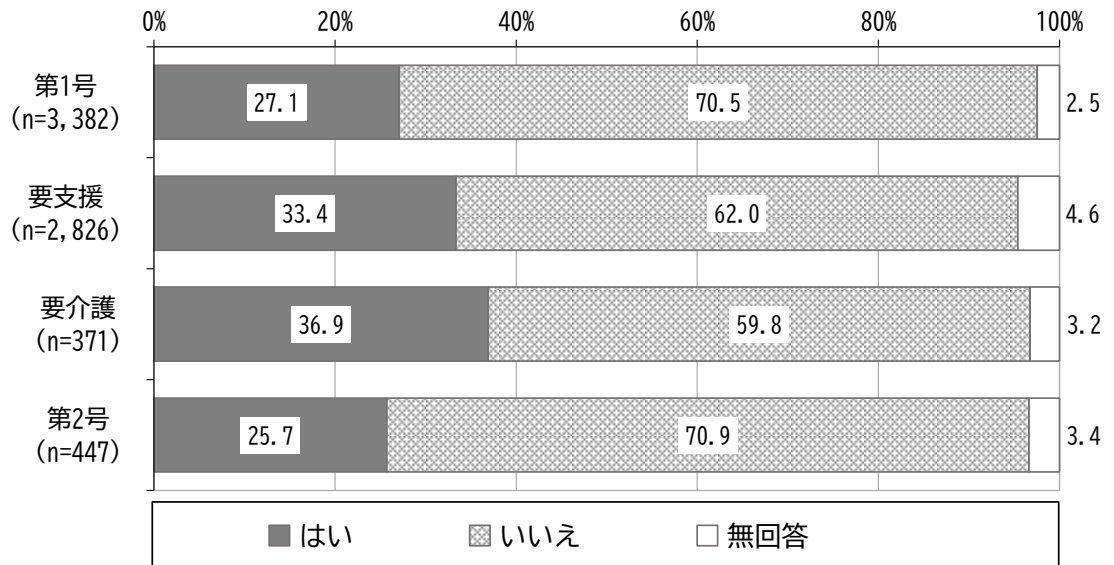
(2) 認知症に関する相談窓口を知っているか

問 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

【第1号 問40】 【要支援 問41】 【要介護 問26】 【第2号 問38】

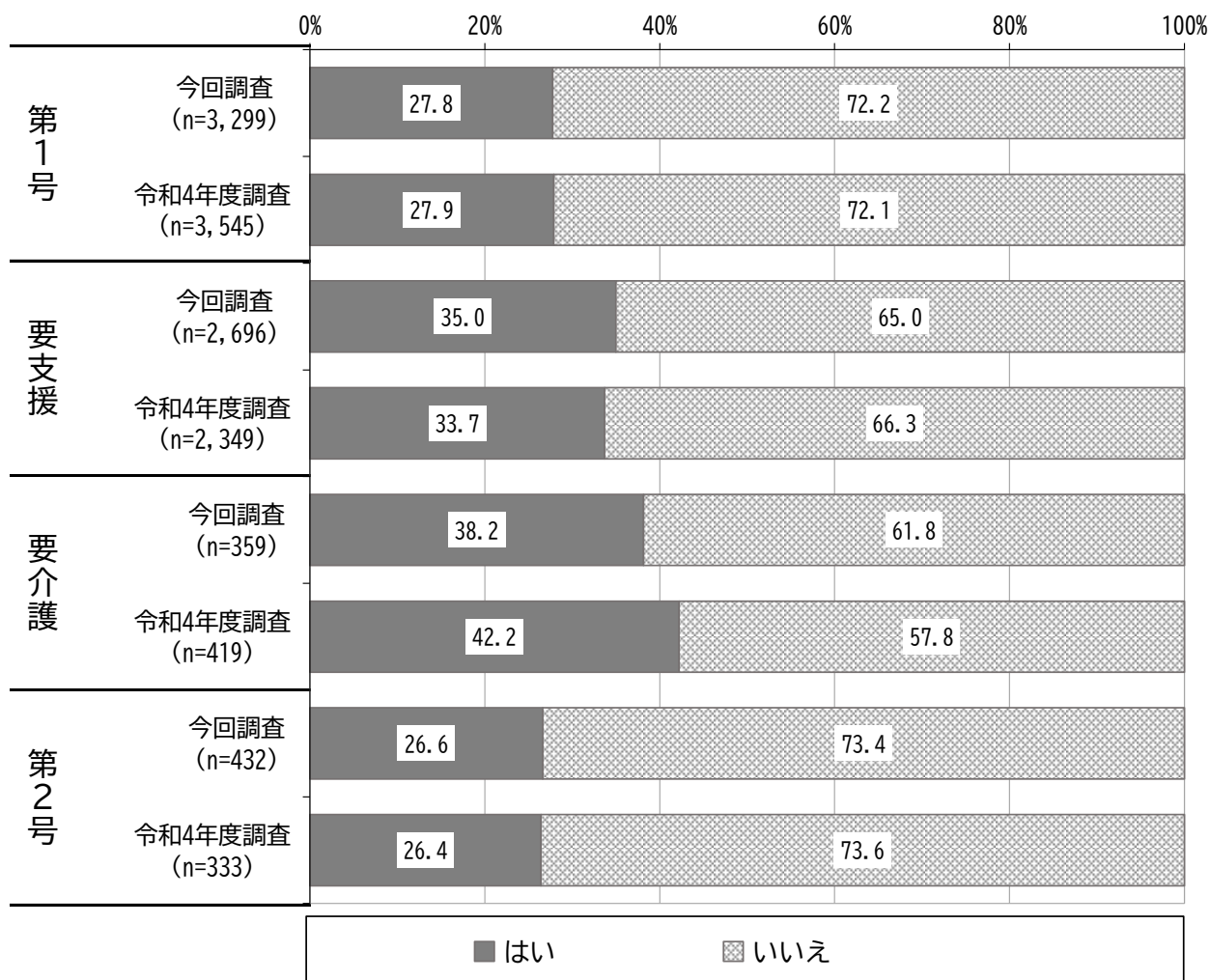
認知症に関する相談窓口を知っているかについて、「はい」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が36.9%で最も高くなっています。

図表 2-6-3 認知症に関する相談窓口を知っているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、第2号では、大きな差はみられません。
要介護では、「いいえ」（61.8％）が、令和4（2022）年度調査（57.8％）より4.0ポイント増加しています。

図表 2-6-4 認知症に関する相談窓口を知っているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



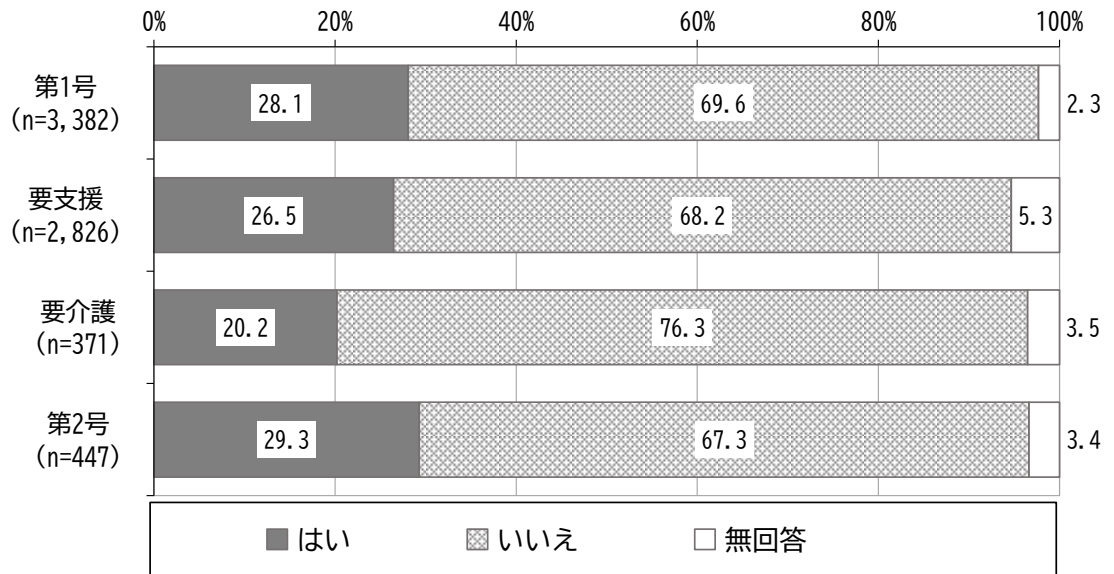
(3) 認知症の症状や認知症の人への対応等について学んだことがあるか

問 認知症の症状や認知症の人への対応等について学んだことはありますか。(○は1つ)

【第1号 問41】 【要支援 問42】 【要介護 問27】 【第2号 問39】

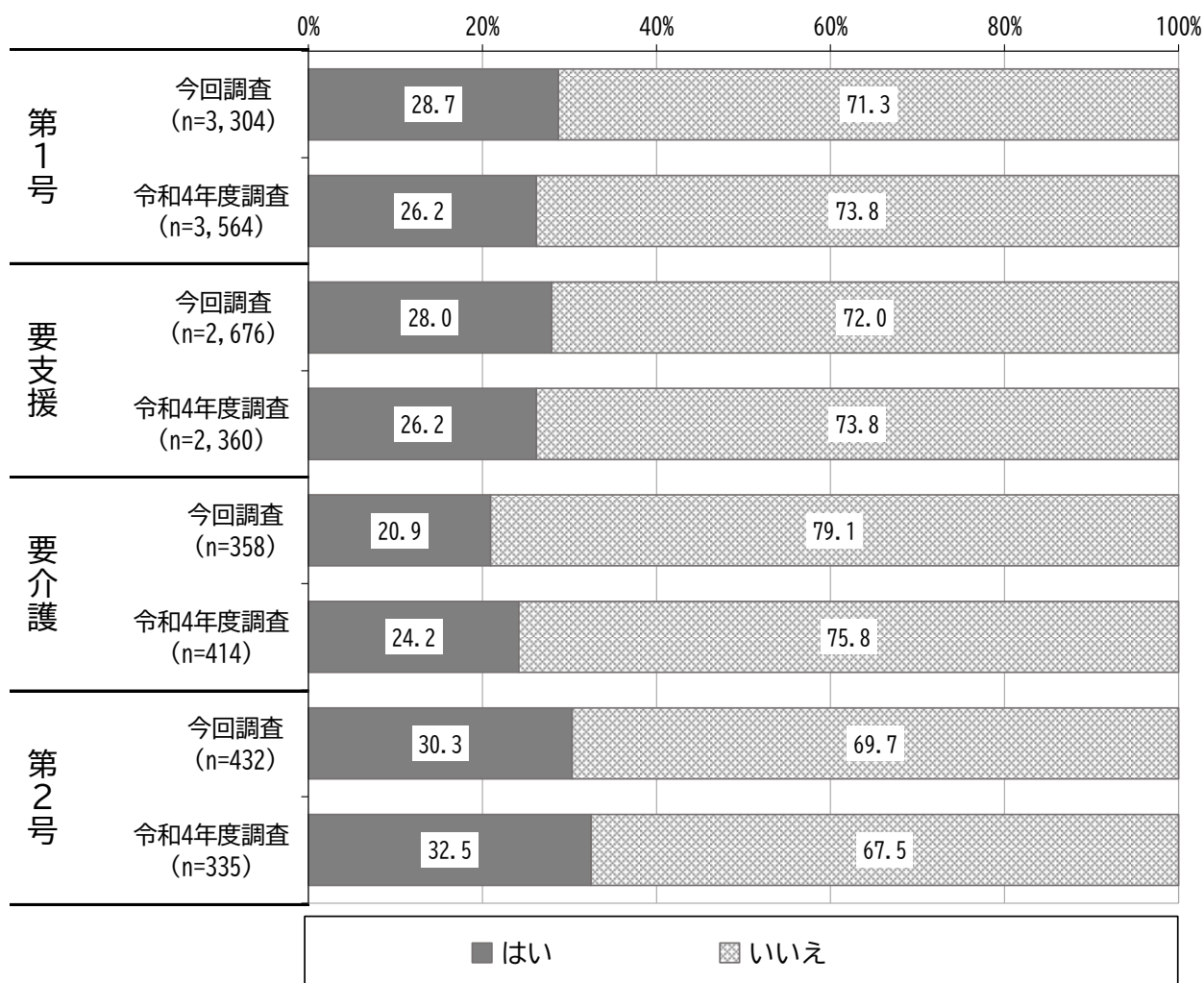
認知症の症状や認知症の人への対応等について学んだことがあるかについて、「はい」では、第2号が29.3%で最も高く、「いいえ」では、要介護が76.3%で最も高くなっています。

図表 2-6-5 認知症の症状や認知症の人への対応等について学んだことはあるか



令和 4（2022）年度調査と比較すると、第 1 号、要支援、第 2 号では、大きな差はみられません。
 要介護では、「いいえ」（79.1％）が、令和 4（2022）年度調査（75.8％）より 3.3 ポイント増加しています。

図表 2-6-6 認知症の症状や認知症の人への対応等について学んだことはあるか
 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(4) 充実させた方がよい認知症に関する事業

問 宇治市の認知症に関する事業について、充実させた方がよい事業はありますか。

(○はいくつでも)

【第1号 問42】 【要支援 問43】 【要介護 問28】 【第2号 問40】

充実させた方がよい認知症に関する事業については、すべての調査で「認知症の症状に合わせた医療・介護サービス（認知症高齢者グループホームの整備等）」の割合が最も高くなっています。

図表 2-6-7 充実させた方がよい認知症に関する事業

単位：構成比（％）

	合計（人）	座、認知症について学べる機会（出前講座、認知症フオーラム等）	認知症あんしんサポーターの養成	認知症の人や家族が交流できる機会（認知症対応型グループホーム、ピアサポート活動等）	認知症の人の社会参加支援（認知症アクシヨン・チーム、若年性認知症初期支援、チームれもん等）	認知症の人を介護する家族の支援（認知症GPS貸与等）	認知症の症状に合わせた医療・介護サービスの整備等	無回答
第1号	3,382	28.6	28.3	15.5	12.9	37.0	48.6	24.5
要支援	2,826	24.1	24.3	15.0	11.0	27.5	39.6	35.0
要介護	371	12.7	18.9	11.1	6.5	30.5	46.9	32.6
第2号	447	28.6	28.0	25.3	20.6	58.2	59.1	13.0

※網掛け■は最も割合が高いもの

(5) 認知症になったとき宇治市は安心して暮らせるまちだとどの程度思うか

問 あなたや身近な人が認知症になったとき（すでに認知症と診断をされている方は現在）、宇治市は安心して暮らせるまちだと、どの程度思いますか。（○は1つ）

【第1号 問43】 【要支援 問44】 【要介護 問29】 【第2号 問41】

認知症になったとき宇治市は安心して暮らせるまちだとどの程度思うかについては、すべての調査で「5点」の割合が最も高くなっています。

図表 2-6-8 認知症になったとき宇治市は安心して暮らせるまちだとどの程度思うか

単位：構成比（％）

	合計 (人)	0 点	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	1 0 点	無 回 答
第1号	3,382	2.8	1.8	3.4	9.1	6.6	37.5	7.2	6.8	4.4	0.8	1.2	18.5
要支援	2,826	2.5	2.3	3.5	8.7	6.1	29.9	7.0	6.4	5.6	1.1	1.6	25.3
要介護	371	4.3	2.7	4.0	8.1	5.7	35.3	6.7	7.5	5.1	0.5	1.6	18.3
第2号	447	3.8	2.5	3.6	11.0	6.3	43.4	11.2	5.8	3.1	0.4	1.3	7.6

※網掛け■は最も割合が高いもの

7. 介護保険や今後の暮らし方について

(1) 介護保険制度の認知度

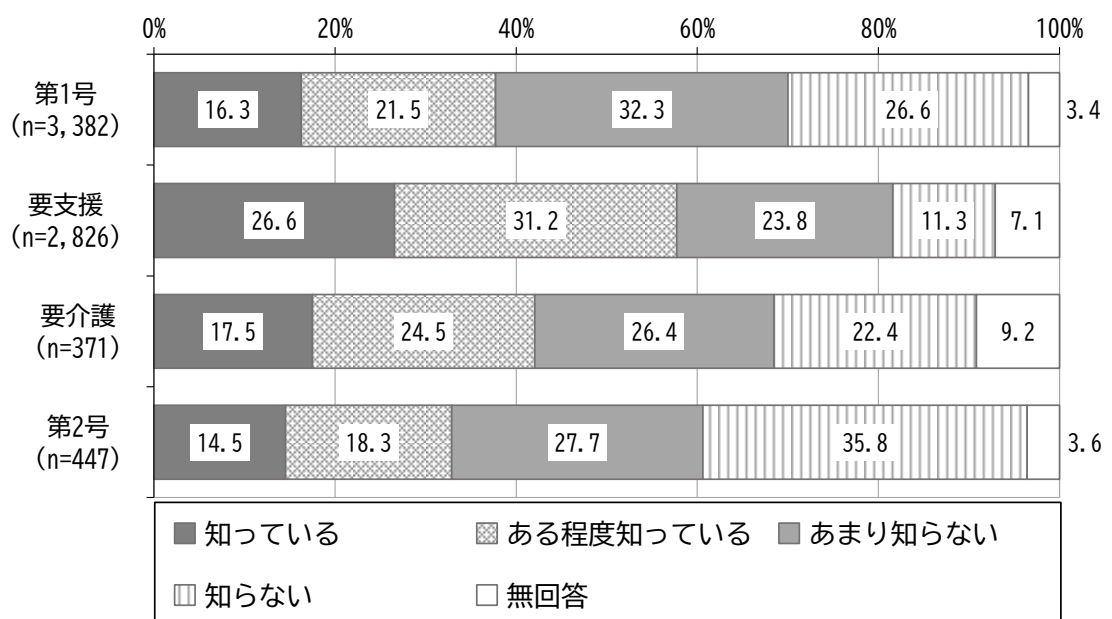
問 あなたは、介護保険制度についてどの程度知っていますか。（○は1つずつ）

【第1号 問 44】 【要支援 問 45】 【要介護 問 30】 【第2号 問 42】

① 介護保険サービスを利用するための手続き

介護保険サービスを利用するための手続きの認知度について、「知っている」では、要支援が26.6%で最も高く、「知らない」では、第2号が35.8%で最も高くなっています。

図表 2-7-1 介護保険サービスを利用するための手続きの認知度



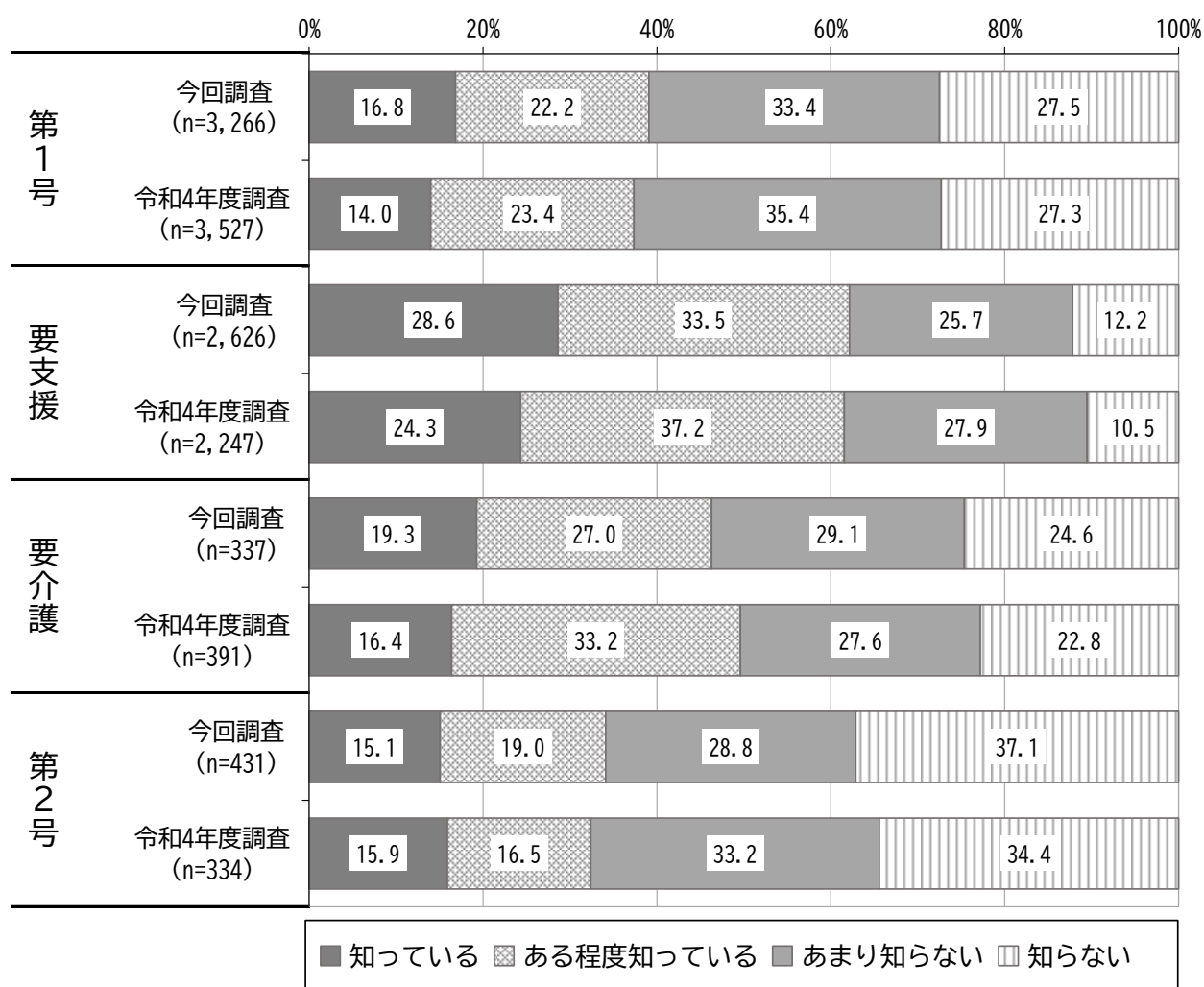
令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、大きな差はみられません。

要支援では、「知っている」（28.6％）が、令和4（2022）年度調査（24.3％）より4.3ポイント増加しています。

要介護では、『知らない』（「あまり知らない」と「知らない」の合計）（53.7％）が、令和4（2022）年度調査（50.4％）より3.3ポイント増加しています。

第2号では、「あまり知らない」（28.8％）が、令和4（2022）年度調査（33.2％）より4.4ポイント減少しています。

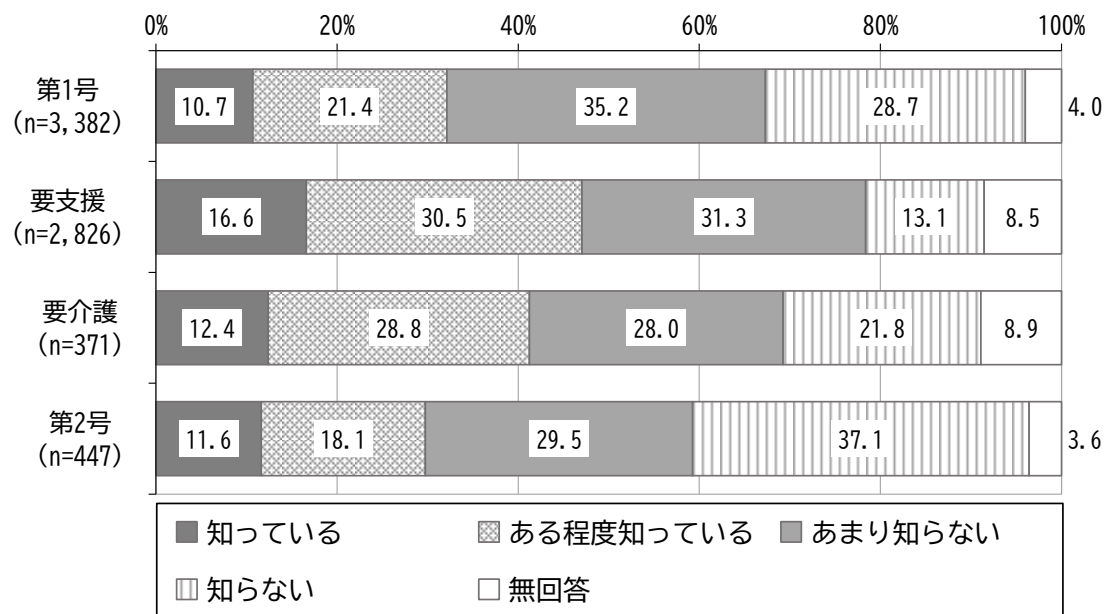
図表 2-7-2 介護保険サービスを利用するための手続きの認知度
前回調査比較（無回答を除いた集計）



② 受けられる介護保険サービスの内容

受けられる介護保険サービスの内容の認知度について、「知っている」では、要支援が16.6%で最も高く、「知らない」では、第2号が37.1%で最も高くなっています。

図表 2-7-3 受けられる介護保険サービスの内容の認知度

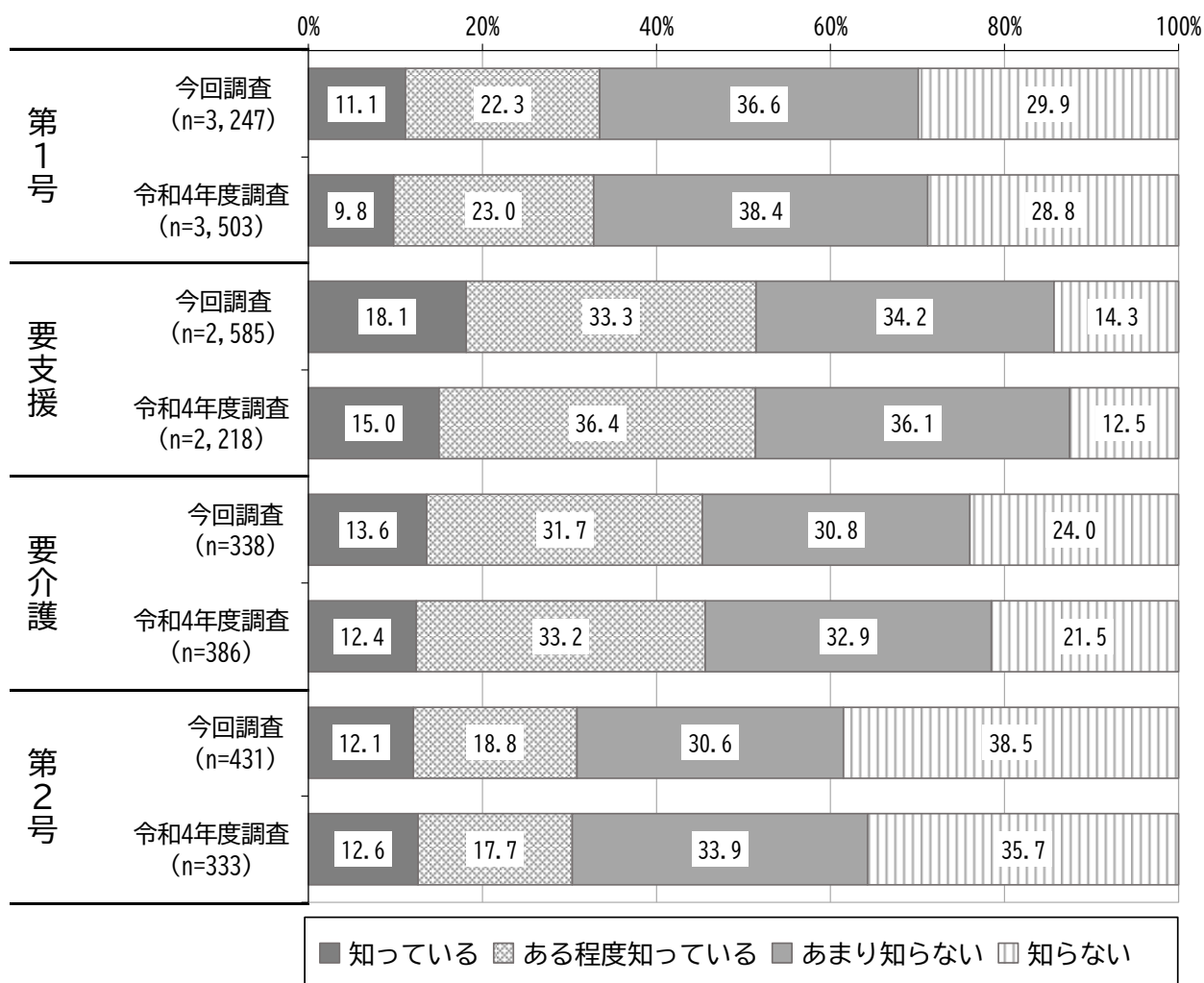


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要介護では、大きな差はみられません。

要支援では、「知っている」（18.1%）が、令和4（2022）年度調査（15.0%）より3.1ポイント増加しています。

第2号では、「あまり知らない」（30.6%）が、令和4（2022）年度調査（33.9%）より3.3ポイント減少しています。

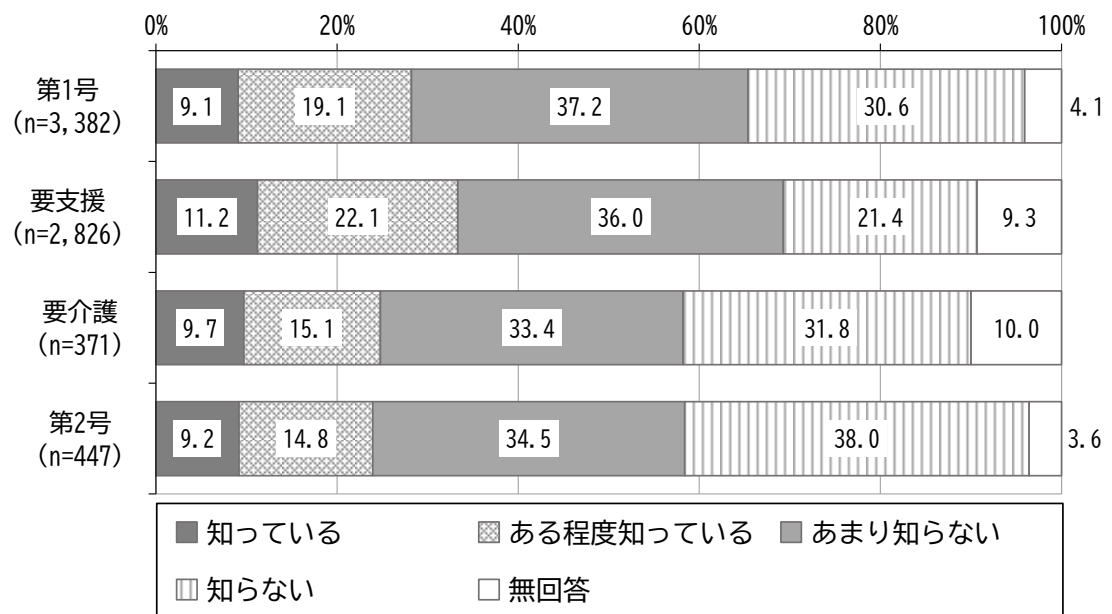
図表 2-7-4 受けられる介護保険サービスの内容の認知度 前回調査比較（無回答を除いた集計）



③ 保険料の仕組み

保険料の仕組みの認知度について、「知っている」では、要支援が11.2%で最も高く、「知らない」では、第2号が38.0%で最も高くなっています。

図表 2-7-5 保険料の仕組みの認知度



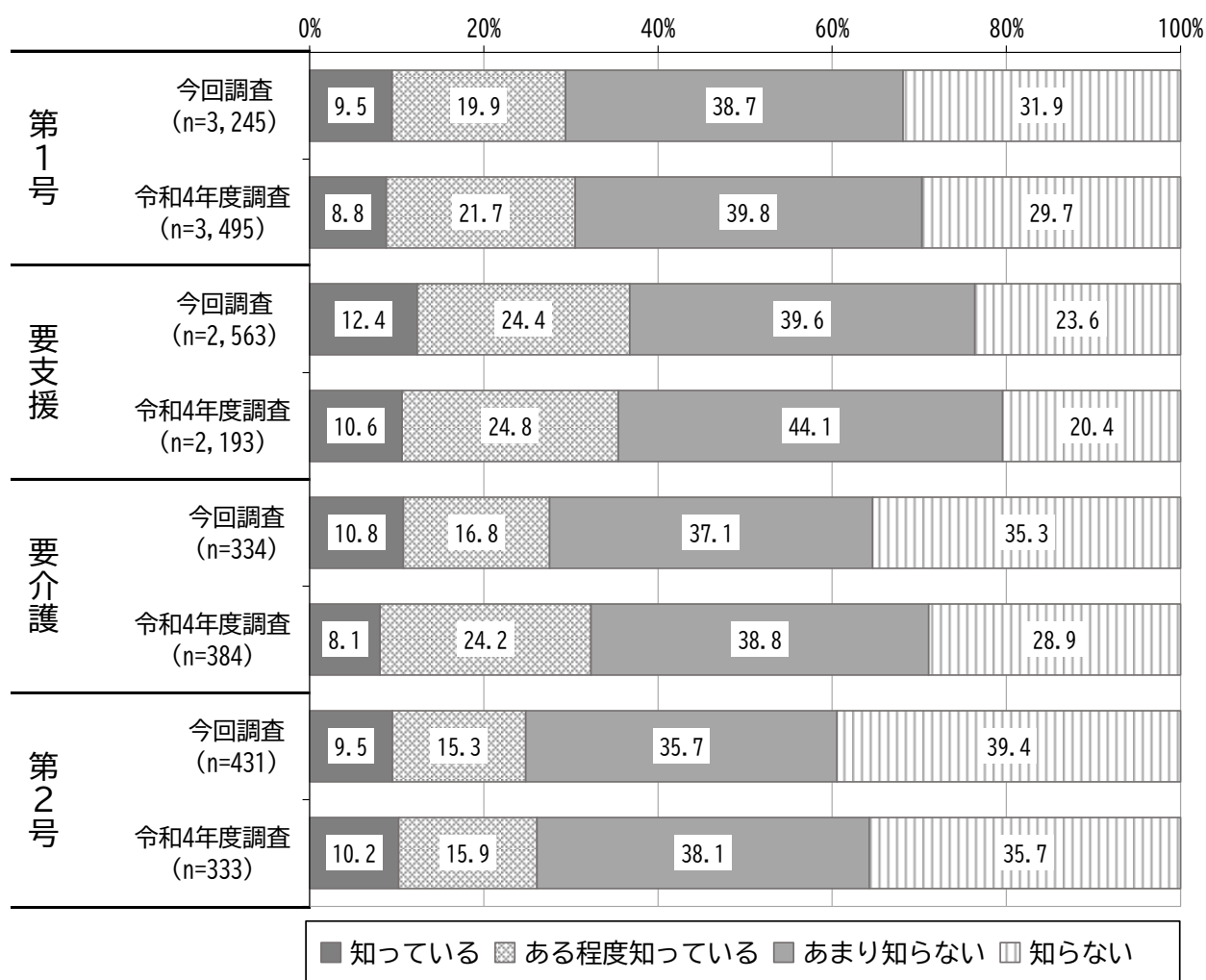
令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、大きな差はみられません。

要支援では、「知らない」（23.6％）が、令和4（2022）年度調査（20.4％）より3.2ポイント増加しています。

要介護では、「知らない」（35.3％）が、令和4（2022）年度調査（28.9％）より6.4ポイント増加しています。

第2号では、「知らない」（39.4％）が、令和4（2022）年度調査（35.7％）より3.7ポイント増加しています。

図表 2-7-6 保険料の仕組みの認知度 前回調査比較（無回答を除いた集計）



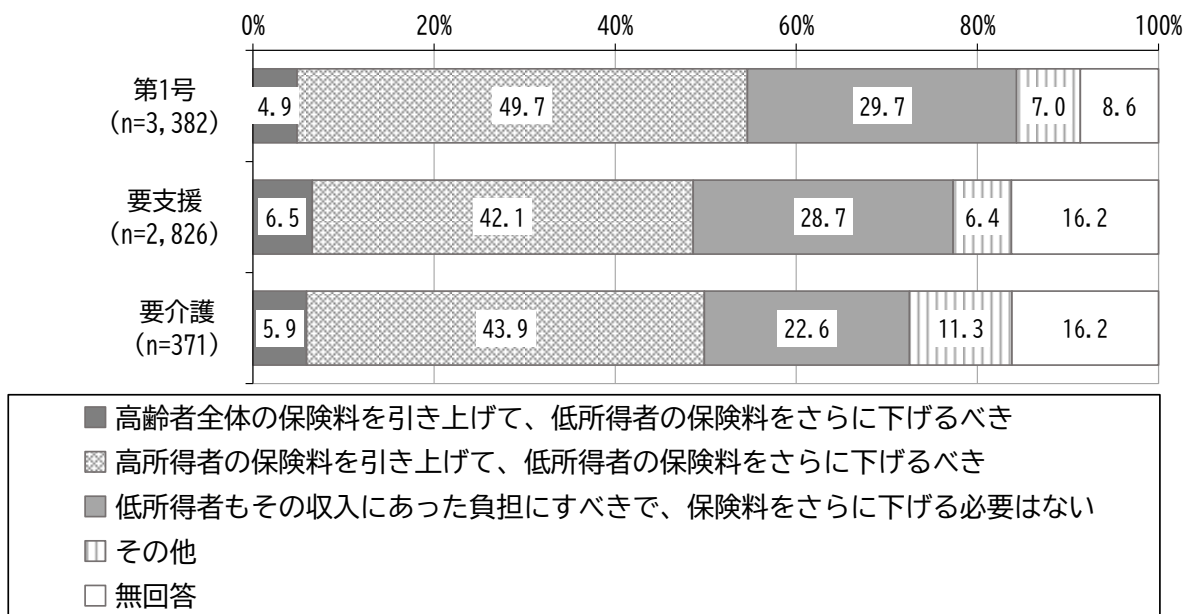
(2) 所得段階別介護保険料についての考え

問 介護保険料は、所得に応じて段階別に決められていますが、あなたの考えに最も近いものは次のどれですか。（○は1つ）

【第1号 問 45】 【要支援 問 46】 【要介護 問 31】

所得段階別介護保険料についての考えについては、すべての調査で「高所得者の保険料を引き上げて、低所得者の保険料をさらに下げるべき」の割合が最も高くなっています。

図表 2-7-7 所得段階別介護保険料についての考え

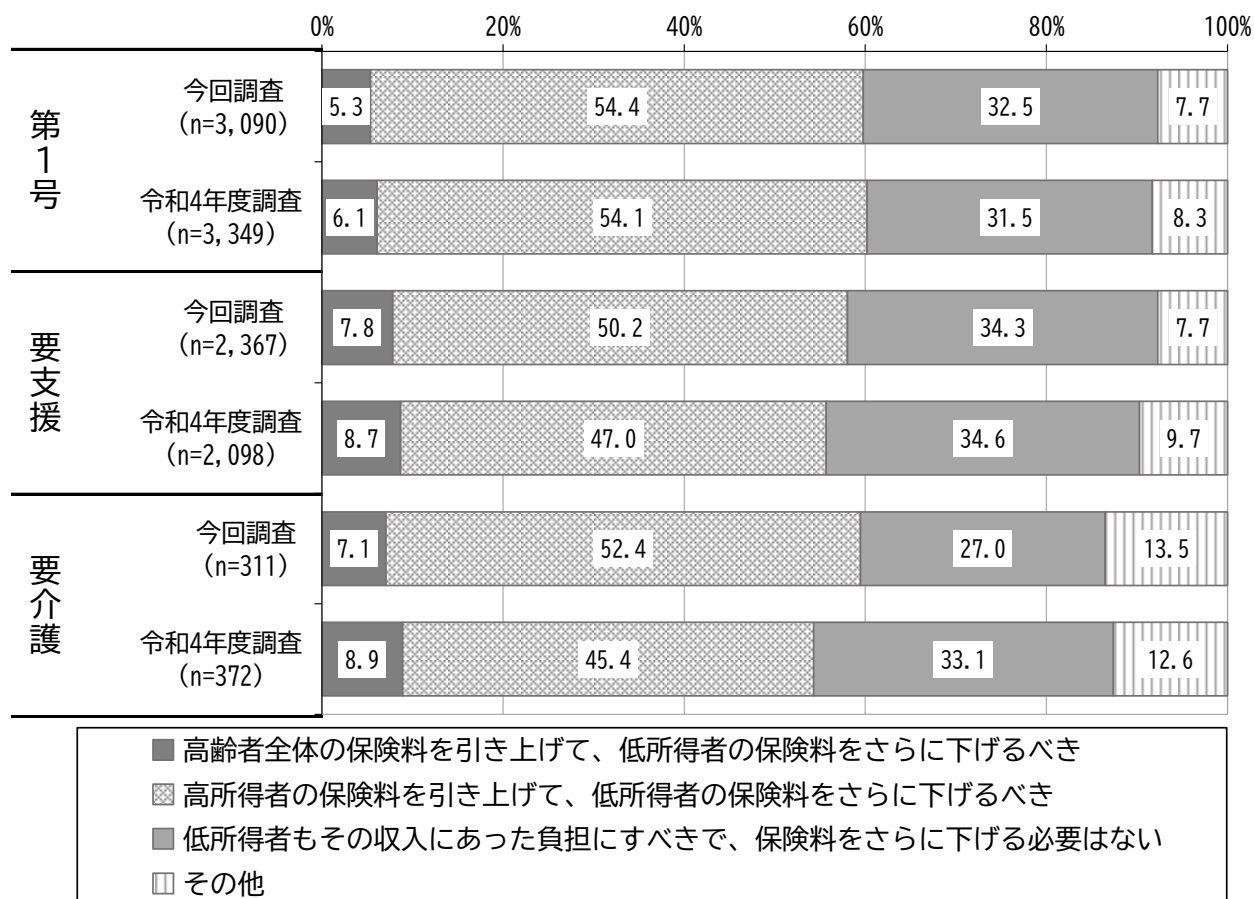


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、大きな差はみられません。

要支援では、「高所得者の保険料を引き上げて、低所得者の保険料をさらに下げるべき」（50.2%）が、令和4（2022）年度調査（47.0%）より3.2ポイント増加しています。

要介護では、「高所得者の保険料を引き上げて、低所得者の保険料をさらに下げるべき」（52.4%）が、令和4（2022）年度調査（45.4%）より7.0ポイント増加しています。

図表 2-7-8 所得段階別介護保険料についての考え 前回調査比較（無回答を除いた集計）



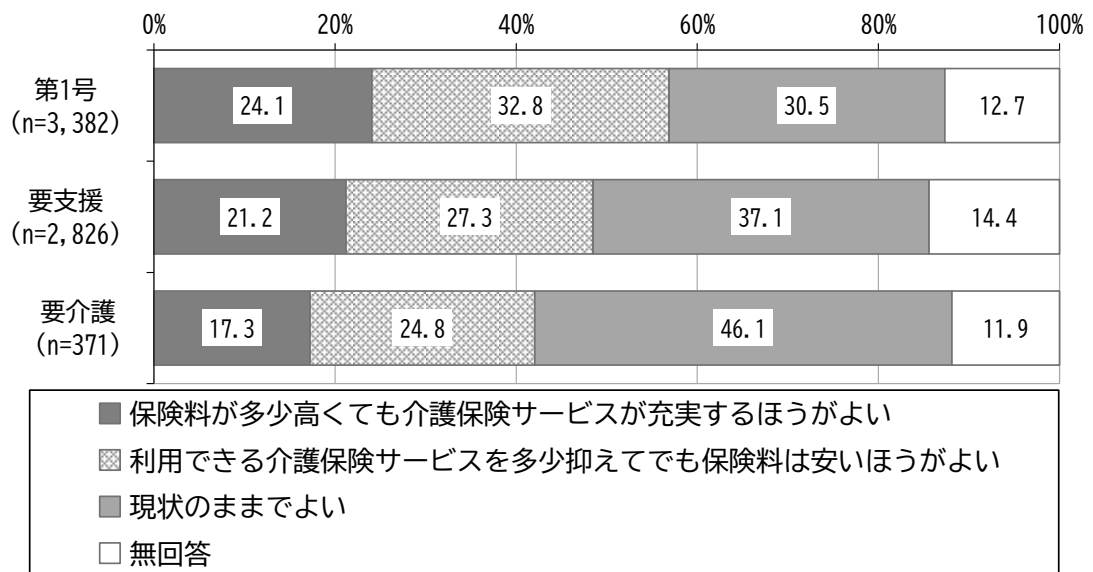
(3) 介護保険料と介護保険サービスについての考え

問 介護保険料と利用する介護保険サービスについて、あなたの考えに最も近いものは次のどれですか。（○は1つ）

【第1号 問 46】 【要支援 問 47】 【要介護 問 32】

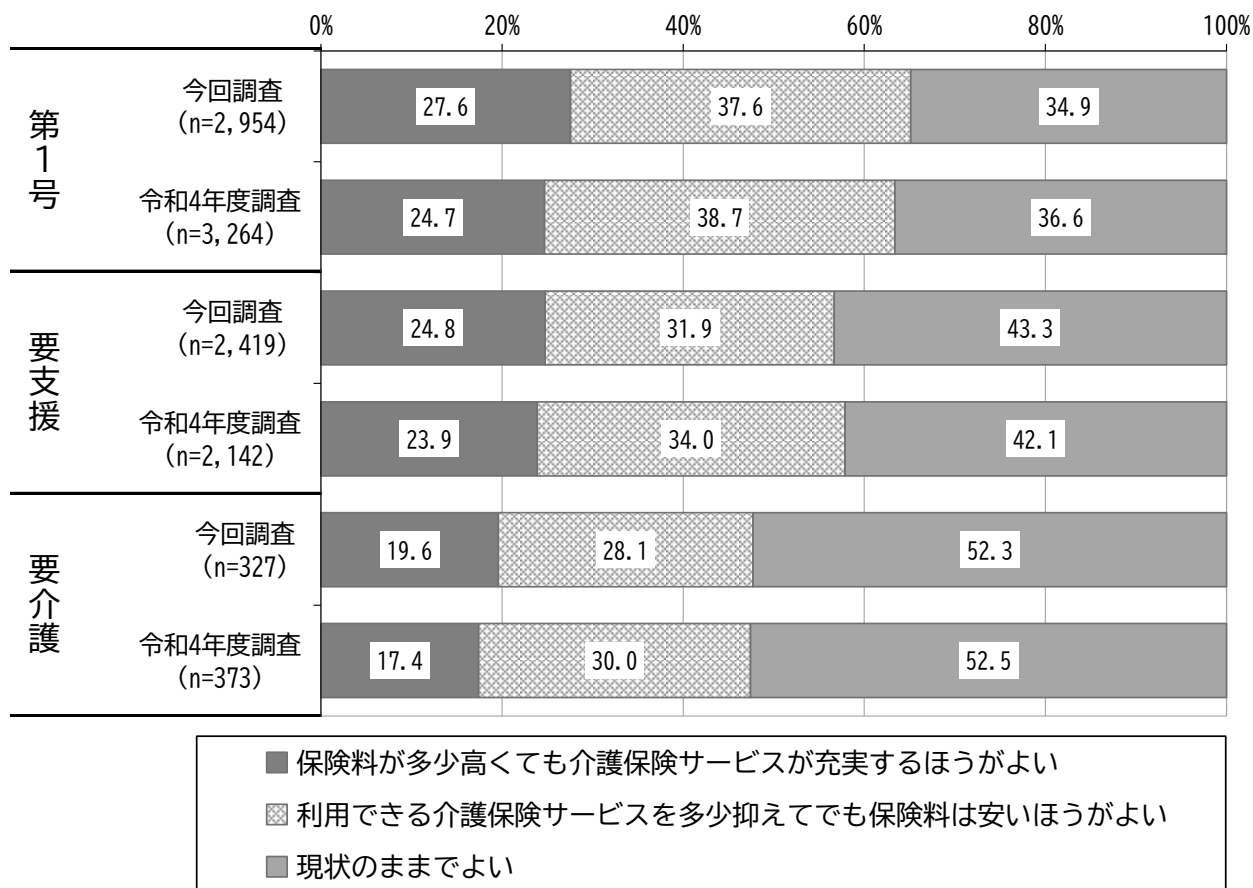
介護保険料と介護保険サービスについての考えについて、第1号では「利用できる介護保険サービスを多少抑えてでも保険料は安いほうがよい」の割合が最も高く、要支援、要介護では「現状のままでよい」の割合が最も高くなっています。

図表 2-7-9 介護保険料と介護保険サービスについての考え



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-7-10 介護保険料と介護保険サービスについての考え
前回調査比較（無回答を除いた集計）



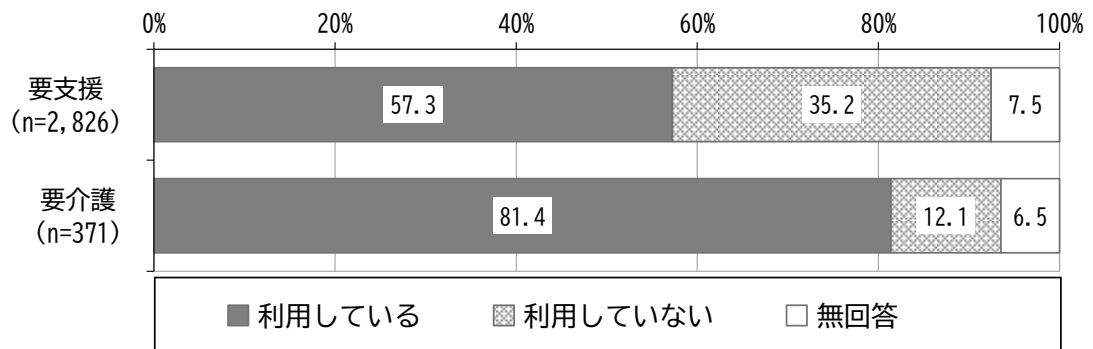
(4) 介護保険サービスの利用状況

問 あなたは、介護保険サービスを利用していますか。（○は1つ）

【要支援 問 48】 【要介護 問 33】

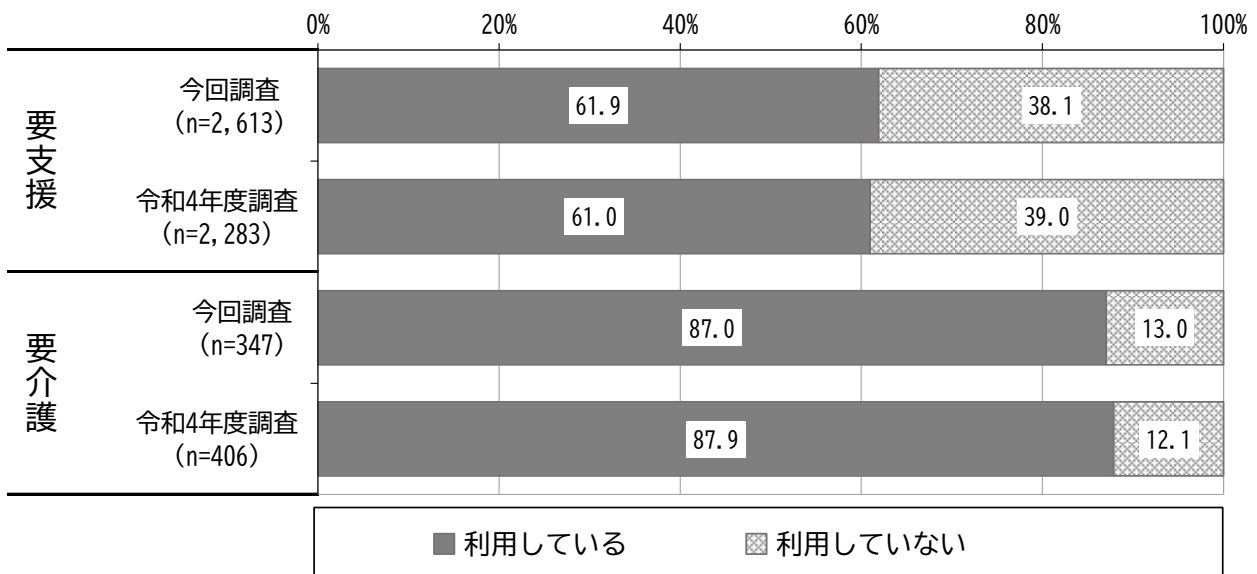
介護保険サービスの利用状況について、「利用している」では、要支援が 57.3%、要介護が 81.4% となっています。

図表 2-7-11 介護保険サービスの利用状況



令和 4（2022）年度調査と比較すると、要支援、要介護いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-7-12 介護保険サービスの利用状況 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(5) 介護保険サービスを利用して生活している場所

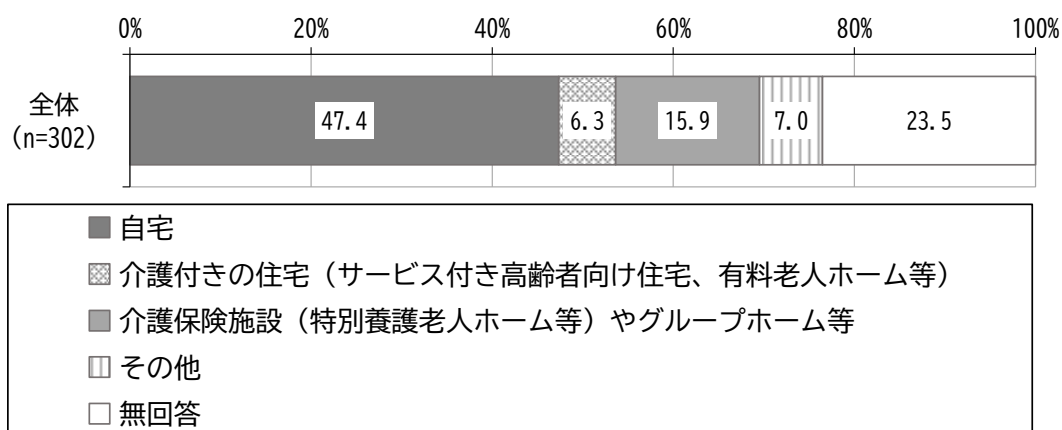
前問で「利用している」と回答した方におたずねします。

問 どこで介護保険サービスを利用して生活していますか。（○は1つ）

【要介護 問 33-1】

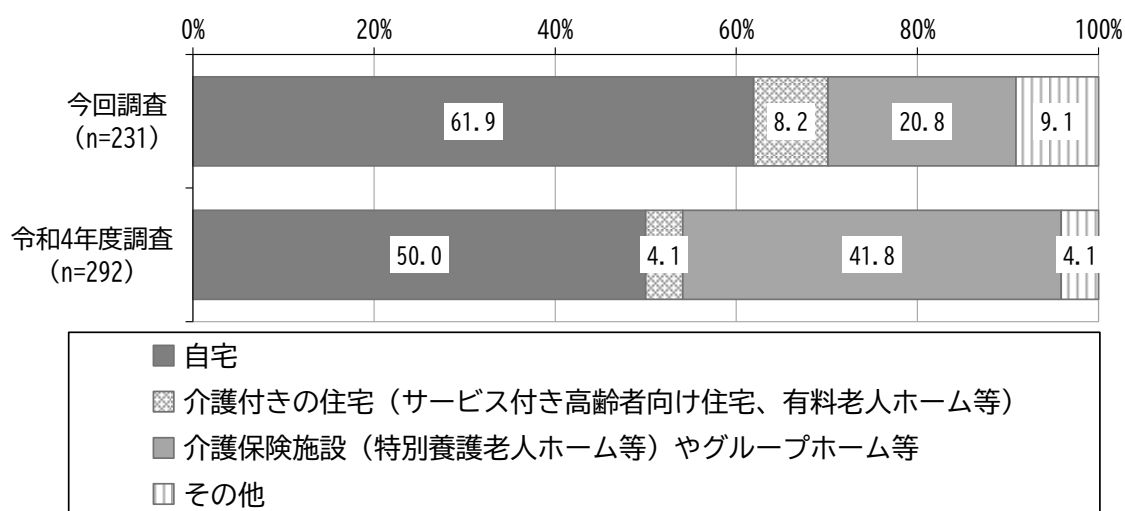
介護保険サービスを利用して生活している場所については、「自宅」が47.4%で最も高く、次いで「介護保険施設（特別養護老人ホーム等）やグループホーム等」が15.9%、「その他」が7.0%と続いています。

図表 2-7-13 介護保険サービスを利用して生活している場所



令和4（2022）年度調査と比較すると、「自宅」（61.9%）では、令和4（2022）年度調査（50.0%）より11.9ポイント増加しています。

図表 2-7-14 介護保険サービスを利用して生活している場所
前回調査比較（無回答を除いた集計）



(6) 介護保険サービスの満足度

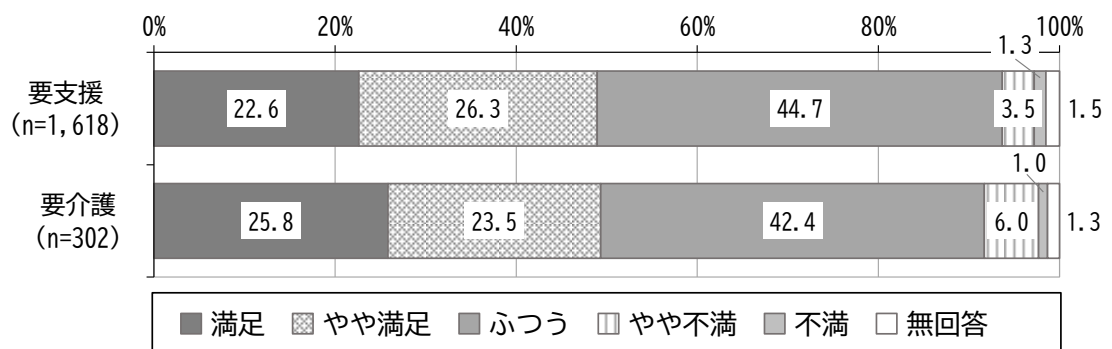
前問で「利用している」と回答した方におたずねします。

問 利用している介護保険サービスについて、どの程度満足していますか。（○は1つ）

【要支援 問 48-1】 【要介護 問 33-2】

介護保険サービスの満足度について、『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）では、要支援が48.9%、要介護が49.3%となっています。

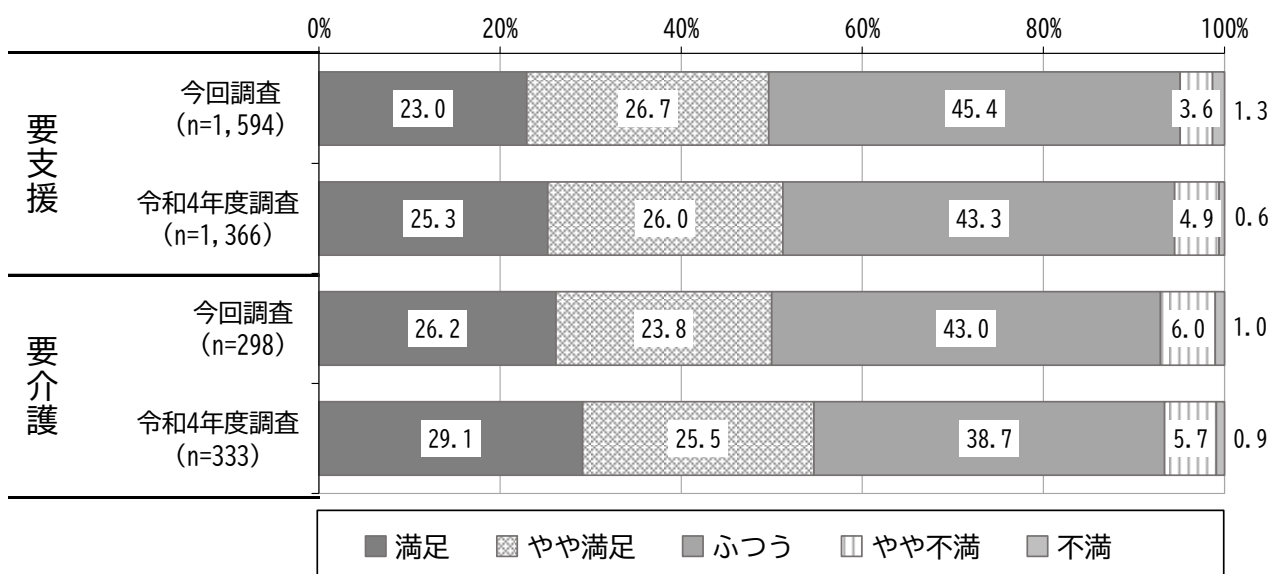
図表 2-7-15 介護保険サービスの満足度



令和4（2022）年度調査と比較すると、要支援では、大きな差はみられません。

要介護では、『満足』（50.0%）が、令和4（2022）年度調査（54.6%）より4.6ポイント減少しています。

図表 2-7-16 介護保険サービスの満足度 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(7) 介護保険サービスを利用していない理由

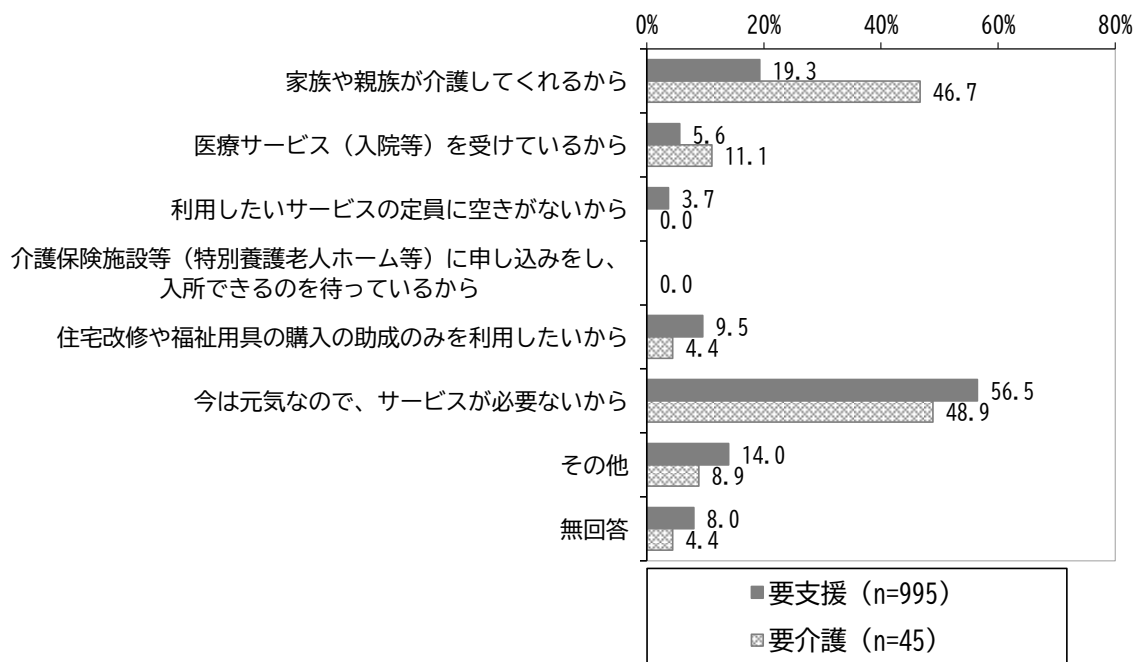
前問で「利用していない」と回答した方におたずねします。

問 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

【要支援 問 48-1】 【要介護 問 33-3】

介護保険サービスを利用していない理由について、要支援、要介護いずれも「今は元気なので、サービスが必要ないから」の割合が最も高くなっています。

図表 2-7-17 介護保険サービスを利用していない理由



※ 「介護保険施設等（特別養護老人ホーム等）に申し込みをし、入所できるのを待っているから」は要介護認定者調査のみの項目

令和4（2022）年度調査と比較すると、要支援では、大きな差はみられません。

要介護では、「医療サービス（入院等）を受けているから」（11.6％）が、令和4（2022）年度調査（7.0％）より4.6ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 2-7-18 介護保険サービスを利用していない理由 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	家族や親族が介護してくれるから	医療サービス（入院等）を受けているから	利用したいサービスの定員に空きがないから	介護保険施設等（特別養護老人ホーム等）に申し込みをし、入所できるのを待っているから	住宅改修や福祉用具の購入の助成のみを利用したいから	今は元氣なので、サービスが必要ないから	その他
要支援	今回調査	915	21.0	6.1	4.0		10.4	61.4	15.2
	令和4年度調査	815	20.4	5.9	2.7		11.7	60.5	15.0
要介護	今回調査	43	48.8	11.6	0.0	0.0	4.7	51.2	9.3
	令和4年度調査	43	51.2	7.0	4.7	2.3	11.6	53.5	11.6

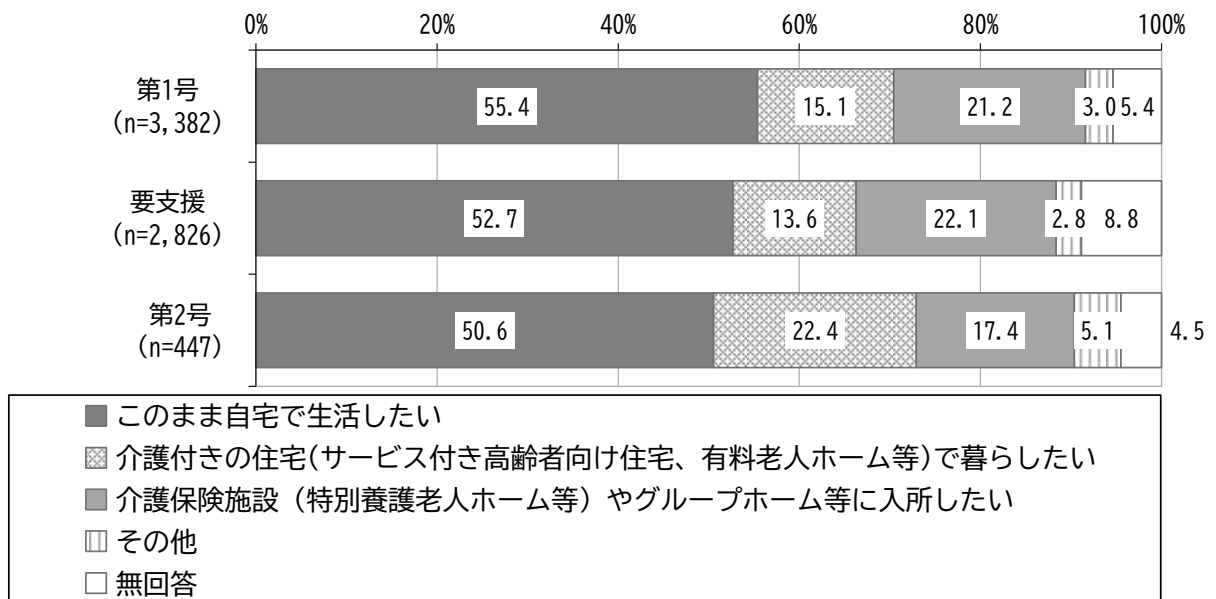
※網掛け■は最も割合が高いもの

(8) 要介護状態になった場合に生活したい場所

問 あなたがもし介護が必要になったら、どのようなところで生活したいですか。（○は1つ）
【第1号 問47】 【要支援 問49】 【第2号 問43】

要介護状態になった場合に生活したい場所については、すべての調査で「このまま自宅で生活したい」の割合が最も高くなっています。

図表 2-7-19 要介護状態になった場合に生活したい場所

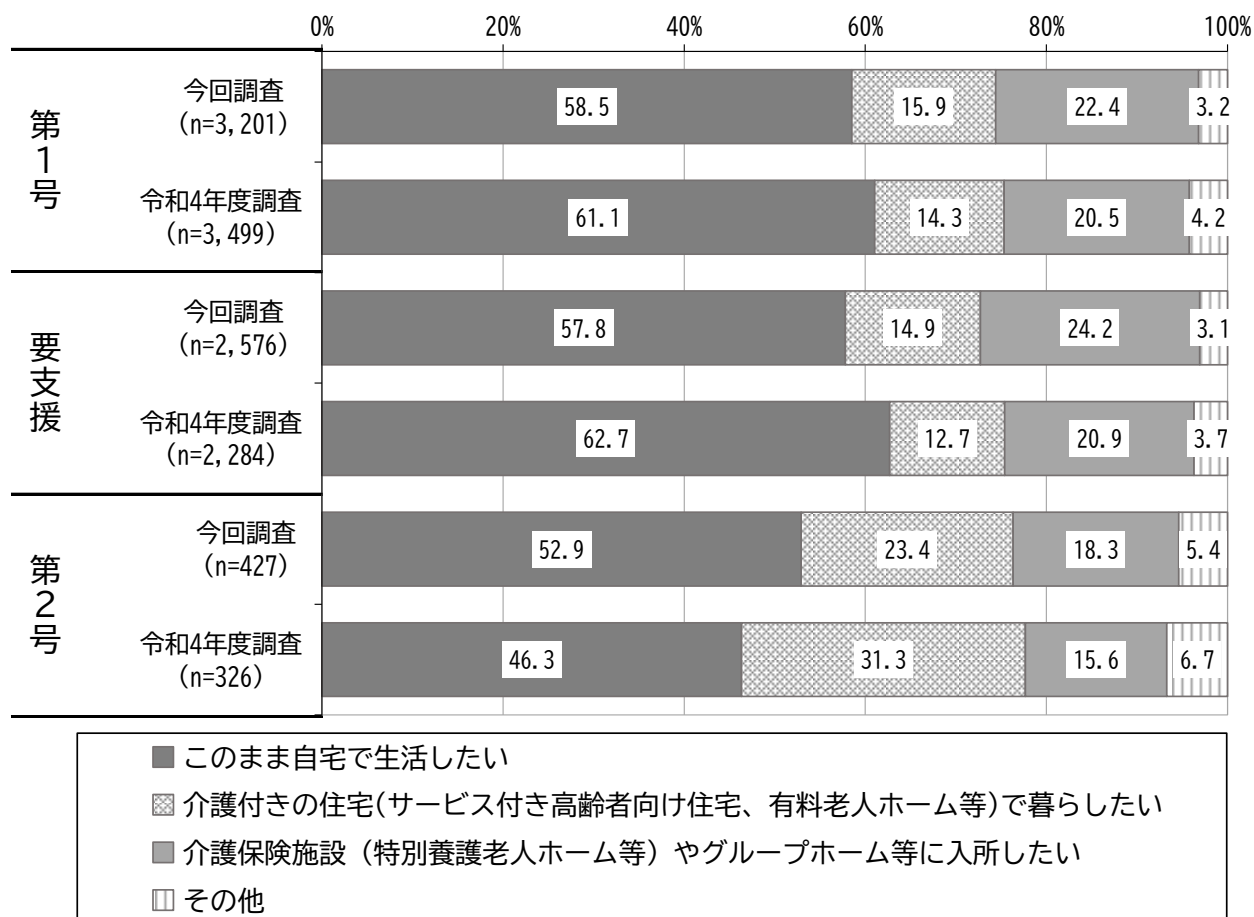


令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、大きな差はみられません。

要支援では、「このまま自宅で生活したい」（57.8%）が、令和4（2022）年度調査（62.7%）より4.9ポイント減少しています。

第2号では、「このまま自宅で生活したい」（52.9%）が、令和4（2022）年度調査（46.3%）より6.6ポイント増加しています。

図表 2-7-20 要介護状態になった場合に生活したい場所 前回調査比較（無回答を除いた集計）



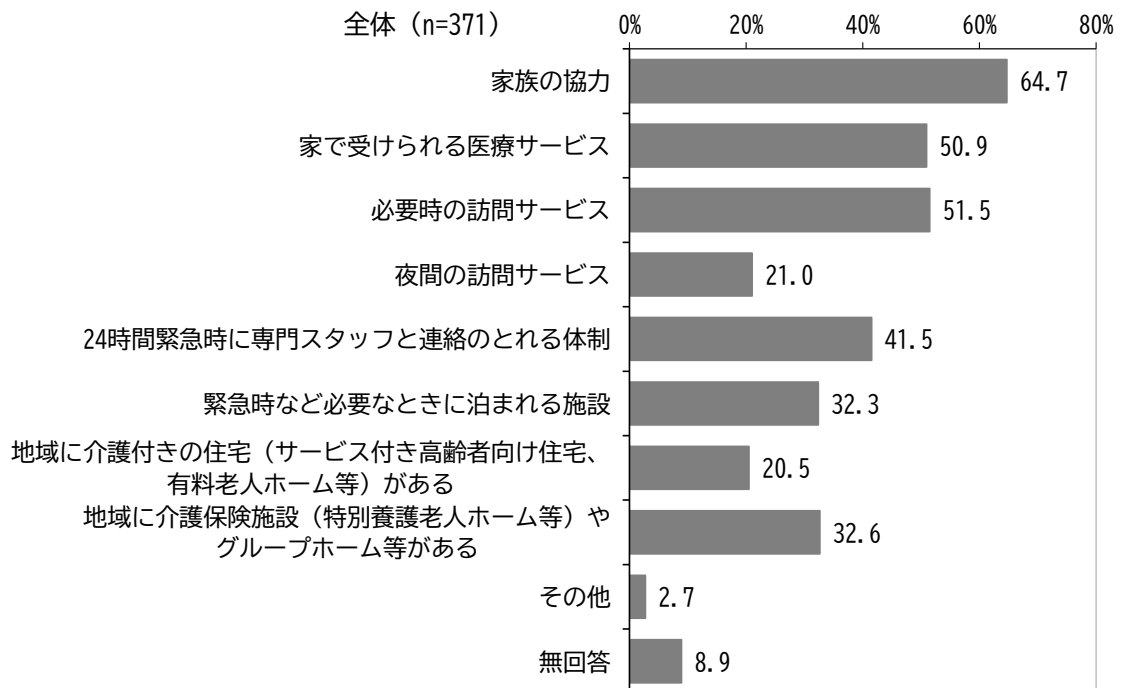
(9) 要介護状態になっても住み慣れた地域で生活するために必要なこと

問 介護が必要になっても、住み慣れた地域で生活するために必要なことは何ですか。
(〇はいくつでも)

【要介護 問 34】

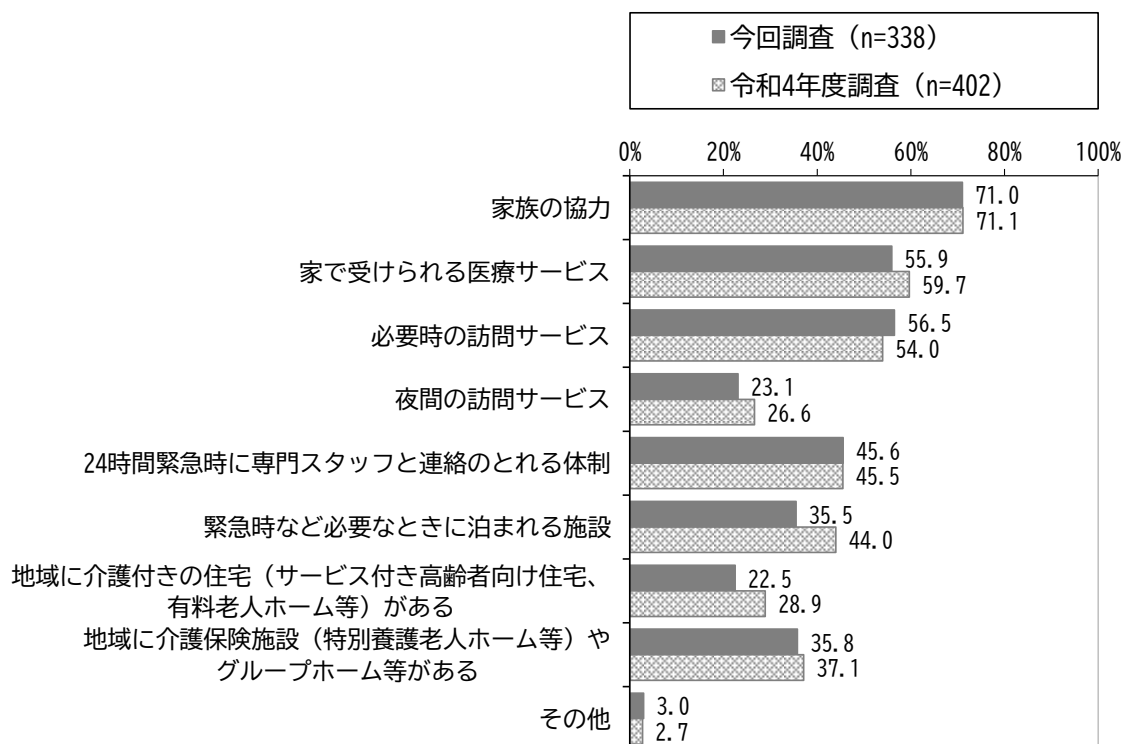
要介護状態になっても住み慣れた地域で生活するために必要なことについては、「家族の協力」が64.7%で最も高く、次いで「必要時の訪問サービス」が51.5%、「家で受けられる医療サービス」が50.9%と続いています。

図表 2-7-21 要介護状態になっても住み慣れた地域で生活するために必要なこと



令和 4（2022）年度調査と比較すると、「緊急時など必要なときに泊まれる施設」（35.5％）では、令和 4（2022）年度調査（44.0％）より 8.5 ポイント減少し、最も減少した項目となっています。

図表 2-7-22 要介護状態になっても住み慣れた地域で生活するために必要なこと
前回調査比較（無回答を除いた集計）



(10) 人生の最期を迎えたい場所

問 あなたは、人生の最期をどこで迎えたいですか。（○は1つ）

【第1号 問 48】 【要支援 問 50】 【要介護 問 35】 【第2号 問 44】

人生の最期を迎えたい場所については、すべての調査で「自宅」の割合が最も高くなっています。

図表 2-7-23 人生の最期を迎えたい場所

単位：構成比（％）

	合計（人）	自宅	子や孫など家族の家	介護付きの住宅（サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等）	介護保険施設（特別養護老人ホーム等）やグループホーム等	病院などの医療施設（緩和ケア病棟やホスピスを含む）	その他	無回答
第1号	3,382	56.3	1.8	6.2	6.3	20.9	3.5	5.1
要支援	2,826	51.6	1.6	5.9	7.9	21.5	3.0	8.4
要介護	371	58.0	3.0	3.0	5.7	14.3	2.7	13.5
第2号	447	54.4	2.7	7.8	4.0	20.4	6.9	3.8

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護では、大きな差はみられません。
第2号では、「病院などの医療施設（緩和ケア病棟やホスピスを含む）」（21.2%）が、令和4（2022）年度調査（16.8%）より4.4ポイント増加しています。

図表 2-7-24 人生の最期を迎えたい場所 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（%）

		合計（人）	自宅	子や孫など家族の家	介護付きの高齢者向け住宅（サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等）	介護保険施設（特別養護老人ホーム等）やグループホーム	病院などの医療施設（緩和ケア病棟やホスピスを含む）	その他
第1号	今回調査	3,210	59.3	1.9	6.5	6.7	22.0	3.7
	令和4年度調査	3,489	61.9	1.6	5.5	5.4	22.2	3.5
要支援	今回調査	2,588	56.4	1.8	6.5	8.6	23.5	3.3
	令和4年度調査	2,299	58.4	1.9	6.0	6.5	23.8	3.4
要介護	今回調査	321	67.0	3.4	3.4	6.5	16.5	3.1
	令和4年度調査	379	65.4	4.5	4.0	6.1	17.4	2.6
第2号	今回調査	430	56.5	2.8	8.1	4.2	21.2	7.2
	令和4年度調査	321	54.8	2.2	11.8	5.0	16.8	9.3

※網掛け■は最も割合が高いもの

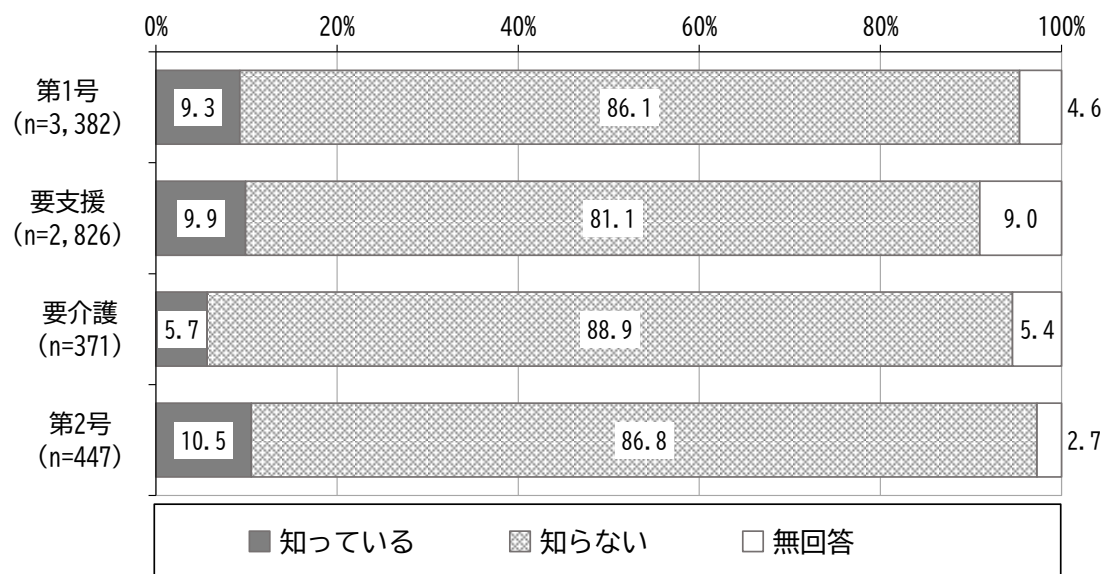
(11) 「人生会議」「わたしの思いシート」の認知度

問 あなたは、「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」もしくは「わたしの思いシート」を知っていますか。（○は1つ）

【第1号 問49】 【要支援 問51】 【要介護 問36】 【第2号 問45】

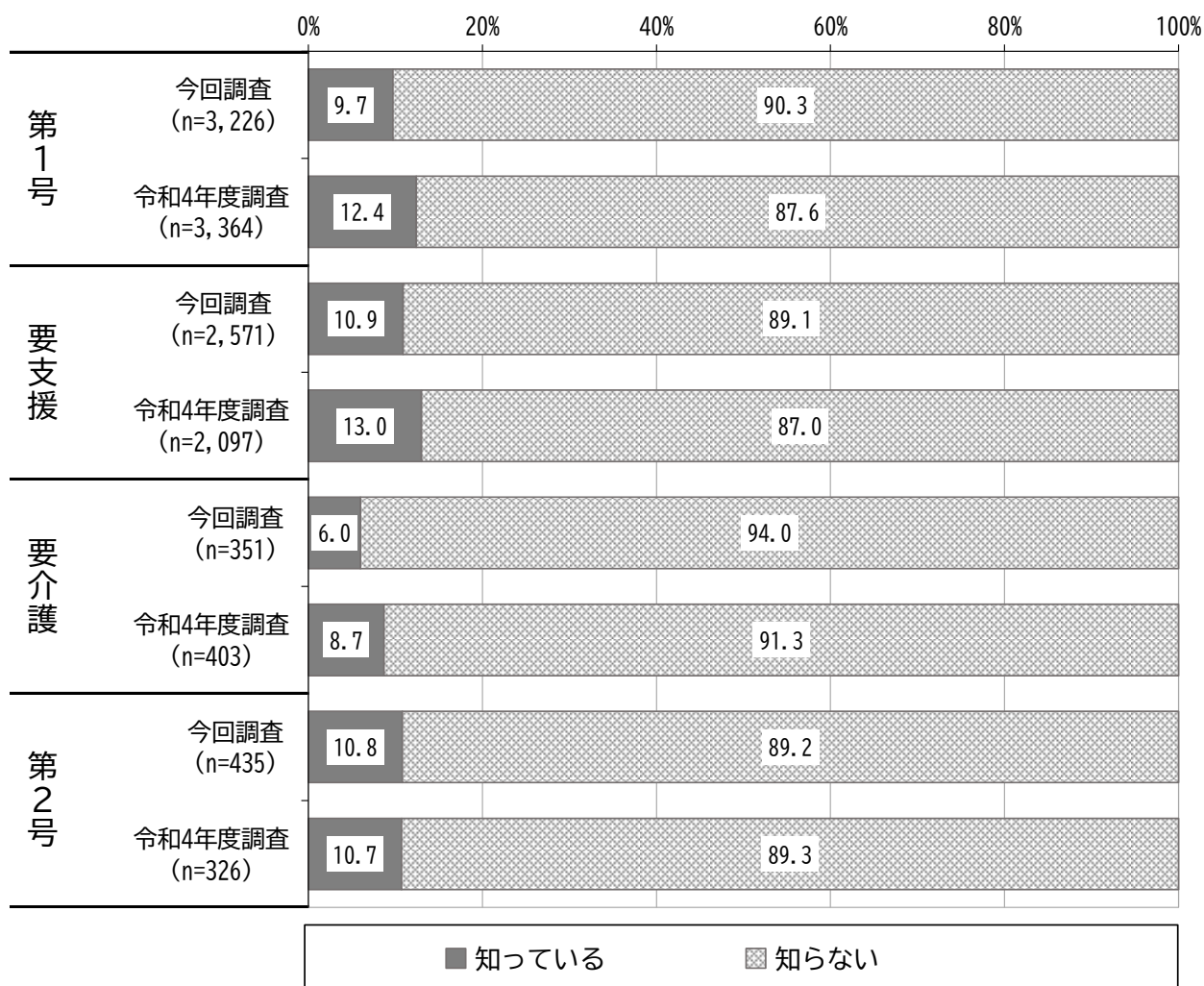
「人生会議」「わたしの思いシート」の認知度について、「知っている」では、第2号が10.5%で最も高く、「知らない」では、要介護が88.9%で最も高くなっています。

図表 2-7-25 「人生会議」「わたしの思いシート」の認知度



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-7-26 「人生会議」「わたしの想いシート」の認知度
前回調査比較（無回答を除いた集計）



(12) 「人生会議」の実施状況

問 あなたは、もしものとき（治らない病気になった・死期が迫っていると診断された等）のために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、周囲の人と話し合っていますか。

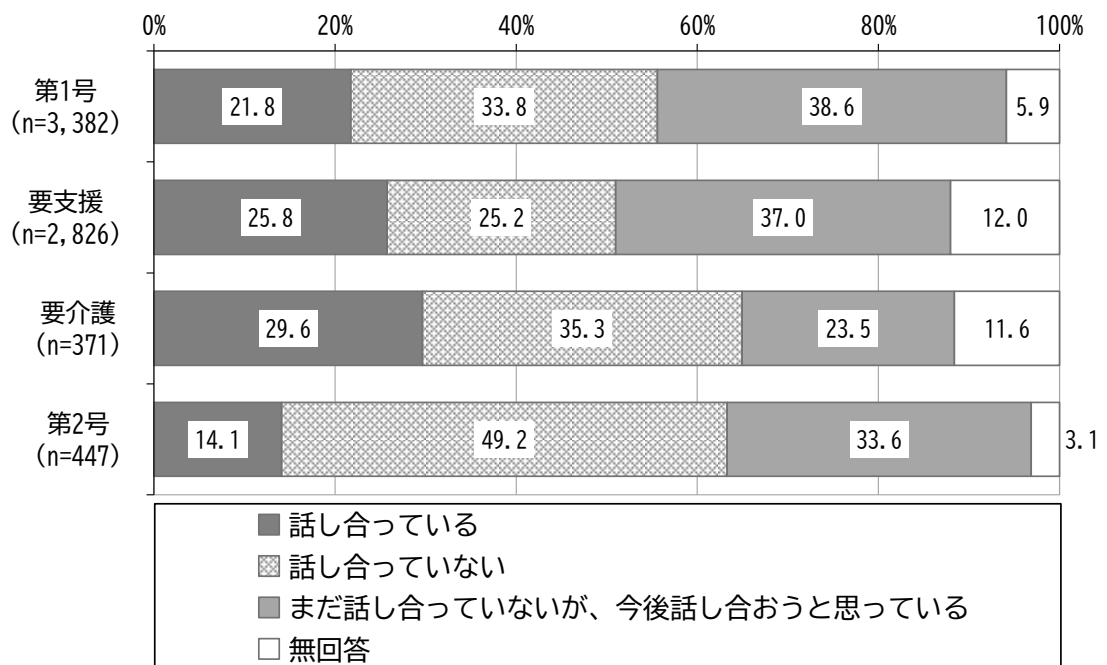
（○は1つずつ）

【第1号 問 50①】 【要支援 問 52①】 【要介護 問 37①】 【第2号 問 46①】

① 家族や親しい人と

家族や親しい人と話し合っているかについて、「話し合っている」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が29.6%で最も高く、「話し合っていない」では、第2号が49.2%で最も高くなっています。

図表 2-7-27 家族や親しい人と話し合っているか



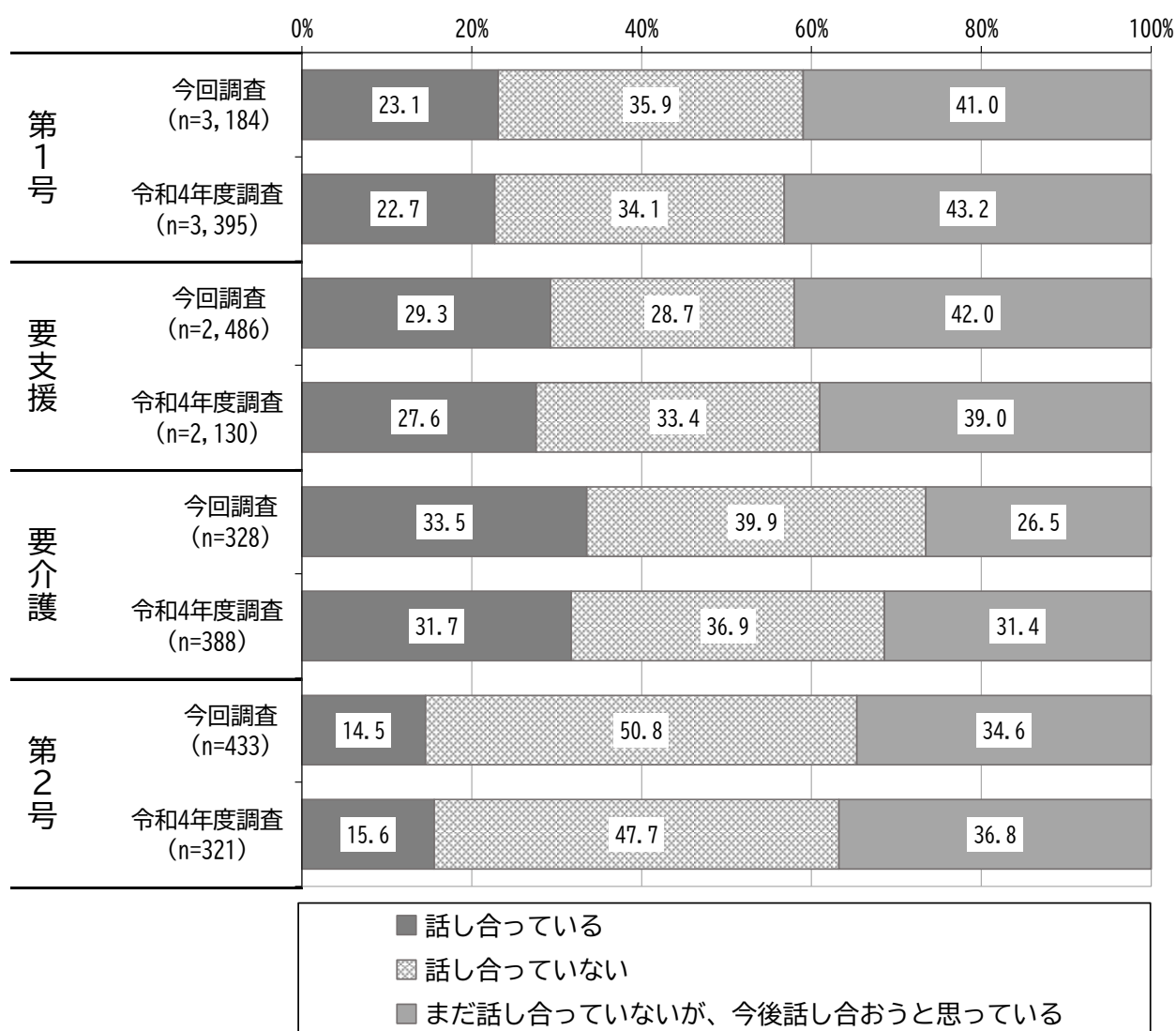
令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号では、大きな差はみられません。

要支援では、「まだ話し合っていないが、今後話し合おうと思っている」（42.0%）が、令和4（2022）年度調査（39.0%）より3.0ポイント増加しています。

要介護では、「話し合っていない」（39.9%）が、令和4（2022）年度調査（36.9%）より3.0ポイント増加しています。

第2号では、「話し合っていない」（50.8%）が、令和4（2022）年度調査（47.7%）より3.1ポイント増加しています。

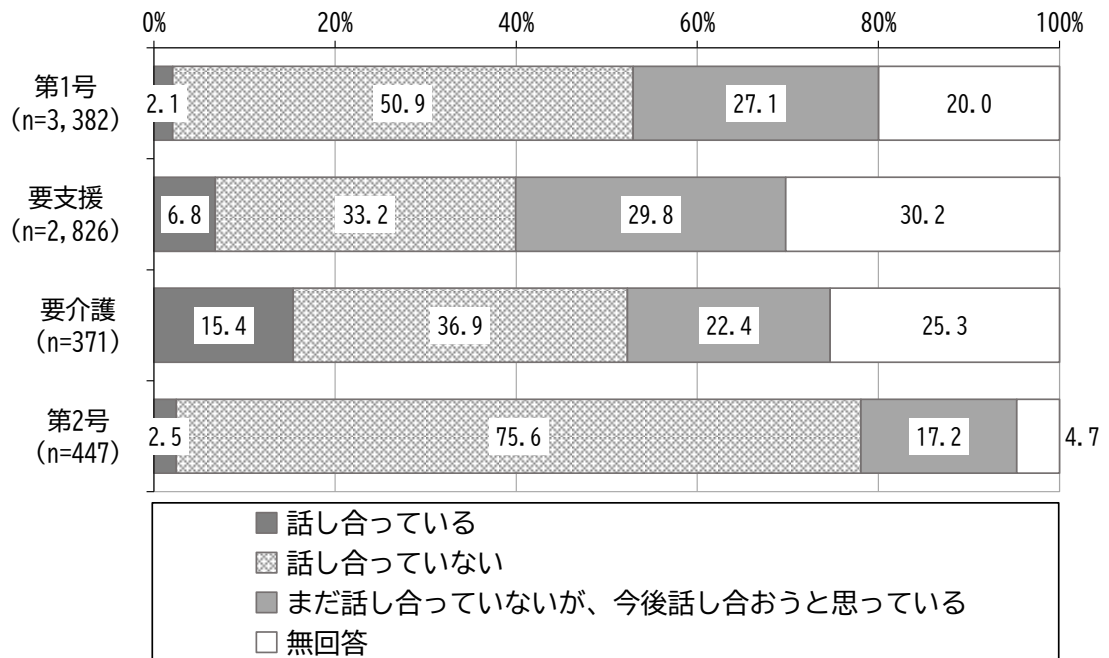
図表 2-7-28 家族や親しい人と話し合っているか 前回調査比較（無回答を除いた集計）



② かかりつけ医等や介護サービス事業者と

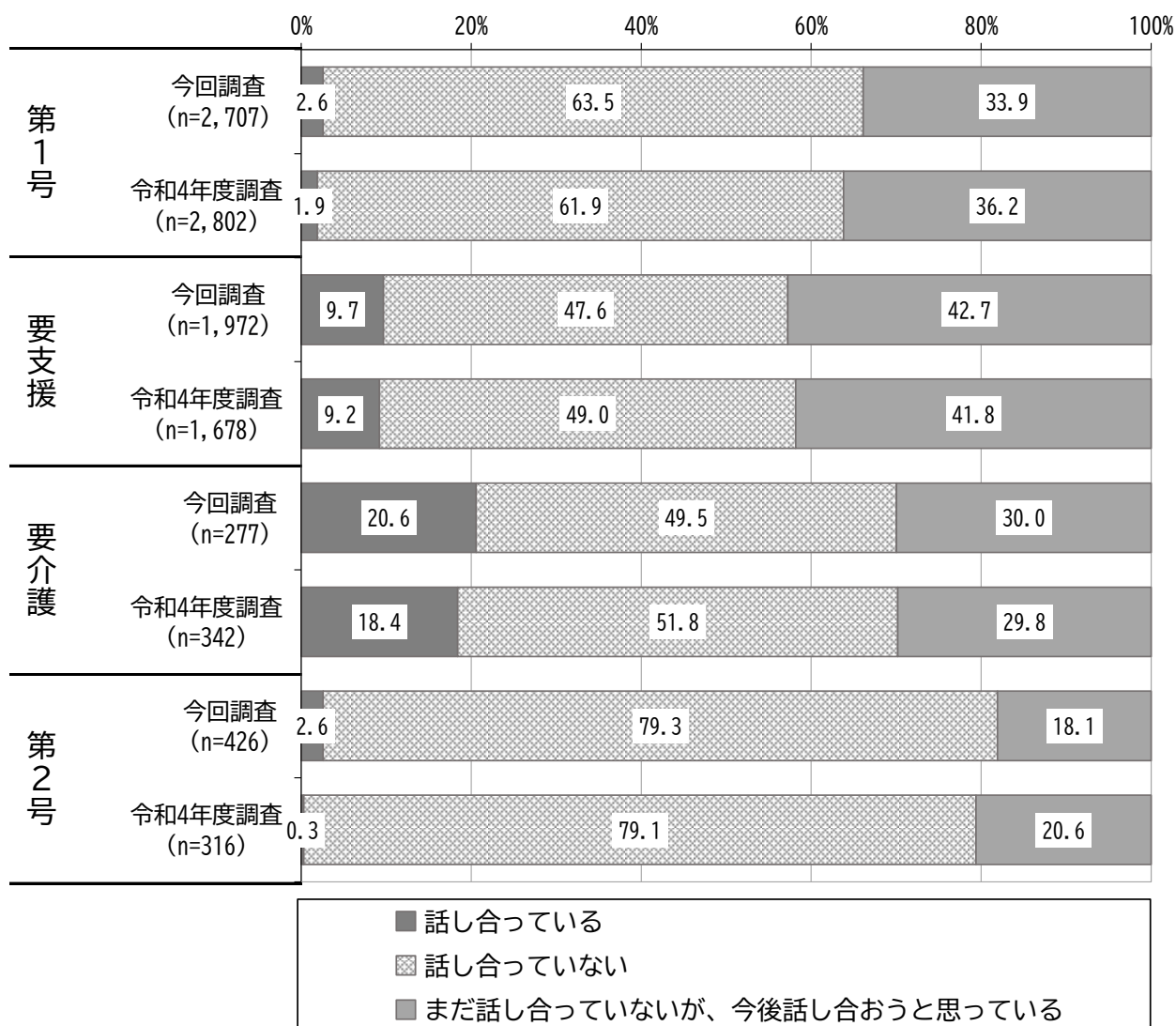
かかりつけ医等や介護サービス事業者と話し合っているかについて、「話し合っている」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が15.4%で最も高く、「話し合っていない」では、第2号が75.6%で最も高くなっています。

図表 2-7-29 かかりつけ医等や介護サービス事業者と話し合っているか



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-7-30 かかりつけ医等や介護サービス事業者と話し合っているか
前回調査比較（無回答を除いた集計）



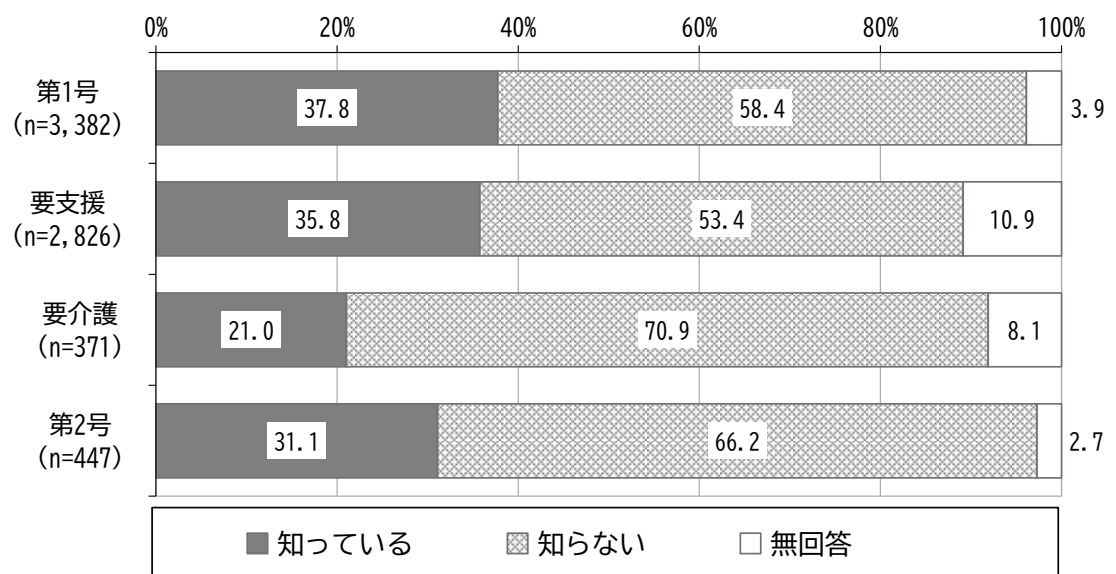
(13) 「フレイル」の認知度

問 あなたは、心身の状態を表す「フレイル」を知っていますか。(○は1つ)

【第1号 問51】 【要支援 問53】 【要介護 問38】 【第2号 問47】

「フレイル」の認知度について、「知っている」では、介護や支援が必要であるほど割合が低くなっており、第1号が37.8%で最も高く、「知らない」では、要介護が70.9%で最も高くなっています。

図表 2-7-31 「フレイル」の認知度



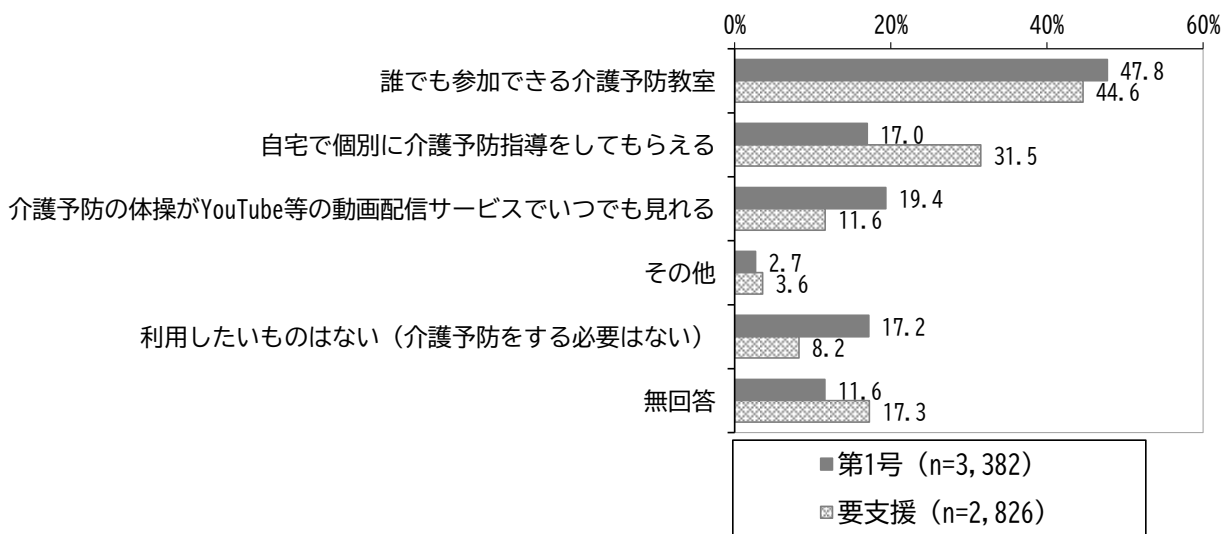
(14) 介護予防サービスで利用したいと思うもの

問 今後、心身機能の低下や寝たきりにならないようにするための介護予防のサービスとして、利用したいと思うものはありますか。（〇はいくつでも）

【第1号 問 52】 【要支援 問 54】

介護予防サービスで利用したいと思うものについては、第1号、要支援いずれの調査も「誰でも参加できる介護予防教室」の割合が最も高くなっています。

図表 2-7-32 介護予防サービスで利用したいと思うもの



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-7-33 介護予防サービスで利用したいと思うもの 前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	誰でも参加できる介護予防教室	自宅で個別に介護予防指導をもらえる	介護予防の体操がYouTube等の動画配信サービスでいつでも見れる	その他	利用したいものはない（介護予防をする必要はない）
第1号	今回調査	2,991	54.0	19.2	21.9	3.0	19.4
	令和4年度調査	3,216	53.3	18.3	20.6	3.2	19.6
要支援	今回調査	2,338	53.9	38.1	14.0	4.3	10.0
	令和4年度調査	1,989	51.7	36.0	12.1	4.1	11.6

※網掛け■は最も割合が高いもの

(15) 介護予防サービスで興味のある内容

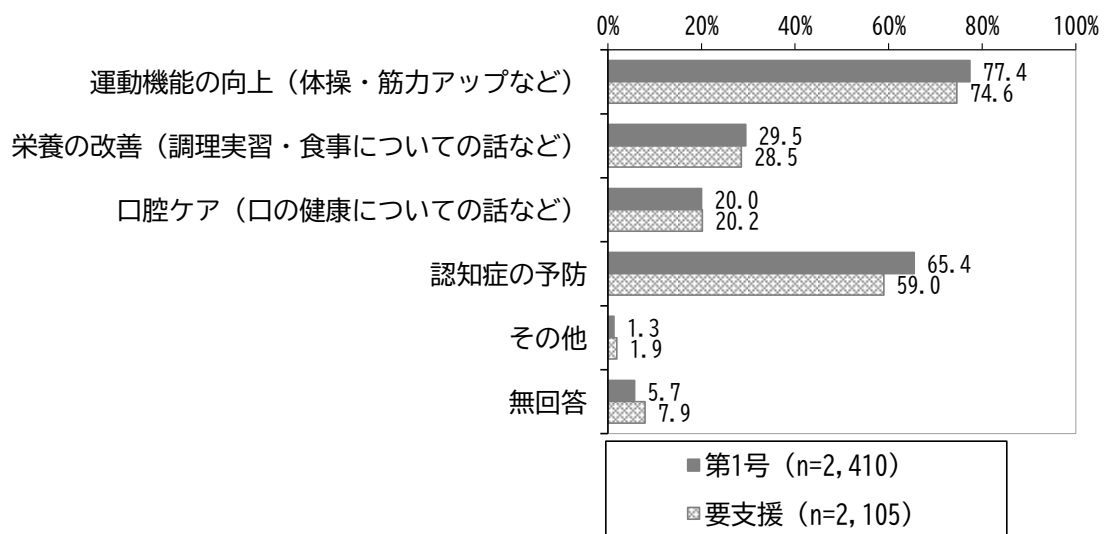
前問で「誰でも参加できる介護予防教室」～「その他」のいずれかを回答した方におたずねします。

問 どのような内容に興味がありますか。（○はいくつでも）

【第1号 問 52-1】 【要支援 問 54-1】

介護予防サービスで興味のある内容については、第1号、要支援いずれの調査も「運動機能の向上（体操・筋力アップなど）」の割合が最も高くなっています。

図表 2-7-34 介護予防サービスで興味のある内容



8. その他の事柄について

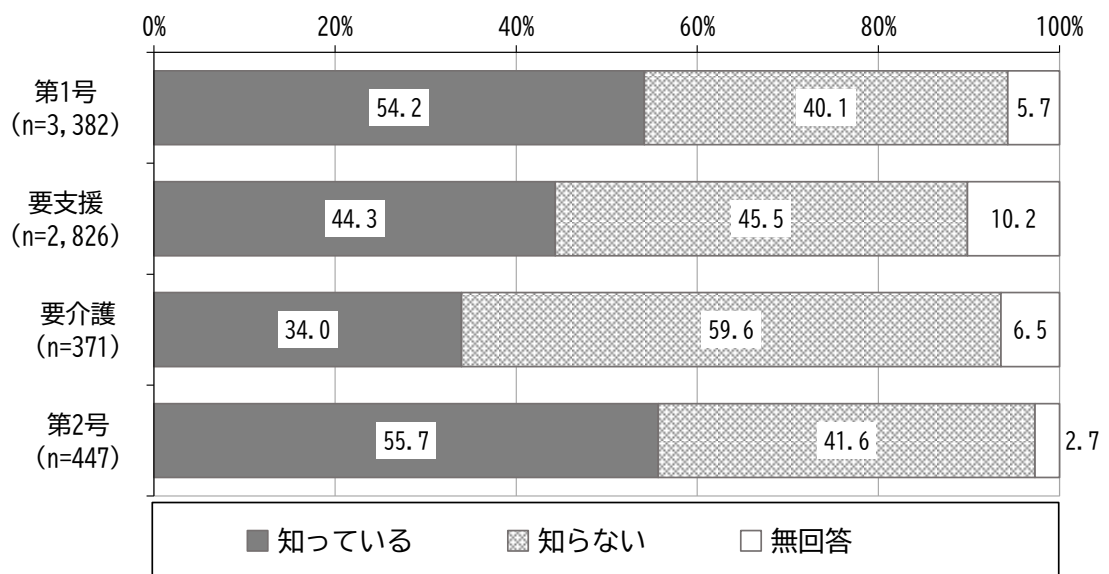
(1) 「成年後見制度」の認知度

問 あなたは、高齢者の権利を守る制度の一つである「成年後見制度」を知っていますか。
(○は1つ)

【第1号 問53】 【要支援 問55】 【要介護 問39】 【第2号 問48】

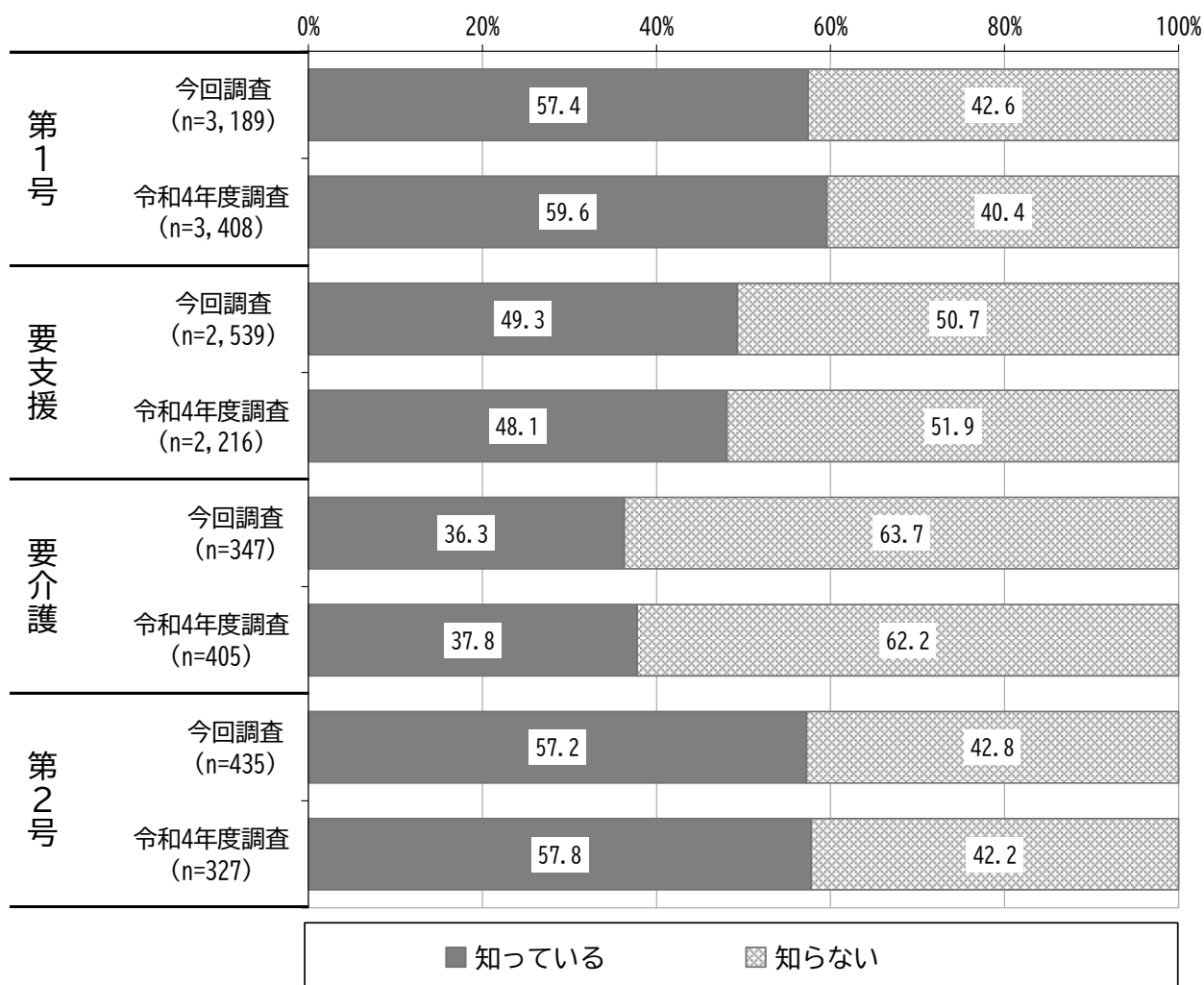
「成年後見制度」の認知度について、「知っている」では、第2号が55.7%で最も高く、「知らない」では、要介護が59.6%で最も高くなっています。

図表 2-8-1 「成年後見制度」の認知度



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-8-2 「成年後見制度」の認知度 前回調査比較（無回答を除いた集計）



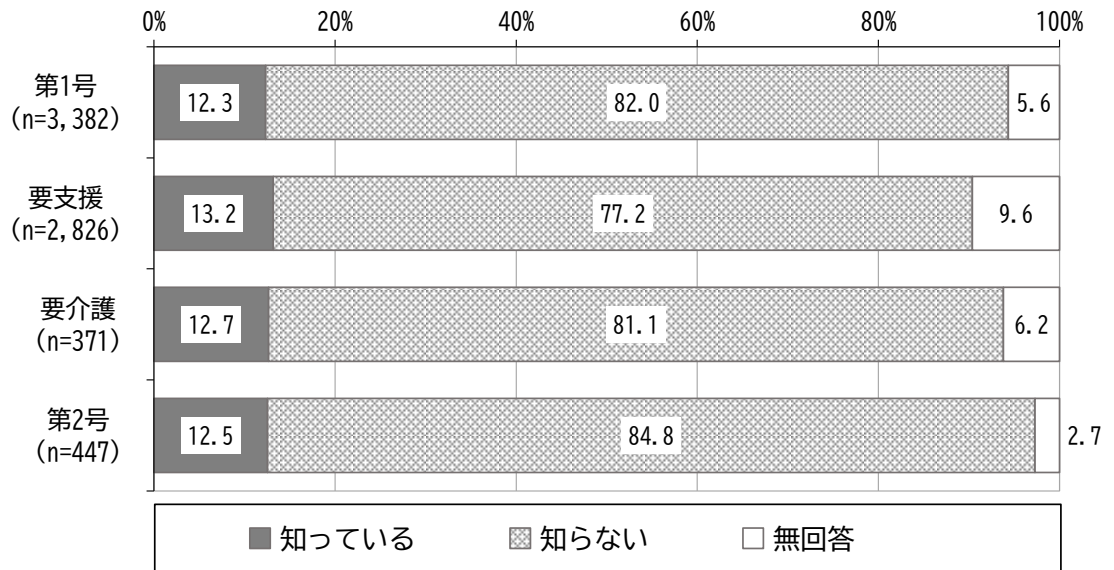
(2) 高齢者虐待に関する相談窓口の認知度

問 あなたは、高齢者虐待に関する相談窓口を知っていますか。（○は1つ）

【第1号 問 54】 【要支援 問 56】 【要介護 問 40】 【第2号 問 49】

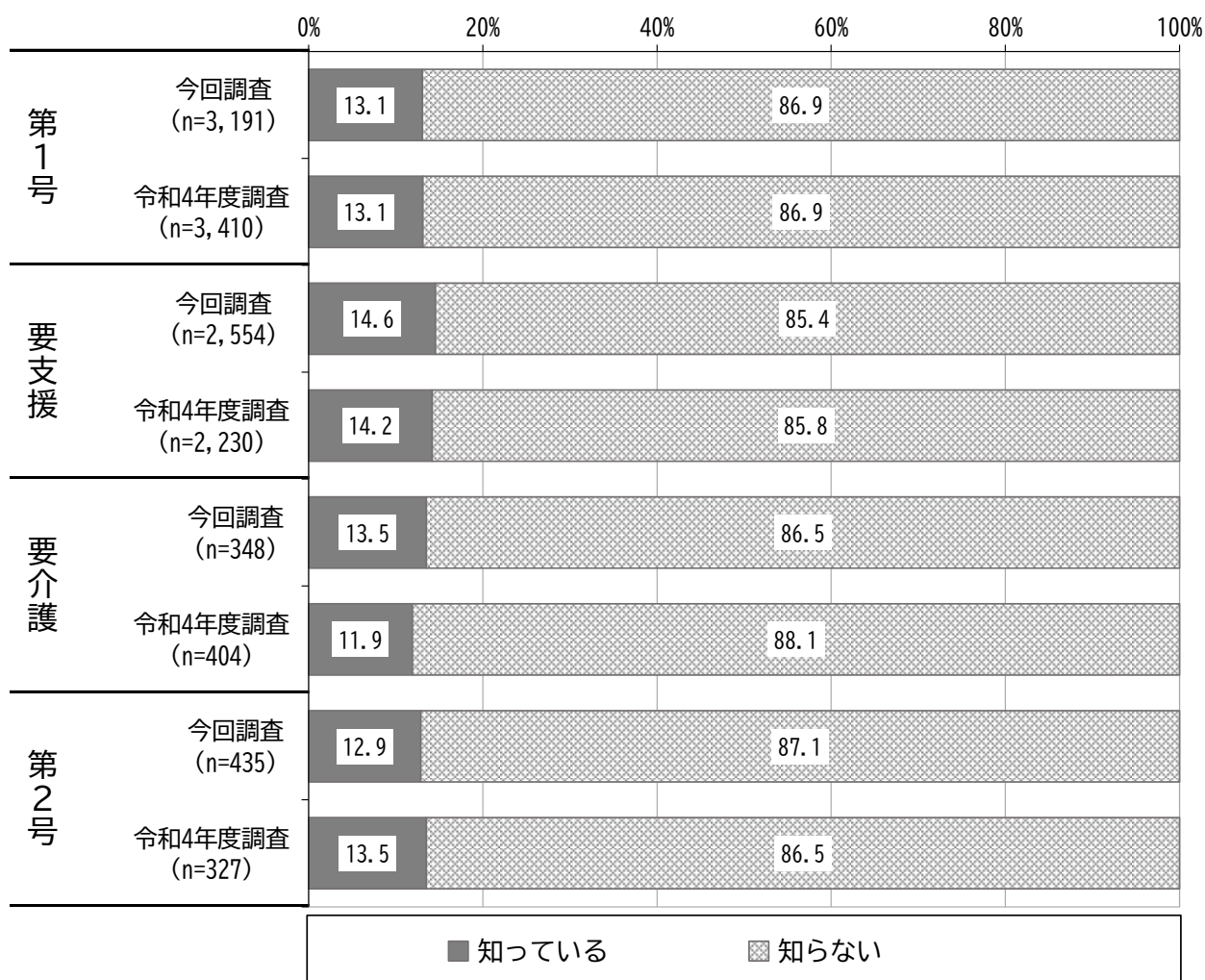
高齢者虐待に関する相談窓口の認知度について、「知っている」では、要支援が13.2%で最も高く、「知らない」では、第2号が84.8%で最も高くなっています。

図表 2-8-3 高齢者虐待に関する相談窓口の認知度



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-8-4 高齢者虐待に関する相談窓口の認知度 前回調査比較（無回答を除いた集計）



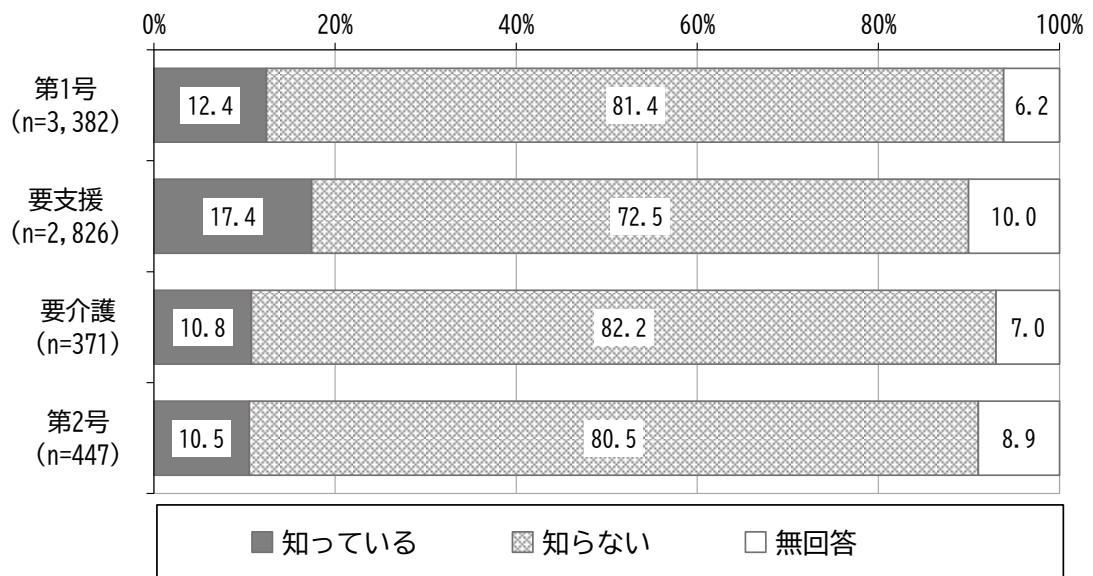
(3) 「生活支援コーディネーター」の認知度

問 あなたは、宇治市に「生活支援コーディネーター（地域の支えあい推進員）」がいることを知っていますか。（○は1つ）

【第1号 問 55】 【要支援 問 57】 【要介護 問 41】 【第2号 問 50】

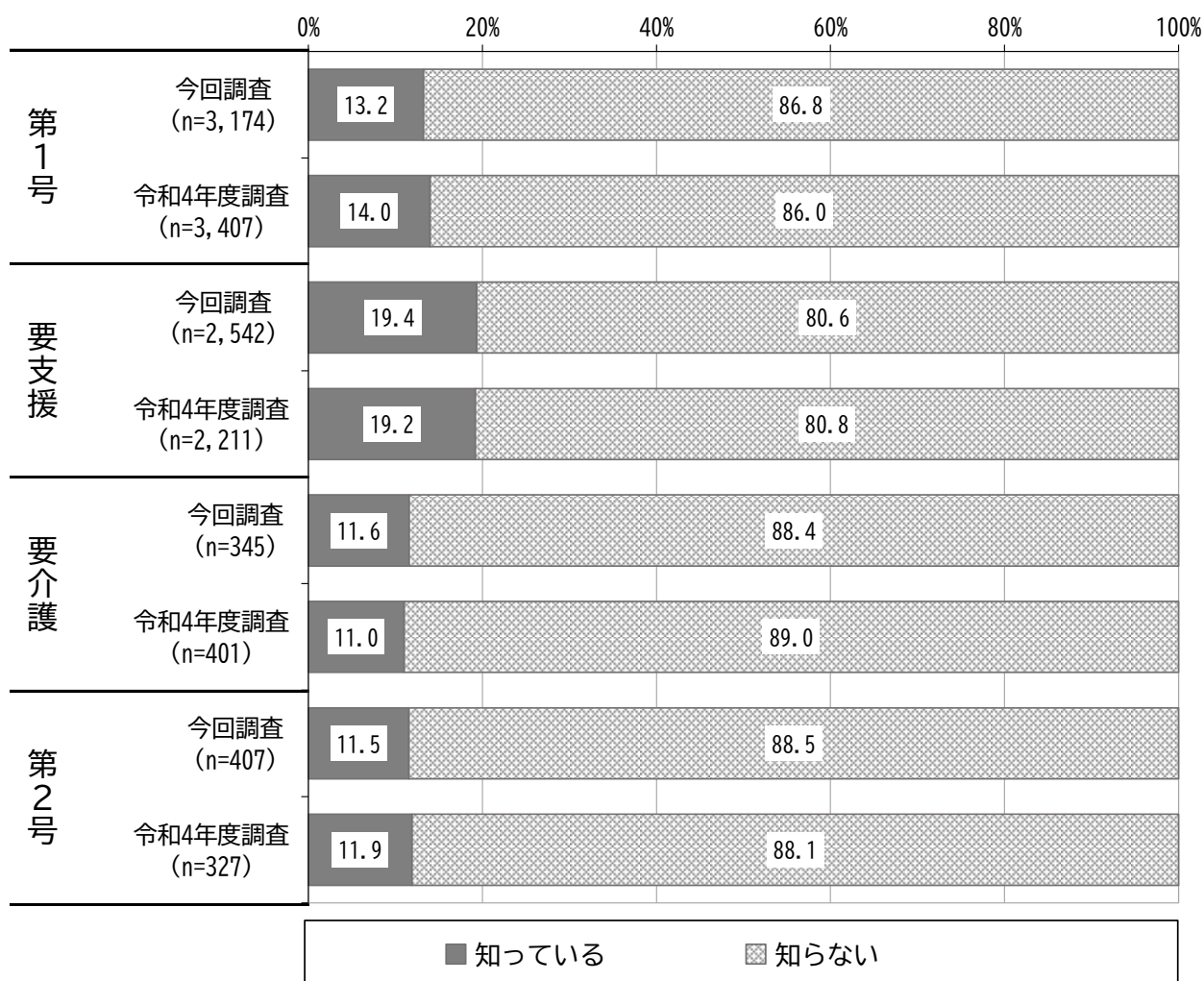
「生活支援コーディネーター」の認知度について、「知っている」では、要支援が17.4%で最も高く、「知らない」では、要介護が82.2%で最も高くなっています。

図表 2-8-5 「生活支援コーディネーター」の認知度



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-8-6 「生活支援コーディネーター」の認知度 前回調査比較（無回答を除いた集計）

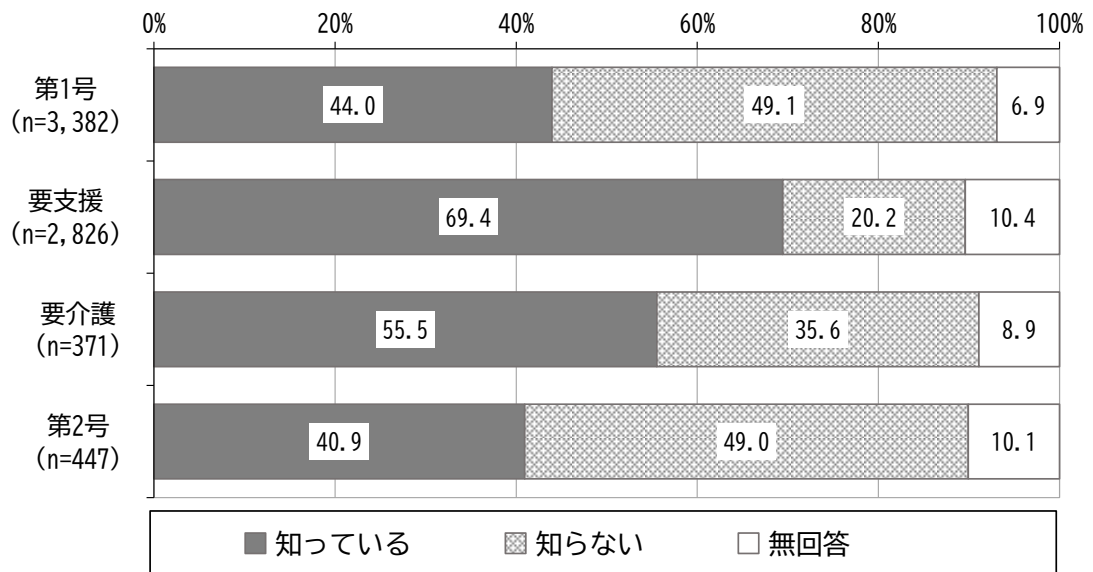


(4) 地域包括支援センターの認知度

問 あなたは、高齢者の相談窓口である地域包括支援センターを知っていますか。（○は1つ）
 【第1号 問56】 【要支援 問58】 【要介護 問42】 【第2号 問51】

地域包括支援センターの認知度について、「知っている」では、要支援が69.4%で最も高く、「知らない」では、第1号が49.1%で最も高くなっています。

図表 2-8-7 地域包括支援センターの認知度



(5) 地域包括支援センターの利用状況

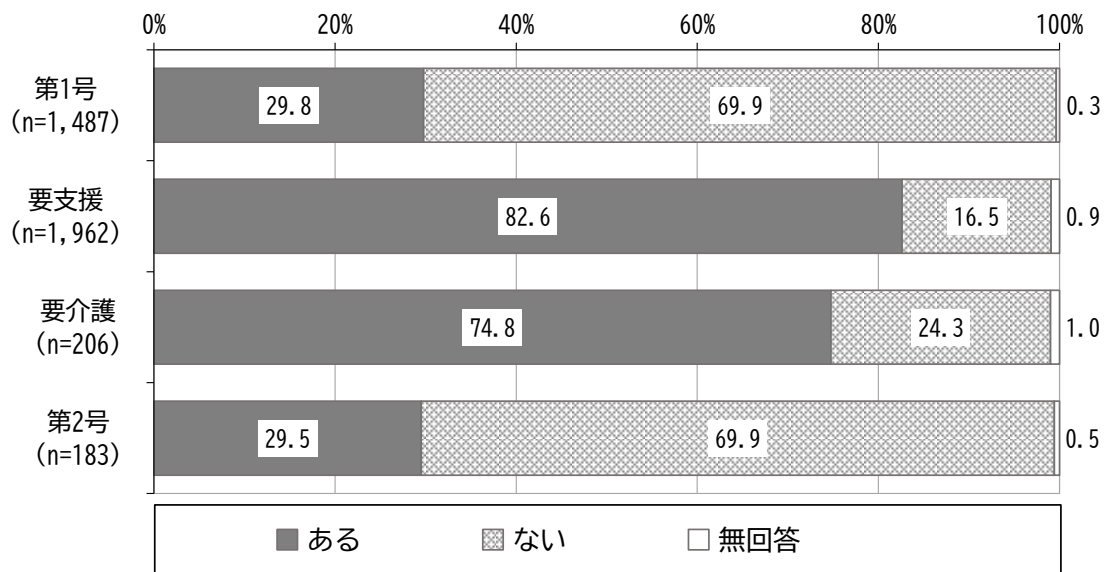
前問で「知っている」を回答した方におたずねします。

問 あなたは、地域包括支援センターを利用したことがありますか。（○は1つ）

【第1号 問 56-1】 【要支援 問 58-1】 【要介護 問 42-1】 【第2号 問 51-1】

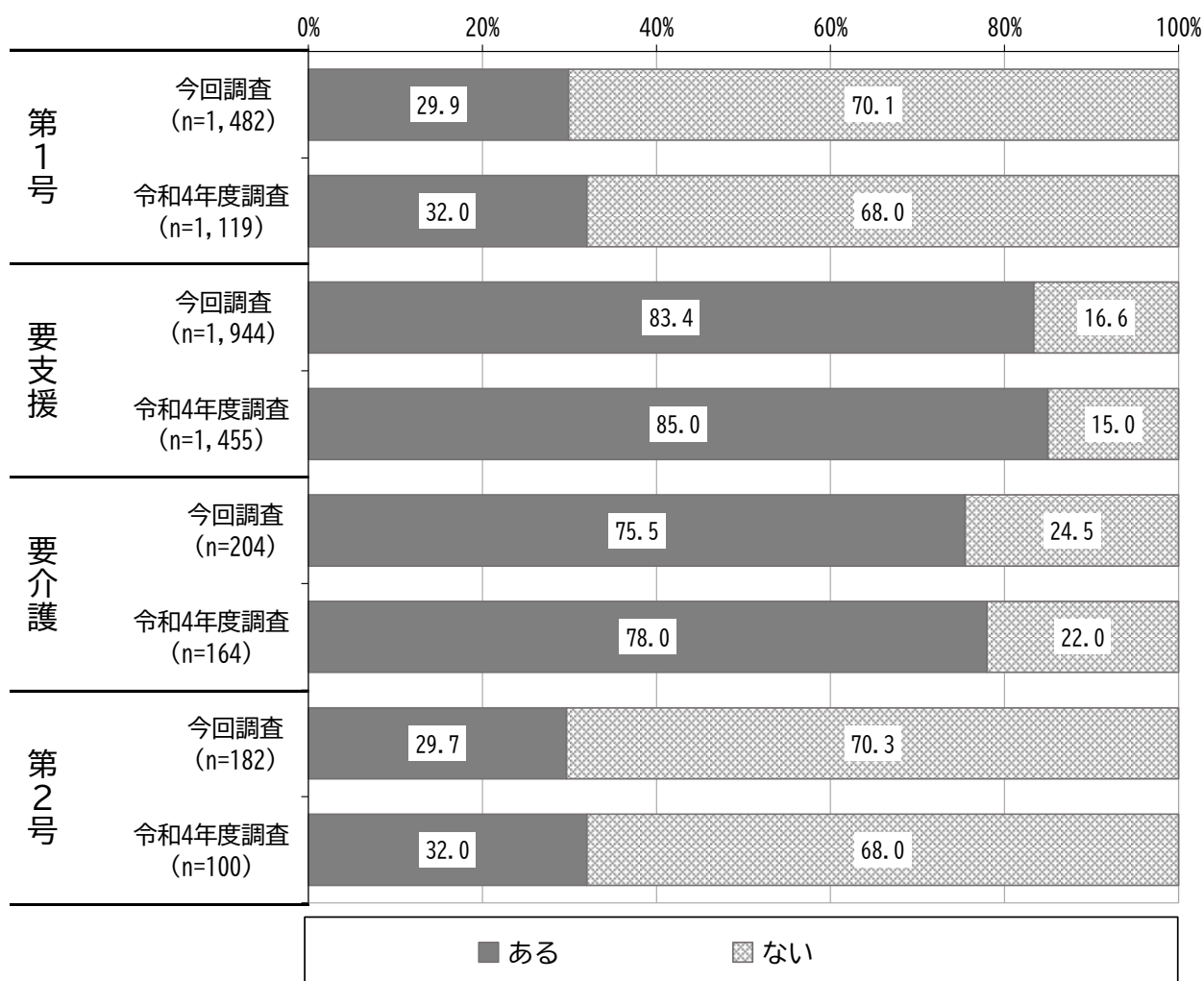
地域包括支援センターの利用状況について、「ある」では、要支援が82.6%で最も高く、「ない」では、第1号、第2号がいずれも69.9%で最も高くなっています。

図表 2-8-8 地域包括支援センターの利用状況



令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、要支援、要介護、第2号いずれの調査も大きな差はみられません。

図表 2-8-9 地域包括支援センターの利用状況 前回調査比較（無回答を除いた集計）



(6) どのようなことで地域包括支援センターを利用したか

前問で「ある」を回答した方におたずねします。

問 あなたは、どのようなことで地域包括支援センターを利用しましたか。（○はいくつでも）

【第1号 問 56-2】 【要支援 問 58-2】 【要介護 問 42-2】 【第2号 問 51-2】

どのようなことで地域包括支援センターを利用したかについては、すべての調査で「介護保険のサービスに関する相談」の割合が最も高くなっています。

図表 2-8-10 どのようなことで地域包括支援センターを利用したか

単位：構成比（％）

	合計（人）	介護保険のサービスに関する相談	介護保険以外のサービスに関する相談、問い合わせ	介護の方法に関する相談	自分や家族の健康についての相談	認知症に関する相談	成年後見制度についての相談	高齢者の虐待に関する相談	社会参加やボランティアに関する相談、問い合わせ	その他	無回答
第1号	443	58.7	19.6	20.8	24.6	13.5	1.1	0.9	3.8	19.0	0.7
要支援	1,621	79.0	23.1	17.3	14.6	6.4	1.0	0.7	2.5	5.9	2.8
要介護	154	82.5	20.8	20.8	9.1	14.3	1.9	0.0	1.3	3.9	1.9
第2号	54	72.2	22.2	18.5	29.6	20.4	0.0	0.0	1.9	7.4	1.9

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和 4（2022）年度調査と比較すると、第 1 号では、「介護保険のサービスに関する相談」が、令和 4（2022）年度調査より減少し、最も減少した項目となっています。

要支援、要介護、第 2 号では、「介護保険以外のサービスに関する相談、問い合わせ」が、令和 4（2022）年度調査より増加し、いずれも最も増加した項目となっています。

図表 2-8-11 どのようなことで地域包括支援センターを利用したか
前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	介護保険のサービスに関する相談	介護保険以外のサービスに関する相談、問い合わせ	介護の方法に関する相談	自分や家族の健康についての相談	認知症に関する相談	成年後見制度についての相談	高齢者の虐待に関する相談	社会参加やボランティアに関する相談、問い合わせ	その他
第 1 号	今回調査	440	59.1	19.8	20.9	24.8	13.6	1.1	0.9	3.9	19.1
	令和4年度調査	356	62.9	15.7	24.4	27.0	11.8	0.6	2.0	7.3	12.1
要支援	今回調査	1,576	81.3	23.7	17.8	15.0	6.6	1.0	0.8	2.5	6.1
	令和4年度調査	1,198	79.5	20.1	18.4	15.1	6.1	0.9	0.9	11.0	6.0
要介護	今回調査	151	84.1	21.2	21.2	9.3	14.6	2.0	0.0	1.3	4.0
	令和4年度調査	127	85.0	17.3	22.8	6.3	18.1	0.0	0.0	6.3	0.8
第 2 号	今回調査	53	73.6	22.6	18.9	30.2	20.8	0.0	0.0	1.9	7.5
	令和4年度調査	32	78.1	6.3	12.5	34.4	18.8	0.0	0.0	3.1	9.4

※網掛け■は最も割合が高いもの

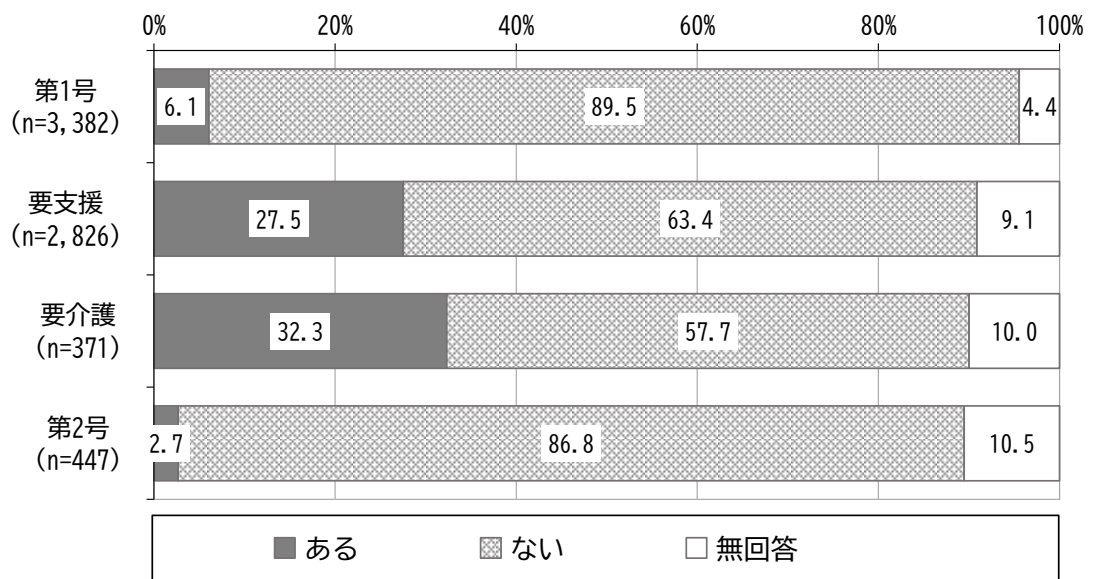
※ 「成年後見制度についての相談」の令和 4（2022）年度調査の選択肢は「財産管理に自信がなくなった時に利用できる制度についての相談」、「社会参加やボランティアに関する相談、問い合わせ」の令和 4（2022）年度調査の選択肢は「健康教室やコミュニティカフェなどに関する相談、問い合わせ」

(7) 地域福祉センター・デイホームの利用状況

問 あなたは地域福祉センターまたはデイホームを利用したことがありますか。(○は1つ)
 【第1号 問 57】 【要支援 問 59】 【要介護 問 43】 【第2号 問 52】

地域福祉センター・デイホームの利用状況について、「ある」では、介護や支援が必要であるほど割合が高くなっており、要介護が32.3%で最も高く、「ない」では、第1号が89.5%で最も高くなっています。

図表 2-8-12 地域福祉センター・デイホームの利用状況



(8) 地域福祉センター・デイホームの利用目的

前問で「ある」を回答した方におたずねします。

問 どのような用途で利用したことがありますか。（〇はいくつでも）

【第1号 問 57-1】 【要支援 問 59-1】 【要介護 問 43-1】 【第2号 問 52-1】

地域福祉センター・デイホームの利用目的について、第1号では「サークル活動等の団体利用」が51.2%で最も高く、要支援では「健康づくりや介護予防教室等の市の事業への参加」が43.2%で最も高く、要介護では「浴室の利用」が50.0%で最も高く、第2号では「福祉団体・地域団体等の会議・イベントへの参加」が41.7%で最も高くなっています。

図表 2-8-13 地域福祉センター・デイホームの利用目的

単位：構成比（％）

	合計（人）	サークル活動等の団体利用	福祉団体・イベント・地域団体等への参加	友人等との交流のための利用	浴室の利用	健康づくりや介護予防教室等の市の事業への参加	その他	無回答
第1号	205	51.2	29.3	4.9	5.4	37.1	7.8	2.4
要支援	778	36.1	13.0	10.5	9.8	43.2	11.1	5.5
要介護	120	15.0	5.0	15.0	50.0	20.8	20.0	3.3
第2号	12	25.0	41.7	0.0	0.0	8.3	25.0	0.0

※網掛け■は最も割合が高いもの

(9) 地域福祉センター・デイホームを利用しない理由

前問で「ない」を回答した方におたずねします。

問 利用しない理由は何ですか。（○はいくつでも）

【第1号 問 57-2】 【要支援 問 59-2】 【要介護 問 43-2】 【第2号 問 52-2】

地域福祉センター・デイホームを利用しない理由については、すべての調査で「利用する必要がある」の割合が最も高くなっています。

図表 2-8-14 地域福祉センター・デイホームを利用しない理由

単位：構成比（％）

	合計（人）	ト参加したい活動やイベント・事業がない	利用する必要がある	どこにあるか分からない	その他	無回答
第1号	3,027	8.0	67.7	28.2	6.0	3.2
要支援	1,791	15.2	41.3	36.0	11.8	6.6
要介護	214	15.4	38.3	37.9	15.0	6.1
第2号	388	5.4	82.7	17.8	5.2	2.3

※網掛け■は最も割合が高いもの

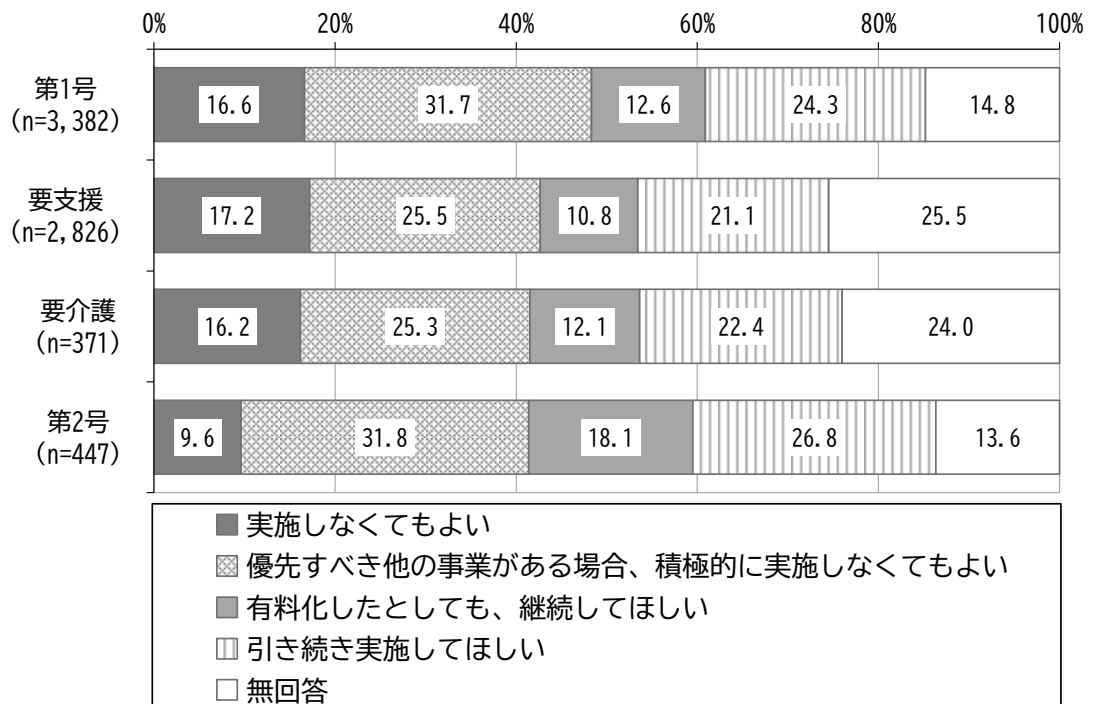
(10) 地域福祉センターの浴室の一般開放についての考え

問 地域福祉センターでは、高齢者の生きがいづくりの一環として浴室を無料で一般開放していますが、設備が老朽化しており、今後更新に多額の費用がかかることなどが懸念されます。浴室の一般開放についてどのようにお考えですか。（○は1つ）

【第1号 問 58】 【要支援 問 60】 【要介護 問 44】 【第2号 問 53】

地域福祉センターの浴室の一般開放についての考えについては、すべての調査で「優先すべき他の事業がある場合、積極的に実施しなくてもよい」の割合が最も高くなっています。

図表 2-8-15 地域福祉センターの浴室の一般開放についての考え



(11) 地域福祉センター・デイホームで充実させた方がよい機能

問 地域福祉センターまたはデイホームについて、充実させた方がよい機能はありますか。
(○はいくつでも)

【第1号 問 59】 【要支援 問 61】 【要介護 問 45】 【第2号 問 54】

地域福祉センター・デイホームで充実させた方がよい機能については、すべての調査で「健康づくりや介護予防教室等の市の事業」の割合が最も高くなっています。

図表 2-8-16 地域福祉センター・デイホームで充実させた方がよい機能

単位：構成比（％）

	合計（人）	サークル活動等の団体利用	福祉団体・イベントの開催等の会	友人等との交流のための個人利用	健康づくりや介護予防教室等の市の事業	その他	無回答
第1号	3,382	18.9	12.2	14.8	49.5	8.9	26.3
要支援	2,826	16.3	8.0	14.4	44.1	7.5	33.8
要介護	371	10.0	7.3	10.0	33.4	11.9	40.4
第2号	447	27.3	28.6	28.9	57.5	8.9	10.5

※網掛け■は最も割合が高いもの

(12) 高齢者保健福祉サービス等の情報をどこから得ているか

問 生活上の気になる事・関心事や高齢者に対する保健福祉サービス、介護保険制度に関する情報をどこから（誰から）得ていますか。（○はいくつでも）

【第1号 問 60】 【要支援 問 62】 【要介護 問 46】 【第2号 問 55】

高齢者保健福祉サービス等の情報をどこから得ているかについては、第1号、要支援では「市政だより」の割合が最も高く、要介護では「居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）」の割合が最も高く、第2号では「インターネット」の割合が最も高くなっています。

図表 2-8-17 高齢者保健福祉サービス等の情報をどこから得ているか

単位：構成比（％）

	合計（人）	市役所の窓口	市政だより	かいごほけんだより	市が発行するパンフレット・チラシ	民生委員や学区福祉委員	居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）	地域包括支援センター	師病院・診療所の医師や看護	家族	仲間・友人・知人やサークル等の
第1号	3,382	9.6	60.6	11.5	21.0	2.6	3.7	4.4	7.3	14.7	16.4
要支援	2,826	11.1	50.2	11.7	17.7	4.3	25.8	27.2	11.9	16.7	16.6
要介護	371	8.6	28.6	8.6	8.6	2.4	48.5	10.2	16.2	32.1	5.9
第2号	447	10.1	41.6	5.6	13.6	0.9	4.7	4.7	6.5	19.0	9.8
	合計（人）	新聞やテレビ	本や雑誌	インターネット	情報が得られない	その他	無回答				
第1号	3,382	26.6	5.8	16.0	3.8	2.1	8.5				
要支援	2,826	16.3	4.0	4.0	3.6	1.5	11.5				
要介護	371	12.7	0.8	6.5	3.0	1.9	10.5				
第2号	447	18.3	4.0	47.9	5.4	5.4	5.4				

※網掛け■は最も割合が高いもの

令和4（2022）年度調査と比較すると、第1号、第2号では、「市が発行するパンフレット・チラシ」が、令和4（2022）年度調査より増加し、いずれも最も増加した項目となっています。

要支援、要介護では、「市政だより」が、令和4（2022）年度調査より増加し、いずれも最も増加した項目となっています。

図表 2-8-18 高齢者保健福祉サービス等の情報をどこから得ているか
前回調査比較（無回答を除いた集計）

単位：構成比（％）

		合計（人）	市役所の窓口	市政だより	かいごほけんだより	市が発行するパンフレット・チラシ	民生委員や学区福祉委員	居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）	地域包括支援センター	師病院・診療所の医師や看護	家族	仲間・知人やサークル等の
第1号	今回調査	3,096	10.5	66.1	12.6	22.9	2.8	4.1	4.8	7.9	16.0	18.0
	令和4年度調査	3,459	10.1	65.1	15.5	15.5	2.9	5.3	5.6	11.1	21.7	21.7
要支援	今回調査	2,500	12.5	56.8	13.2	20.0	4.9	29.1	30.7	13.4	18.9	18.8
	令和4年度調査	2,339	12.7	52.4	14.7	16.8	5.2	31.6	33.9	17.1	23.9	17.7
要介護	今回調査	332	9.6	31.9	9.6	9.6	2.7	54.2	11.4	18.1	35.8	6.6
	令和4年度調査	414	10.5	24.4	9.6	5.7	1.2	57.2	14.6	19.9	44.0	5.5
第2号	今回調査	423	10.6	44.0	5.9	14.4	0.9	5.0	5.0	6.9	20.1	10.4
	令和4年度調査	337	9.2	40.7	4.2	4.2	0.6	4.5	2.7	7.7	21.7	15.1
		合計（人）	新聞やテレビ	本や雑誌	インターネット	情報が得られない	その他					
第1号	今回調査	3,096	29.0	6.4	17.4	4.1	2.3					
	令和4年度調査	3,459	41.4	11.0	16.2	3.0	2.7					
要支援	今回調査	2,500	18.5	4.6	4.5	4.1	1.7					
	令和4年度調査	2,339	28.0	6.2	4.1	1.3	1.6					
要介護	今回調査	332	14.2	0.9	7.2	3.3	2.1					
	令和4年度調査	414	13.2	1.7	3.1	1.7	1.9					
第2号	今回調査	423	19.4	4.3	50.6	5.7	5.7					
	令和4年度調査	337	29.1	6.8	48.1	7.7	6.5					

※網掛け■は最も割合が高いもの